# 臺灣總督の更迭

內田總督は、這回病を以て職を辭し、貴族院議員伊澤多喜男閣下、新たに臺灣總督の命を拜された。內田前總督は、恪勤精勵、克く本島の統治特に臺灣產業の發展を畫策されたが、在任一年にして、早く既に其の職を去られしは、洵に惜むべき次第である。然かも宏才達識の聞えある伊澤閣下の、新たに本島開發に當らるゝに於て、四百萬島民の福利增進は、必ずや期して待つべきであらう。冀くは我が南瀛新領の、益々多幸ならむことを。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

# 時報

## 風水害御救恤

本年八月初めの本島暴風雨に就ては本誌既報を經たが　畏き邊りにては其の狀況聞食され同十二日宮內大臣より總督宛電報にて左の通り傳達された。

去る五日臺北州其の他暴風雨の爲損害の趣被聞食　天皇　皇后兩陛下より御救恤として金三千七百圓下賜せらる。

右に付內田總督は直ちに吉田長官代理以下部局長を公室に召集し高田臺北州知事に恩命の旨を、其他夫れ〲傳達し同時に宮內大臣へ宛て御禮並に執奏方を電請した。

## 八月初本島の暴風雨

八月初旬に於ける本島の暴風雨は北部に於て最も甚しく臺北州下の被害は別項の如くなるが今回暴風雨の進路に就き臺北測候所の報告する所に據れば。

今回の暴風は頗る異常の進路を取り始め「プラタス」島方面より來り三日午後南端恒春を掠め北東に向ひ石垣島の北部に出て普通なれば同進路を其儘北東に進むべきか五日朝進路を西方に屈曲し五日本島の極北部を掠め臺灣海峽に出て福州南部を經て支那大陸に去れり。此暴風か三日南端通過の時恒春に於ける氣壓下降の割合に風雨とも甚しからず擧て數ふる程の損害もなかりしが五日極北部を通過の時は多量の降雨を齎し爲めに溪河汎濫し大水害を起し殊に新店、富田町の如き河畔の村落は殆んど全滅の狀態に陷り又宜蘭地方に於ても同樣水害慘烈を極め鐵道橋梁の損害甚しく領臺以來稀有の洪水とす。

云々尙ほ今回の暴風は氣壓の下降と云ひ風力と云ひ共に甚しからず寧ろ輕微に屬するも暴風中心が極北部を東より西に通過するに際し多量の降雨を來したるものであるといふ。

## 臺灣總督交迭

去月中上京の內田總督は病氣の爲め辭表を提出すること、なり九月一日付依願本官を免ぜられ後任として貴族院議員伊澤多喜男閣下臺灣總督に任ぜられた、詳細次號。

## 臺灣軍司令官の更任

這回陸軍大異動の結果、臺灣軍司令官鈴木莊六閣下は陸軍大將に任じ朝鮮軍司令官に補せられ後任として在朝鮮龍山二十師團長陸軍中將菅野尙一閣下臺灣軍司

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

令官に補せられた、右に付鈴木前軍司令官は別を惜む臺北官民多數見送の裡に八月二十九日出發赴任せられ又た新軍司令官は軍隊並に多數官民の歡迎を受けつゝ八月三十日無事臺北に著任された。

### 基隆沖の珊瑚採集

「臺灣名物何と何」の俗謠に擧げられた物產以外、近頃又た一名物を加へた夫れは如何にも高砂島の名に相應はしい海底の珊瑚であつた、臺灣に珊瑚を產することは古い書物にも記され近年澎湖や基隆で漁父の珊瑚を引き上げた話もあつたが本年の六月初め基隆を距る四十浬の沖合彭佳嶼附近で漁人のかけた鯛の延(はへ)繩(なは)に絡みついて珊瑚の大物の揚つたのが抑もの始まりで爾來試みられた採集も多量に珊瑚林の所在も確實となつて本島漁業家の競つて之に集るは勿論、內地の業者も來航するやうになり隨つて之が取締を必要とする有樣となつた、現に之に從事する採集船は百隻を出で採取既に三十萬圓の價格に達し其の多くは桃色の優等品であると、而して珊瑚生育區域は基隆沖から蘇澳附近に及び尚ほ沿海諸所にも存在すべく推考され世界的不景氣の折から頻りに此の事業の有望を想はしめて居る。

### 九月一日の謹愼と學事通達

九月一日は關東地方大震火災の週年に相當し其慘狀は國民の腦裡に深く印象して忘れ能はざるものあるにより當日一日謹愼の意を表し可成宴會等を催ほし又は之に參加するを遠慮すべき樣府內各部局長申合せの趣賀來長官より八月二十八日各方面へ通牒があつた又た當日各學校は平素の通り授業を行ふべきも特に謹愼の意を表し學校長は國民精神振作に關する詔書を捧讀して其の御趣旨に基き訓話を行ひ尚ほ此機會に於て精神の振作更張に資すべき適當の方法を講ずべき樣內務局學務課より關係各方面へ通達を發した

### 全島產業組合協議會

臺灣に於ける產業組合の發達は既に相當成績を收め居れるも之が普及發展は將來尚ほ大いに其の餘地あるを以て這回臺灣產業組合協會は同會設立の趣旨に鑑み本島產業組合の普及發達に資する爲め八月一二の兩日各州勸業課長、產業組合主任官等を總督府に招集し本島刻下の產業組合諸問題に就て協議會を開き出席者は孰れも熱心に十分討議する所があつた、開會劈頭に於ける吉田會頭代理の挨拶及び協會其他の提出に係る諸問題等總て別項に揭ぐる通りである。

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

# 地方官會議に列して

總務長官 賀來佐賀太郎

新内閣成立第一次の地方官會議は、臨時議會の無事閉會後、八月初旬を以て帝都に開かれ、一道三府四十三縣の長官を召集され、同時に臺灣、朝鮮に於ける地方長官にも參列を許された、自分も内閣の内命に依りて參列した。會議は其の第一日、八月の五日午前九時三十分から永田町の首相官邸に開かれた。劈頭加藤首相より別項施政方針の訓示演説があり、次で濱口藏相の財政に關する訓示演説、幣原外相の外交に關する訓示演説等あり、終つて首相招待の午餐會ありたること新聞所報の如し。第二日の六日は午前八時から大手町なる内務省會議室に於て開會、地方長官の外、太田警視總監、荒木憲兵司令官は議席に就かれた。劈頭若槻内相より別項の訓示演説あり、次で内務當局より指示事項の説明があり、直ちに議事に入りて正午解散、午後六時より一同は内相主催の晩餐會に列席した。斯くて第三日の七日は、午前八時から矢張り内務省の會議室で開會、午前中は諮問事項たる勤儉奬勵に關する件の審議があり、池田社會局長の説明、地方長官の意見

發表等あり、午後よりは、文部、陸軍兩大臣の訓示があり、了つて長岡飛行協會副會長の講演あり、午後四時散會となつた。斯くて新内閣第一次の地方官會議は、熱誠溢る丶各大臣の訓示演説及び指示諮問に關し徹底せる當局の説明ありたる爲め、會同地方長官諸氏は孰れも緊張して熱心審議を爲し、會議は七日無事終了、閉會を告げたのである。

會議中、自分の感じたことは、各大臣の訓示演説、特に總理・大藏・内務・各大臣の訓示の、孰れも其の經綸抱負を實現せんとする熱誠の、切々人を動かすものあるを感受したことである。特に勤儉奬勵に關する諮問に就ては、各方面から徹底せる詳細の説明があり、非常に力のあるものがあつた譯で、此點に就ては國家多事の際、眞に之を實現せしめねばならぬことを痛感した次第である。尚は行政財政に關し、各大臣が徹底した説明を與へられたことは、各地方長官をして將來執務の上に權威ある好指針を得しめ、隨つて今後の地方行政に一大革新を齎らすべきものと期待される。又た文相の訓示として、教育の方針に就て述べられたる中に、教育の擴張とは單に教育機關の擴大を意味するに非らず、教育の内容即ち教育家の選擇、教育思想の匡正、完備したる學校完全なる人格の訓成等を意味するものである、漫に校數を增加するが如きは教育上大に考慮を要するものとし尚師範教育に就ては時弊に對する適切の意見なりと感じた次第である。斯の如く今回の地方官會議は開會僅かに三日に過ぎなかつたが、政府の趣旨を徹底する上に於

て、又た地方長官の將來の執務の上に於て、其の效果は決して尠からぬものであると考へる。而して各大臣の訓示は獨り地方長官のみならず、一般國民の反省に資すべきものと思ふ。當時都下新聞紙に掲載された各大臣の訓示中には、文詞往々誤謬あるを免れなかつたので、自分は會議の席上で交付された印刷物により、其の全文を茲に掲けて、大方の考量に資せんとするのである。

## 加藤總理大臣訓示

（大正十三年六月五日）

諸君不肖賤しきを享けまして曩に大政燮理の任を辱ふし茲に諸君と相見ゆるに至りましたのは誠に光榮とする處であります。唯時局重大、如何にして報效を期し得るか日夕苦心して居る次第であります。

就任後幾もなく特別議會に接し其の機會に於て政府所見の一端を披瀝致して置きましたことは諸君も已に御承知のことゝ信ずるのであります。右の陳述中に述べましたる諸點に付きましては諸君に於て十分政府意のある所を擴充して實效を收むるに努められむことを期するは固よりでありますが、今其の一二に就き更に其の趣旨を敷衍して諸君に告ぐるの必要ありと認めます。

一、官紀振肅のことは就任當初卽ち六月二十四日を以て各官廳に訓令致して置きました

る通、刻下特に其の必要なるを感ずる次第であります、官務を奉ずる者が率先して部内官紀の振肅を實現し進んで一般綱紀の肅正に資することは官吏たる者の努むべき本分であると信ずるのであります。云ふ迄もなく政治の基礎は道義の上に築かれねばならぬ、政治は公正を經とし織り出されねばならぬことは政治其の者の本質であります。諸君は政治の樞要なる位置に居らるゝのであります。宜しく戒愼督勵事に從はるゝことが今日特に必要なるを痛切に感ずる次第であります。若し諸君を初め帝國の津々浦々に至る約十五六萬の官吏若し夫れ附屬員其の他を合すれば約四十萬に垂んとする官僚が協心戮力緊張して肅正のことに當り努めて倦まざるに於ては必ずや其の實績を擧ぐることは庶幾く期待することを得るものと思ふものであります。私は必ずしも官吏萬能の政治を云爲するものでなく亦官憲が民衆を指導するの舊套を說くものでもありません。唯官吏は位置の大小輕重こそあれ國家の機關を組織するものであり國家政治機關の組織に在る者は動もすれば其の行爲は小なりと雖國家の威信に關係を及ぼすことがありまするが故にことさらに意を用ゐて戒愼督勵を要することを特に指示する次第であります、此の意味を以て六月二十四日の訓令も發したる次第でありますが故に一般の諸僚は責任の大小輕重に隨て一般公衆の利益の爲に國家の信託を分任するの位置にあることを意識せしめて以て事に從ふの風を旺盛ならしめたい

と希ふ次第であります。從て之が實績を擧ぐるには苟くも違ふ者あるに於ては假借することなきを期せねばならぬと信ずるのであります。

一、一面に國務の公正及恒久性を保障し一面には政務の進捗を滑かならしむる爲政務官事務官の區分を明かにするは憲政の運用上頗る必要なりと認めまして政府は曩に政務次官設置の豫算案を帝國議會に提出し今や將に其の官制を定めむとする所であります。近時官場の風を見まするのに純然たる事務官の位置にある者が當然守るべき畛域を踰越して時の政府の政略に迎合し又は附隨して時に或は非違を敢てする者が少からぬやに聞くのであります。斯る風を助長したる場合に於ては滔々弊を成し事務官の純潔性を失ひ勢ひ内閣の更迭と共に幾百千の官吏を更迭せしめなければならぬ結果になりはせぬかと虞るゝのであります。斯の如くなるに於ては諸外國に於ても既に苦き經驗を爲したる如く國務の公正及恒久性を害ふこと少からずと認むるので政府は此る近時の情弊に顧みて事務官政務官の區分を明確にし以て憲政の運用に資せむとする次第であります。諸君は制度制定の精神を考へ事務官として至公至正職に盡し至忠至實公に殉するの風を隆ならしめられむことを切望する次第であります。

一、近時國家竝公共團體の財政が著しく膨脹を來し頗る放漫に流れ居ることは殊更に絮説するの要はありません。今日迄多少行政財政の整理が行はれましたけれとも歳計は

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

依然として尨大なる額に上つて居るのであります。固より先づ屈するは他日大に伸びむとする所以であることは申す迄もありませぬが、今日は一般に極力整理緊縮を計らねばならぬ時機に在りと信ずるのであります。政府は鋭意之れが整理に全力を傾倒する考へであります。諸君に於ても亦政府意の存する所を體せられ地方公共團體の行政及財政の整理緊縮に對して凡ゆる努力を傾注せられむことを切に望むものであります。此の點は更に內務大臣より詳細に亙つて述べらるゝ所でありませうが最も重要なる問題として特に諸君の留意を要求する次第であります。元來歳計なるものは概して彼此流用を許さない小なる費目の集合であるが故に歳計を整理緊縮せむとせば小なる費目の節約に意を用ゐねばならぬことは言を俟ちませぬ。所謂大を捨てず細を擇はず之が整理を計る外はないと信ずるのであります。諸君に於ては細心の注意と考究を重ねられ多少の不便を忍び斷乎たる措置に出て政府の趣旨を貫徹せられむことを望むのであります。

一、近時一般に國民精神の弛緩より延いて浪費贅澤の風を馴致したるの傾向が著しきことを認めます。財界の不況に繼くに昨年の災禍を以てし産業の萎微貿易の逆調甚しきを加ふるに際し誠に憂慮に堪へないものがあります。此の秋に際し先づ以て國民一般が大に其の精神を作興し用を節し費を省き以て此の國家的難局に對抗することが刻

下殊に緊要なりと信ずるのであります。政府は此の趣旨を以て行政財政の釐革整理を斷行し同時に奢侈を抑制し勤儉力行の必要なるを認めて諸般の施設を爲さむと考へて居るのであります。贅澤品の輸入稅に關する法律の制定の如きも此の趣旨から出た一つであります。本法律の趣旨は一面には之に依て輸入の減退を計り貿易の逆勢を緩和する一助たらしむるにあることは云ふ迄もないことでありまするが其の本旨とする處は實に各般の施設と相俟て國家の窮境に對する國民の自覺を促し奢侈安逸の陋習を打破し勤儉力行の美風を發揚せしめむとするものであります。法律の趣旨を徹底するには素より國民各個の自覺を促すことが頗る必要でありまするが故に諸君は苟も形體に促はるゝ事なく此の制定の精神を斟酌し國民精神の緊張を計られ以て時局を匡救するの目的を達するに努力せられむことを切望する次第であります。

之を要するに今日は國民が國際競爭場裡に立て或は落伍者たるか將た制勝者たるかの決せらるゝ重要なる決勝點に在るかと察します。依て大に諸政を更新し以て列國對峙の内に國家の實力を發揚するの機會を失ふてはならぬと深く信ずるのであります。而して廣く一般をして造次顛沛にも此の機運を忘るゝなからしむる樣徹底することは正に諸君の重大なる責務であると認めます。終りに今期議會に通過しましたる豫算及法律等は夫々之が實行に於て十分なる效果を擧げらるゝ樣特に努められむことを望む次第であります。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

# 濱口大藏大臣訓示演說

（大正十三年八月五日）

不肖今回財務の局に當ること、なり茲に各位と相會して我國の財政經濟に關し所見を述ぶるの機會を得たるは不肖の光榮とする所なり。

我國は財政經濟上今や非常なる難局に際會せり先づ財界は戰後反動の時代に入りて以來既に四箇年有餘を閱したるに拘らず今尙十分整理安定を見るに至らず產業は萎微し貿易は振はず加之昨秋の大震災は我國經濟の全般に深甚なる打擊を與へ內に在りては政府竝關係地方團體の財政の負擔頓に重きを致せるのみならず民間復興事業の遂行に伴ふ經濟界の負擔亦容易ならざるものあり外に在りては外國貿易の逆調益甚しきを加へ昨年の入超額は朝鮮臺灣の分を合せ六億二千二百餘萬圓てふ未曾有の巨額に上り本年上半期に於ては七億一千二百餘萬圓の入超を告げ大正八年以降の入超累計は實に二十七億七千百餘萬圓の多きに達せり之と同時に貿易外の收支勘定は海運界の不況其他の影響を受け戰時に於けるが如き巨額の受取超過を見ず到底右の如き貿易の入超を相殺すること能はざりしが爲め我國の正貨は最高記錄たる大正十年一月の二十一億九千餘萬圓より次第に減少し今春英米市場に於て外債の發行ありたるにも拘らず本年七月末には十六億三千五百餘萬圓となり而かも爲替相場は震災以來暴落を重ね近時稍小

康を得たりと雖尙對米相場は平價に比し二割に近き低落を示せり固より斯の如きは震災直後の一時的現象にして永續すべきものにあらざるべしと雖內外の狀勢に照すに我國々際貸借の前途決して樂觀を許さゞるものあり。

飜て財政の現狀を觀るに戰時好況時代に膨脹を重ねたる歲計は財界不況の時代に入るも容易に緊縮を見ず國民の與望たる行政財政の整理は未だ十分其實を擧ぐるに至らずして民間經濟の消長と著しく其調和を失するに至れり卽ち大正十三年度實行豫算を以て之を戰前大正二年度の歲計に比するに其の歲出は五億七千三百餘萬圓より十六億一千五百餘萬圓となり二倍八割强に增加し之を內地人口一人當りに就て觀るに十圓三十九錢より二十七圓六十一錢に增加せり尤も右十三年度實行豫算中には復興及復舊に關する經費二億五千五百餘萬圓を包含するを以て假りに之を控除するも尙十三億五千九百餘萬圓に上り戰前の二倍四割弱に當れり。

又國債の總額は大正二年度末に於て內國債十億五千四百餘萬圓外國債十五億二千九百餘萬圓計二十五億八千四百餘萬圓なりしもの本年六月末には內國債三十一億六千六百餘萬圓外國債十五億千四百餘萬圓計四十六億八千餘萬圓となり卽ち八割强の增加にして人口一人當りは四十六圓八十七錢より八十圓二錢に增加せり斯くて公債の發行額は往々市場の消化能力の限度を超え既發公債の市價は其の影響を被りて次第に低落し

五分利公債の大正二年七月の平均相場八十九圓五十三錢なりしもの本年七月の平均相場は八十三圓となりたり英米兩國の如きも戰時に於ては極めて巨額の公債を發行し英國に於ては一九一九年十二月には八十億磅米國に於ては一九一九年八月末には二百六十五億九千餘萬弗に達せしが爾來何れも著々其の整理の歩を進め英國は本年三月末迄に三億二千萬磅米國は本年六月末迄に五十三億四千餘萬弗を減少するの好成績を示すに至れり然るに我國の國債增加は却て戰後に於て之を見たるものにして之が爲財界の整理を妨げ經濟の振興を阻害したる所尠小にあらず此の秋に當り更に復興復舊に關する一大負擔の附加せらるゝあり我財政の前途極めて多事多難なりと謂はざる可らず。

更に轉じて近時に於ける國民の風潮を察するに戰時經濟界の好況時代に浸潤したる民心の弛緩奢侈安逸の陋習は財界不況の今日に至るも容易に改むること能はず今に及びて此の難境を自覺し朝野協力一致して之が打開を策するに非ずんば我國の前途極めて憂慮に堪へざるものあり。

斯の如き現下の難局を展開し進て國運の伸暢を圖るの途固より一にして足らずと雖其最も根本的にして各般施設の基調たるべきものは實に消費に對する政府及國民の一大節制を斷行するに在りと信ずるものなり茲に於て政府は行政財政の整理緊縮を以て其の一大政綱と爲し曩に特別議會に於て之を宣明する所ありたり即ち政府は今後此の

大方針に則り中央及地方の行政財政を整理し先づ以て財政の基礎を鞏固にすると共に消費節約能率增進の範を國民に示し併せて出來得る限り經濟に對する財政の壓迫を除去せんことを期す特別議會に提出したる大正十三年度追加豫算は組閣後日尚淺かりしが爲暫く大體前內閣編成のものを踏襲したりと雖政府は本年度豫算の實行に當りても相當緊縮の實を擧ぐる方針にして目下鋭意審議を進めつゝあり更に明年度豫算の編成に就ては緊急止むを得ざるものゝ外新規要求を認めざるは勿論既定繼續費に就ても打切、中止又は繰延を行ひ其他諸般の事項に亙り極力整理緊縮の目的を貫徹する決心を有す殊に公債政策に關しては細心の注意を拂ひ公債の募集は成るべく之を差控へ就中一般市場に於ける公募は出來得る限り之を減少し以て財界の整理產業の發展に資する方針にして既に本年度に於ても新規募債額二億九千四百餘萬圓は外債募集金の充當、預金部の引受、郵便局賣出等の方法に依りて之を調達し新規の公募は一切之を行はざることとせり。

然れども財政の整理緊縮は獨り國家の歲計に就て之を行ふを以て足れりとせず之を各地方團體の財政に及ぼすに非ずんば政府所期の目的は到底之を達するに由なし地方團體の歲計は近年に於ける膨脹の程度中央財政に於けるよりも甚しきものあり即ち地方歲出の總額は大正二年度の三億二千七百餘萬圓より大正十二年度の十一億五千四百

餘萬圓となり其の增加實に三倍半强に當れり從て地方稅の增加極めて顯著にして大正二年度の一億八千百餘萬圓より大正十二年度には五億七千六百餘萬圓となり約三倍二割に增加し人口一人當りに於ても三圓二十八錢より九圓八十四錢に增加せり之れと共に地方債は大正二年度末の三億一千六百餘萬圓より大正十三年五月末日の八億四千四百餘萬圓となり二倍六割强に增加し人口一人當りも亦五圓七十三錢より十四圓四十三錢となれり卽ち地方財政を整理緊縮するの必要は敢て中央財政に讓らざるを認む固より時勢の進運に應じ必要なる施設を計畫することは當局者當然の職責なりと雖之が實行の程度は現下財政の狀況と地方民の負擔能力とに鑑み嚴に制限を加へざる可らず就中地方債を財源とする事業は緊急已むを得ざるものゝ外之を起さゞるの方針を採り殊に普通土木事業又は公企業の如きは當分の間新に之を計畫せざるは勿論既に著手中の事業と雖此際成るべく之を繰延へ又は中止するの英斷に出でられんことを望む之れ獨り地方財政の見地に於て緊要の措置たるのみならず既に述べたる政府の公債政策を徹底せしむる爲にも極めて必要とする所なり。

各位は右の趣旨を體し大正十四年度の豫算編成に就ては固より大正十三年度豫算の實行に當りても一大決心を以て府縣以下各團體の財政緊縮の實を擧ぐるに努力せられんことを望む。

中央及地方の財政を整理緊縮せんとする政府の方針は大體以上述ぶる所に依り諒承せられたることゝ信ず此の政府の方針と相呼應し國民も亦其の精神を緊張し好況時代の遺習たる輕佻奢侈の氣分を一掃し克己節約勤儉貯蓄の美風を涵養することは實に刻下の急務なりとす抑々勤儉貯蓄は各人の生活の安定を圖る上に於て極めて必要なるのみならず一般物價問題の解決も此點より出發するに非ずんば十分に其の目的を達すること能はず又貯蓄の結果たる資本の增加は軈て金利の低下産業の振興輸出の增進等刻下諸般の難問題を解決するの關鍵なりとす政府が曩に特別議會に提出したる復興貯蓄債券法案竝贅澤品等の輸入税に關する法律案の如き貯蓄奬勵に關する政策の一端を示したるものに外ならず復興貯蓄債券は五圓又は十圓の小額債券にして割引又は利子据置の方法に依り日本勸業銀行をして發行せしむるものにして償還期限を二十箇年以內とし償還の場合には勸業債券の例に倣ひ割增金を附與することを得ることゝし其他各種免税の特典を與ふることゝせり而して來る九月を第一回とし大體一箇年に四回宛發行し五箇年間に二億を募集する計畫なり本債券は一面には之に依て目下の急務たる震災地の經濟的復興竝地方産業振興の資金を獲ることを目的としたるものなりと雖之と同時に廣く國民の貯蓄を奬勵し殊に帝都復興事業及震災復舊事業の進行に伴ひ民間に撒布せらるべき巨額の資金を吸收して之が資金化を圖るを以て主眼としたるものなり從

て本債劵の募集金は一先づ預金部に預入るゝも預金部は右の趣旨に基き大體其の半額は震災地の復興資金に他の半額は廣く地方産業振興上必要なる目的に之を融通する方針なり又贅澤品等の輸入税に關する法律は各種の輸入贅澤品等に對し當分の內從價十割の輸入税を課することを內容としたるものにして本法の制定は一面には輸入を阻止し貿易逆調緩和の一助たらしむるの趣旨を包含したるものなりと雖其主眼とする所は財界の難境に對する國民の覺醒を促し奢侈の陋習を打破し節約の美風を喚起せんとする一の警鐘に外ならざるなり政府は固より此等一二の立法を以て足れりとするものにあらず幾多の剩餘の施設と相俟て始めて其の效果を奏すべきものたるや明なるが故に政府は今後中央地方を通じ統制ある組織の下に民風作興貯蓄奨勵の爲有效適切なる手段を講せんとす然れども政府百般の施設も要するに國民の協力を得ずんば其の目的を遂し難し故に各位に於ては政府の意の存する所を國民一般に普及徹底せしめらるゝは勿論自ら進んで部下の職員と共に實踐躬行以て政府所期の目的の達成に努力せられんことを切望して止まざるなり。

最後に一言したきは金融機關に關することなり銀行の合同は歴代の內閣に於て各位の助力を得て之が勸奬に力めたる結果漸次其の效果顯はれ大正二年末の各種銀行總數は二千百五十七行なりしが爾來二百七十九行を減じ大正十二年末には千八百七十八行

となりたり然れども此の千八百七十八の行數は尙多きに過ぐること勿論にして而かも其の內資本金百萬圓以上のもの僅に五百七十三行に止まり大部分は極めて小資本を擁するに過ぎず此の如きは我金融界の缺陷にして時勢の要求に應ずる所以にあらず合同の奬勵に關しては今後各位一段の努力を望むものなり。

次に本邦に於ける信託業の發達は近來の事に屬し既に免許を與へたる會社は二十四に過ぎざるも此の業務は銀行業務と相竝て一般經濟界に於て重要なる使命を有するものなれば各位に於ても斯業の健全なる發達を見るやう配意あらんことを望む。

又近來相互利殖組合貯金組合勸業社金融社等の名稱を用ひ種々なる脫法的手段を講じて庶民階級より零細なる資金を吸收し之を濫費横領する等社會に害毒を流す者少しとせず之が取締に付ては各位に於ても充分留意せらるゝ所と信ずるも斯の如き徒をして跳梁せしむる結果は一般の貯蓄心を阻害すると共に正當營業者の利益を侵害するに至るべく之が取締の必要益々切なるを感ずる次第なり各位は此の意を體し機宜の措置を講じ以て取締の周到を期せられんことを望む。

終に臨み各位は今日の時局に際し責任の重大なるを自覺せられ政府の方針の徹底に努力あらんことを望む。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

# 若槻內務大臣訓示要旨　（大正十三年八月五日）

時恰も酷暑の際なるに拘はらず玆に地方長官各位の會同を煩はしたるは親しく現內閣の政綱政策を宣明して各位の諒解と協力とを求め以て之が徹底を期せむとするに在り。

時勢の要求と國論の歸趨とは政府の施設を促すもの尠からすと雖現內閣が最も重きを置く所は(一)綱紀を肅正し官吏をして忠實に服務せしむると共に積弊を芟除して政治の公平中正を期すること(二)普通選擧を斷行すると共に選擧を公正にし民意を暢達せしめ立憲の本義を確立すること(三)行政財政を整理し執務を簡捷にして民衆の利便を圖り政費を節約して財界の改善を期すること是なり。此の三大政綱は現內閣の自ら認めて其の使命とする所なるを以て各位亦之を諒とし之が實績を擧ぐるに協力せられむことを切望して已ます。

綱紀の肅正は庶政の根本なり。本立たざれば末擧からず、官紀にして嚴正に維持せらるるにあらざれば如何なる施設も其の實績を期待すべからず。然るに數年來我政界に於て綱紀の頽敗を憂ひ之が肅正を要望するの聲絕えざるは國家の爲誠に痛歎に堪へざる所なり。抑官吏は公職を行ふ者なり、自ら公衆の範となり其の畏敬を受くべきの地位に在り。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

然るに其の素行修まらず他の侮蔑を招くが如きことあらむか爭でか公務の實績を擧ぐることを得むや。若し夫れ官吏が其の職務を執行するに當り刑辟に觸るゝが如き行爲を敢てする者あるに至ては言語道斷なり。余は各位が部下の諸僚を策勵して忠實に職務に服せしめらるゝと共に其の私行に於ても嚴に戒愼を加へ官吏たるの體面を維持せしめられむことを望む。又特に各位の留意を乞はむとする所は、各位が黨派を憚らず情實を顧みず一意專念正義を履み公道に由り公平中正の態度を以て地方の行政に從はるゝこと是れなり。立憲治下に於て政黨の發生するは自然の勢なり苟も政黨にして存する以上は其の相競ふて勢力の擴張に勉むるは當然の事に屬す、但た其の努力は常に適正の範圍を逸脫すべからず、政黨にして官憲の助力を得由て以て勢力を擴張せむとするが如きは嚴に之を排除せざるべからず、官憲にして職權を濫用し甘じて政黨の走狗となるが如きは官紀紊亂の最も甚しきものなり、政黨の勢力擴張は政黨をして之を爲さしむべく官憲は其の圏外に超然たらざるべからず、然るに近年地方に於ける施設經營の跡を見るに土木、敎育、產業等地方利害の伴へる問題を捉へて黨勢擴張の具に供し政府與黨側に屬する者の希望を容れて反對黨側に屬する地方の不利を敢てする等不正偏頗の事例尠からず、其の甚だしきに至りては適法に選擧せられたる町村長を反對黨に屬するの故を以て數年に亙り認可を與へざりしの事例ありと聞く、此の如きは公器を私して地方を賊するもの

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

と謂ふべく、余は力を極めて此の如き官憲の非違を排斥せむとす。現内閣は其の閣僚の多くは政黨員なりと雖其の與黨の勢力擴張に就き決して各位の助力を求むるものにあらず之と同時に若し各位にして孰れの黨派たるを問はず其の勢力擴張に關係する如きあらば斷じて之を容認する能はず。余か此の言を爲す所以のものは各位の不偏不黨を疑ふが故にあらず唯余の決心の在る所を深く各位の腦裡に印し地方官憲をして克く此の趣旨を體せしむることを期するに外ならず、各位は自ら公平中正を旨とし其の所信に忠ならむことに勉むるのみならず又嚴に所部の吏僚を戒飭して苟くも非違に陷ることなからしむるを期せらるべく、其の官紀を紊る者に對しては假借なく相當の處置を講じ以て時弊の匡救に勉められむことを望む。

時代の進運と憲政の本義とに照し衆議院議員の選擧權に關する納稅制限の無條件撤廢は速に之を實行すること最も緊切なりと認むるのみならず選擧取締其の他に亙りて適當の改正を加ふるの必要ありと信ずるを以て、政府に於ては目下衆議院議員選擧法の改正に關し取急ぎ調査を進めつゝあり、必ず成案を得樞密院の議を經て之を次期帝國議會に提出せむことを期す。政府が衆議院議員選擧法を改正せむとする所以のもの蓋し普通選擧を斷行すると共に眞に選擧人の自由意思に基きたる選擧を行はしめ之に依りて益ゝ民意を暢達せしめむとするに在り抑ゝ民意の暢達は選擧の大精神とする所なり、其

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

の實擧がりて始めて憲政の美を濟すべし。されば選擧の自由と公正とを確保することは憲政發達の根本要義にして此の事たる單り衆議院議員の選擧のみならず府縣會又は市町村會議員の選擧に於ても亦然り。故に此の際余は今後行はるべき總ての選擧に於て各位の留意を請はむとする廉數點を擧げて此の趣旨を擴充し各位が一に公正の態度を持して選擧の廓淸に寄與する所あらむことを望まむとす。近年選擧の行はるゝ毎に必ず選擧干涉の聲を聞くは余の甚だ遺憾とする所なり。選擧干涉の非難は時に失敗者の誤解に出づるものなきに非ずと雖火無き處に煙の颺がるべき理なきと同じく選擧干涉の非難を以て單に落選者の猜疑に因るものと爲すは必ずしも當らず、以下掲くるが如き干涉の事例が選擧に際し往々發生したるは爭はれざるの事實なり。卽ち警察官其の他の官吏か有權者に對し何人に投票するやを尋ね意思の薄弱なる選擧人に對して暗に政府與黨の候補者に投票するの決意を促すこと其の一なり、警察官が有權者に對し反對黨の候補者に投票せば買收の嫌疑を受くるの虞あることを說き之が意思を鈍らしむること其の二なり、政府黨側の違犯事件は之を寬假し反對黨側のものに對して爬羅剔抉を事とすること其の三なり、政府與黨側の違犯事件は相當の證據を擧げて申立つるも官憲之を受附けざること其の四なり、有權者の弱點を捉へ之を檢擧すべきことを以て脅迫すること其の五なり、選擧前最も大切なる時期に於て反對黨側の候補者又は運動員を警察署に呼出し長時間之を留置して爲に奔走の機會を失はしむること其の六なり、投票立會人又は選擧

立會人には政府與黨側の者のみを選定し又は政府與黨側の者を多數に選定し反對黨側の不利を圖ること其の七なり、擧げ來れば之を算ふるに遑なし。既に此の如き事實ありとせば世人が選擧干涉なりとして非難するも亦當然なりと謂はざるを得ず。余は各位の留意に依り今後此の如き弊害の根絕を期すると共に選擧に際して候補者得票豫想報告を徵するが如きは以上の弊害を助長するの虞ありと信ずるが故に今後絕對に之を廢せむと欲す各位及各位の部下も亦此の意を體して謬りなきを期せらるべし。

戰時に於ける經濟界の好況が戰後の反動に依りて急轉廻を爲すと共に政府の財政も民間の事業も今や行詰の狀態に在るは今更多言を要せず、而も暴騰したる物價は容易に抑制し得られざるを以て輸入は滔々泱河の勢を以て流入の狀況を繼續するに拘はらず輸出は遲々として增進の見るべきものなく貿易は爲に逆潮を呈して大正八年以來年々巨額の輸入超過を來し本年の如きは僅々半年にして既に六億六千萬圓以上の輸入超過を見るに至れり。今戰時中に於ける輸出超過と戰後に於ける輸入超過との狀況を計數に照せば左の如し。

| | | |
|---|---|---|
| 大正四年 | 輸出超過 | 円 一七五、八五七、〇九九 |
| 大正五年 | 同 | 三七一、〇四〇、二〇八 |
| 大正六年 | 同 | 五六七、一九三、九四一 |
| 大正七年 | 同 | 二九三、九九六、八三五 |
| 計輸出超過 | | 一、四〇八、〇四八、〇四三 |
| 大正八年 | 輸入超過 | 七四、五八七、二八三 |
| 大正九年 | 同 | 三八七、七八〇、一七〇 |

| | | |
|---|---|---|
| 大正十年 | 同 | 円 三八一、三一七、一一七 |
| 大正十一年 | 同 | 二九二、八九六、四一四 |
| 大正十二年 | 同 | 五三四、四七九、六五〇 |
| 大正十三年六月迄 | 同 | 六八四、三〇四、〇〇〇 |
| 計輸入超過 | | 二、二七五、三二四、八一四 |
| 差引輸入超過 | | 八六七、二七六、七七一 |

此の如く我邦は戰時中に於て幸に貿易の順潮なるを得たりしも戰後に至りて急に逆潮に一轉したるを以て一時二十二億に近きたる正貨は今や減じて十六億餘圓となり、若し貿易狀態にして依然改善せらるゝ所なくむば今後正貨現在高の益々減少すべきは何人も之を看取するに難からず。正貨の減少は金輸出の禁止と相俟て我邦の對米爲替を下落せしめ、五十弗を以て略相匹敵すべきものと認められたる我百圓の最近四十一弗前後に低下したることは誠に憂ふべき現象なりと謂はざるべからず。經濟界の現象は幾多錯雜したる原因の綜合に依て生ずるものなるを以て一二の事由を捉へ直に其の原因なりと即斷すること能はずと雖其の主要の原因を抽出し來れば我が對外爲替の下落は正貨の減少に基くものにして、正貨の減少は貿易の逆潮より來り、貿易の逆潮は物價の騰貴に由り、物價の騰貴は通貨の膨脹と消費の過大とを以て其の主因と認めざるを得ず。而も此の膨脹したる通貨を吸收して其の收縮を圖ることは洵に容易の業にあらざるのみならず強て之を行はむ乎事業界に大打擊を與へ整理を見ずして却て破壞を見るに至るべし、是れ角を矯めむとして牛を殺すものなり。故に今日物價抑制の穩當なる方法としては政府地方公共團體及個人共に力を協せて政費の節約に努力し之に依て現下の大勢を轉廻するの策に出づるの外なし。今次政府の行はむとする行政財政の整理は固より一面に於て能率の增進を期するものなりと雖主として之に依りて財政の基礎を鞏固にし、財界の

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

改善を圖らむとするに在るを以て整理の結果政費の緊縮を見るにあらざれば所期の目的は之を遂することを能はず。されば各位の擔任せらるゝ國の事務に就ても經費に大削減を加へらるゝは實に已むを得ざる所なり乃ち大正十三年度の經費に就ては不日何分の示達を爲すべく又大正十四年度の豫算に就ては目下當局に於て鋭意之れが調査を爲しつゝあり其の本年度豫算に比し相當の減額あるべきは豫め各位の了知を乞はむと欲す。

政府の財政が整理を要するの狀態に在ることは以上述ぶる所の如し而も此の理由は直に移して以て地方財政整理緊縮の理由と爲すことを得べし。地方財政の整理緊縮は現下の國情殊に國民負擔の著しく激增せる實蹟に察して最も其の必要を感ずる所なり。試に大正十二年度の地方歲出十一億五千四百餘萬圓を以て經濟界の好況を呈したりし大正八年度の六億六千二百餘萬圓に比すれば寧ろ增加の急激なるに驚かざるを得ず。其の地方稅負擔の一戶當稅額大正八年度に於て三十六圓なりしもの大正十二年度に於て五十一圓に增加せるが如き蓋し地方歲出の激增に伴ふ必然の結果なりと雖今に於て大いに負擔の輕減を圖り以て其の源泉を養ふにあらざれば其の極或は國民經濟を壓迫し延きて地方竝に國家財政の基礎を危殆ならしむるの虞なしとせず。顧ふに地方財政の膨脹今日の如く甚しきを致せるもの畢竟時運の進展に伴ふて地方開發上事業の擴張又は新規の施設を要するもの多きに因れること固より論を待たずと雖、時に當局者の事業計畫に

急なるの餘り民力との關係如何を考慮するに於て注意を缺けるものなきにあらざるのみならず地方財政に對しては世間の注視を惹くこと國庫財政の如くに爾かく深甚ならず、隨て經理經營兩つながら放漫に流れ易く事業の企畫に對しては地方一般に好感を以て之を迎ふるの風あるも之が緊縮に對しては概して之を喜ばざるの傾向あり、更に甚だしきは事業の計畫動もすれば黨派權勢の爲に左右せられて時に不急の施設を見る等彼此相倚りて地方の財力に不相應なる膨脹を來たさしめたるもの亦少しと爲さず。各位は地方財政に對し從來屢々之が整理緊縮に勉むる所ありしと雖、今日の世局に處し中央地方相呼應して更に一段の整理緊縮を爲すにあらざれば財政の鞏固經濟の振興は固より之を期し得ざるべきを以て斷々乎として玆に積年の因襲を擺脫し、一切の情實を超越して鋭意其の實績を擧ぐるに勉めらるべく、政府に於ても地方の負擔を增加するが如きの施設は勉めて之を避けむことを期す。尙之が具體の方針に關しては近く更に訓令すべきに付之に依遵して其の實行を期すると共に管下市町村等の財政に就ても亦齊しく此の方針の下に指導監督其の宜しきを制せられむことを望む。物價騰貴の原因中消費の過大に基くものは國費地方費の膨大優に其の主要なる部分を占むべしと雖國民の奢侈浪費の與て力あること亦極めて顯著なるものあり。故に消費の節約に依り財界の改善を圖るには國民一般の奢侈浪費を戒しめ之をして勤儉力行の美德を守らしむるを要す。然るに

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

彼の大震火災の後國民精神の一時緊張を見たりしものも災後五年を出でずして浮華輕佻の風既に著しく、懶惰驕奢の俗重ねて起り、我國俗の誇とする質實剛健の精神は頓に弛緩したるを憂へしむるは痛歎に堪へざる所なり。今や我邦は大戰後に於ける思想並經濟の變遷に際會し國民の覺醒と努力とを要するの秋なり。殊に大震災の打撃に依る國力の衰退は國民の大なる自覺と奮起とに由るにあらざれば之を回復すること至難なり。是を以て政府は質實健全なる思想の涵養に留意し勤儉力行を奬むると共に大いに國民の貯蓄心を喚起せむとす。奢侈品に對する輸入税重課の如き全く此の趣旨に出づるものなり。政府は更に勤儉奬勵の方法を定め中央地方相呼應して擧世の民心を警醒せしむる所あらむとす。此の事に就ては追て具體の方案を立て各位の協力を求むべきを以て各位は余の微衷を諒とし部下並に公共團體の職員を戒むるは勿論一般民衆に對しても廣く振作更張の切要なるを覺知せしめ時弊を革めて質實剛健の良風を興し醇厚中正の美德を奬め各人齊しく其の業に安んじて克く勤め克く節し以て生活の基礎を確立すると共に協力一致進んで國運の振張に寄與する所あらしめられむこと余の最も切望して止まざる所なり。

余は行政整理の目的の一半は能率の增進に在ることを述べたり。能率の增進は官吏たる者の居常念とすべき所にして必ずしも行政整理の終るを待つべきにあらず、執務時間

の勵行及事件處理の責任を明にするか如きは直に之を實行すべし。之と共に事務を簡捷にすること亦最も必要なり、因て政府は地方行政に關し許可認可を必要とする事項其の他に就き其の廢すべきは之を廢し、其の改むべきは之を改むると共に更に權限委任の範圍を擴張せむことを期し是等に關して鋭意講究を遂げ逐次實行する所あらむとす。各位亦既往の實績に稽へ、地方命令中許可認可を要することを規定するものにして之を改廢して大なる支障なしと認めらるゝ事項に就ては進で之が改廢を斷行し、各其の責任の在る所を明にし庶政一新の實を擧げらるべし。

財界の不振を極むる現下の狀勢に於て屢ゝ勞働爭議の發生を見るは誠に遺憾とする所なり。資本、勞力は生産の二大要素にして其の一を缺如しては生産の發達を望むこと能はず、故に勞資の協調は最も望ましき所にして財界の現狀は特に其の緊要を感せしむ。固より大量生産の行はるゝ今日に於て資本家と勞働者との間に時に爭議を生ずるは已むを得ざる所に屬するも、殊に內務行政に在る者は其の間極めて公平中正の態度を持し孰れにも偏することなきを要す。勞働爭議の發生したる場合に於て往々警察權の執行緩漫なるを非難する者あり、勿論安寧を害し秩序を紊る者あらば嚴に之を處分して假借する所あるべからずと雖、勞働者が規律を守りて同盟罷業を爲す場合に在ては濫に警察力を以て之を壓迫すべきにあらず。唯勞働者に非ざる職業的煽動者が徒らに同盟罷業を敎唆

するが如きは斷して之を容すべからず。又交通瓦斯電氣の供給等一般公衆の日常生活と緊織なる關係を有する業務に從事する者が同盟罷業を爲したる場台に於て當該官廳が公衆の利益を擁護する爲、機宜の處置を取るに對し世上或は官憲の干涉壓迫なりとして之を非議する者ありと雖、此の種性質に屬する從業者の同盟罷業は直に公衆の日常生活に對する脅威となるべきを以て、此の如き場台に於て公衆の利益を擁護するが爲相當の手段を講ずるは當然の事に屬し又固より官憲の職責なりと謂はざるべからず。勞働爭議に對しては各位は愼重考慮の上實際の事情に應じ取締上萬遺算なきを期せられむことを望む。余は當面の急務と信ずる所のものに就き以上聊か槪言する所ありたり尙次官局長より各位に指示又は協議する所あるべし、各位能く之を了得せられ勇往邁進以て庶政の更張刷新に十分の努力を致されむことを切望す。

## 岡田文部大臣訓示要項 （大正十三年八月七日）

先般圖らず大命を拜し文政奬理の在に膺り茲に地方長官各位と相見えて所懷を披瀝するの機會を得たるは余の洵に欣幸とする所なり然れども、就職日尙淺く未だ廣く文政各般の重要問題に就き具體的成案を開示するの時機に逶せざるを以て時局に顧み急を

要する諸問題に關し所懷の一端を開陳するに止め餘は更に之を他日の機會に讓らんとす。

曩に國民精神の作興に關し優渥なる詔書の渙發せらるゝや朝野戮力、聖旨の貫徹を圖りたるも未だ其の徹底を見るに至らざるは寔に恐懼に堪へざる處なり現内閣が鋭意綱紀の肅正と財政の緊縮とを圖らんとするは一は以て政治上及社會上に於ける時弊を匡救し一は以て質實剛健なる民風を作興して、聖旨に奉答せんとするに在るは既に各位の諒知せらるゝ所なり。

顧ふに國民精神作興の途一にして足らずと雖要は聖旨を奉體し其の實效を擧ぐるに在り而して教育の局に當る者日夕奮勵敢て怠るなきは疑を容れざる所なり而かも現下の實狀に顧み尙注意を要するもののなきにあらず今其の二三を例示して各位の考慮に資せんとす。

近年地方教育費の膨脹甚だ顯著なるは地方教育發達の結果にして寔に已むを得ざるものあるべしと雖地方財政の困難なる事情に顧み特に農村疲弊の實情に稽へ出來得る限り節約を加ふべきは蓋し當然なるべし然るに近時學校の新設改築に際し往々輪奐の美を競ふの弊なきにあらず本來校舍の施設は質朴堅牢にして衞生上の法則に合ふことを旨とすべく外觀體裁の華美に流れざらんことを要すこれ獨り過大の失費を防ぐが爲必要なるのみならず生徒兒童をして不知不識の間に質實剛健の氣風を馴致せしむるの

要あればなり尙其の他の設備に於ても徒に理想上の完全を求めず簡易にして實用に適するものたらしめ所謂華を去りて實に就かしむるを本旨と爲さゞるべからず。

大戰以來の我が國情に顧み國民をして日常生活上浪費を避け節約に努めしむることの急務なるを認め大正八年以來文部省は屢訓令示達を發して地方長官及敎育從事者に之が注意を促がしたれども未だ其の徹底を見ず生徒兒童の服裝學用品等に見るも今尙之に反するが如き傾向あるは寔に遺憾とする所なり顧ふに學校敎育は將來の國民の風尙に偉大なる影響を有するものなるが故に學校在學中より人々の浪費が國家社會に及ぼす損害の甚大なることを會得せしめ又人々の節約が國家社會に對する重要の義務なることを理解せしめ相勵み相誡めて質實の美風を涵養し延いては弘く之を國民の常習たらしむるに力めざるべからず。

近年種々の名稱の下に敎育上の新主義を鼓吹する者を輩出し學校敎員にして輕卒に之に共鳴して實際に之を試みる者少からず其の甚だしきに至りては往々法令上の規定を無視するが如き者ありと聞く顧ふに敎育上の新說中一部の眞理を有するものなきにあらざれば敎育の局に當る者は常に研鑽に力め以て敎育の發達改善を圖るべきは素より論なしと雖も之を敎壇上に試みるに方りては先以て嚴正なる批判檢覈を加え愼重考慮研究して後始めて之を實行せざるべからず然るに事こゝに出てず輕信妄動徒に新を

街ひ奇を弄して彼の人の子を賊ふのみならず其の法令に背反する如きに至りては嚴に之を誡めざるべからず。

明治四十二年本省は學校開催の講演會記念會又は運動會等に於て生徒にして往々演劇興行に類するものを演ずるの弊あるに顧み風紀上之を禁止すべき旨の訓令を發せり然るに近年に至りて學校劇なるもの〻流行漸く盛ならんとするの傾向あるが如し兒童に劇的本能の存するは之を認むべく又家庭娯樂等の際に之が自然の發動を見るは必ずしも咎むべきにあらずと雖特に學校に於て脂粉を施し假裝を爲して劇的動作を演せしめ公衆の觀覽に供するが如きは質實剛健の民風を作興するの途にあらざるは論を待たず當局者の深く思を致さんことを望む所なり。

右は當今敎育上の弊害中稍顯著なりと認むるもの〻二三を擧げたるに過ぎず各位は右諸項の外各方面に亘り學校當事者を指導監督し以て聖旨の貫徹に努力せられん事を切望す。

尙敎育制度に關する諸問題中義務敎育年限の延長は前内閣以來熱心に調査研究しつ〻ある所なり本問題は内外の情勢に鑑み近き將來に於て之が實現を期すべきは論を須たずと雖も周到の準備を要するのみならず國家財政の緩急を考慮し又地方の實情を精察するの必要あるを以て目下尙調査中に屬せり而して義務敎育年限延長の準備として

は先づ敎員の養成に就き計劃するを正當の順序なりとす現下に於ける小學校敎員の實況を察するに小學校本科正敎員は僅に總數の五割を充たすに過ぎず之に尋常小學校本科正敎員を加算して漸く其の八割に達するの程度なり故に義務敎育の年限延長を策するに當り正敎員の增加を圖るの必要あり而して現在の小學校本科正敎員と雖其の學力素養に於て未だ不十分の感を免れざるは朝野一般の認むる所なり故に義務敎育年限の延長を有效に實現せんか爲に之が前提として敎員養成機關の擴張を爲すと同時に之が改善を圖るを急務と認め此亦目下調査中なり之に關し各位よりも意見を提示せらるゝあらば當局者の最欣幸とする所なり。

又諸學校に於ける入學難の問題は最憂慮すべき事項の一にして敎育上の諸弊害之に基因するもの甚だ多し元來我が國の中學校高等女學校の如きは其の學校數と生徒數とに於て歐米諸國に比し必ずしも大なる遜色あるにあらず而かも學校は無限に之を增設し得べきにあらざるが故に單に學校の增設及學級の增加のみに依て入學難の問題を解決せんとするは到底之を爲し得べきにあらず抑々入學難の一原因は本邦敎育の初等中等を通じて上級學校の準備敎育に偏する甚だしきにあり元來何れの學校に於ても卒業後更に上級學校に進入せんとする者は其の一部に過ぎざるを通例とするが故に各學校は夫々完結充實したる敎育を施す機關ならざるべからず然るに中學校小學校の如き動

もすれば準備教育に偏するの結果必ずしも上級學校を卒業する希望なき者に至る迄一度は上級學校に進入せんことを試み爲に入學難を甚だしからしむるものあり中學校半途退學者の今尚少からざるは明かに此の事實を證明するものなり故に入學難の救濟策としては力めて準備教育の弊を避くると共に世人をして高等小學校及中等實業學校等の教育の本旨と其の效果とを領知せしめ此の方面に志願者を誘致するに於ては徒らに中學校高等女學校の門に入學者の麕集するを防ぎ入學難を緩和するの效必ず偉大なるものあるべきを信ず各位は宜しく此の趣旨を體し以の其の實績を收むるに力められんことを望む。

# 本年度臺灣追加豫算

## ——其の綱要——

財務局長　阿部滂

第四十八帝國議會は、大正十三年一月三十一日、衆議院の解散を見るに至り、爲に大正十三年度豫算は、一般會計及各特別會計全部を通じて不成立に終つたので、何れも憲法の規定に依り、前年度卽ち大正十二年度豫算を施行することゝなつたのである。

そこで、臺灣總督府特別會計に於ては、前年度豫算の各款項の範圍内に於て、出來得る限り不成立豫算に計上したる事項を施行することゝして、實行豫算を編成し、閣議の決定を經たのである。其の實行豫算總額は歲入九〇、三七六、七七九圓。歲出九〇、〇五五、六八五圓である。（歲入歲出の間に差のあるのは、一見不思議に感ぜらるゝけれども、歲出の實行豫算は前年度豫算の各款項の金額を超過するを得ざるに反し、歲入は、

不成立豫算に見積つた金額を實行豫算として計上する慣例になつて居るので、自然如斯結果になるのである）

然るに、此の實行豫算には、尙は不成立豫算に計上せられた多くの經費が除外されて居るので、是等の經費を追加豫算として、第四十九特別議會に提出し、其の協賛を經たのである。

而して追加豫算の總額は、歲入一、二一七、二五四圓。歲出一、四三八、三四八圓であつて、此の追加豫算に實行豫算を加ふる時は、九一、四九四、〇三三圓となり、之が大正十三年度豫算の總額となるのである。此の十三年度豫算を、前年度豫算の九九、八八三、六四八圓に比較すれば、八、三八九、六一五圓を減じて居る。之は臺灣財政の現狀に鑑み、經費の節約、事業の繰延を餘儀なくせられた結果である。

今玆に、追加豫算の内容に就て、其の主なるものを揭ぐれば、歲入に於ては、

昨年、關東地方の震災後、生活必需品に對する輸入稅の減免せられたる爲、臺灣關稅の減收を來したる九十一萬五千餘圓を、一般會計より補塡を受くることゝしたること。

又歲出に於ては、

諸學校の學級增加及嘉義に中學校を、基隆・新竹・高雄に高等女學校を新設したる爲　一四一、〇〇〇餘圓

臺北州下松山に在る養生院を國立となす爲　一七、〇〇〇餘圓

基隆・高雄に市制施行及從來總て地方費支辨なりし地方廳官吏の旅費・廳費・宿舍料を國庫支辨に改むる爲　二九一、〇〇〇餘圓

警察官吏に對する臺灣語の奬勵及素質向上の爲にする復敎習の開始等の爲　五四、〇〇〇餘圓

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

改正刑事訴訟法を本島に施行する爲　二〇、〇〇〇餘圓

營林所の木材運搬用として土場・天送埤間私設鐵道買收の爲（總額一、一〇四、七六四圓にして自十三年度至十七年度迄）　一〇〇、〇〇〇圓

西瓜の內地移入解禁に伴ふ移出檢查等の爲　一一、〇〇〇餘圓

無線電信施設の爲（既定總額七二四、七二四圓に一、三九八、二五七圓を追加して總額二、一二二、九八一圓とし大正十六年度迄の繼續費）　五八、〇〇〇餘圓

高等學校々舍新營の爲（總額九〇〇、〇〇〇圓十七年度の繼續費）　一一六、〇〇〇圓

等其の主なるものである。

然るに大正十三年度豫算の實行に關し、政府は特別議會に於て聲明せる趣旨に從ひ、今回物件費に對し、大體一割の節約を爲すことに決定せられたのである。

ところが、臺灣に於ては、既に大正十一年度に於て、一般會計及他特別會計に先んじて整理を斷行し、大正十二年度、再び一般的の整理を行つて居るのである。又大正十三年度豫算も、出來得る限り切詰められて居るので、此の上、標準一割の節約を爲すことは、甚だ困難とする所であるが、出來得る丈け政府の方針に遵據して節約案を作製し、目下中央政府と交渉中にある。

以上の如く、臺灣の財政は、整理に次ぐに整理を以てして居るが、之は臺灣の現狀は勿論、我國の現狀より觀て、洵に止むを得ないことである。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

# 倫敦の地方行政

臺灣總督府事務官　水越幸一

人文の進歩に伴れて地方自治團體も年々その組織を複雑ならしめつゝある際、その最も重要なる市に就ての參考として爰に倫敦の地方行政を觀察するのも亦多少の資益あるべきことゝ思ふ

## 一　種々の意義を有する倫敦

倫敦の地方行政を述ぶるには、先づ倫敦とは如何なる地域を指すやを明かに理解する必要がある。何となれば、倫敦なるものは、通常世人の想像するが如く、爾く單一なる都會ではないからである。倫敦には通常左の如き意義がある。

大倫敦
倫敦行政州
倫敦市

大倫敦とは、倫敦行政州を中心として、其の周圍の比較的人口の稠密なる、ミッドルセックス、サレー、ケント及エセックスの四行政州に跨る地方に附したる總稱である。此の區域は、略ゝ倫敦警視廳の管轄區域と一致して居るが、固より地方團體の區域ではないのである。其の面積は六百九十三方哩。人口は一九二一年の國勢調査に依れば、七百四十七萬人の多きに達して居る。今日倫敦が世界第一の大都會であると謂ふは、

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

即ち大倫敦を指して居るのである。

倫敦行政州は、テームス河を中心として其の南北に跨り、地方行政の目的の爲に設けられたる區域であつて、二十九の市區を包含し、其の面積は百十七方哩。人口四百四十八萬人を算する地方を謂ふのである。

倫敦市は、倫敦行政州の中央に介在する一地區の名稱であつて、其の面積僅かに一方哩の小區域で、其の夜間の人口は僅かに一萬三千人に過ぎぬのであるが、晝間の人口は四十萬餘であつて、所謂倫敦に於ける事業の中心地である。

此の如く、大倫敦は地方行政としては論ずる必要はないのである。以下倫敦行政州、倫敦市、首府區に就て論じて見よう。

## 二　倫敦行政州

倫敦行政州は最高の地方自治團體の區域であつて、内地の府縣、臺灣の州、に匹敵すべきものである。元來、英蘭及威斯に於ける州は、古來幾多の變遷を經て來たものであるが、一八八八年に行はれたる、地方區域の變更は、特に顯著なるものである。英蘭及威斯は、從來五十二の州に分割せられて居つたのであるが、一八八八年の地方政治法(Local Government Act)に依りて、從來の五十二州の廢置分合を行ひ、之を六十二の州に分割し、新なる區域は之を行政州と稱するに至つた。然し、舊來の區域は、全然之を廢止するに至らず、國會議員の選擧及裁判の管轄區域としてのみ、尚は存在せしめて居る。倫敦行政州も、此の法律の結果として生れたものであるが、其の區域は、從來首府工務廳の區域を、其の儘繼承したのである。

倫敦行政州の中樞機關は、倫敦州會である。州會は、議事機關であり、又た執行機關である。我國の府縣に於けるが如き、理事機關たる知事と議事機關たる府縣會との對立せる制度とは、全然其の趣を異にし、州

に關する一切の權能は、悉く州會の掌握する所である。固より州知事なる機關は存在して居らぬ。州會は數年前迄は百十八であつたが今日は、百二十四人の議員より組織せられて居る。州會議員は、國會議員の選擧區を基礎とし、一區二人宛、外に倫敦市より四人選出される。其の任期は三年である。又た州會議員は十九人の州參事會員を互選することゝなつて居る。其の任期は六年であつて三年毎に半數宛更迭する制度である。州會には議長、副議長、代理議長を置き、州會に於て之を選擧する。其の任期は一年である。會議は毎週之を開きて州の事件を議決處理するのである。

倫敦州會の權限は、頗る廣汎であつて、州に關する一切の行政事件を總括して居るが、今其の重要なるものを列擧して見ると、主要下水の組織、消防署、テームス河堤防、橋梁、(倫敦市主管のものを除く)隧道及渡船、公園及廣場の管理維持、首府教育の管理、街路の改良、建築法及住宅法の管理監督、感化院、瘋癲病院、及常習酩酊者に對する諸役等で、是等は州自體の事務であるが、此の外其の區域内に於ける下級の諸團體に對して、監督の權能を有するのである。例へば條例及募債の認可等である。

州會の下に委員會がある。委員會は州の事務の、事實上の執行機關であつて、州會に對して事務の進行に關する報告を、提出するに止まるのである。委員會に二つの種類がある。一つは通常委員會であつて、他の一つは聯合委員會である。通常委員會は、更に法令に依り設置せらるゝものと、常務委員會とに分たる。法令に依り設置せられたる委員とは、例へば一八八八年の地方政治法に依る財務委員會、一九〇二年の教育法に依る教育委員會、一九〇五年失業勞働法に依る災害委員會、一九〇八年及一九一一年の養老年金法に依る地方年金委員會、一九〇九年の住宅及市計畫法に依る衞生及家屋委員會、一九一二年及一九一三年の店舗法に依る店舗委員會、一九一五年乃至一九一七年陸海軍恩給法に依る地方委員會、一九一八年の法律に依る母

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

體保護及小兒幸福委員會等である。次に常務委員會は州に屬する一般事務を處理するものである。道路橋梁に關する事項、國會議員の選擧に關する事項、度量衡に關する事項、其の他地方行政の全般に涉つて居る。又た聯合委員には或法令を施行する爲に任命せらるゝ州常設聯合警察委員、養育院視察委員、酩酊法委員、河海保護委員、河川不潔委員あり。尙又た一九一一年より一九一七年に至る國家保險法に依る州保險委員の代表者は、州會に於て之を選任するものもある。

州の權限は前述の如く頗る廣汎であるが、更に之を概括して述ぶれば、二種に分つことゝなる。其一は前述せる委員所管の事務であつて、大體次の事項を包含して居る。衞生、住宅、都市計畫、道路、橋梁、警察、敎育、登錄及特許、失業勞動者、養老年金、國家衞生保險、輕便鐵道の管理及助成、野鳥の保護、其二は、下級公共團體に對する監督及國庫補助金の受領並に分配の事務である。

州重要吏員は常設聯合委員の選任せるものに、州書記長及大警視があり。州會の選任せるものに、出納吏、測量吏、衞生吏、分析吏、檢査吏、評價吏、各局所屬主要吏員、統計吏、養育院書記等がある。

## 三　倫敦行政州內の市區

倫敦行政州內には倫敦市及び二十八區を包含して居る。卽ち次の如くである。

| | |
|---|---|
| 倫敦市 | カムバーウエル區 |
| バターシー區 | チエルシー區 |
| バーモンドセー區 | デプトフオード區 |
| ベスナルグリーン區 | フインスブリー區 |

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

フルハム區
グリーニッチ區
ハックネー區
ハムマースミス區
ハムプステッド區
ホルボーン區
イスリントン區
ケンシントン區
ラムベス區
レウイシャム區
パヂントン區
ポプラー區
セントメリールボーン區
セントパンクラス區
ショアーヂッチ區
サウスワーク區
ステップネー區
ストックニユーイントン區
ワンヅウオース區
ウエストミンスター市
ウールウイッヒ區

## 四　倫敦市

倫敦市は、倫敦行政州の中央に在つて、古來より幾多の特權を附與せられ、現在に於ても特殊の地位を有して居る。之が爲に世人は、倫敦市と倫敦行政州とを、往々混同して考へる傾きがある。前に述べた通り、晝夜倫敦市といふは、人口僅かに一萬有餘の地區に過ぎぬのであるが、倫敦に於ける事業の中心地として、往來取引する其の人口は、四十萬以上を算するといふやうに、大倫敦若は大英國に於ける、事業の中心を爲す地點である。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

倫敦市の行政は、倫敦市會、通常堂會 Court of Common hall、市參事會等によつて運用せられて居る、就中市會は倫敦市の行政及立法の重要なる機關であつて、市長、二十六名の市參事會員及び二百六人の通常議員を以て組織せられて居る。而して通常議員は市內に於ける二十五區より選擧せられ、其の任期は一箇年である。參事會員は各區より選擧せられ、其の任期は終身である。市長は每年市參事會員が之を選擧する。謂ゆる倫敦市長なるものは、市政上絕大の權能を有する事務家に非ずして、一箇の名譽ある地位として置かれたに過ぎぬ觀がある。倫敦市の市會の權限は、後に述ぶる首府の區會と大體同一であるが、尙ほ次の如き特種權限を有して居る。

(一)市警察を管理する事であるが、其の警察力は、他の一般地方自治團體が、中央政府特に內務省の監督を受くるに拘はらず、倫敦市の警察は、全然內務省の監督より獨立して居る、といふ奇なる現象を呈して居る。

(二)倫敦港の衞生事務の管掌。

(三)市內の橋梁、ウエストハイム公園、エッピング森林の維持。

(四)市の境界より七哩以內に於ける總ての市場の管理。

(五)瘋癲病院及感化院の施設。

(六)組合基金の管理。

(七)民事に關する市長法廷及倫敦市法廷の維持管理。

(八)刑事々件に就ては、市の警察裁判に於て之を處理すること、警察裁判はギルド、ホールと市長のマンション、ハウスに於て每日開廷せられ、市長及市參事會員は順番に法廷に出席して裁判を爲す。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

市會は通常毎週之を開く規定である。市會には各種の委員會ありて、其の所屬の委員は夫れ〳〵市の行政の實務に鞅掌して居る。其の市の委員の任命も、後に述ぶる如く、大體區の場合と同一である。通常堂會は、市長、執行官、參事會員、市組合の自由民の議員を以て、組織せられた會議であるが、此の會は倫敦に於ける往古の組合の遺物である。

市參事會は、市長及市參事會員を以て組織せられて居る。而して此の市參事會なるものは、英國の地方制度に於て殘存せる二院制の、他の一院の變制として殘在するものである。其の職務は通常堂會に於て指名したる市長候補者の、二人の中の一人に就て、最後の決定を與ふる機關である。

## 五　倫敦行政州の首府區

倫敦市以外は、二十八の首府區に分たれて居ること、及び其の名稱に就ては、第三節に之を記したが、其の各區の組織如何といふに、之は各區とも殆ど同樣である。唯ゝ其の中、ウエストミンスター區は、特に市(シティー)といふ名稱を附して居る。此の首府區は一八九九年の倫敦の政治法によりて置かれたものである。首府區には首府區會がある。區會は區長(メーロアー)、區參事會員及通常議員より成立して居る。區會議員は、各區に於て三箇年毎に選擧せられて居る。又た其の定員は、區の大小廣狹によりて差異がある。區の參事會員は、區會議員中より六箇年の任期を以て、區會議員若は其の資格あるものより選擧せられ、三箇年毎に半數の改選を行ふことになつて居る。而して參事會の定員は、區會議員の數の二分の一である。

區長は區會議員若は區會議員の資格あるものより選擧せられ、有給にして其の任期は一箇年である。但し再選せらるゝことを妨げない。區會の會議は一季に四回通常會を開き、地の衛生當局として十二箇月、其他

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

は市長若は五名の議員の要求あるときは會議を開くことになつて居る。

區には各種の委員が置かれてある。委員は實際に於て區に關する事務の執行機關であつて、事實重要な役目を勤める。委員は主として區會議員中より任命せられ、其の行動は一切之を區會に報道すべき義務を負ふ。區會の權限は區内行政の爲に條例を制定するの外、公共建物の建築、區内橋梁の維持、警察力の維持、下水溝渠の設置維持、路面の改修、點燈、道路の掃除、傳染病の豫防、消防機械、病院遊歩場、市場、淨水の供給、公設浴場、公設洗濯場、勞動者の住宅等の衞生的施設、救貧監督事務、市營事業、店舖法及海陸軍の養老法等による事務等が、その主要なるものである。區には委員の外、重要なる吏員が置かれてある。即ち書記、出納吏、衞生吏、其の外區會に於て必要と認めたる吏員等が夫れである。

## 六　特殊行政機關

倫敦の地方行政は大體以上の如くなるが、此の外、地方行政の系統に屬するものにして、尙は舊來の制度を維持して居るものがある。即ち首府の救貧局、首府救貧監督局、首府の水道局、中央失業局等の機關が存在して居つて、夫れ〳〵特殊の行政の執行に任じて居る。首府救貧局は一八六七年に設立せられ、七十三人の議員より成り、其の中、五十五人は首府救貧監督局に依つて選擧せられ、十八人は衞生省の指命に係るものである。而して其の權限の主なるものは、倫敦に於ける隔離病院、結核患者に對する治療の爲めの病院、患者輸送の擔架事務、盲啞者救濟の病院、救貧法に依る兒童の疾病治療等である。次に首府の救貧監督局は、救貧法の目的を以て分たれたる三十の聯合區に於て、夫れ〳〵事務を執つて居る。又た首府水道局は、一九〇二年の首府水道條例の條項に據つて設置せられ、各地方團體の代表者を以て組織せられて居る。即ち倫敦州

會及他の五州會、首府の區會及倫敦市會等の代表者を以て組織せられ、之に依りて水道事務を管掌して居る。

最後に中央失業局は、一九〇五の失業勞働法によりて設立せられ、戰爭に從事したる者の失業救濟を目的としたものである。首府の警察行政を總括する爲めに警視を置かれてあつて、首府の保安交通、犯罪人の搜索檢擧、各種の警備等に任じて居る。其の管轄區城が略〻大倫敦の區城と一致して居ることは前に述べた通りである。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

# 北太平洋の氣象と海流

臺北測候所長　近藤久次郎

## 一

今晩申上げ様と思ふ北太平洋の氣象と海流の問題に入る前に、抑も太平洋は如何にして出來きたかと云ふことを申述べます。其説も牽强附會の嫌を免れぬとは云へ、本會の會名に對しても淸聽を願ひたいと思ふ。固より地理學上に於て太平洋に就ては相當の學説もあらん。又た今日は大陸移動説もありますが、玆に申上げるのは天文學上より見たる一説であります。其結論は月は我地球から分塊したものであつて其の生れた跡が卽ち太平洋である、といふのである。由來、太陽系には幾多の遊星があつて、その遊星には各々衞星が附隨して居るが、其の中、最も太陽に近き水星、金星には衞星の附隨せるものなく、之に次ぐの地球は其の衞星として月を有し、次で火星、木星、海王星、天王星等、皆なそれぞれ衞星を有して居る。而して是等の遊星中、木星、土星、天王星、海王星の四遊星は、他の遊星に比して非常に大きく、太陽系からの距離も非常に遠隔なものである。是等遊星の創造は、矢張り我が太陽系の諸遊星創造と同樣、周圍の星雲より出來たものとしてある。現に土星の周圍に見ゆる光環は、小さな遊星が環(リング)を成して居る。此光環が他日凝詰すれば又た土星の一遊星が出來るのである。之は卽ち一の適例である。夫れと同じく太陽系の周圍にも嘗て土星の光環の如き星雲を有し、それが今日の遊星を創成した如く、土星木星等も同じ構造(コンステチユーシユン)に成つたものである。然るに地

球の次に位置する火星に至つては、之と趣を異にし、火星と木星との間に在る謂ゆる小遊星環（アステロイド）がある。其の小遊星中、既に一千に垂んとする小遊星運行軌道が發見されてある。又た火星は曾て現在よりは遠く、小遊星環と接近して居つたもので、是等の小遊星が火星と同じ速度を以て運行しつゝある間に、火星に牽引せられて、遂に火星の捕虜となつた小遊星が、即ち現在火星の衛星である。夫れで現在火星の衛星は二箇とも其直徑僅か三十哩前後にして極めて小さく、前述の發見せられたる一千近くの小遊星の太さと相類して居る。

## 二

次に地球の衛星たる月の創成如何といふに、是亦た敍上の四大遊星と其の成立を異にして居る。英吉利の碩學ダーウヰンの悴のダーウヰンの研究によると、彼の海中に浮遊する水母を檢鏡するに、それは端なく首なく、一片を切斷すれば其の一片は同じく水母として浮遊するとのこと。恰も地球の衛星たる月が其の初め地球から分塊したことも、之に依りて其の論據を得たと謂はれてある。彼の潮の干滿の如きも大ダーウヰンの研究に成り、今日學者尚ほ之を宗とする所、潮汐作用說（タイダル・アクシヨン）は實にダーウヰンの首唱にして千古彼の右に出づるものは無い。其の潮の干滿は月の引力に因るとは言へ、又た太陽の引力にも因るのである。斯くて潮の干滿は月の引力に因り、又た之が爲に地球の回轉は刻々遲緩を來しつゝあるが、然かも其の遲緩たるや、眼にも見えず、算盤にも乘らぬ程度のもので、有史以來三千年間の其の遲緩は、一秒の何百分の一とも謂ふべきものであらう。去れば現在吾人は二十四時間を以て一晝夜として居るが、其の昔、地球創成の當時に於ては、其の回轉は非常に早く、一晝夜の時間の如きも頗る短かゝつたに相違ない。翻つて現在地球と月との關係如何を考ふるに、月は遠心力にて漸次地球から遠ざかりつゝあるが、其の程度も前述地球の一晝夜の、永年間に

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

徐々たる變化であると同じく、月の遠ざかりつゝある程度も洵に徐々たるもので、人生の五十乃至百年の壽命に比して、天體の運行は實に悠久緩漫なものである。此の如く月は漸次地球より遠くなり、地球は又た漸次回轉が遲鈍に、隨つて日が長くなりつゝあるが故に、之を逆に考へると、往昔地球の回轉は非常に短く、又た月は極めて近く地球に接近せし時代ありしに相違ない。而して其の短かゝつた日といふは、恐らく一晝夜三時間位で一回轉したことであつたらう。一晝夜三時間といへば非常な速力であるから、地球の上に在るものは皆な飛ばされて仕舞つて、遠心力で空中に牽引される。其の時代の地球は謂ゆる星雲から漸く凝結した計りの時であるから、其の際非常な速力で回轉するに於ては、必ず地球に大變化が起るに違ひない。地殼が比較的弱いのに潮汐作用（タイダル・アクシヨン）が非常に強い。赤道は非常に膨脹して重力が漸々少なくなる。其の場合非常の變動が起つて、遂に月なるものが地球から分塊して一箇の別體を爲すに至つた。夫れは恐らく五千萬年以前のことであつたらう、分塊の當初、月は決して球形のものでは無く、極めて偏平なものであつたに違ひない。夫れが今日のやうに球體のものになつたのは、畢竟潮汐作用に基く所以で、ダーウキンが其の論據を此に得た所以である。偖て今日地球上の海陸の分布狀態を觀るに、太平洋は非常に大きなもので、丁度月の大きさが此の太平洋の積に當る。恰も太平洋の廣さで厚さ三十五哩のものを剝ぎ取つて固めたものが、月の大きさに匹敵するのである。卽ち太平洋は月の飛び出した其の跡であると謂はれてある。然らば今一つの太西洋は何うして出來たかといふに、之は月が飛び出した當時、其の餘響を受けて破裂したものだといふのである。其の證據には南北亞米利加の陸地の形狀と、其の對岸たる歐羅巴や亞弗利加の形狀と相對比して、其の地形の出入凸凹の關係が、明かに元來一帶なりし陸地の、破裂したものに相違ないことを證明するのである。以上は頗る架空な說の樣であるが之には潮汐作用の數學的論據がありて、必ずしも全然小供欺しの如きものでは

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

なく、之に反對するには反對する丈の材料を必要とする、誠に迂遠の様であるが、上來述べた所は、天文學上から見た太平洋の由來としての一說である。

三

之より本問題に入つて氣象に就て申上げる。總て大陸は東側が暖かくて西側が冷やかである。例せば亞米利加に於て同じ二十度の緯度でも、一方は溫暖で一方は寒冷を感ずる。又た同じ北緯五十度でも、サガレンは寒く、倫敦は非常は暖かい。羅羅巴、亞細亞、亞米利加、何處でも大陸は左樣である。太平洋に就ても、同緯度に對し日本海の方は溫度が低く、亞米利加の方は溫度が高いが、之は果して如何なる原因に由るのでありませうか。更に貿易風に就て言へば、昔は此の貿易風は、兩極の空氣が赤道の方卽ち暖かい方に流れ、赤道直下で上昇し、再び南北の兩方に廻つて反復するものだと言はれた。然るに貿易風はさう吹くものでは無く、赤道の北方は北東から、又た其の南方は南東から斜めに吹いて來る。「ハドレー」は之を地球の囘轉作用に因るものと推斷したが、總て地球上で運動する物體は、北半球では右へ〳〵と外れて行くものであるとは、當時佛蘭西の物理學者フーコーの證明した處である。斯く地球の囘轉に因つて貿易風の流れを察し、赤道の北は北東、其南は南東から吹き、氣流は寒き兩極から暖かき赤道の方へ流れ行くものとの說も唱へられたのであるが、此說も矢張り當を得ない。氣象學上から言ふと、氣流は必ずしも寒い所から暑い所にのみ流れるものではない。暖かい方から寒い方に吹くこともある。所で赤道の南緯と北緯の各三十度の邊に於ては常に氣壓が高い。其の高い所以は證明出來ぬが、兎に角赤道直下は氣壓が低くて三十度の邊は風も少なくて氣壓が高い。其の傾向は大陸でも大洋でも同樣である。昔時歐羅巴から亞米利加へ向つた帆前船が多くの馬を積荷に

して行つたことがある。然るに北緯三十度の邊で風が無くなつた爲に船が走らず、馬に與ふべき水も無くなり、遂に多くの馬を海中に投じたといふ古譚もあつて、夫れ以來船員の慣用語として北緯三十度を馬緯度（ホールス・ラチチユード）と言ひ來つた程である。夫れ程氣壓が高くて無風である。斯く赤道を眞中に南北兩緯度三十度迄が高氣壓である爲め、赤道直下は恰も谷合の如き狀態となり、之に向つて吹き込む風は、北側に在ては北東風となり、南側に在ては南東風となり、斯くして貿易風を形成するに至るのである。之に就ては太平洋のことは左程調査したものは無いが、太西洋に就ては非常に善く調査されてある。ナポレオンが流謫されたセントヘレナ島に、英吉利では其所の二千尺からの山に測候所を設け、又たカナリーの一萬尺からの山にも同じく測候所を設けて始終調査した。夫等の調査によると、前述の高氣壓を回轉する風が出來て赤道が谷になる。其の谷に向つて風が吹くのであつて、決して昔の學者の唱へたやうな簡單に空氣が流れて行くものでは無い。而して其の貿易風の風力は如何といふに、先づ太西洋では十二三哩の強さで吹いて居る。假りに貿易風の吹く區域を幅一千哩長さ二千哩厚さ一哩と定める。而して夫れが一晝夜三百哩の速度で吹くと、地球全體の空氣が太西洋貿易風にして吹くのに十箇年間掛かる。若し厚さ二哩とすれば五箇年間掛かり可なり有力なる大氣流である。カナリー島の一萬尺の高所での觀測によると、北東の貿易風は常に一萬尺以下を吹いて居る。一萬尺以上になると上騰して後と戻りをなし反對の風が吹く、即ち一萬尺邊が貿易風の境になるであらうと云ふ調査になつて居る。之は獨り太西洋のみならず、太平洋も同樣ならんと考へる。不幸にして太平洋の方には太西洋の如く充分調査の材料を缺くも、今や世界各國の氣象學者は之に就て調査の步を進めんことを約し、太平洋に就ては我が日本に於て之が調査に當ることゝなり、目下日本の氣象臺で努力しつゝある次第である。

## 四

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

次には海流に就て述べる。海流は何に由りて起るかといふに、畢竟風に吹き著けられて起ると謂はれてある。今世界の海流中その最も大なるは、人も知る如く太西洋に在りてはメキシコ灣流であり、太平洋では黒潮である。是等海流の外、世界中他にも海流はあるが、偶々前二者が航路に當れるが爲め著聞せる譯である。黒潮の流域に就て言ふと、赤道直下の貿易風に吹き著けられて、次第々々に激流となり、比律賓群島の東側に衝き當り、餘義なく一方は北に向て流れ、一方は南に流れる。北に流るゝものが卽ち臺灣の東を流れて日本の黒潮となり、琉球より九州四國の沖を通り、遠く北東の海岸に至り更に南下して再び貿易風に吹かれ、赤道を界に北太平洋を環流して居るのである。其中の一小流として一流は臺灣の南端から左岸を沿うて臺灣海峽に入り澎湖の邊に至るものもある。又た太西洋に於けるメキシコ灣流に就て言ふと、南亞米利加の北端に吹き著けられた海流が、メキシコ灣に入り、一旋轉してフロリダの角を出で、扇の如く擴がつて歐羅巴の海岸を洗ふて行く。昔の地文學說では、歐羅巴の海岸の溫暖なる理由はメキシコ灣流が其の岸を洗ふて行くに因る、と謂はれたのであるが、此の說は當らないのである。成る程私共もメキシコ灣流に入つた時は其の溫暖なるを甚しく感したことがある。若し海流が氣候に作用して寒暑の影響を及ぼすならば、他に影響を及ぼすべきものは數多くある。メキシコ灣流が歐羅巴海岸を暖くする力あらば、何故其の流れ行く途中最接近せる北米大陸の海岸地方を暖めなかつたか、其の途中の沿岸には却て寒冷の地方がある。殊に六七千哩の遠きを流るゝ間には暖流も冷めべき筈であるのに、却て暖かいときに北米海岸をあたゝめずして、冷めた頃に至る歐州海岸を暖めると云ふは當らないと云はねばならぬ。氣象學上の方から言ふと、海流の爲めに土地が暖めらるゝと言ふよりは、其の海岸地方の風に依りて暖められるといふ方が穩當である。今陸と海との暖かさに就て言ふと、一年を通じ海は冷熱の差少く、陸は其の差が甚しい。太陽の光線は陸地を照らして其の地表は

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

急激に暑くなるが、暑いのは地表丈けであるから冷めるのも早い。反之、海水に對する陽光は善く透徹する爲に、暖たまるのは遲いが、冷めるのも亦た遲い。一年を通じて言へば、海は始終溫度が平均し、陸は極端に寒暑が著るしい。亞細亞大陸、西比利亞邊は冬期氷點以下四十五度に降下するに反し、夏期は割合に暑い。然るに海には夫れ程の變化は無いのである。扨て海の暖かい風は前に述べた北緯三十度迄の高氣壓の關係から、常に西から東へ吹くので、陸地は西海岸が暖く、然かも其の風は途中に冷へるので、東海岸は總て低溫である。故に東海岸の方に暖流が流れても、西方から吹く風の影響を受けて、東海岸の地方は暖くない。此の如く陸の氣候は海流で暖めらるゝよりは、風に依りて暖められるといふのが穩當であらう。之が現在の定説となつて居るのである。要するに海流は調査が非常に不行屆で、觀測の結果も充分でない。太西洋の海流は比較的善く調査されてあるが、太平洋の方は調査も充分に出來て居ない。然し太西、太平、孰れでも陸地は海流によりて暖められるので無く、海から來る風の爲に暖められる、といふことが定説となつて居るのである。

## 五

終りに平凡であるが、世間では動もすれば、海流が臺灣に暴風を持ち來たすとか、氣候が暖かいから海流の影響があるとか、又た或は海流が近寄つたから雨が多いとか云ふことが、夫れは知識階級の偉い人の言や、新聞紙上などに現はれるのであるが、決してさういふことは有るものでない。日本海の海流に就ては殆ど詳細なものは無いが、大正二三年に亙り、大阪毎日新聞主催で一萬本の徳利を海中に投じて海流調査をした事がある。之を調査したのは私の懇意であり又た私の師友として世話にもなつた、中央氣象臺の和田雄次博士である。氏は當時仁川觀測所長の職に在り、右の一萬本の徳利を投じたのであるが、其の中、漂著又は拾ひ上げたのが六百何十本、其の結果を調べて毎日新聞に掲載された。それが近代日本近海の海流調査の唯一の

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

# ベッタラ市

蕉鹿夢

江戸が其名を東京と改めても、仍然として舊態を持續したりし、ベッタラ市が、將に來るべき復興の帝都に於ては、其形迹や如何あるべき?。

ベッタラ市は、確かに江戸の名殘を代表する、我が帝都の記念である、毎年十月十九日の朝より夜に入りて、日本橋なる大傳馬町の界隈、大路小路をおしなべて、翌日の蛭子講に用ふる調度、卽ち土製木造の蛭子大黑又は打出の小槌竝に懸鯛等の外、特に淺漬を商ふために立つので、淺漬といふのは、言ふを須ひず、干大根を麹又は糠と鹽とに漬けし、風味ある香の物の名である、由來日本の香の物は、漢土の菜脯を母として生れたのは事實であつて、菜脯市場の或る意味の發達が、卽ちベッタラ市を形つくつたのであらう。

舊時の例に、麹糠のつきたるまゝの淺漬を買ひ求め、手に手に振り舞はし、ベッタラ〳〵と大聲に叫びつゝ、市に出で來る婦人兒童を追ひまくり、噪ぎ興ずるイタヅラモノもあつたといふので、元來其名は、麹糠のまゝなる淺漬を賣買する形容に出でたであらうが、件の無作法なる戯市の上にも、聯想されし傾きの變遷もあつたらしい、別にクサレ市といへる名もありて、古歌に。

くされ市。名にはたてども。賣物に。麹の花を。
かざる淺漬。

と見ゆるに徴せられる。

ベッタラ市の濫觴に就きては、未だ詳かなるを聞

かね、されども其名稱の意義、既に漬物の市なることを表明する以上、彼の古き海溜市若くはオフサノ市などいへる類とは、内容同じからずして、寧ろ盂蘭盆の草市、又は師走の歳の市などと等しく、或る年中行事に伴へる、原始賣買を意味せし、東國田家情調の面影を留むる、告朔の餼羊であるまいか。

されば、原と十月十九日に定めて行はるゝ、蛭子講の市とは、自ら趣を異にせしものなりけんを、偶ま期日の相近かりつるより、いつしか兩者混同し、玆に蛭子講の市は、全く固有の稱呼を忘れられ、一にベッタラ市に併呑さるゝと同時に、ベッタラ市は、其市を設くべき定めの日を、蛭子講のために讓歩する姿をなし、さてこそベッタラ市の名の下に、蛭子講の調度に兼ねて、田家嗜好の淺漬を商ふに至つたものらしい。

ベッタラ市の一名クサレ市の義に至りては、想ふにクサガレ市の轉訛にやあるべき、乃ち草の枯れかゝる季節としての、秋期に行はるゝ市の意に出で、轉た武藏野の過去を偲ばしむるに足るものあるも面白い、所謂『十月刈稲。造此春酒。以介眉壽』との餘裕を、生活に需むる準備のために、田家悠々自適の要求は、つまり此市の發達を導きたりけんと覺ばしくて、いとも多方興趣に醉ふの感がある。

ものである。其の前、松島艦が領臺前臺灣近海で德利を投じて海流を調査したことがある。其の調査も矢張り前記の和田博士であつた。不幸にして博士は六七年前に長逝されたが、若し長命であつたなら海流に就ては非常な發見があつたらうと思ふ。甚だ殘念なことに考へる。氏は太平洋西岸の海流に非常に注意を拂ひ、航海錄、難船記などまで色々調査されたことは、上記毎日新聞掲載の調査書にも書いてある。博士は曾て朝鮮濟州島を視察して或る少さな乾からびた豆を得られた。夫れは同島に於て靈藥として珍重する所で、多分漂流して來たものであらう。海流に就て熱心な研究家であつた和田博士は、此の漂著物たる豆粒の上にも大なる注意を拂つた。多分南洋產であらうが調べて見たいといふことを私に話された。私は旨を含んで臺灣に持歸り、之を田代安定氏に示して鑑定を求めた結果、夫れは全く比島產某科の豆と分つて、之を報告したので、和田さんは非常に喜ばれたが、古來南洋から來る黑潮が五島の邊で二つに分れ其の一部が西方に轉じ、更に屈曲して濟州島へ衝き當るのがある。多分右の豆は此の潮流に乘じて呂宋島から流れて來たものであらう、といふ事が是亦た前記の新聞掲載の報告に書いてあつたのである。現今殖產局に於ける海流調査もあるが、北は石垣島から臺灣海峽位の間のことで範圍も狹く、日本の海流調査としては右の和田博士の右に出づるものは無い。故に海流の臺灣の氣候に影響することの有無、或は海流の爲に降雨に影響する事實の有無等に就ては、今日根據とすべきものも無いが、前敍の說明と同じく、海流が氣候に關係し、又は降雨に關係する如き事實は之を否定せなければならぬ。寧ろ風の方がより多く是等に關係を有する次第である。現に臺灣の東方海中には黑潮が流れて居るが、果して夫れが臺灣の氣候降雨等に影響を有するやは、今日の觀測に於ては認められて無い。要之、學術上海流としては研究する必要はあるが、海流と氣候との關係に就ては、現在に於て左程研究の必要を認めないのである。

——大正十三年八月四日總督官邸に開かれたる臺灣汎太平洋倶樂部例會にて——

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

調査研究

# 上海の關稅制度

臺灣總督府稅關事務官　井出季和太

目次

序言——沿革——第一期　舊時代（廣東貿易末期迄）——第二期　過渡時代（南京條約以降新海關設置前迄）——一、通商條約の效果——二、開港後の關稅行政——第三期　新海關時代（外人管理制度）——一、海關委員制度——二、海關制度の擴張と其統一——三、總稅務局の地位——四、海關職員世界的組織——五、原約協定と關稅制度



## 序言

上海の關稅機關には對外關稅並に一部の內國關稅を徵收する海關の外に原則として內國關稅を徵收する常關及釐局あること他地方に於けると異らずと雖とも上海々關は支那新海關制度の權輿たると同時に上海港の貿易及其關稅收入が支那各港のそれの四割內外を占むるが如くに、其組織の大なるに於て又は通關制度等の

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

比較的完備せるに於て、他港に冠たるものあり、自ら上海々關の叙說は支那海關制度の由來竝に其內容を明にする所以にして上海居留地制度の研究と共に支那の通商及外交史上重要にして興味ある問題たり、而して現在上海に於ける諸制度中、租界政廳の工部局と相竝んで二大組織をなす、蓋し海關制度たるや舊英國法に範を採り慣行に從つて、釐革する所少からず殊に英國人を主腦とする二十有餘種の外人より成る、世界に類例を見ざる國際管理に成る支那官廳にして今日の進步したる關稅行政上の見地よりせば、不備多しと雖も既に七十有餘年に亘り其間關稅事務の外に郵政、教育、港務等の文明的事業をも助長し來り、支那の文化を稗益したること甚大なるものあり、從來英國人は支那海關の成功を吹聽し最近に於ても例へば「グレイ」子は國際聯盟の實行細目は須らく支那海關組織を模すべしと唱へたるが如し (middleton Smith. The British in China P. P. 6.) 乃ち以下關稅制度の沿革組織竝に通關手續等に就て逐次詳說せむとす。

## 沿革

上海關稅制度の發達を叙述するに當りて第一期の舊時代廣東貿易末期迄、第二期の過渡時代南京條約以降新海關設置前迄、及第三期新海關時代に分ち是等時代に於ける一般的通商其他關稅問題に關係を有する重要事項をも便宜附說せむるとす。

### 第一期　舊時代　（廣東貿易末期迄）

上海港の海外貿易は其發達廣東に比して稍後世に屬すと雖も往時稅關に該當すべき市舶司使設置は既に唐宋時代に在りたるが如く唐時外國船の入港に當りては必ず市舶使に報告し市舶（朝貢國船舶）商船（非朝貢國

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

船舶)の搭載貨物を分別して課稅す之を舶脚と曰ふ、其一部の貨物を博買(買上)することあり、宋は唐制に因り、明州(寧波)泉州廣州に市舶使を置き、泉州廣州市舶使は南方諸國よりの貿易を掌り、明州市舶使は東方諸國よりの通商を掌り、其他北方諸口にも搉貨物を置き北方諸國の交易を掌りたり、當時の稅率は例へば大宗の時(西紀九九一年)には輸入稅を二割と定め、仁宗の時(一、〇二三年)には之を一割とし輸入貨物の三割を博買し、是等に依る政府の收入は二百萬緡なりと云へり、元に至り又市舶使提擧の制あり以て明に迨ひては外國通商の範圍擴張をなし、正德以後益々西洋諸國と直接貿易を開設し、當初の開市場は廣州、寧波、泉州の三港に限りしか、其後更に澳門を加へ北方諸國は陸路より通商し、大同、宜府、山西、延綏、寧夏、甘肅地方の諸地に市場を置き寧波泉州及廣州の外浙江及福建等の諸地に市舶使を設けたることあり、又時に布政使司を以て兼掌せしめたることあり。

如上明代に市舶司を廣東寧波及泉州の三地方に置きたるときに上海、杭州地方各港の事務は寧波の市舶司をして便宜之を掌理せしめたり、而して清初に至りては益々海禁を嚴にし殊に彼の鄭成功臺灣を取り清廷沿海居民を內地に徙し商船の出海を禁止し以て通商を杜塞したることありしか、康熙二十三年(一六八四年)既に海外平定し、臺澎兵を設くるに及びて乃ち澳海關を廣州の澳門に閩海關を福建の漳州に浙海關を浙江の寧波に江海關を江南の雲臺山(鎭江城西門外)に設置し吏を派し各其稅を征し越えて同二十八年(一六八九年)には支那最初の國際條約たる露支「ネルチンスク」條約の締結あり、旋た江浙閩廣四省海關徵稅の例を議定し每關に各差一員を置き稅務を管理す、是れ海關名稱の嚆矢なりとす。

前記江海關は其後雲臺山より明代稅關の舊址たりし上海南市に移したるものとす又前記海關の前身とも見得る所の鈔關は市舶司制度より後世の明代に於て創設せられ卽ち明宣宗の宣德四年(一四二九年)には始め

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

鈔關を揚子江より天津地方に至る沿江の要地に設け通行の船貨に課稅し中央政府の經費に充當せしめたるものにして宣德より嘉靖に至る間に於て之を設くること十二箇處に亘り彼の木關又は工關を工部が管轄したるに對し戶部に屬せるものとす、上海附近に在りては既に杭州、淮安、揚州等に存在したりしか、上海に在りては漸く清初に設定せられたるものにして、是等は皆今日の常關を指示す、蓋し、鈔關と稱するは明時鈔票(紙幣)を以て納稅せしめたるに起因す(註一)廣東海關は廣東が十七世紀の末葉より支那對外貿易上重要なる中心地たりしが爲に福建浙江江蘇上海等の如く將軍巡撫道臺等の兼官を命せず外國商人の所謂 Hoppo (註二)なる粵海關監督を特設し滿人を以て之に充てたり、而して長江方面の豐富なる物資に著目したる東印度會社は夙に厦門寧波等の中部諸港に於て新販路を開拓せむとし、自ら是等諸地は廣東と競爭港たらむとするの傾向ありしが故に乾隆二十二年(一七五七年)の上諭に依り對外貿易を廣東方面に局限することに定め、廣東は爾來約一世紀間に近く通商上獨占市場たりしに反し、上海等は南京條約迄不開港たり、而して當時の廣東海關に於ける外國商人の船貨に關する規程並に課稅等は煩瑣に過ぎたるものあり(註三)又廣東貿易處(Factory)に於ける通商機關としては行商(公行)なる特許商あり外國人と支那官憲と媒介者たり殊に行商は稅關代辨人として納稅の請負をもなしたるを以て後世の認捐に見たるが如く私設稅關の地位に在り。(註四)

(註一)辭源云、收鈔権稅之處也、明宣德至嘉靖中關內前後設鈔關十二處、凡舟船受僱裝載者計所載料多寡遠近、納鈔謂之船料每船百料、納鈔百貫、鈔關之稱始此、其後常關雖不復納鈔、然猶襲鈔關之名、又胡鈞中國財政史云、各鈔關量舟大小修廣、而差其額謂之船料、不稅其貨、惟臨清北新則兼收貨稅、自南京至通州每船百料、納鈔百貫、既而減至六十貫正統初詔凡課程門攤、俱遵洪武舊額不得藉口鈔法妄增

(註二) Hoppo は粵海關監督にして今日の稅務司に該當す當時廣東關は戶部貴州司二十四關の一に屬したる

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

より其語義は蓋し戶部の音 Hu pu. を外國人が訛唱したるより起りしものならむ、其他之が語原に就ては內外人間に異說あり「ウイリアムス」の如きは Boat Master, 河泊の音 Ho po. より轉訛したりとし「モース」其他は粵海關部 Yüeh Hai Kwan Pu, の廣東音 Hai pu, より脫化したるものとせり、Hoppo, は康熙二十三年(一六八四年)始めて廣東に特設せられ(粵海關誌書は一六八五年とせり)當時より附加稅及其他の不當なる收入を增加し其職は支那官界に於ける羨望の標的となり其約二世紀間は有利なる關係を保ちたりしが、新海關管理時代に至り利益なき地位となり遂に一九〇四年廢止し之を總督政府に收めたり。(S. Couling, The Encyclopaedia Sinica pp. 240, H, B, Morse, The International Relation of the Chinese Empire, Vol 1. pp. 15-16.)

(註三)稅則に關しては粵海關誌書粵海關徵稅則 (Hoppo Book.) 等に依れば正稅の外に比例及估值例あり正稅は之を(一)衣物(二)食物(二)用物(四)雜貨及(五)船料に分ち比例とは稅則に記載せざる輸出入貨物の價格に比例して課稅するものを云ひ估值例とは專ら輸出貨物に對する從價稅を指す、而して正稅則例は根本法にして變更を許さず比例稅則は正稅則例に未載の新貨を既載品に比較して稅率を記入せるものにして時々增訂を許す、補充的稅則なり、估值例は輸出品及再輸出品の價格表なりとす而して康熙二十三年の福建廣東海關征稅則例、同二十八年の江浙閩廣四省海關征稅等に依れば徵稅法は寬大にして貨物を割引して六十「パーセント」乃至八十「パーセント」等に定めたり、然れども實徵額と著しく軒輊する所あり一八三六年英商「マチイソン」の "British Trade," に依れば輸入棉花一擔に付稅率は正稅附加稅手數料等二錢五厘なるに實際一兩五錢に上り一七五六年「ミルバーン」の "Oriental Commerce," に依れば輸出茶一擔に付二錢二分八厘なるべきに實際八錢八厘に上り又「モリソン」の "Commercial Guide," に依れば廣東貿易時代の末期に在りても茶の適法の稅率は一擔一兩二錢七分九厘なるに拘らず實徵額は六兩に達せりと云ふ。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

正税中の船料は元より船舶の通行に對する課税なれど實質に於ては貨物を込めたる一種の總額課税 Lump Sum Tax にして其税額の多大なることに於て今日の噸税と同一視すべきものに非ず本税は粤海關誌書に依れば東洋夾板船と西洋夾板船とに別ち前者は之を船の寸尺に從つて四等級に分ち一千四百兩より四百兩迄とし後者は三等級に分ち一千四百兩より六百兩迄とし又西洋船一等一千百餘兩より二千一、二百兩に至ると記したるものあり、必ずしも其税率を一定せず實徴額の正規税額を超過すること更に甚しきことあり例へば外國船は先づ澳門に著するときは約百五十弗を支出して水先人を雇入れ又百七十五弗乃至二百五十弗を支拂ふて通譯を雇入れ次に黄埔に到るときは五十弗乃至二百六十弗を提供して船舶買辦を雇入れ後虎門に往き量船を受け手數料を徴收せられ後黄埔に投錨するものとす其他碇泊中通譯買辦等關係船員及下役人に金品利益を給與すること少からず。

「モース」に依れば一八一〇年廣東に入港したる英尺長九七呎の一船の檢査料諸贈金を三千二百七十八兩餘とし又歷史家の調査を掲げて第一級船の同上料金は三千三百十五兩として第二級船(四百二十噸積)は二千六百六十六兩餘として(後者に就ては「モース」の中國制度考には「ハンター」の著を引用し一八三〇年の例とし總額は同一なれど内容を多少異にせるものあり)更に一八四〇年に九百噸積船舶の例として量船料總額八千弗以上(約六千兩)とし前記第二級船は登簿噸數にせば約三百七十五噸となり南京條約に從へば百八十七兩餘天津條約に從へば百五十兩たるべきなり黄埔に達せず澳門の通商に限る船舶は半額の料金にして足れど公行に對して組合税として二千五百二十兩を支拂はざるべからず實際第一級船の直接仕拂ふべき料金物品は測量金及謝禮共に一千二百五十兩の外に黄埔碇泊中(三個月)の千五十兩及日々給與する煙酒類二百兩にして總額四千五百兩に達す。

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

倘「ランニンク」の上海史には當時 Hoppo の受くる俸給は一箇年二千五百兩に過ぎざれども禮金(Cumshaw.)として徴收する額は入港船一隻に付一千九百五十兩を占むると記せり、要之廣東に於ける外國貿易船の輸出入關税は一八三七年の例に見るも英米船が大部を占め阿片其他より生ずるものを加算せば廣東 Hoppo. の公收入百萬兩を上らざるに各方面に配分せらる實徴額は其十倍餘の一千萬兩を越ゆべしと云ふ(G. Lanning The History of Shanghai, P P. 340. H. B. Morse, The Trade and Administration in China P P 304-5, H. B. Morse, The International Relation of the Chinese Empire. Vol. I, P P. 74-81. Vol. II, P P. 5-6. 稻葉岩吉氏淸代の廣東貿易胡鈞中國財政史三〇九頁東亞經濟研究第四卷第二號參照)

(註四)行商 (Hong Merchant, Merchands Hauiste Haunistes.) は廣東に發達したる特許商にして一七〇二年(康煕四十一年)命令に依り外國人が支那の茶、生絲其他重要産物を買入れ又支那人が外國品を購買する爲に其媒介をなす一種の「ブローカー」として一人の御用商人 (Empires Merchant.) を指定したるに起原をなす既に一七二〇年(康煕五十九年)に廣東商人は公認商なる公行 (Co-Hong.) なる組合を組織し同年以降行商は一七二五年前の短期間を除くの外は外國貿易に於ける獨占權を取得したるものとす一七五四年(乾隆三十二年) 廣東政府は特許制度に關し規定する所あり翌一七五五年より益々通商に關し制限を設るに至り一七五七年廣東が獨占貿易港となりたるより三箇年後一七六〇年(乾隆二十八年)に於て始めて公行を正式に特許し翌年公行商人の破産ありて解散したるが其後直ちに復活する所あり一七七七年(乾隆五十五年)には當時存在したる十家の行商以外の取引を禁止したり而して一七八二年(乾隆六十年)には當初十二家なれど後十三家の團體となり商名公行に依つて呼稱せられたる洋行の組合が確立したるものとす其後一八〇八年(嘉慶十三年)には十四家を計上せるが多くは其以下に在りたるが如し(公行商人數に關しては諸記錄に同

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

異あり粵海關誌書は乾隆の初に二十家とせるが如し）組合員たる特許商は家又は館と云ひ大なるもの例へば、一八四三年に死したる有名なる Howqua の如きは其資產二千六百萬弗（當時の銀價は二十世紀初頭の約三倍とす）に達したりと云ふ。

公行の職務は外國貿易を統括し政府の命令を遵奉し政府と外國人との間の中介をなし又外國貿易に對する直接課稅三分を積立る公所（Kungso Guild）の基金を管理し同時に其債務罰金損失等一式の責任を負擔するものとす、一方外國商人は嚴密なる取締規則の下に行商の貿易處（Factory）に在つて行商を通じて取引をなす貿易處内の外國商人は其行商の借家人の立場に在り買辨銀師（シュロフ）ボーイ、苦力、料理人、船夫等を供給せられ換言すれば特許商は外國商人に對して商館の支配人、仲買人、地主、出入商人又は賄方の役目をなしたるものとす（H. B. Morse. The International Relation of the Chinese Empire, Vol I, P P. 63-74. G. Lanning, The History of Shanghai, P P. 122. 132）

## 第二期　過渡時代（南京條約以降新海關設置前迄）

（一）通商條約の效果　一八四二年八月二十九日の南京條約は阿片戰爭を直接の原因として締結せられたりと雖ども其根本的事由は廣東貿易時代に於ける支那政府の排外的抑壓政策と特許商制度とが醞釀したる結果外國商人の不平苦情が勃發したるに存す是れ支那が外國に屈服したる片務的協定の嚆矢なると同時に上海等五港を開口し始めて東西兩洋に於ける通商關係を規約したるものとす但し南京條約は匆々の間に定められたるものにして Treaty. と曰はんよりも寧ろ一種の Protocol. と呼ぶを適當とするが如くに不備多かりしが故に其後の諸取極及條約に依り補充することゝなれり。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

南京條約に於て定めたる重要事項は（一）香港の讓渡（二）五港の開口（三）領事の任命（四）戰費及損害の賠償（五）特許制度の廢止（六）輸出入關稅率の統一（七）中外國民間の平等の規定に存したりしが加之其後の協定に依り追加せられたる重要なる事項を揭げば卽ち（八）最惠國條款の規定（九）稅關關係（十）中外國民の商業關係（十一）外國人に對する裁判管轄權（十二）軍艦行動の自由（十三）外國貨物に對する通過稅の制限とし尙此外に獨り英國に對しては（十四）香港の對支貿易に關する規定及（十五）舟山及鼓浪嶼の撤兵を約したること、す。

前記の事項中關稅制度上重要なる關係を有するものを略叙せんに

（一）上海等五市開港　上海は一八四三年十一月十七日英國領事「キャプテン、ジー、バトラー」の告示に依り開港し貿易の增進居留地の擴張を來し當初外國船の入港四十四隻八千五百餘噸とし十箇年後の一八五二年には百八十二隻七萬八千餘噸となり（英國船百三隻五萬二千餘噸米國船六十六隻二萬八千餘噸其他十三隻二千二百餘噸とす）輸入貨物は一八四六年に五百萬兩を越え一八五五年には英國船のみにて其額四百六十餘萬弗を占め輸出貨物は二千三百九十餘萬弗に達し英國船に依るもの半數以上を占めたり然れども阿片の輸入及生絲の密輸出等ありて商人の申告に依るものなるが故に自ら是等計表に含まれざるもの莫大の額に達したるが如し又關稅收入は一八五一年に旣に百三十七萬餘弗に上り一八五五年には約倍加したるものとす。

上海に比して他の新開港の發達は極めて遲々として又不振なり例へば寧波は一八四三年十二月英國領事の到著と同時に開港せられたれども直接外國貿易として實際に見るべきものなく當初の一八四四年總額五十萬弗ありしが五箇年後には其五分の一に達せざりしなり一時他港と交換せんとする意見ありたれども漸く大市場たる上海の補助港の名目を以て其存在を期したり福州は一八四四年七月英國領事の赴任と同時に開港せられたれども寧波に比し貿易更に不振に在り一八四五年に總額漸く三十七萬五千弗を占めたりしが其兩三年入港船

を見ず自ら一八五〇年「ボンハム」の如きは福州及寧波に代はるに内地港たる杭州蘇州及鎮江を以てせんことを本國政府に提言したることあり。

廈門は一八四四年六月英國領事の入市と同時に開港せられ當時既に臺灣との貿易あると同時に南洋方面に移民を有するを以て前記兩港に比して其發達を期待せられたるものあり當初に英國船に依る輸入三十七萬餘弗輸出五萬八千餘弗あり一八五二年には輸入百九十三萬餘弗輸出二十六萬餘弗を占めたり。

廣東は一八四三年の開港舞臺に入りて英國領事「フランシエ、シー、マッグレゴル」佛國領事「コムト、ド、ラッチ、メントン」米國領事（商人）「ポール、エス、フォルベス」の赴任あり廣東の商業的精神は中外に潑溂たるものあり一八四四年より一八四七年に至る平均一箇年の貿易高は輸入一千百餘萬弗と輸出一千六百餘萬弗を示したり但し上海の發達は自然的原因に存したりしに反し廣東の繁榮は人爲的にして過去の惰性に過ぎず太平亂後其地位に顚倒したるものとす。

（二）特許制の廢止と領事の設置南京條約に依り開港には領事官を任命し又特權を得たる行商（公行）に依る取引慣例を廢止することを定めたり、即ち從來は公行が支那政府に對して外國貿易上の税金保證及徵收に關し全責任を負擔したりしを改めて領事が支那政府の各税金が適當に外國商民に依つて納付せらるゝやを監督することにし又領事が特許商に代りて其國船舶の入港に關して保障の地位に立つものとせり、該條項は英國領事が正義の大精神を以て殊に支那を救濟すべき希望を存したれど當時他の列强は同種の規定を約する所なく又同一義務を負はず米支條約には獨り自國船舶の入港數並に貨物の數量價額を支那官憲に報告することを定めたるのみなり斯く實際上の取扱に差異ありしことは十箇年後に於ける外人管理の海關制度創設の素因をなしたるものとす。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

特許制度の廢止後從來之に依つて利益を受けたる行商買辦、通事、其關係者は固より當時規定外の收入を取得したる官吏階級は往時を追慕するもの少からず現に廣東商人中には公行の形式を廢止するも其原則を保存せんとし、一八五〇年七月九日に至りて製茶の上屋を設置し手數料徵收の許可を得たれど南京條約に牴觸するを以て該計畫は成立せざりしなり又廣東總督耆英は英國貿易管理官に對して公行廢止の代償として廣東商人百名を限り通商を獨占せしめんとする意見を提出したることありしが如し。

特許制度廢止に關する條項は其後一八五八年の英支及米支天津條約に於ては之を規定せざりしが佛支條約に於ては之を定むる所ありたり（南京條約第二條米支望厦條約第四條一八四三年七月五日港通章程第十五條佛支黃埔條約第四條同天津條約第十四條參照）

（三）稅關關係　開港條約前に在りては前記の如く外國商人は船鈔の支拂以外には稅關と直接に交涉することを得ず貨物に關する租稅手數料等は公商に於て之を納付す即ち其數額は不明なれども結局外國商人に轉嫁すべき官吏準官吏及其他が要求する所の各種の負擔は公商の支拂ふ所に係る是等に關する詳細の事項は南京條約は之を定めず其後の協定に於て之を補足する所あり、新法に於ては外國商人は直接稅關に關係し保護を受くることゝなり即外國商人は領事を通じて支那官憲に請願することを得、自由に水先人、使用人、買辦、通譯、貨船水夫等を雇入ることを得、稅關官吏は監船することあるも金錢又は食物を要求することを得ず入港船の船舶證書又は積荷目錄は之を領事館に保管し領事は貨物の檢查又は其評價に就いて爭議あるときは之に干涉し標準度量衡の準備をなし稅金等は船舶出港前に支那官憲の特許を得たる銀行に納入すべきことゝし船舶が密輸に關係したるときは其貨物を沒收し船舶の航海を禁止し又は船貨共に之を沒收する等を定めたるものとす（南京條約第二條米支望厦條約第四條乃至第十三條佛支黃埔條約第二條第四條第十一條乃至第十三條

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

第十六條第十八條第十九條第二十一條第二十四條五港通商章程第一條乃至第三條第七條乃至第十條虎門條約第十二條等參照）

（四）稅率の協定　輸出入稅率に關しては南京條約に在りては單に公正（Fair and Regular.）なる關稅則を議定し公布すべきことを約したるのみにして幾何の正稅を課すべきや言明する所あらず從價五分を原則とする所の協定率（片務）を定めたるは翌一八四三年の通商章程（五關出進口應完稅則）に基くものにして又米支望厦條約佛支黃埔條約或は瑞諾條約等に於ては現定稅則に照して課稅することを定めたり通商章程の稅則に依れば當時の稅表中に揭げたる貨物は輸出は十一類稅目六十八輸入は十四類稅目六十六に過ぎず卽ち稅表に揭載せざるものは總て從價五分とす但し輸入品中香料木材金屬類等にして稅表未載のものは從價の一割と定む而して輸入金銀洋錢各項金銀類瓦磚片等造屋材料は免稅とせり。

是等稅率は原則として從價五分を標準としたるを以て當時の實徵率に比せば著しく低減せられたりと雖ども從來の公定率に比せば高率に在るものなきに非ず「モース」の引用したる「モリソン」の "Commercial Guide" に揭ぐる所の比例表に依れば數種の重要品中從來の公定率に比して高率に在るものは輸入には棉花「グレイシャーチング」にして輸出には茶の如し。

通過稅（Transit Dues）に關しては南京條約に於ては又單に一旦關稅を支拂ひたる輸入品は若干の通過稅を納付せるときは各地に偏運し得べきことを定めたるが其稅率を決定せず且つ未だ輸出品に關する通過稅の規定を存せず而して又翌一八四三年六月二十六日特別文書（各關稅則協約 Special Note.）に於て僅かに現在課稅しつゝある所の輕率 Moderate Rate, を超過することを得ざる旨を定めたるのみなるが如く是等の取極を以てしては到底廣濶なる區域に亘る內地通過稅の制限を勵行すること能はずと雖ども未だ內地課稅の增徵著しか

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

らず太平亂以前なれば該問題も亦其重要の意義をなさゞりしなり。

噸稅に關しては又南京條約に於て規定することあらず翌一八四三年七月の特別協定（善後事宜條款 Special Agreement.）を以て從來の船鈔（Measurement Fees.）を廢し新に噸稅を制定し百五十噸を超ゆる船舶は一噸に付五錢百五十噸未滿の船舶は一錢を課す之に依つて前に述べたる九百噸級船料六千兩のものは噸稅四百五十兩となり四百二十噸級船料二千六百六十七兩のものは二百十兩となるべきなり（南京條約第十條望厦條約第二條黃埔條約第六條瑞諾條約第二條各關稅則協約及善後事宜條款第十七條參照）

（二）開港後の關稅行政　開港後特許制を廢止し領事制度を設け又公正なる關稅率の協定をなし外國商人の受くる利益大なるべしと雖ども關稅機關としては上海に在りては廣東が從來通り海關監督たる專官を置き福州等が將軍を以てしたるに對し寧波と同じく道臺を以て兼務せしめ又稅關の組織も支那舊式官廳の面目を改めたるに非ず收賄其他不正行爲止まざると同時に奸商の犯則甚だ多く殊に上海に於ては廣東が從來阿片其他金屬寶玉等禁制品の取引を見たるに比し一般貨物の密輸益々熾となり所謂 Smugglers Paradise. たるの觀を呈したり固より上海は新開港にして廣東同樣に大規模の請負制度の弊少なきも當時不幸にして吳健彰（註一）の如き商人出身の道臺ありて商人と勾結し又領事の條約上の義務强固ならざるが上に中途徵稅保證の地位より脫退するに至り其他開港後相當期間英佛等の例を除くの外は多くは商人領事を存し（註二）地方官吏と相通ずるあり而して一八五三年九月長髮賊の上海を掠略したる結果同年十一月より上海は自由港の情態となり關稅行政上の紊亂其極に達し遂に之が救濟策として新海關の發達を見たるものとす。

今其間に於て關稅制度上實施し又は案出したる諸問題の經過に關し分類して說明せんとす。

（一）領事保證制度　開港以來外國貿易に關する關稅徵收機關としては支那官吏を以て組織したる舊式稅關

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

を以て之に充てたりしが條約上領事の保證責任を認めて之を援助し來り當初英國領事の「バルフォーア」が居留地設置の際に盡力したる事業の一たりし所の外國貿易に對する稅關事務は南頭の商人に託したるに其萠芽を發し（註三）一八四七年頃には「バルフォーア」は又道臺として主として南京條約の實行上領事が道臺と共同して稅關吏員を監督せむが爲に一時稅關を「バンド」の一寺院に移轉せしめたるが如く（其月日不明なれど其建物は多年存在せりと云ふ）由來英國領事は殊に自國商民と支那官憲との仲介をなし貿易の發達及支那政府の收入保護に關し廣汎なる條約上の義務を有したるを以て實際犯則船に對し罰金又は噸稅納付の處分をなしたるが如く其他租稅徵收に關し獨り道德上の援助をなしたるのみならず前後の事情より察すれば或る範圍に於ては代徵をもなしたるの事實をば否認すること能はず但し通說の如くに開港當初より太平亂前一八五〇年頃迄諸國領事は一般に關稅を徵收し支那官憲に交付したりと看做すは誤りなるべし（註四）

英國は又一方關稅取締に關して從來不干涉主義を採り開港當初一八四三年四月十三日全權「ポッチンガー」は廣東總督に對して大規模の密輸入は稅關官吏の默許に依るものにして之が禁絕をなすには固より職務の範圍內に於ては勞力を惜まざれども先づ稅關官吏の誠實の活動に俟つべく予の干與すべきに非ずと云ひしことあり其後に於ても英國政府及領事の執りたる態度は條約の規定に背馳せずと雖ども他國が同一の義務を守らず又他の商民が自己の計算に依り或は英國商人に名義を貸し密輸を行ふ以上は現情維持は困難なるべく故に支那の稅務官憲の無力なるに同情すれど英國領事は獨り收入保護の爲に支那官憲を援助せざるべきことは既に一八五一年前後より後英國政府に於て認むる所となりたると同時に又支那政府に通知ろす所ありたり（註五）

（二）領事代徵制度と證劵支拂問題　長髮賊の亂に際し恰も一八五三年四月南京攻落の頃より上海に反響する所大なるものあり茶生絲其他輸出品の出廻は盛なりしも阿片の外輸入品の取引は殆んど杜絕し硬貨なく物

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

々交換となり僅かに五分の輕税に對する支拂と雖ども不能となりしかば英國領事「アロック」は商人の要請に基き英國船に對して政府の紙幣家屋又は土地の證券或は輸入品の倉庫證券を以て關税額に充當すべき擔保を提供するときは其出港を許可することゝしたりしが本制度は他國民の反對あり一箇月間實行したるのみにして告示を以て之を廢止したり是を以て全年七月商人は香港總督たりし英國貿易管理官 British Superintendent of Trade. の「ボンハンム」に建議して硬貨支拂に代ふるに保税倉庫の設置を以てせんことを嘆願したれども開港當時英國領事「バルフォーア」に依つて計畫されたると同樣に條約上救濟方法なくして其目的を達成すること能はざりしなり(註六)

同年九月七日上海縣城は陷落し上海道臺を始めとして蘇州松江太州等の知府知縣等の地方官は悉く居留地に避難し翌八日税關は燒燬せられたるが如く當時より一八五五年二月十七日迄は上海に於ける支那官憲の權力の發動殆んど停止したり當時外國領事團は差當り居留地の完全なる中立を維持する目的を以て區域內は勿論外國船の錨地內には支那官吏の權限行使を拒絕し且つ上海縣城が尙ほ匪徒の手中に在り税關の完全なる復舊を見ざるに於ては道臺の關税徵收權を承認せざるべきことゝせり商人は斯の如き外國官憲の態度を見るや税金支拂に充つべき硬貨不足の難境より救濟すべき好機會なりとし總ての税金の支拂を拒絕せんとするに至れり之に對して英米兩國領事は暫定取極をなし上海貿易及海運の十分の九を占むる所の兩國商民より領事が代りて直接關税を徵收することに定めたるが該計畫は當初より南京條約の規定により支那政府の收入に對して保障義務を感じたる「アロック」の主たる盡力に依り成りたるものとす縣城の陷落後間もなく兩國領事は告示して將來に於て税金の支拂に充つるに足るべき證券等擔保を提供するに於ては又税金未納の儘自國船舶の出港を許可することゝし而して其税金は改めて支那政府に支拂はるべきものとせり。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

而して是等の處置に關して兩國領事は各自監督官廳に報告する所ありしが兩國政府より斯る方法は越權にして外國官憲の敢行すべきことに非る旨を回答し來り自ら暫定取極は米國との通商に關しては同年十月二十八日、英國との通商に關しては翌一八五四年一月二十日限り無效たるべきことを通告する所ありたり、乃ち英米領事は今後再び支那税關の爲に税金徵收をなさゞるべきを通告すると共に又暫定取極に依つて供託したる證券に對しては其他列國の代表者が各自國の管轄下に在る船舶に對しても同樣の方法を採るに於てのみ强制力を有することを附言し英國領事は更に自國商民は今後總て他國の商民が均等の基礎に置かるゝ場合に限り納税義務を有すべき旨を告示したり是に於てか税金徵收方法たるや極めて困難なることゝなり現に翌年一月二十日に米國領事は自國船の「オネーダ」及「シェーンス」號の無税出港を許可したるを始とし數ケ月間に亙り其情態を持續したりしを以て二月十日英國商人商業會議所は自國領事に對し多くの外國船舶が無税入出港しつゝある事實を指摘し英國商民のみ獨り不公平に税金を負擔するの必要なかるべきことを申出でたり。

前述の如く從前より税額に充當する證券は獨り英米兩國商民より徵せられ當時は假令税關が徵收事務を執行することあるも硬貨は一度支拂はる時は直に貯藏せられ再び市場に現出せざるの情況なるが故に現金を以て納税することは極めて困難となり一八五四年夏に至れども一層市場逼迫し證券に對する支拂强制は違法なるのみならず金融上不可能なりしなり故に同年七月英國商人は全權に陳情し證券の納入の件は領事の不法命令に基き英國政府の裁可をも經ず其假規則も其他の國の商人に對して强制せられたることなく又支那政府は條約上の相互義務を履行せず外國人の通商に對して保護する所あらずとして反對し更に本件は證券納入の執行者たる領事に依つて其適否を審斷せらるべきものに非ることを主張する所あり遂に倫敦王室辯護士會議の意見に委することゝなりたる結果約束手形は强制すべきものに非ず又約束手形を提供したる場合の輸出入税

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

に關しては其他責任を負擔することを要せずとし又英國政府も同一見解を採り九月上海市の陷落より翌二月九日迄(稅關再設當時)稅金に充當する爲に英國領事の受入れたる約四十萬兩の證券は總て之を取消し申告人に返還すべき旨を告示せり。

米國側に在りては一八五四年三月「マーフイー」が上海米國領事の職務に在るや當初條約に從ひ總ての稅金を銀錠(Sycee)に依つて支拂ふべきことを主張したりしも彼の「ブレーメン」船「アリスタイデス」號の脫稅事件を默認したる支那官憲の不法處置を知るに及び又米國商人に對する特權を要求するに至り其後證券の效力に關し上海道臺は全額の支拂を要求したるに對し米國商人は全部の支拂を拒絕せんとしたるが爲に米國公使の「サー、ロバート、マクレン」は之が仲裁を委することゝなり遂に總額の三分の一に該當する稅金を支那稅關に支拂ふべきことゝ決定したり尤も其後米國々務省よりは一八五三年九月九日の假規則を廢止し約束手形は振出人に返還すべき旨を訓令し來りたれども結局は米國政府も使臣の判定を認むる所となり又偶々本國に在りたる米國領事「マーフイー」の盡力に依り其稅額一一八、一二五兩八四一(註七)を金貨に交換して支那政府に交付することゝなりたり但し道臺が英國政府に於ても同一方法に出られんことを運動しつゝありたるを以て問題の決濟は一八五六年四月十三日迄延期したり。

要之前記證券制度の效力に就ては其他香港の檢事總長は無效を宣告し英國公使は公式に認可せざれども不同意には非りしが如く該問題は約二箇年上海駐在の外國官憲の間に論議の中心たりしなり。

(三)稅關復興計畫　領事の代徵に依る證券制度も支那官憲の無力なると各國商民の義務不履行との爲に失敗に終り先に述べたるが如く英國領事は上海道臺に對して支那政府の爲に租稅を徵收せざることに定め道臺は一方に於て支那稅關の復興を計らんとし既に一八五三年十月二十八日以降今日の「パブリツクガーデン」

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

の對岸浦東角の外國船碇泊處の最下端に在る二隻の監視船内に水上稅關（Floating Custom House）を開始したりしが短期間に過ぎざりしなり而して道臺の「バンド」に於ける前稅關の再設計畫は匪徒に對する防衛を要し、そは官軍に依り又は外國人に依つて設備せらるゝも居留地の中立を破壞することの單純なる事由を以て拒絕せられたりしが一八五四年二月十四日の協定に依り稅關を當時尙租界外なりし蘇州涇の虹口側に移したり次で同年五月には中立港の限界内に稅關を設けんとする從前の計畫を放棄し第二段の企圖として上海より内地に向ふべき主要なる二、通路に各稅關を設け噸稅の徵收は中止し輸出入稅をば船舶に就て之を課せずして上海港と消費地及生產地との間の通路に於て之を徵收せんと計畫したり之に對し英米佛三國領事は直に共同して斯る方法は内地通過稅の制限に關する條約違反として抗議を提出したり（註八）是れ上海は「モース」の所謂假稅關制度建設時代に入ると同時に各國船舶の密輸行したる絕對的自由港となり支那政府は外國貿易より全然徵稅すること能はず條約の規定は眞に具文となりたるものとす。

（註一）吳健彰は以前廣東の特許商たりしよりして別名吳三官（Samqua-Uoo Shwang Kwan）と曰ひ捐納に依つて官位を得たるものにして上海道臺たりしも文官たるの素養と資格とを缺き數商社に屬する商人と結託し告發せられ韃靼の寒地遠謫の刑を受けたり又一八五四年米國の使臣「マクレーン」は吳道臺に關して下の如く記せり "He declined his Civilities, really because he is himself the Principal Criminal in all the troubles of Shanghai,"（G. Lanning, The History of Shanghai. P P. 335）

（註二）英佛の外上海領事は例へば一八四三年當初の米國領事は「ラッセル」商會の一商人「ヘンリー、ジー、ウオルコット」とし其他諸國は一八六〇年後迄商人領事に依り代表し葡萄牙和蘭「ハンブルグ」「リユーベック」「ブレーメン」普國丁抹及「アイアム」等は一八五七年後迄英國商人に依囑し西班牙は葡萄牙人に依り瑞

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

與威諾は米國人に依り代理せられたり當時或英國商人にして教徒なりし葡萄牙領事の如きに幾多の不正行爲又は談合を默認しつゝあり又は故意に密輸入貨物を許放したることありと曰はれたり（Ibid, P P. 334 H. B. Morse, The International Relation of the Chinese Empire, Vol. 1. P P. 346-7.）

（註三）居留地創設の際「キャプテーン、バルフォーア」が著手すべき二事業の一は關稅徵收の機關を發見するに在り即ち城壁と河川との間の南頭に於ける銀行の一種なる銀店（Banking Firm or Shroff Shop.）の六名の商人を指定し海關監督の爲に外國貿易に關する輸出入稅及噸稅の徵收を委託せり是等徵稅者たる商人に就いて英國領事「アロック」の報告中には支那國庫の爲に月給五、六弗の二、三眠れる賤輩が一箇年百萬兩を收納することあり（G. Lanning. The History of Shanghai P P. 276, 330-1.）

（註四）領事代徵制度が南京條約以來太平亂前に於て既に存在せるものと說くは我邦に於ける支那關稅論者は固より支那人の研究者としても例へば黃序鵷の海關通誌上五一―六頁賈士毅民國財政史上册四四四頁劉秉麟中國租稅史略六四頁周棠中國財政論綱三一頁 Chin Chu, The Tariff Problem in China. P P. 145. 等にして黃序鵷其他は恰も英國が南京條約上の收入保證の義務より脫退せんと聲明したる頃の咸豐元年（一八五一年）より政府遂に各國と交涉し領事代理徵稅制度を改めて國家直接徵稅制度となすと記し Chin Chu. は南京條約の結果英國は海關を監督する爲に通商管理官及領事官を任命したるを支那稅關制度に外國の干涉したる起原となす英國の先例に從ひ他國領事も自國民の輸入貨物に對する關稅を徵收し支那に交付したりと說明したり其他外國人の說としては例へば臺灣舊慣調查會編清國行政法には一八九三年佛國代議院議事錄附錄の「ゼラール」の報告を揭けて曰ふ南京條約第二條は英支兩國政府の設定せる關稅の納付を確實ならしむるか爲に新開港に駐在せる領事官をして支那官廳と英商との間に仲介者たらしむることゝなり蓋し支

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

那舊來の稅關を以ては十分新設の制度に適合せしむること能はざるに依り支那を誘掖せんか爲に最良法は英人自ら關稅の徵收を爲し然る後に所在の支那稅關に交付するにありとせしなり然れども此便法は唯英支兩國のみにては或は圓滑に行はれたるべきも之を以て他の諸外國との干係を律すべからず且其關制の不備なるが爲に脫稅者甚だ多きに拘らず英國商人は獨り關稅を負擔するの狀ありしかば英國も到底此方法の不便にして持續すべからざることを悟り再び徵稅事務を以て支那官吏の手に返付したり。

又香港大學教授「ミッドルトン、スミス」は英國官憲は條約上或る限度に於て徵稅の責任あり即ち代徵したる稅金は之を支那に交付したる如きも佛米との條約には右條項なきか故に租稅の代徵をなさゞりしなり而して英國商人は獨り彼等のみ納稅する事由を首肯せず、自ら一八五一年英國官憲は代徵制を止めたれど又英支條約に於ては佛米に對する條約と異り領事をして脫稅の場合には之を支那官吏に報告せしむることあり尙「アロック」の如きは其後繼續して自國商民の納稅を强制せんとしたりと云へり。

高柳博士は前記代徵制に關する誤謬は商人領事たりしより臆測したりしに由ると注意したれど恐らくは一部英國領事の執りたる事例に依り條約上の義務を類推擴張したる結果ならむ殊に支那文の南京條約には「今英人照下條開叙之例、淸楚交納貨稅鈔餉等費」とあり（臺灣舊慣調查會報告書淸國行政法第六卷一三七―八頁高柳松一郞氏支那關稅制度論五一頁 C. A. Middleton Smith. The British in China and Far Eastern Trade, P. 101.

（註五）一八五〇年九月二十七日「ボンハム」より「パルマストーン」卿に送りたる報告書同年十一月二十七日後者より前者に送りたる回答書又一八五一年五月二十四日後者より前者に送りたる文書同年七月十日「ボンハム」の支那官憲に提出したる文書等に依り英國官吏の支那の收入保證問題に關する事項を認め又一八五

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

二年五月十五日の「ノース、チャイナ、ヘラルド」紙には税關收入の保證に對する領事發案權撤回の結果は外國商人の脱税を大ならしめたりとあり、一八五二年「サー、ジョン、ボーリング」は英國領事に對して英國政府の意嚮は將來支那の收入保護に關する總ての干渉を中止すべき旨を通告する所あり (H. B. Morse, The International Relation of the Chinese Empire, P P. Vol. II, 8. 11. G. Lanning, The History of Shanghai, P P. 334.)

(註六) 一八五三年七月七日上海商人がボンハムに提出したる陳情書の重要なる事項は左記の如し。

一、同年二月以來通商は全然杜絶したるを以て輸入品の販賣は不可能となり支那政府に納入すべき輸入税の調達困難なり。

二、今日迄商人が輸入税を納付したるは輸入者にとりては甚大の犠牲なり。

三、継續したる不景氣の爲に地方資金逼迫し英國渡の手形の賣値は法外の率に達し然も極めて少額の取引ありたるに過ぎず。

四、斯る情態に在りては獨り阿片又は地金の輸入を目的となし得べきも後者は固より取引不可能事なると共に前者は「ランカシャイア」及「ヨークシャイア」の商業に深く利害關係を有する商人に依つて又一般に輸入を遂げらるべきものに非ず。(H. B. Morse, The International Relation of the Chinese Empire Vol. I, P P. 469.)

(註七) 米國商人の納入したる證券は總額三五四、一四九兩にして後日支那政府に拂戻したる三分の一の種別は左記の如し。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| Russell & co. | Tls 39.095, | AugastineHeard & co. | Tls 18.195, | Frank Foster & co. | Tls 34, |
| Smith King & co. | 29.497, | Wetmore & co. | 9.498, | Wm. G. Pierce & co. | 50, |
| Bull. Nye. & co. | 20.984, | Hiram Fogg & co. | 384, | | |

(H. B. Morse, The International Relation of the Chinese Empire, P P. 20.)

(註八)支那税關設置の期日に就いては多少疑を存するものあり例へば蘇州河沿岸の税關は「ランニング」に依り前述の如く一八五四年二月十四日と記せるも「モース」は同年二月十一日の「ノース、チャイナ、ヘラルド」紙を引證して六日とし又内地税關の設置は前述の如く「モース」に依り其後同年六月と記せるも「ランニング」は反對に蘇州河岸の税關の以前となし支那官憲は内地税關を設け滿足なる協商を遂ぐる迄は内地より移出する土貨を喰止むることにし之に依つて蘇州河岸の設置を誘導したるが如く説明せり。高柳博士の著(支那關税制度論五三頁)には一八五四年二月九日呉道臺は居留内の一倉庫に假税關を設くと記したるが當時は前記虹口の租界外税關のみにして又一八五四年六月新制定協定後と雖ども一時尚同所の假税關に於て事務を開始しバントの倉庫に移したるは後日に屬するが如し。(H. B. Morse, The International Relation of the Chinese Fmyire, Vol. II, P P. 16-7. G. Lanning, The History of Shanghai. P P. 336.)

## 第三期　新海關時代　(外人管理制度)

(一)海關委員制度　新海關の起源は前述の如く南京條約の效果に存するも直接の原因は太平亂前後に於ける支那關税行政の紊亂に對する領事の代徴制度其他計畫の挫折に歸す、殊に上海城陷落後上海自由港情態の現出に當りては正當なる外國商人團體は健全なる通商の發達より顧みて憂慮すべき地位に在り一方支那政府

として は財政上の損失多大にして善後策の試辦緊喫なるものあり乃ち當時海關の立案者たりし英國の名領事「ラーサーフォード、アロック」(註一)は其開港以來の二義務たりし(一)英國商人及其貿易上の利益を保護し維持すること(二)支那政府に對する英國人民の納税に付き監視することを念とし之が實現に努むる所あり而して「パルマーストーン」主義なる英國人の義務觀念(Palmerstonian ideal of the Englishman, Duty.)を以て外國人の蒙昧を啓き其法規及慣行の惡弊を改めつゝ、税關行政の不規律並に支那官吏の腐敗に依り齎らす所の外國商人に對する影響を默視するに忍びざること一日に非ず既に戰前一八五〇年十月九日發したる「アロック」の公信中には條約の規定に依れば英國領事は支那税務官吏の義務遂行の爲に總て正當なる援助を與ふべきを認め完全なる密輸の防止は一に領事官をして監視制度を具有する税關建設の權限を取得せしむるに存する所以を論じ又一八五一年「アロック」は「ボンハム」に對する建言に於て條約の眞目的は一に税關を組織するに在り密輸の如きは一時少數分子を富ますことあれど結局多數階級を貧ならしむと云へるが如くに斯る思想は上海港の情態が危機に頻するに從つて漸次發達するに至り一八五四年初頭米國使臣の「マクレーン」は若し徴税事務にして三條約國の有效なる監督下に置かれたる關税行政の執行に委せしむるときは其成功を告ぐること疑なかるべく其他の方法を以てしては全然見込なきものなるべしと云ひ英國領事の「ウイード」も亦假税則及税關事務に關する覺書中に於て强硬に支那政府の爲に上海に適當にして信認すべき外國人官吏の駐派を主張し殊に「アロック」は同年五月及六月二回に亘り「ボンハム」に對して條約上の難問題を解決する唯一手段としては支那政府の爲に外國の廉直にして精敏なる分子(Element of Probity and Vigilance.)をして支那官吏と共同して税務を處理せしむることを提議する所あり乃ち六月二十九日英米佛領事の「アロック」「マーフイー」及「エダン」と上海道臺の呉健彰との間に協定成立し三頭政治に依る委員組織の税關行政を開始することにな

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

れり其協定は總て八箇條にして重要條項は左記の如し。

一、從來海關監督の經驗したる困難の主たるものは條約及稅關規則の嚴守勵行に必要なる廉直精敏及外國語に通曉する等の條件を具備する稅關吏を得ること能はざりしに在り而して之が救濟策は道臺の悉心選任に依り支那稅關組織に外國人分子を注入するに在り此等外國人は能く從來の缺漏を補ひ道臺の爲に有效に事務を辨理し忠實に其手足となるべし。

二、其有效なる方法として道臺に於ては稅關管理員(Inspectors of Customs.)として一名又は二名以上の外國人を任命する外に其下に通事、書記、監吏(Tidewaiters.)と外國人船員を交ゆる巡羅船とより成る外支人の混合機關を附するものとす而して是等設備の經費は其收入中より道臺に依つて支辨せられ關員の俸給は其職務の執行及體面上差障なき程度の相當額を毎月海關監督に於て之を支拂ふべし。

三、稅關管理員及其補助機關の組織に關しては各條約國領事官の代表者は道臺の爲に管理員の適任者各一名を選出し指名し其三名の管理員を以て關稅管理委員會(Board of Inspectors.)を作り外支人の補助關員を組織せしむ而して道臺より任命せられたる各管理員は三條約國領事に依り委員會全部の代表者として認められ自ら共同的の職掌に從事すべし。

俸給額職員數及各部局に就ては本覺書調印後道臺の決定に依り公文書を以て共同的に各領事に通知すべし。

四、稅關管理員の勒索、收賄又は職務怠慢の事件は領事之を審理裁判す其不正行爲に對する告訴は外國人居住者より直接所屬國領事に向つて提起す領事は支那官憲及他の條約國領事に正式の通知をなしたる後裁判を開始す而して該案件にして必要を認めたるときは道臺及三國領事より成る會審法廷(Mixed Court.)

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

の裁判に附して之を處分す。

管理員は領事の同意に依り制度改廢の場合に非れは裁判に依るの外免黜せらるゝことなし退官のときは凡そ三箇月前に豫告に依るか又は同期間に相當する俸給を支給す。

管理員の下に在る補助關員は管理員の具申を俟ちて免職す。

五、關員の職責は船舶及課稅に關する條約の條項並に稅關規則の適用に對する監督を主とし船舶書類、積荷目錄、船積船卸許可書、納稅濟證明書出港許可書等の檢査をなす犯則あるときは之を海關監督及三國領事に報告すべし。

道臺は關稅法上の犯則たる罰金又は沒收に關しては總て之を處罰すべきことを公布す、海關監督が沒收に關し報告を受けたるときは沒收貨物の價格に對する一定步合を犯則の發見者に交付す。

稅關管理員は稅關建物內に事務所を開設し支那稅關の文書記錄を自由に查閱し又船舶及課稅に付證憑となるべき英漢兩文の文書を編纂し保管すべし而して是等文書は道臺及三國領事監視の下に支那稅關の文書と對照し相違あるときは嚴重なる檢閱に附す。

海關監督の命令に依り外國の船舶又は貨物に關する許可書其他公文書は稅關支那人部よりは之を發給することを禁し又管理員の署名又は捺印なくは效力なし殊に外國船舶は如何なる事情の下に在るも領事を經由するに非れは報告をなすことを得す又規則に依るに非れば港內に碇泊し貨物の積卸をなすことを得す。

管理員は常時外國の慣習法令及條約國の行政に關する一切の事項を海關監督に報告し又は忠言の勞を

とるべし。

六、巡邏船は外國人船長の下に操縦し小型のものに在りては迅速に河川に於て運航し許可なくして出港する船舶を追捕するに足るべく大型のものに在りては「グッラフ」島方面に運航するに堪ふべきものとす

七、一八五一年八月の稅關規則をは適當に改訂し條約の規定に一致せしめ英漢兩文を以て一層廣く之を公布すべし。

八、前記條項の下に道臺は稅關組織を立案して十日以內に署名したる領事に公文を以て通知すべし。

右協約は新海關制度の基本をなし「ロバート、ハート」の建議に基く海關募用外人幫辦稅務章程其他規程の素地を作りたるものと謂ふべきなり。

蓋し當初稅關の計畫は極めて小規模にして三條約國の代表者として一名の外人管理員を置き之に少數の內班及外班（Indoor and outdoor staff.）を附し今日と異り前者は主として支那人を任命し後者には外人を使用し總經費一箇年一萬二千弗にして足り其收入は經費の十倍を見積りたり而して當初は英米領事の「アロック」及「マーフィー」は管理員として佛國領事館通譯の「エム、アーサー、スミス」を指名したりしか佛國領事は其無制限の責任を負擔するを虞れ躊躇する所あり一方三國領事及道臺は更に熟議したる結果各國より管理員一名即ち三名を上海港に於て選任することにし年順に依り佛の「エム、アーサー、スミス」米國の公使館付副武官大尉「エス、カル」及英國の上海副領事（後の北京公使）「トーマス、フランシス、ウイード」を指名し海關管理委員會を組織することゝなり三委員は就職の初に當り各自領事の面前に於て誠直に其職務に從事すべきことを誓言する所あり其補助機關は通事書記外國人監吏各自三名計九名巡邏船の外國人船長一名及船員六名のみにして總經費一箇年漸く三萬弗を見積りたり（註二）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

同年七月六日三國領事は連署を以て同月十二日以降新制度を施行すべき旨を告示し（註三）同月十二日より新關の成立を見たり是れ支那税關に外人を使用したるの濫觴をなし舊税關たる常關舊關又は老關等に對して海關新關又は洋關と稱し來りしか其後一九一五年六月税務處に於て其名稱を海關として一定せり（註四）而して開設當初の税關は蘇州涇の假設備を以て充てたるものとす（後南京路「バント」の大倉庫に移轉せり）當時支那貿易の大半は英國人の占むる所なるが故に自ら海關事務の大部は又英國商人の掌握する所たると同時に英國委員の「ウイード」は支那語に通し（自通集と名くる支那會話書の著あり）手腕才能遙かに儕輩を拔き凡そ交渉協議より呈請命令等に至る迄皆能く臨機處辨し名聲權力一身に歸し三頭政治の實なかりしなり而して「ウイード」は一年を經ず委員を辭し再び副領事の職に復し領事館通譯の「ホレーショ、ネルソン、レイ」をして之に代らしめ新委員會は一時「レイ」「エダン」及米國の「フイシ」に依つて組織せられたることありしが海關内部の組織稍完成に近くに從ひ未だ幾何もならずして米佛の代表者は退任し英國委員のみを以て辨理せらるゝに至りしなり。

新制度の價値に就ては「エルヂン」卿が外務次官に送りたる文書に依れは新海關組織は主として「アロツク」の勢力に依つて成立し其目的とする所は彼の租税の支拂を賭博事業に轉化する所の詐欺不法の手段を阻止するに在り數年間の經驗に徵するに本制度以外に滿足なる效果を示すもの他になかるべしと云へり尙「アロツク」自身は本制度開始半箇年後に其效果を自賛するに "Perfect efficiency and Satisfactory working" の五語を以てせり又米國の代理公使「ドクトルピーター」、「パーカー」は一箇年餘を過ぎ華府に通信して「外人海關制度(System of foreign Inspectors)は意外にも道德上並に政治上支那人を感化する所の大原因をなし支那を利すると同時に其代表國政府をも益する所あり而も商業上の利益を損傷する所なし」と云ひ一方一八五七年四月

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

北京「ガゼット」も舊組織の下には收入不足を嘆じたるに反し新制度の結果「幸にして上海に於ける蠻夷稅(Babaria Duties.)は既に二百萬弗に達す」と記したるが如くに施行の初年に獨り輸出稅のみにて百萬弗を越へたり。

斯くの如く新制度の利益明白なりと雖も開始當時より密輸を實行し來りたる奸商の反對したるは論を俟たずと雖ども尙又米國商人其他從來の組織に比し手數煩累を名とし或は他港との不均衡を口實として其撤廢を主張するものあり例へば米國使臣「パーカー」の上海に著するや一八五六年八月五日米國商人は新關に對し左の如き反對意見を提出したる所あり。

一八五四年末米國公使「マクレーン」の提議創立の際には稅關事務も地方の動亂に依り不條理を極めたるを以て、稅務官憲竝に英米商民等も之が改革の必要を認めたれども新制度は由來暫定の試辦に係り政治上の動亂終熄せず又各國協同して各港一律に同制度を設くるに非れば永久に施行すべきものに非ず然るに現在の情形は開設當時と異り稅關行政も復舊したれば新制度を繼續施行するときは吾人は他港に比し損失を蒙ること著しきものあるに堪へず稅關事務を支那人の管理に歸せしめば取引は敏活にして船舶手數等亦極めて迅速に處理することを得るに反し外人海關の下には繁瑣なる取扱條例に依り通商上の不便鮮少ならざるを見る故に上海の爲に又吾人商民の爲に海關現行制度の廢止を主張するものとす。

蓋し右意見書に在るが如く新制度は又暫定權宜の便法に屬し秩序恢復の曉には或は支那政府の處分に委すべかりしものたり又英國商人中にも米國人と同樣見解を有するものありしと雖ども支那官吏の到底獨立して海關新制度を組織し之を活用する能力あるの見込なく遂に百世恒例に變じたるものなりしが如く多數は漸次新制度の特長を認め來り現に當時上海の大商社が稅關行政を愬訴したる抗議書に調印したるは三十箇の英國

商社中僅かに六社に過ぎず而して十社は却つて新制度廢止論を駁撃したり又當時ヘラルド紙の一編輯者は「善と惡、眞と僞、廉直と收賄との間の大爭鬪に於て終局の勝利を得る所のものは正道なり……舊制度に歸復することは卽ち地獄に陷るものなり吾人は外人管理制度をば古來此港に下されたる最大の恩惠なりと思惟す吾人自身の名に於て上海に於ける總ての正直なる人の名に於て現在並に將來の長計より打算して現制度の固守を主張し舊制度の復活に反對すべし」と論せり。

而して新制度に於ける關税事務も當初は比較的單純なりしが其行政上の執行力薄弱なりしと外國商人の特權的地位とよりして新に規定を設くるの必要を生じ例へば日沒後に於ける貨物の積卸は密輸と看做し總て貨物を沒收することゝし船舶に關する領事の監督權は條約の規定に從つて之を確保することとし艀船管理者が申告を僞りたるとき外國人なる場合は海關監督は事件の審査を領事に要求し關係者に對しては艀船業務に從事することを禁止す又收入の損失を防止するが爲に海關監督は斟酌を加へず又人に依り又は國籍に依り區別を設けず全部の處罰を科することを定めたり(一八五四年七月六日領事連名告示)其他新法の下に於ては再輸出の爲にする貨物の半額記入の慣例を止め以て半税の逋脫を防止し舊法の下に許したる戾税を改正し其他吳道臺時代の許可書の形式船貨に對する不取締の手續を改正する所少からざりしなり。

(註一)「ミッドルトン、スミス」は「アロック」を評して曰く「若しも支那海關では「レイ」が開始し「ハート」が根立せるものとせば「アロック」と云ふ他の一英人も亦實際の創設者に非ずと雖ども正に一種の創設者なり………「アロック」は實に海關の名親(Sponsor.)の一人なりと謂ふべし」と(C. A. Middleton Smith, The British in China, P P. 101.)

(註二)咸豐四年六月十日(一八五四年七月六日)吳道臺(海關監督兼蘇松太道臺吳健彰)より協定に從ひ三國領

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

事に交付したる海關組織に關する計畫左記の如し。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 一、稅關管理員 | 三名(一名年俸 六、〇〇〇弗) | 計 | 一八、〇〇〇弗 |
| 一、第一等通事 | 三名(一名月俸 一〇〇弗) | 計 | 三、六〇〇弗 |
| 一、支那人書記<br>(胥役及筆紙等費用ヲ含ム) | 三名(一名月俸 二〇弗) | 計 | 一、〇〇〇弗 |
| 一、外國人監吏 | 三名(一名月俸五〇弗—八〇弗) | 計 | 二、四〇〇弗 |
| 一、巡邏船船長一名及<br>船員六名 | (船長月俸 一五〇弗)<br>(船員月俸一人三〇弗) | | 五、〇〇〇弗 |
| 總額 | | | 三〇、〇〇〇弗 |

(G. Lanning, The History of Shanghai, P P. 503-4.)

(註三)一八五四年七月六日三國領事の公布したる告示の內容は「三條約國領事は道臺に依つて上海港稅關の廢止せられたること及之に代るべき二箇の內地關の設置に關し又新に內地關を廢撤し更に管理委員會に依る海關制度の再設を各管轄權の下に在る所屬國民に對して公示し而して同月十二日以降入出港したる船舶の荷受人は現行條約の規定に從つて課稅する所の蘇州涇の稅關に報告すべし、道臺たる海關監督には領事に對して外人機關の援助に依り租稅の公平なる徵收をなす爲に條約規定の最も完全なる實施をなし犯則行爲に對し嚴重に處罰を執行する旨を通知する所あり船長又は荷受主は稅關規則をば最善の注意を拂ひて遵奉することを要す」とするに在り。(Ibid, P P. 504.)

(註四)海關の語は旣に康熙年代より新制度に至る迄之を使用し新制度前には對外貿易を管理する稅關の義に使用したれど洋關なる語は新制度開始後に始めて之を使用し洋員を以て組織したる稅關の義となす然れども海關稅務紀要の著者に依れは世俗に稅務を目して洋務となすを察せず遂に洋關の稱あり海關の設は常關

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

の後に在りしを以て之を新關と稱し始めて洋關新關の名公私の文牘に錯見したり故に民國四年六月稅務處始めて名稱を限定し爾來海關の原名を用ひ洋關新關の語を禁止せりとあり「モース」に依れは "Foreign Customs" の語も支那語に於ては明瞭を缺く Yang (洋)は "Ocean" を意義し次て "Trans Oceanic" 即ち外國を示すことゝなり乃ち Yang Kuan, (洋關)は Trans oceanic Trade, (對外貿易)を管理するものにして遂に內外人の間に Foreign Customs, の意義を生するに至れりとす又普通海關を指示するが爲に Maritime Customs として使用せらるゝこと多し (H. B. Morse, The International Relation of the Chinese Empire, Vol.III, P. 392.)盛俊海關稅務紀要一六頁)

# 領臺前噶瑪蘭の蕃務（完）

臺北州調査

## 二、蕃務考（承前）

### ロ撫蕃の方法

上文定章に據りて施せる撫蕃方法は蕃婆をして屢〻山に入つて歸化を勸誘せしめ或は通事をして之を爲さしむ（因に曰ふ漢通事は未だ生蕃を馴れ近つかしむるの場合に至らず既往の歴史あればなり故に常時は專ら蕃女即ち蕃婆を用ひしなり）已に歸化し來るときは毎月一回毎名に米一升五合、酒半斤、肉半斤、鹽菜代十文を與ふるものとし又局に到るときは頭髮を剃せしめ爾後毎月一回づゝ到局の場合に於て縷行するものとす而して年末には男婦老幼を問はず衫袴一着を與ふ但し剃髮せしものに限る凡そ蕃に接するときは必ず通事をして反覆慇懃に諭曉開導を爲さしめ殊に同化の方便として剃髮の勸誘に力めたりと云ふ而して此の歸化蕃に對する撫綏上施設の較や著れたるものを擧ぐれば、其の一歸化生蕃に學校敎育を施行せる事、其の方法は該社土目をして社內の蕃童を選擇せしめ局に送り學に就かしむるものとし膏伙、筆紙、墨硯等一應の費は皆官給し敎讀の師は局より督辨に申請し官費を以て之を招聘せり、其の二歸化生蕃に耕作法を敎へし事、其の方法は未だ詳ならず蓋し通事をして耕墾の必要を説示せしめ或は田埔に就き實見を爲さしむる等に過ぎざりしものゝ如し、其の三歸化の生蕃は官に於て別に聚落を指定し移住を爲さしめし事、其

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

の方法は已に歸化せるものなれば當に界内に收容す可しとの定義を立て之を隘勇線内に安插するの方計を執り卽ち監督保護の道を施すにあり熙隆時代の所謂界外の蕃は或は歸化し或は歸化せざるも皆生蕃なり云々乃ち歸化蕃を界外に放置したるに比すれば蓋し正當の處置と謂ふべきなり、其の五歸化蕃の土目を利道して對蕃の機關に用ひし事、其の方法土目には特に毎月口糧銀若干を給與し改めて頭目と稱し之をして其の社蕃を綱紀し官の命令を行ふに容易ならしめ卽ち口糧を以て之を鼓勵すると同時に責任をも與へたるなり。

### □墾地の方法

而して墾地の方法としては凡そ開墾を願ふものは其の開かんと欲する荒埔の坐落界址を聲明し撫墾局は實地踏勘を爲したる後墾單を給發するものとす墾民は其の單を領せる後始めて墾を起すことを得可く而して墾單に示せる規例に照し墾成し丈量陞科を經るものとす又墾地及其の附近にある樹木を伐採して燃料等に供するは從來普通一般の事に屬し官は之を問はざりしが今は樟腦事業を撫墾に伴隨せしむるの方針を執り卽ち墾地内に在る樹木の外は之を伐採せしめず附近一帶の山場經理の制禁せりと云ふ然り而して墾地に就て較著なる事項は叭哩沙開墾の事、其の方法は行營を添派し要害に分屯して生蕃を堵防し一面に於て各股戸を募り自ら佃を招き貲を備へ往て開墾せしむるに在り同處山道開鑿の事、其の方法は行營の兵力を以て之を開鑿し要處に碉堡を置き行人を保護し佃戸を警衞せり而して其の作業は兵勇、土勇竝に人夫を用ひたり。

### □撫墾の情形

撫墾機關が其の定章に由りたる蕃地撫墾の施設は大要前兩項に述べたるが今年序を逐ひ事實に就き詳述せ

んに巡撫劉銘傳は撫墾機關の建設と同時に奏准を經て叭哩沙を開墾す因て幇辦撫墾大臣林維源は自ら叭哩沙に來つて地形を視察し竝に委員を派して地畝を丈量せしめ又臨時に一營を添派して以て番に備へ墾を衛らしむ時に光緒十二年なり初め叭哩沙は道光、咸豐、同治間に於て謝八王、簡大送等に由て漢人及熟番人が募り佃耕を開きたりしが多く生番の害に死し又瘴氣に堪ふる能はず漸次に離散して今には惟流番と呼ばれし彰化熟番の裔孫と及土着熟番の輾轉遷徙せるものを留むるのみ是れ今回開墾の擧ある所以なり然り而して南澳及溪頭各社番は從來蘇澳以南の開山情形に狃れ頗る官兵を輕んずるの心あり兇暴戕殺愈よ憚からず山前に出草して日に肆横を逞ふしたりしが是に於て一時稍や跡を斂め之が爲め亦撫墾機關に接近せしむるの便をも缺きしもの、如し。

### □熟番各社の叭哩沙遷移

是の時熟番は原社に在りて僅かに祖遺の田畝を殘留せるもの或は之を贌賣し或は之を典賣し殆ど產業なきもの或は糊口に困難なる者等にして一朝普通行政の下に管轄せられ漢人と同一の動作を執らざるを得ず爲めに復益々凋落の狀態に在り乃ち殷戸招墾の擧あるや往きて移るもの甚だ多し阿里史は全部を擧げ阿里史に阿束も亦數を盡くして破布烏に抵美福は其の一部を壯二庄及抵美福に殘して叭哩沙に歪仔歪、打蚋米も亦盡數を叭哩沙に打朗巷は則ち其の大部を紅瓦厝及破布烏に遷移し其の他社番も亦風を聞き遷移するものあり而して是等熟番は已に漢人と同一行政の網紀を受くるが故に別に撫番的接遇を得くることなし。

### □宜蘭臺北間の番地山道の開鑿

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

同十三年二月劉銘傳に蕃地道路開墾の擧あり副將陳得勝を派し楚軍五百名を率ゐ叭哩沙に出張せしむ得勝乃ち兵を各要害に配備して山路を開鑿し八王園より起り粗坑に至り雙連陂を經て草山を越え梘尾に出て、臺北に達するものとし又雙連陂より分岐して大湖隘界に向ふて宜蘭に出づるの一線をも開鑿せり蓋し防蕃配備と同時に界內に交通を便にし佃戶を招徠し村庄を建つるの旨に外ならざるなり然るに一時其の跡を斂めたる如き溪頭蕃は同十月を以て四圍の匏抱崙に突出し庄民十七名を慘殺せり時に得勝は已に去り副將陳羅之が後を承け以て叭哩沙營を管せしめしが得勝謂へらく生蕃の慝なる撫するも猶安んせず須らく一打擊を與ふ可し然る後能く心を傾け歸化せしむるを得んと因て巡撫に稟して討伐の準備を爲す。

### 口溪頭蕃の膺懲竝に歸化移住

同十四年春溪頭蕃討伐の擧あり(生蕃抵抗項下に詳なり)既にして沿山の熟蕃及墾民をして力を局勇等に戮せ隘防を嚴にして其の衝路を塞き又山前一帶に令して貿易を禁絕し特に密貿易を督察したるが爲め生蕃は鹽糧日需に困み日久ふして堪ふる能はず乃ち屢々和を請ふ尋て各社頭目は撫墾局に來り歸化移住を願へり劉銘傳乃ち撫墾委員吳天祥(時に五品銜を以て叭哩沙の撫墾を管す)に令して先づ有干籠、崖擺骨、搭々罕の三社蕃を擧頭母山、紅瓦厝、草山等の處に居らしめ上文揭くる如き撫蕃方法を用ひたりと云ふ而して移住蕃の部落等は左の如し。

| 部落名 | 頭目名 | 戶數 | 人口 |
|---|---|---|---|
| 草山 | アウイ | 六 | 二〇 |
| 草山頂 | ハイヨンガー | 六 | 二〇 |
| 鼻仔頭山 | ヨンウンノガイ | 九 | 三〇 |

而して右の移住蕃の活計としては男は抽籐、狩獵、採薪を主とし婦は縫織、耕種を主とせしめ一面官より

は毎月壯丁に米三斗、鹽二斤、婦幼に米二斗、鹽一斤、男婦幼に暑寒に袷褌各二件を給せりと云ふ。

### ロ蕃學の設置

蕃學は之を佃仔厝に設置し各頭目に命じて社の兒童を就學せしむること一社或は一兩名或は兩三名とし二十名内外の蕃童（内熟蕃六七名）を教育したりしが其の學科は讀書（三字經の類）習字、漢人語の三科とし毎日午前午後の兩度に教授するものとす又其の學舍は六棟より成り一は教室三棟、二は寢室、三は炊爨所、四は食堂等に充つるものとし教師は漢人にして曾て兒童の教學を掌りしものを用ひ俸銀年額一百兩を給せりと云ふ而して學童の日々の資費は前揭移住給與物件の外書籍、筆紙墨等を給するものとせり蓋し蕃學を設立し蕃童を收容するは一には則ち漸染久しきを積めば能く文字を知り蕃を以て蕃を化するの方便を得可く一には則ち社内の蕃を羈縻箝制して敢て叛抗せざらしむるを得べきに在り然るに其の初め學に就かしむるや畏懼戰慄して容易に應せず因つて先づ熟蕃の兒童と與に日夕嬉遊せしめ漸く馴るるの後始めて之を招致せるが未だ輙ち科を授けず教室にて午食を給し仍ほ其の倦厭を防ぐが爲め玩具食品を給し漸次授業を始めりと云ふ而して授業後にも局勇四名をして形を追ひ影に隨ひ之を掩護せしむる等用意頗る周到なるを觀る。

### ロ一條鞭の賦法と熟蕃との關係

是の歲清賦の擧あり三十六社蕃は之が特別の處置を受けたり初め嘉慶開治の時三十六社蕃は加留餘埔を分給せられ漢人を佃と爲し其の租を抽收したりしが清賦は一條鞭の法に依り耕作者より直接納租せしむるを以て蕃租は自ら官租の性質に化し去り復熟蕃の手に歸せざらんとす當時他地方も亦屯蕃たりし者、熟蕃の養贍

塊埔を有する者等の苦情百出し逐漢墾違已まず加之丈量費賦課の件より端なく訛傳を生じ鹿港に豪戸施猴斷の擾あり劉銘傳は乃ち番民が枝節を旁生せんことを恐れ翌十五年を以て凡そ熟番の口糧を納むる民有田園は官租の則數に照らす外仍は番租の原數に照し四を裁し六を存し而して其の四を以て官に納め其の六の數內に於て番をして自ら徵收せしむることゝ爲し又番の自耕田園に係るものは最低の則數卽ち下沙則例に準據し官租を徵したりと云ふ蓋し是の處置の基く所は獨り施猴斷事件の爲めのみならず熟番の困窮が其の極度に進し玆に當道の體恤を受けたるものなり。

口南澳番の跋扈

同十五年是より先き溪頭番は略羈縻に就き已に二三の施設を試みるに至りしも南澳番は仍は驕れり而して去年の秋蘇澳營の統領劉朝帶が老狗社に戰死せし後は南澳復蘇澳に來らず是に於て劉銘傳は親ら之を討して復克たず姑く大南澳の師を班し蘇澳の各碉堡に飭して嚴に守防を加へしめたり(生番抵抗の項下參看)南澳番は方に勝に乘ずるも亦之が爲めに敢て近逼せず却つて叭哩沙に抵り惟其の貨物を交換するのみ蓋し是に因りて鹿埔馬賽施八坑等の沿山は生番の出擾を免かれたれども是惟一時の小康に係り蘇澳方面の對番政略は明かに失敗に歸せるものなり。

口溪頭八社に對する惠與及交易額數

而して當時叭哩沙撫墾局は過去數年間に於て比較的に事務を擴進せし場合に屬し溪頭八社の頭目に每月三元宛を給し並に他の番丁と與に每月酒一千六百五十斤、米二千零七十斤、肉五百六十五斤、鹽菜若干斤、鹽

五百五十斤、銅鍋二箇、草刀、頭繩、火石、梳篦等若干、藍布四疋、嗶嘰二十五尺の恩撫を受くるものとし此の金額二百八十九元にして其の鹽、銅鍋、布、嗶嘰、草刀、頭繩、火石、梳篦、猪等の二三十元は交易物品に屬し油、米、肉等の二百餘元は惠與品に屬せり而して蕃の出す所の交易品は鹿茸、鹿角、鹿脚、鹿皮、鹿筋、鹿肚石、鹿鞭、土茯苓、木耳、薯、茛、蕃麻等にして官の交易收入は一箇月約四十元なりしと云ふ凡そ宜蘭全蕃界に對する交易の規模としては頗る狹小の觀あり但惠與品の額數は敢て豐裕と稱するに足らざるも比較的意を用ひたるものゝ如し豈に惠與以て之を懷柔するは交易以て之を開導するに愈れりと爲すものに非ざる無からんや。

### □深頭蕃移住の不成績

然れども施恩懷柔の政略も亦未だ幾はくならずして意の如くならず先きに拳頭母、紅瓦厝等に安插せる移住蕃は官は敢て彈壓の目的を失せざりしも彼等は水上に慣れざるが爲め每に疾病に罹り多くの死者を出し生理甚だ振はず其の健なる者も亦一人去り二人去りて官復之を奈何ともする能はず今は惟三四十人を殘留するのみ是に於て叭哩沙蕃學の如きも二十五六名の蕃童は僅に八九名を存するのみ。

### □撫墾局の水災竝に蕃政の頓挫

同十六年夏水災あり叭哩沙營及撫墾局を沖塌せり時に對蕃施設漸く振はざらんとするのとき是の災あり一大打擊を受けたるものと謂ふ可く而も經費の支へざるを以て撫墾局を再建せず其の業務を以て叭哩沙防營に移して兼理せしめたり是に於て撫墾の業は終に立たず蓋し此の時巡撫劉銘傳の積極的政針は漸く言者の爲め

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

に沮撓せられ銘傳乃ち官を去るの意あり隨つて對蕃政略の強硬を支持するの機あらざりしなり然り而して叭哩沙營官の撫墾事務を辦ずるや生蕃果して背叛せり初め劉銘傳は嚴飭を下たし殊に人民にして生蕃を殺害するを禁じ違犯者あるときは國法に照らし重辦することゝせしが彼の蕃割卽ち社丁なるものは撫墾局の創立以來は官に於て換市を行ふを以て復從來の如く貿易を營むを得ず或は通事と爲るあり或は通事の幇助と爲るあり以て蕃社に入つて生蕃を招降する事を掌り蕃丁の薙髮、讀書、頭目の頂戴、給賞等より刀銃の付與、金錢飲食の惠與等に至るまで皆通事に由り先づ發端著手せられざるはなし而して通事は此の間を利用して毎に私貿易を營み已に制禁を犯すのみならず往々蕃を欺凌し對蕃政略を攪亂することあり蓋し撫墾局の在時すら尙故常に慣れて蕃割の弊竇を打破する能はざりしも今や叭哩沙防營の兼理に歸し愈々彼をして奸を爲すに便ならしめ甚しきに至りては蕃割互に妬忌し毎に歸化蕃を殺し詞を揑し罪を架し以て相陷擠するに至る是を以て生蕃益々服せず常に出て、擾害息ます。

### 口撫墾局の羅東街移轉並に二分局

同十七年是より先き劉銘傳は既に去り邵有璇之に代りしが是に於て撫墾局を羅東街に設け其の分局二を附屬せしめ一は頂破布烏に在り以て溪頭番に接應し一は阿里史に在り以て南澳蕃に接應し委員は羅東に在り兩分局を督して撫墾事務を總掌し其の下に文案司事（月俸十四兩）一名、賬房司事（同十一兩二錢）一名、醫生（同上）一名、駐局通事（同七兩）一名、滄書（同六兩）一名、伙夫（同五元）一名を置き而して撫墾委員は五品劉懷德を以て之に補せり然るに邵有璇は劉銘傳が積極政略に反し全く消極の方針を執れり故に撫墾局の再設分局の添設を見たるも速く蕃境より撤退して幹

一名、談頭通事（同上）一名、談頭番婆（同六兩）二名、剃頭（同五元）一名、伙夫（同上）一名を置き分局には稽查司事（月俸十一兩二錢）一

部を內邑の市街地に置きたるは殆ど姑息の手段に非ざる無からんや。

### 口蕃學の廢絕

是に於て宜蘭の蕃政は復言ふ可きものなからんとし而して叭哩沙の蕃學は近來八九名の蕃童を餘したりしが去歲の水災に因り撫墾局と同じく沖塌せられ復經費の再設を畫すべきなし乃ち爰に廢絕に歸せり而して敎育三箇年其の間の成績に至りては一も觀るに足るものなく第一記臆力の缺乏、第二不規律、第三不從順の紀念を留めたりしと云ふ顧ふに蕃の習性と淸政府敎導の情形とを見るに足る可きなり。

### 口羅東撫墾局の情形竝に經費の裁減

然り而して羅東街に新置せられたる撫墾局の行動としては通事一名、蕃婆二名は每日山に入りて探偵を爲さしめ若し兇番出沒の形跡あるときは直ちに歸局して以て防禦に便ならしめ其の順良にして貿易を事とするものに對しては公平に交換を行ひ決して欺凌の事なからしめ交換終れば支局に一宿せしめ翌日每一人に米一升宛を給し以て歸路の食料に充てしむるものとし又一面には一般人民にして能く一兇番の首級を得たるものには撫墾局より銀四元、地方官より十元の賞を與ふるものとし又通事に責成するに凡そ蕃人が良民を殺害せる場合は其の何社蕃なるやを探査せしめ之を查出し能はざるときは該通事を處罰し以て其の疎怠を戒めたり而して其の換市及給與に關しては初劉銘傳の時は俸給賞給等を合し每月七百餘兩なりしを是に至つて減じて四百兩を存するに過ぎざりしと云ふ。

### 口撫墾委員を裁撤し宜蘭知縣の兼理に歸す

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

同十九年撫墾機關の經費復匱缺し復爲す可からず巡撫唐景崧は終に撫墾委員を裁撤し局務を以て宜蘭知縣の兼理に委せり。

## 口宜蘭縣撫墾の情形

是より先き界内に移住せる溪頭蕃は或は病故し或は山に去り復一人を留めず祇換市の爲め酒肉の惠を受くるが爲めに山を出て來るのみ固より復對蕃上何等の效を奏せず而して局は屢ば蕃學の復興を稟請するも上司未だ允准を爲さず則ち撫蕃の政は之を養ふに酒肉を以てするに過ぎず而かも今日之を撫し明日之を叛せしむるの情形を爲し翌二十年に至りては更に又經費を裁減して二百餘兩を留むるに過ぎず蕃政は益々縮少して僅かに過去の形式を存するのみ續噶瑪蘭廳志稿本に曰

劉撫臺の生蕃に於けるや心力を竭さずと謂ふ可からず沿山に勇丁を駐紮し生蕃の肆擾を制し其の地をして吾民衣食の區と爲らしめんと欲し其の地を棄て、生蕃弋獵の藪と爲らしむるを欲せず通事を設け山に入り招降せしめ出降すれば賞するに衣食を以てし敎ふるに文字を以てして人道の樂む可きを知り終に棄て、野蕃たらざらしめんと欲し蕃界の道路を開拓し生蕃の兇殘なるを討伐し種々施行せり謂ふ可し鋭意經營せりと然り而して當時撫蕃は最緊要のことにして又最大の事に係れり未だ擧行せざるの時宜く熟籌完備し方に臨時に支絀するを致さゞる可し竝に宜く何を起點と爲し何を終點と爲し何年間を期とし何方里を籌畫する等を定め任用人を得て各其の職を盡さしめ以て確實に其の目的を達す可きなり乃ち急切に施行し力弱くして繼き難く礮堡設くるも而も蕃害除くなく道路開くるも而も仍ほ塞がり蕃學立つも而も尋いで廢たり擧行ありて終に功を奏し難し其の咎は蓋し由あるなり蕃害は驅りて除くに難きも蕃害を除がんと欲せば必ず

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

先づ蕃割を除く可し蕃割を除かんと欲せば必ず先づ蕃貨を禁ず可し蕃貨は見るに易くして而して蕃割は査るに難し見やすきの物に由つて其の査かたきの人を索めなば巧逃の術を極むるも亦遂に逸匿し難からんに撫墾局員は蕃割の交提を潜行するに毫も意を加へず蕃貨の貿易が公然たるに漫として心を留めず且つ局員も亦偸換して自ら肥やし上司は察問を加ふるなく曚昧隱蔽し相沿ひ習を成す劉公の左右は皆鷄鳴狗盜のみ而して碉堡の勇丁が生番を殺馘するあれば動もすれば降番を妄殺するを以て詞を架して誣陷せり撫墾局は屢々變易を經たるも未だ策を得るを見ず況んや劉公の任を去るをや撫墾の廢弛は已に言狀するに堪へざるなり。

□蕃政を不結果に終らしめたるものは通事、蕃割なり

是の一篇は頗る直敍せるが故に當時蕃政の實相を窺ふに殆ど正鵠を誤らざる可し蓋し劉銘傳が退嬰と苟且とに慣れたる有司を率ゐ進歩政策を執り刷新を行はんとするは固より容易の業に非ざるも官紀は之を振肅し得べく有司は之を黜陟し得可し是等有司の弊竇は未だ彼の蕃割、通事の如く百年不拔なるものとは謂ふ可からず蕃割、通事の地方に於けるや嘉慶開蘭の初めより平埔蕃を欺凌朘剝して終に蕃社を墟にし蕃人を流離せしめたること既に屢々述ぶるが如し獨り是れのみならず每に私利の爲めに當道の施設を障害したること甚しく殊に最後に開きたる地方として山前各廳縣の利弊に鑒む可き十分の餘地ありしに蕃政の結果が竟に山前と同一轍に歸したるものは豈蕃割卽ち社丁（因に曰ふ此の地の通事は概ね社蕃を擧げたりしが別に社丁社書なるものあり漢人を充用せり）の舞弊が其の第一原因を爲したるに非ざる無からんや尋て光緒に至りては蕃政は熟蕃境地を過渡し去りて生番に移りたるに又復蕃割卽ち通事（因に曰ふ對生番時代は是の地は概して通事を雇用し漢人之を爲せり）に因りて之を攪亂せられたり蓋し生番の獰猛なる彼れ通事等は敢て之に攫る能

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

はず則ち言を設けて迎合し詐を挾んて籠絡し以て己れの利慾を逞ふし其の目的を達する爲めには其の職務をも顧る所にあらざるなり而して其の職務を顧みざるは尙可なるも大抵官と蕃とを離隔反撥せしめ或は蕃の出草掠殺と爲り或は官の入山討伐と爲らしめ己れ乃ち其の間に在りて漁夫の利を僥倖するを常とし又兵勇が正當職務を以て生蕃を擊斃せるを見れば乃ち矯めて歸化蕃を殺せりと爲し以て官に控して蕃に媚ひ藉て己れの密貿易を維持せんと圖り又蕃を暗殺して罪を同僚に嫁し以て其の密貿易の利益を奪ふ等狡奸至らざる所なく眞に蕃政の蠹を爲せりと云ふ蓋し有司の退嬰と苟且とは政體と人情とに生ずる流弊なるべきも其の蕃政の如きは實に通事等が弊を舞はし底止するなく有司をして復形勢を收拾する能はざるに至らしめ隨て其の退嬰と苟且とを促進せるものに非ざるはなし眞に百年の隱憂と謂ふべきなり。

### 口日本政府の收臺

然るに同二十一年に至つて蕃政は是の衰態と隱憂とを留めて終りを告げたり是より先き日本馬關の和議成るや臺灣を割き其の版圖に歸せしむ是に於て此の地の撫墾官吏は復蕃政に經意せず碉堡兵辨は悉く撤退したりしが或は日本兵を拒まんとするもの或は盜賊の群に入るもの或は內地に歸るもの等紛々として收拾す可からず然り而して新歸化の蕃は再び生蕃に復し未歸化蕃と與に虛に乘じて肆出焚殺し沿山騷擾を極めり各佃乃ち產業を捨てゝ四散し田埔悉く荒廢に就けり而して存する所のものは惟破布烏分局の廢屋と舊民房數間とのみ（蕃務考稿）

### 三、臺灣總督の收臺當時に於ける對蕃訓飭

明治二十八年八月二十六日臺灣總督樺山資紀は生蕃を接遇する方針を示し左の如く訓飭せらる。

作戰の進捗に從ひて賊徒日に竄匿し全島の鎭定は當に日を期して待つ可しと雖戰鬪區域の擴張と守備の完

成とに伴ひて我が斥候若くは哨兵と生蕃との間に衝觸なきを保せず抑も生蕃の性たる極めて矇昧愚魯なりと雖亦固信の風を存せり其の一たび彼が心に惡感情を懷かしめんか後日之を挽回するの途なからん卽ち彼の二百年來支那人を仇敵視して敢て反抗せるは好例證と謂ふ可し蓋し本島を拓殖せんとせば必ず先づ生蕃を馴服せしめざるべからず生蕃を馴服せんとするには勉めて綏撫を主として威力を用ふるを避けざる可からず而して今や實に時機に際會せり若し夫れ生蕃をして本邦人を視ること猶支那人の如くならしめんか本島拓殖の業は大なる障害を被らんこと必せり故に本總督は專ら撫綏を主とし以て其の功果を他日に收めんと欲す各官に於ても亦須く此の意を體し各其の部下に訓戒して生蕃接遇の途を誤ること勿る可し。

## 四、日清の軍容を觀たる蕃人の感覺

當時府治を開かる丶匆々の間にあり治蕃の機關は未だ設けられず城市鄉庄には賊匪を充滿せしめたるさへあり山地蕃界は固より未だ何の狀たるを詳にせず然り而して我が南進軍は今や苗栗を收め臺灣を徇ふるの時に在り初め其の桃仔園に進み新竹城に克ち賊匪を沿山に驅逐するや蕃は山上より烟焰の漲るを望み砲銃の轟くを聞き或は賊を追ひ匪を捜るを見て曾て漢人の壓迫欺凌を受けたる報復に擬し皆快を呼はざるはなく隨つて日本軍の驍勇を景仰するの狀は蓋し想像の外にあり苗栗の新港仔蕃の如きは頭目以下の謁を馬前に執り從軍を願ふものあり或は給水の勞に服し引路に從事するものあり生熟番の現狀是の如くなるを以て乃ち是の訓示を發せられしに非ざるなからんや。

尋て同三十日機密報事項中に生蕃人の出沒暴行其の他風俗人情に就き施政上の參考となる可き事項及其の他接遇の方法を登載す可きことを規定せられ乃ち月報として翌月五日限り縣又は廳及支廳より報告す可きことを內訓せらる。（大意）

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

# JAVA NO KÔHÎ

*Matuda-Eizi.*

## Hasigaki

*Java* ni tabisita aidani watasino senmonno Kenkyû no hokani Satô ya Gomu no yôni Nedan ni hidoi Ugoki ga nakute, Môke no ôi Nettai Nôgyô wo torisirabetai to, watasi wa kangaeta.

Kina to Koka toga, kono Imi de, watasino Tyûi wo hita. Sigoto no Seisitu yori suru mo, Sekai Seisan no Zento yori suru mo, Rieki yori suru mo korera wa warera no Syôgai no Nariwai to site mio tosenu to omotta.

Sikasi, *Bandoerng* ni Seihu no Kina-en (*Dr. Kerbush* wo *Manager* to suru) wo mite, sono Saibai ni hizyôna Tekazu no iru Mono de atte, Hyakusyô yori wa, Niwasi no Ryôbun ni zokusuru Sigoto de aru koto wo siri, sono Seizô-Kôba wa zettaini himituni sareteru koto wo sitte, Kina-netu wa yohodo samete simatta. Koka wa, *Java* nowa, sono *Alkaroid* ga itizirusiku sukunai tame, Nedan ga unto yasui node, *Pure Plantation* wa doko wo sagasitemo mîdasanai node, Soroban no Motiyô ga nai node, kono Torisirabe mo omowasiku dekinakatta.

*Java* no Seisanhin to site, sorerano tugini Môke wo simete iru Mono wa, Kôhî de aru. Watasino Tyûi wa Kôhî ni mukatta, isogi nagara Kôhî no Torisirabe wo okotaranakatta nowa kono tame de aru.

Watasi no mita nowa, *Surabaiya* no Minami *Malang* Tihô de aru. *Malang* wa, *Java* Higasi-gawa no Gakuzyutu no Tyûsinti tomo iwareru Tokoro de atte, Seihu no Nôzi-sikenzyo ga aru. Syotyô *Dr. Wurhy* wa, kareno tôzino Kenkyû Daimoku Kôhî no Gaityû *Boubus* ni tuite, sinsetuni setumeisite kureta. Kareno Syôkai de, *Bangelang* wo neniirini mita. Sonogo Nangoku'sagyô no *Tempoel* ... ya *Bale*-

*ardjosari* wo mita

Korerano Torisirabe wo Tateito to si, sono mae to sonogo yomi katu kita Kotogara wo Yokoito to site, goku temizikani kakituraneru.

1) Sekai no Kôhî-gyô
2) Kôhî no Syokubutugakuteki Kenkyû, narabini Hinsyu.
3) *Java* Kôhî no Rekisi.
4) Kôhî Saibai sonota.
5) Kôhî Tatekata.
6) Musubi.

## 1) Sekai no Kôhîgyô no Aramasi.

Zyûiti Seiki no Hazime kara Kusuri to site, Sake to site, Arabiya-tihô ni motîrareta Kôhî wa, Nomimono to site, zyûsiti Seiki no Hazime goro kara, Yôroppa ni haitta yôde aru, 1657-nen *Paris* ni ita Toruko Taisi ga aru Utage ni, Kôhî wo syôkaisite kara, Kôsai-syakwai no Tyûi wo hiku yôni natta. Tôzi, *Paris* de iti *pond* ga oyoso zyû En de atta to iu kara, nakanakano Zeitakuhin de, yôini ippanno Te ni hairanakatta Mono de aru.

Oranda-higasi-indo-gwaisya ga, 1690 nen ni Saibai wo kokoromite kara, Kôhî Saibai no Itoguti ga hirake, yagate, Nisi-indo, Igirisuryô-indo ni hiromari, Raten Amerika ni hiromatte,........Omoni Igirisu *London* no *Kew* Syokubutuen no Doryoku ni yoru........ Konniti dewa, Nettai sunawati Kôhî Seisanti to itte yoi madeni natte, Sekai no Akinai no omona Sinamono no hitotu ni kazoerarete iru.

1825-nen no Sekai Kôhî Seisan-daka wa 218, 255, 400 *lbs*. de aruga, 1919-nen niwa 2, 787, 970, 000 *lbs*, ni tassite, hyakunen narazusite, zituni zyûsanbai ni narôto site iru. Iti *lb*. wo 40-sen to mite, oyoso zyûiti-okü-man En de aru. Makotoni sakanna Zyôtai de aru to ieyô.

Omona Sekai no Kôhî no Yusyutu Tôkei wo ageru to tugino tôri de aru. (Tan'i wa Ton=1000 *lbs*.)

| | 1909-1913 5-nen Heikin | 1915 | 1919 | 1920 |
|---|---|---|---|---|
| *Brazil* | 1,672,365 | 2,256,813 | 1,714,727 | 1,524,452 |
| *Venezuela* | 111,315 | 137,965 | 179,790 | 53,026 |

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| *Colombia* | 102,182 | 149,248 | 232,724 | 190,962 |
| *Guatemela* | 79,734 | 86,136 | 91,194 | 95,535 |
| *Salvador* | 62,399 | 66,372 | 72,868 | 82,864 |
| *Haiti* | 61,044 | 81,465 | 79,858 | 62,292 |
| Oranda-indo | 56,429 | 117,501 | 287,839 | 134,727 |
| *Mexico* | 48,370 | — | — | — |
| *Port rico* | 39,511 | 51,126 | 27,898 | 32,777 |
| Ig-Indo | 28,512 | 19,789 | 30,527 | 26,144 |
| *Aden-ko* | 15,428 | 14,355 | 11,555 | — |

Sûzi no kaketaru wa Tôkei Zairyô wo enai Mono. *Venezuela* no 1920 no wa Kami-hanki dake no Mono. Haga Nôgakusi no Tôkei wo karita monode aru.

Korerano Omona Syôhi-koku wa Amerika-G. wo hittôni Doitu, Huransu, Oranda nado to iu Zyun de aru.

Omona Syôhikoku no Yu'nyû Tôkei. (Tan'i Ton=1000 *lbs.*)

(Kore mo bengi Haga Nôgakusi ni kariru)

| | 1909-1913 Gonen Heikin | 1920 | Hitoriatari Syôhidaka Lb. (1900) |
|---|---|---|---|
| Amerika-G. | 901,000 | 1,297,000 | 10,6 |
| Doitu | 398,000 | 91,000 | 6,6 |
| Huransu | 216,000 | 343,000 | 4,7 |
| Oranda | 91,000 | 96,000 | 18,8 |
| Igirisu | 24,000 | 27,000 | 0,9 |
| Berugî | 78,000 | 81,000 | 10,0 |
| Sueden | 74,000 | 98,000 | 12,0 |
| Itariya | 58,000 | 68,000 | 2,6 |

Kôhî no Syôhitaka wa Tosi to tomoni hueru node, sono Hitori-atari no Syôhitaka mo, ima dewa, Oranda no 20 *lbs*, Amerika-G. no 15 *lbs*. to iwarete iru. Korerano omona Itiba wa, *New York*, *Hamburg*, *Amsterdam*. *London* nado de aru.

*Brazil* wa Sekai Sô-seisan no 2/3 wo simete iru node, Sekai no Kôhî Itiba wo sihaisuru mono tomo iware, Seihu mo mata sono Seisan kwazyô kara kuru Nedan no Bangurui wo osorete, Seihu no Te de muri-ni kaiagete, Yûsyutudaka wo tekagensuru Kiten wo wasurenai de iru.

Sensô no noti, Kôhî no Nedan no takakunatta nowo, Sio to site, arawareta iroirono Kôhî no Kaem-

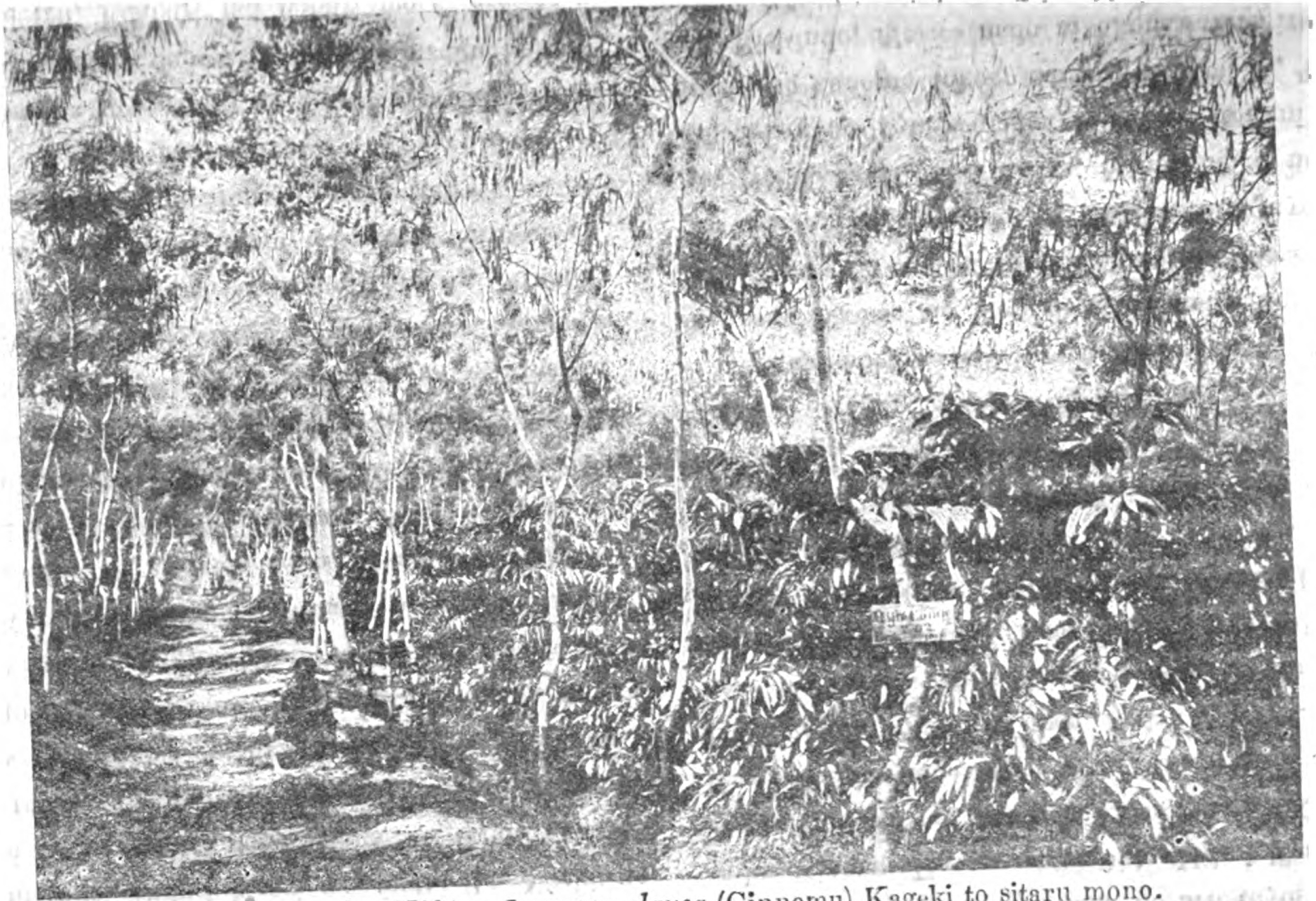
ono ya Mazemono toga, neyasuni nobe-tutaerareruni kakawarazu sorera ga sukosimo Kôhî no Ureyuki wo sama-tagenai nowa, Ningen no Sita ni netukerareta Kôhî no Hûmi to Seisin ni ataeru Kokotiyosa tono tame de atta, korera wa mohaya tayasuku wa ugokasenai Zyôtai ni aru to sasserareru.

### 2) Syokubutugakuteki Kenkyû narabini omona Hinsyu to sorerano Tokutyô.

Kôhî to iu Kotoba wa Arabiyago no *Kawah* (Tikara, Genki wo imisuru) kara kita to iware, Torukozin wa, *Chanbe* (Tubu no toki), *Kahve* (Nomimono ni sita toki) to ii, Perusyazin wa *Karwah*, Mareizin wa *Kopi* to *Kaffa* tomo *Cafia* tomo itte iru. *Linnenus* ga *Coffea* to nadukete kara Sekai kyôtûno Namae to natta node aru. Aru Gakusya ni sitageba, Kôhî-no-ki wa kotogotoku Akanesô no Tagui (*Rubiaceae*) no *Coffea*-zoku (*Genus*) ni hukumareru mono de aruga Ôkiku wakete, *Coffea orientalis* to *Coffea occidentalis* tono itizirusî Kubetu wo miru koto ga dekiru. Sanzyû tomo gozyû tomo (konogo masumasu Kensyû wa hueru de arô ga) iwareru Hinsyu ya Hensyu wa Toti to Kion to Mawari no Zizyô to Saibai no Tedate nado ni yotte okoru dakeno Mono de aruto iwarete oru. Sikasi, omona Hinsyu wo, *Coffea arabica* (Aziya wo daihyô suru Tagui), *Coffea liberica* (Ahurika wo daihyôsuru Mono), *Coffea maragogipe* (Minami-amerika wo daihyôsuru Mono) to suru kotomo dekiyô. Tugini omona Hinsyu ni tuite, goku tegaruni syokubutugaku-teki Kenkyû wo kokoromiyô.

#### A) *Coffea arabica.*

Tokiwagi no Kwanboku de aru ga, sizenni hotte okuto, 5-6 M, nobiru ga saibaisareta nowa taitei 2-2.5 M. ni tomerarete iru. Hutomiki wa taitei ippon massuguna no wo dasu ga, mareni onazi Nari nowo nihon aruiwa sanbon mo dasu koto ga aru. Eda wa Miki ni suiheini tuininatte deru ga, tokini Misuzi ni Rinsei wo suru koto mo aru. Ha wa Haba 5-6 *cm* Nagasa 10-12 *cm.* no motomaru sakitogarino Daienkei de, taitei tuini natte deru. Ha no Iro wa Kuromi wo onda Midoriiro de tuyatuyasikute usui



*Java Bangelan* Kôhten *Leucaena glauca* (Ginnemu) Kageki to sitaru mono.

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

ga zyôbu de aru. Hana wa masiro de, kawaî Hosigata ni saite, sudusî Kaori wo motte ite, Yôeki no tokoro ni muragatte deru. Hana wa sando aruiwa yodo tudukesamani patto saite suguni sioreru. Mi wa kogata no Syôkwa de, hazime Midori da ga, zyukusuru to tuyatuyasî Sinku ni kawaru. Nakani, hutatu (mareni mittu aruiwa hitotu) no Tane wo simatte iru. (Korega Kôhîmame ni naru no da.) Minami Kita no Ido 15° no aida dewa Takasa 300-1500 M. no Takasa ni kononde seityôsuru. Sikasi Kion ga 55° wo kudaranakereba sodatu node, Kita-ido 30° made saibaisarete iru. Heikin-kion (Kage de) 60-80 *F.*, Ame wa itinen 100-150 *in.*, katayoranai no wo yosi to suru. Arabiya, Indo, *Ceylon*, *Natal*, *Java*, *Sumatra*, *Malay*-hantô, *Mexico*, Nisi-indo, Tyûô-A., Minami-A. nimo saibaisarete, itiban ikiwatatta Hinsyu de aru. Sitagatte ôkuno Hensyu wo motteiru.

B) *Coffea liberica.*

Ahurika no *Guinea* no *Liberica* no Kaigan de mîdasareta mono de aru ga ima ya, hiroku kokoromirarete iru. Edaburi mo Kiburi mo *C. arabica* ni kurabete Nosodati-rasî tokoro no aru tuyoi Ki de, yoku minoru. Ha mo zutto ôkî. Hikui Toti nimo sodatusi, Timi mo hotondo kamawanaisi, Kion no Kawari nimo taitei taeru to iu Eramono de aru ga, Hûmi ga sukosiku otiru noda, Nedan ga yasui. Sokode, kore wo kairyôsuru Kokoromi, kore wo Daigi to site, Hokano wo tugu Tedate ya, kore ni hokano wo kakeawasete, iroiro ni Hensyu wo kosaeru Kûhû ga tudukerarete iru.

*Java*, *Ceylon*, *Mexico*. Minami-A. nado saibaisarete iru.

C) *Coffea maragogipe.*

*Brazil*-kôhî wo daihyôsuru Mono de atte, *Brazil* no sono Namae no Toti de mîdasareta Mono de aru. Mi wa *C. arabica* yoriwa ôkiku, *C. liberica* yori wa tîsai. Ikioi no ii no ya, Tekiôsei no tuyoi no ya, Nobikata ga hayai no ya, Minori no ii no ya de, Seken no Tyûi wo hîta. Hûmi wa tokuni Doituzin no konomu tokoro de aru. Minami-A., Tyûô-A., Nisi-indo, *Mexico* nado ni okonawarete iru.

D) Hokano Hinsyu.

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

*C. mauritiana*, *C. guinensis*, *C. Palenlate*, *C. racemora*, *C. trifora* nado kara atarasi Hensyu to site sirareru *C. robusta*, *C. quillou*, *C. uganda*, *C. abeocuta*, *C. excelsa*, *C. dybowskii* nado wo kazoureba kiriga nai. Tugini tada *C. robusta* ni tuiteno sukosino Kenkyû wo tudukete, kono Kô wo owarô.

E) *Coffea robusta.*

Kôhî Saibai ga sakanni naruni turete, Ki ga Byôki ya Gaityû ni okasareru koto no sukunai Minori no ôi, sorede ite dekiagatta Mono ga Hûmi no ii Mono wo saibaisiyô to suru nowa Sizen-no-sû de aru.

Hensyu wo iroironi tukuridasu Kokoromi to tomoni, atarasi Mono wo midasô to hiroku hukaki Honeori wo, Kôhigyôsya wa tuduketasi, imadani tudukete iru. Kono atono koto no Kilô no Mato to natta noga, *C. robusta* de aru. *Hilderman* ni yotte, Ahurika *Congo* kara *Brussels* ni irerareta nowo, *van Lennep* ga, 1901-nen *Java* ni ire, *Karang Redjo Estate* de 160-pon wo saibaisita no ga, Seken no Tyûi wo hiroku hiku motoni natta.

*C. robusta* wa, sono Namae no simesu tôrini zyôbu de, hotondo subeteno Byôkin ni men'eki de, Sodati ga hayaku, Minori mo hayakute ôi node, Saibaisya niwa daibu yorokobare mo sita, Ha no Huti ga Namigata wo utteru no ya, Sakitogari ya ga atte, *C. liberica* ni miru yôni, Henkwa-sei ni tonda wakawakasi Hinsyu de aru koto ga syôkodaterarete iru.

Ippanni, *C. arabica* wa uetukete yonen, *C. liberica* ya *C. maragogipe* wa gonen de Toriire wo miru noni, *C. robusta* wa sannenme kara kanarino Toriire wo simesite iru. *Jose P. Ugarte* ni sitagaeba, sono Seisandaka wa;

(*Hectare*-atari; sunawati 2.471 *acres* de, oyoso waga I-tyôbu)

| | |
|---|---|
| Ninensei | 154 *Kilos.* |
| Sannensei | 922 *K.* |
| Yonen | 2,091 *K.* |
| Gonen | 2,091 *K.* |

de aru. kono Hinsyu no Saibai ga, hizyôna Ikioi wo motte, *Java Ceylon* ni hiromaritutuaru Riyû wa

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

kokoni aru node aru. Nao, kono Ki wa Kawaki ni taeru Tikara ga tuyoi, yotuki no Hideri ni taete, hotondo sokonawareru koto naku, saisyono Hito-ame de, suguni Genki wo morikaesu atari itizirusi Tokutyô tomo iwaraete iru. Kono ueni, yori sugureta Kaori wo sono Mame ga motu koto ga dekiru naraba, masani "Kôhî no Ôsama" no Meiyo wo hosimamani suru node arôga, kore wo kaku nowa, karukaranu Kidu de aru. *C. robusta* no Mame no Nedan wa, *Ceylon* Nôzi-sikensyô no happyôsuru tokoro ni yoreba, 1922 nen Yôroppa de, 60 *shillings per cwt* to iu. *Java* dewa, 1919-nen 59*f*.-63*f*. (*f*.-waga 85 sen Kentô) to iu Ne wo dasita koto mo aru ga, watasino Ryokô no tôzi (9 gt. -10gt. 1922) 40-45 *f*. wo simesite ita.

Neyasu de aru tame, Yôroppa Rôdôsya Nakama ni yorokobi mukaerare, Ureyuki wa subarasi Mono da to, *Java* dewa Keiki no ii koto wo itte ita.

### 3) Java Kôhî no Rekisi-

*Java* no Kôhî-gyô wa, 1690-nen, Oranda-higasi-indo-gwaisya ga, hazimete Kôhî-saibai wo kokoromita noni hazimaru. Arabiya no *Mocha* kara, Arabiya-Kôhî (*Coffea arabica L.*) wo ireta noda to iu. Syôbai no uede, *Java* Kôhî no koto wo *Mocha* Kôhî tomo iu nowa kono tame de aru.

Higasi-indo Gwaisya wa, 1711-nen ni, *Java* no Kôhî 983 *lbs*. wo Hongoku ni okutta noni, Pondo-atari 1 *g*. 7 *s*. wo simesita node, niwakani Yamaki wo sosori, iroironi kokoromirarete iru uti, sono Sodati to Ureyuki no yoi nowo misadameta Oranda Seihu wa, Dozin ni site sono Saibai wo yaraseru koto ni site, ikken ni 1000 pon wa kanarazu uetukubeki mono to sita. Zyûkuseiki no Hazime made wa, Nisi no *Sudan* Tihô ni kagiraretewa ita ga kono Saibai-meirei wa kituku sirarete ita. *Sudan* Tihô dewa, Uki to Kansôki toga, Higasi no yôni hakkirito wakarete inaide, Kôhî Saibai ni wa aturaemuki de atta kara de aru. Sikasi, Seihu wa, Nisigawa dake ni akitarazu, Higasigawa nimo, Meirei no Han'i wo nobasi, 650-pon wo Ikken ni ôwase, iyoiyo *Java* wo Kôhî-no-kuni ni siyô to ikimaite, Seihu no Yakunin ni yotte, kantokusase, Kogoto wo narabete, Teire wo unagasi, Toriireta Kôhî-mame wa tikakuno Kura ni

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

simaikomu to iu Arisama de atta. Dozin koso ii Tura-no-kawa de, Ase to Tikara de tukutta mono wa moyori no Sôko ni hakonde, koko de kakerarete, "*Three six-dollars (copper) for each*", "*maintain picle* (225 *lbs.*)" to iu node kaitorareru. Sikamo, 50-mairu to hedatatte inai *Batavia* dewa hotondo sono 30-bai no Nedan de urisabakarete ita, Makotoni tyûzituna Gohokô de atta node aru. Sono koro wa Kôhî no Siage-katamo mada itatte osanakatta, Huzin no Te de tumi-torareta Kôhî no Mi wa sugusama Kawakasiba ni hakobareru. Kawakasiba toiu nowa, Dimen kara 1.5M. Takari takakusita Yanetuki no Sunoko de atte, Sunoko no ueni Kôhî-no-mi wo oite, sita kara Torobi wo taite kawakasu node aru ga. Nittyû wa Yane wo ôte (tuyoi Kôsen wo sakeru tameni), Asa to Ban wa kore wo torihadusi, hakkôsinai yôni, taezu kakimazete ita. Kore wa Takigi no Syurui ni yotte yoi Kaori wo motu mono to sarete, hisasi aida okonawarete ita, Nao, hokani Nikkô-lake de kawakasu Hôhô mo atta. Kore wa Kaori ga surudoi to sarete ita. Kawaita Mi wa, goku tegaruni Midugaruma de tuita tokoro mo aru ga, taitei wa Suigyû no Kawa-bukuro ni irete, mutyakutyani tataite, kawa wo muite ita.

Syôbai no uede, *Old government Java* to iwareru nowa kôsite dekita mono de atta, Seihu no kono Kôhî Senbai-zigyô wa, Kôtû ga hirake, Dozin ga mezameru ni turete, Muri ga ôku natte kite, sono mama ni sutteokezu, ippô Gwaikoku Sihonka nimo semerarete, tuini 1868-nen kara Murizino Syudan wo yosite Ziyû-saibai wo yurusi, itibu Seihu no Zigyô to site kita ga, 1918-nen niwa mattaku kono Zigyô kara Seihu no Te wo hikuni itatta. Hanasi wo Saibai no Hô ni utusô

1880-nen goro *Africa* kara ireta Kôhî no Gaityû *Hemileina vas-tatrix* wa *Java* no Kôhî-no-ki wo saigono ippon ni itaru made kuikarasite simatta. Kore wa, iumademonaku, *Java* Kôhî-gyô ni totte, iyasarenai Itade de atta ni Tigai nai. Sikasi, Konnan wa tasikani Rendatu wo umu, Saibai wo Gakumon no Dodai ni oku Tedate to Narawasi wa kokoni

hazimatte, *Java* Kôhî siuki makiuaosi no Kigomi wo miseta nowa konokoro kara de aru.

*Hemiloine* wa *Caffea arabica* wo okasu. Kono Yamai ni taeru Hensyu wa nai mono ka to tare mo omô. Oie-sodati no Miyakobito wa Yamai ni taenai. *Africa* wo sagasita. *C. liberica* wo ireta. Kore wa Namae no simesu tôri *Liberica* no Kaigan no Mono de tuyoi, subeteno Byôki Gaityû nimo *Liberica* tomo ieru. Sikasi, Minori ya Hûmi wa omowasiku nai. Iroironi kokoromita. Sarani, kono Seiki no Hazime goro *Congo* kara *C. robusta* wo ireta. Kore wa sono Namae no simesu tôrini zyôbuna Ki de aru, *Hemileina* nimo hotondo Meu'eki de arusi Mtri mo ôi. Kôhî Saibai wa iromeite kita.

1918-nen no Seisan Tôkei wo miru.

| *arabica* | *liberica* | *robusta* | *Sundaria* | Simete. |
|---|---|---|---|---|
| 42,582 | 17,467 | 797,986 | 24,057 | 882,111 Pickles. 119,967,096 lbs. |

Sonogo nao, *C. excelsa* ya *C. Quilou* nado iu atarasî tuyoi Syurui wo irete, Hinsyu no Kairyô wo okotaranai de oru.

Sakunen no *Java* Nenpô ni yoreba; Kôhîen (zyunsui Saibai) wa 408 de, Sômenseki 450,452 H. A, de, hokani, 71,731 H. A. no Hukugyôen ga aru. Dozin ga wadukabakari ueteru nowa kuwaenai, sikasi, kono Kazu wa kessite anadorarenai.

Kôhî Saibai-gyôsya no Kumiai, Kenkyû Siken no Kikwan nado ga itaru tokoro ni dekite, konogo subeteni Gakumonteki gôritekini susumu Kehai wo simesite iru.

## 4) Saibai, Siage sonota.

### A) Tuti to Kion.

Kôhî-no-ki ni mottomo husawasî Toti to site agerareru no wo miruni, Yûkibutu wo omosa no 5% wa hukunde iru Koetuti to aru, *Java* no kwazanseino Zyôdo ni seyo, *Ceylon* no iwayuru *Jungle soil* ni seyo *Brazil* no akai Koetuti ni seyo, Arabiya no Tyûsekizyôdo ni seyo, koeta hukai Tutide areba yoi Hokui 25° Nan'i 30° made wa sodatte iru ga Kita-minami tomoni, 20° madeno uti ga yoku sodatu. Heikin 65°-75° (*F*) Hudanno Sikke to Nenheikin 75-150 in. no Ame towo hituyô to suru. Sitagatte, Nettaiti Yamati de, 3000-1500 M. no Takasa wo motu Toti de 55°

yori sitani Kion no sagaranai Toti to iu koto ni naru. Saritote, *C. arabica* no yôni hikui Kion wo konomu mono ya *C. liberica* ya *C. robusta* no yôni yori hikui Kion wo konomu mono ga ari; Kawaki ni taeru kotono tuyoi Mono yowai mono nado ga atte, Subete ga itiyô de nai koto wa iu mademo nai.

B) Toti no Erabikata.

Ippanni, Syodyorin wa, Koetuti de, Husyokudo ga ôku, Toti ga katakunai node, itiban husawasi to sarete iru.

1) Miduhaki wa yokunakutewa naranai ga Keisyati yori wa Hirati (sukunaku tomo Katamuki ga kyû de nai Toti) no hô ga yori yoi.

2) Kaze ga taezu tuyoku huku Tihô wa yokunai.

3) Nagaregawa no Benri wo motteru Toti ga ii. Kore wa Dôryoku ni tukau tame de aru.

C) Kirihiraki.

Daiitini, Yakuin to Ninpu no Sumai wo kimete; Mori no Kirihiraki ni kakaru. Sigoto wa Kansôki no utini hazimeru. Mori wo Higasi-nisi Minami-kita ni Sen wo akete, onazi Hirosa no Kugiri wo tukuru. Taitei 25 *bow*, 336 M-heihô de aru. Tisai Ki kara ôki Ki to kirihiraite iku Zyunzyo wo hitotuno Kugiri kara, tugi to tudukete iku. Subete kiritaosi oeruto, kawakioeru nowo matte, zyunni yaku. Itido dewa umaku yakenai node, Yakenokori wa, kiriatume kakiyosete mata hitotuki bakari no utini yaku. Iyoiyono yakenokori no Hutomiki wa kirihosomete, hoka e motidasite simau.

Saisyoni aketa Kugiri no Sen wa, Miti to site totte oki, aru wa, akai Happa no ki (*Cordyline terminalis* nado) wo uete, notino Sigoto no Kugiri ni tukau. Kakute, Tate Yoko ni Miti wo tôsita, kugirareta Oniwa ga dekiru. Kôsite oku koto ga notino Sagyô, Kantoku, Teire no ueni Rieki de aru to sarete, Kirihiraki Yakibarai Atosimatu ni I-*bow* atari 250-300 *f.* wo tuiyasite osimanai.

D) Uetuke no Yôi.

Ki no Hedatari wa, Syurui to Toti no Takasa ya Koekagen ni yotte kimaru. Ittaini, Toti ga koeteru koto to Takai koto toga, hikui no ya yaseteru



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

no yoriwa, hiroi Hedatari wo yôsuru. *C. arabica* wa taitei 6x6 *f.* ka 8x9 de *acre*-atari 6000 hon kara 1200 hon; *C. liberica* wa 12x12; *C. robusta* wa 6x8 ka 7x8 ni netukeru ga tune de aru. Hedatari ga kimattara; sakino Kugiri no Sen ni sôte, Hedatari dakeno Nagasa no Bô wo motte, Tate no Sen wo kiri, onaziku Yoko no Sen wo kiri, Tô ka Sakudyô wo hippatte, sarani onazi Hedatari wo Goban-no-me no yôni kitte, soko ni Take no Bô wo tatete oku. Koko ga sunawati Nae wo orosu Basyo de aru. Kono Sagyô wo owaruto, kono Take no Bô wa, Tate Yoko, Naname kara mite, massuguni narande mierubeki wa iumademo nai. Sono Takebô no Basyo ni Ana wo horu. Taitei Hukasa mo Sasiwatasi mo ni-syaku gurai.

E) Naedoko.

Mori no Kirihiraki wo yatteru aidani, Kôhî-no-ki no Naeki wo sitateru. Nae wa Syurui ni yotte, itutuki ka kokonotuki wa Naedoko ni oku node aru kara, Uetuke maeni sore dakeno Hikazu wo mite oku. Naedoko no Basyo wa, Hirati ka goku yuruyakana Keisyati de, Midu ni tikai tokoro wo erabu.

Naedoko no Haba wa 1-1.35 M., Nagasa taitei 12-15 M. wo Tan'i to site onônono aida niwa 1/3-1/4 M. habano Mizo wo oku; Hideri no Ori ni Midu wo tôsu tame de aru.

Toko wa, yoku tagayasite, Zassô to sono Ne wo nokorazu totte, usui Hiôi wo suru. Tatiki no nakani tukureba sore dakeno Tekazu wa iranai.

Tane wo erabu no niwa zyûbunno Tyûi wo harawareru. Kôhî-no-ki no sita ni sizenni Me wo dasita Nae wo utusu koto wa, izenni Dozin ga yatta koto de aru ga, Idengaku no Tatiba wo namisuru Mono to site, ima wa sutareta. Yoku sigetta, zyôbuna sosite Byôkin ni okasarete inai yoku minoru Oyagi kara tumitotta Mi wo Te de tubusite, Sotogawa to Niku wa sari, Midu de yoku aratte (Suna ka Hai wo mazete arou koto mo aru) Kagebosi ni site, kawakasite Tane ni suru. Mutuki gurai wa Hatugaryoku wa tasika de aru. Nao, Midnarai no toki-ni, karukute ukabu no wa sutete simai, hosiagete kara, sorotta Ôkisa no mono dake ni eriwakeru dakeno

Mendô mo miteiru.

Toko wa Tokogaesuru-hô (A) to Tokogaesinai-hô (B) toga aru.

(A) Hazimeni, Medasi-doko wo tukutte, 2-3 *c. m.* wo hedatte, 1.5 *c. m.* guraino Hukasa ni Tane wo orosi, Me wo huite, Honba wo iti-mai aruiwa gomai tuketa koro Naedoko ni utusu. Kono toki Ikioi no ii no dake wo erinnite okeru noga kono Hôhô no Tokutyô de aru. Hedatari 12-15 *c m.* ni ueru.

(B) 12-15 *c. m.* no Hedatari de Tane wo orosu. Nae no Kazu wo zyûbunni yôisite, Uetuke no Ori ni, Ikioi no ii no dake wo erabu.

F) Uetuke.

Naeki ga rokumai no Ha wo dasite, saisyono Eda wo dasikaketa koro, Ame no kuru Ziki ni Honpo ni utusareru. Tuti wo tukete utusu no to, Tukenai no to hutatu aru ga, atono Hô ga ôku okonawarete iru, Naedoko ga Nendositu no Baai wa sakino Hô wo torareru. Tyûisite Toko kara toridasita Ne wa 9 in. ni tumareru, Happa wa sono mama demo, aruiwa ueno dake wo Yôhei no tokoro kara kitte oku koto mo aru.

Hitori no Ninpu wa sakini yôisareta Ana ni Nae wo oite yuku, atono Ninpu wa Te de Tuti wo kabuse, Ki no Iti wo anbaisi, Katate de Miki wo sasae nagara Takebera de tataite Tuti ni osae wo kakete oku.

G) Kageki.

Kôhî-no-ki ni Kageki ga iru ka iranai ka no Mondai wa koko niwa sakeru ga, *Java* dewa taitei teineini Kageki wo sitatete iru. Kotoni Higasi *Malang* Tihô nowa yohodo sosikiteki da to iwarete iru. Uetuke no sonotokini Une no Aida ni Kôhî-no-ki nihon-oki aruiwa ippon oki ni uetukete oku. Seityô ni turete, Sitaeda wo harattari, aruiwa zenzen maltte simattarisite, takai tokoro ni usui Hôi wo tukuru yôni simukerarete iru. Hazime wa *Erythrina indica* ya soreni tikai mono, *Albizzia moluccana* ya sore ni tikai mono, *Pterocarpus indicus* kara *Leucaena glauca* nado to kokoromirarete, ima wa saigono mono ga itiban yokei ni tukawarete iru. Nao kore wo Ki



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

no mawarini mitumi nete, karikonde, Ryokuhi to site tukatte iru. Mamekwa no mono de, Hutori ga hayakute, Kaze ni taeru. sorede ite, Happa ga konde inai Mono nara taitei kono Yaku ga tutomarô. Teineini sitateta Ryokuhi de, suteteno Hiryô Mondai wo kimetukeru to ikimaku atari, *Malang* Saibai-gyô-ya no Menmoku ga ukagawareru.

(II) Teire.

Kusatori. Kôhî-no-ki wa tokuni sono osanai Zibun, Zassô ni taisite yowai sitagatte, Kusatori wa Uetuke tôzano omona Teire de araneba naranu. Nettaiti no Zassô wa Minori ga hayai., minoraseru koto wa Teki wo zyûbai hyakubai ni tuyokusuru koto de aru. Kusatori wa Teki ni kono Tuyomi wo motasenai uti ni Teki no Honzyô wo metya-kutyani kowasite okuni kagiru. Kama ni nita Dôgu wo motte, takumini Ne kara kiritoru ka, Kuwa de kakitotte, hôbô ni môketa Ana ni udumete musikorosite simau yôni site iru. Uetukete kara Tuki itido no Kusatori wo tudukeru, mutuki ka yatuki tatu to, hutatuki itido de Ma ni au koto ni naru to itte iru. Sarani susunde wa, Nen yodo, sando de sumusi, nido de yoi koto sae aru to. Kakute Kôhîen wa tuneni Oniwa no yôde, Kusa no Kage sae mitomeenu made ni teiresarete iru ga tune de aru. Kansôki niwa, toriatumeta Zassô wo Kôhî-no-ki no Ne ni udumete Kawaki wo husegu yôni siteiru tokoro mo aru.

Naka-okosi (中耕) Tuti wo buturitekini kairyôsi, Byôki ya Musi no gai wo yobôsi, Uwatuti no Nagare wo husegu tameno Sigoto de aru. Kuwa de 15 c. m. amarino Hukasa ni, Tuti wo okosi, kore wo utikudaku node aru. Itidome to Nidome wa Ki no Mawari wo, sandomekara Uetuke no Une ni tôte, Tate to Yoko ni okosu node aru. Ki karano Hedatari wa Uetuke hantosi, 30 c. m.; itinen 70 c. m.; mainen Hana ga otite kara, I M. de sono Haba wa 40 c. m.; 30 c. m; 20 c. m. to naru yô de aru.

Sentei. Ki no Takasa wa ni-mêtoru made de tomeru. Mainen Toriire wo owaru to, Hurueda wo kiritoru. Sonogo hitotuki mo tatuto, Wakame ga guigui deru node, kore wo Te de mogitotte oku.

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

Sentei wa Hasami, Konoko, Kogatana wo tukatte yaru.

### (III) Toriire to Siage.

Hana ga saite kara nanatuki ka totuki tatu to Mi ga zyukusuru. Mi wo tumitoru niwa, Dozin no Onna to Kodomo ga omoni yatowareru. Hukuro ya Zaru ya sanbon-asi no Take-hasigo nado motte otituite hataraite iru Sugata wo miru. Ki wo itamenai koto ya, zyukusinai Mi wo tumanai koto no Tyûi ga yakamasiku, Kantokusya ni yotte, nasareru.

Siage ni wa, hurui *Java* siki wa sutare, moppara Nisi-indo-siki ga torimotîrarete iru. Tumitotta Mi wa Kôba ni hakobare, koko de kake rareru. Taitei iti *pickle* (1.17 *cwt.*) no nanbun-no-iti kano Utuwa wo yôisite, korede hakatte iru. (*C. arabica* wa 5 *pickle* no Mi de kawaita Kôhî-mame I *pickle* wo erareru to sarete iru.)

Hakarioeru to sugu Midu no itteru Tanku ni utusareru. (Kono toki ukabi agaru Mono wa, sukuidasarete, Katôhin to site betuni sareru.) Midu to tomoni *Pulper* ni kakerarete, Kwahi wo hagarete, Kwahi to Syusi toga betubetuni torihanasite, betuno Utuwa ni ukerareru. (Kwahi wa kusarasite, Koyasi ni, yaite Kari ni sareru.) Syusi wa suguni Hakkô-oke ni irerare, 24-40 zikan- (Syurui to Kion ni yotte tigau)- hakkôsaserarete, Araiba ni utusareru. Koko de, taezu nagarete iru Midu no nakade, Ninpu ga hutari sannin Asi de huminiziru yôni sitari, aruiwa, Rêki de kakimazeru ka site, Syuhi ni tuiteru Zeratinsitu no Nebari wo torisatte, Kawakasiba ni mawasareru. Kono toki ukabiagaru mono wa betuni sareru. Kawakasu niwa, Hosiba ni usuku hirogete Tenpi de kawakasu nomo, iwayuru *Drying house* ya *Drying machine* wo motîte, Zyôki de kawakasu nomo Ugoku-yane wo tuketa Konkurîto no Hosiba, ga itiban yokeini mirareru. Kore wa, Yoru no Simeri nimo, Ame nimo, tegarumi, Yane wo ugokasi-kabusete oku node aru.

Kakute hosiageta mono wa iwayuru *Parchment coffee* de aru. Kore wo sarani *Huller* ni kakete, Syuhi to *Silvar skin* towo torisari, Tuyatuke wo owaru. Tugi wa, Eriwake de aru. Kikai de yaru nomo, Hitode de yaru nomo aru. Ôkisa, Marusa



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

ni yotte, eriwakerareru. Hukurodume ni site, iyoiyo Itiba e to Yôi sararu.

.................. (o) ..................

### 5) Nomimono to siteno Kôhî: Sono Tatekata.

Kôhî mame no kwagakutekino Seibun zatto kô de aru.

| | |
|---|---|
| Abura | 10-13 |
| Abura (*Legumen*, *Casein*) | 10 |
| Midu | 12 |
| *Caffeine* | 08 |
| Serurôzu | 34 |
| Budôtô sonotano Yûkibun | 15 |
| *Caffeone* sonotano Kôyu | 0.002 |
| *Caffetannate* to Kari | 3-5 |
| Hai sonota | 6 |
| Tisso kwagôbutu | 3 |

-(*M. Payen* ni yoru.)-

(Kôhî wo iru to iu Sagyô de, sukosiku Kwagakutekini Henkwa wo okosu mono de aru. *Saccarine*-sei no Mono ga *Caramel* ni kawari, *Caffeine* no itibu wa *Caffetannate* to kwagôsite kakureru.)

Kôhî no Adi no Tokutyô wo tukuru mono wa, *Caffeine*, *Caffeone*, *Caffetannate* de aru. Korerano Mono ni tuite sukosiku setumeisiyô.

*Caffeine*. *Alkaloid* no hitotu de, Tya no *Theine*, *Chocolate* no *Theobromaine* to onaziku, Kôhî no sugureta Hûmi to Tokusitu towo katatidukuru Mono de aru. Kôhî no nakani hukumatteru Bunryô wa, Syurui ni yotte tigau ga, narasite 0.8-1% de aru. *Chandler* ni yoreba zyunsui nowa massirona tuyatuyasî Hari no yôna Kessyô de, 8% no Kessyôsui wo motte ite, Kaori wa nai, 150° C. de Kessyôsui wo usinai, Midu ni toke, Yu niwa sarani tokeru ga, Arukôru niwa tokenikuku, Eeteru niwa sarani tokenikui to iu.

*Caffeone*. Kihatuseino Abura de aru ga, Nama no mono niwa, hotondo nakute, iru tokini hikiokosu, Seisitu no Henkwa ni yotte detekuru mono de aru. Kôhî wo iritateru toki no Kaori ga sunawati kore de aru *Caffeone* wo kwagakutekini Eeteru de torihanasite miru to, *Cacao-butter* ni nita Katasa to Mibae wo motte iru. Iru tokini, Kôhî-mame zentai kara

simideru mono de aru ga, Hi ga amarini tuyosugitari, Zikan ga Teido wo koete nagasugitari suru to kono Abura wo mattaku usinatte simau node, **Kôht** no Adi to **Neuti** towo **taihenni** sokonau mono de aru. **Kôht** no **Irikata** ni yohodono **Tenare** ga iru to iwarete iru **nowa** kono **tame** de aru. **Kono** Abura dake dewa, koi **Midoriiro** no sumi-kitta Ekitai de aru ga, sore zisin ni, sidukani Asi ôwo unagasi, kôhunsase, Kokoro no **Hataraki** ni Sigeki wo ataeru **Tikara** ga aru. Zikken ni yoru to, *Caffeine* **to** ***Caffeone*** toga, Dôbutu no Karada ni ataete, nagaku eiyô suru mono de aru ga, ato no wa yôkini huruitatu Sigeki wo tuyoku **Tuka** noma ataeru mono de aru.

***Caffetannate.*** Tannin-san de aru. Namamame no motteru sibiresaseru Tikara ga kore de aru. Itta mono wa, yohodo yawaraide, *Caffeone* de tyûwa sarete iru. **Kore** no **Sayô** ni tuite wa Kwagakusya no aida ni ironna Giron nomi ôkute, matomatta Sirale wa todoite inai yô de aru. **Nitatetari,** senzisugitari sita **Kôht** ni Sibumi ga aru nowa kore no **tame** de aru.

**Kôht ga** tuyoi Sigeki wo Naizô-kikwan ni ataeru tameni, hite Sinzôbyô nado wo hikiokosu Moto wo tukuru mono de aru to suru Muki mo atta ga, imano tokoro ippanno **Kwagakusya to** Isya wa kono **Zizitu** wo utikesite iru. **Nomisugi wa,** donna Mono donna Baai demo ikenai koto wa iu mademo nai ga

**Nomihosita** ippaino **Kôht** wa, odayakana Sigeki wo **Ino-hu-** ni atae, sono Hataraki wo tuyome, Sinkei ni Sigeki wo atae, Atama no Hataraki wo tasuke, Sôzôryoku wo masu mono de aru. Sikamo, korera wa hokano Sigekizai no yôni Huku-sayô wo tomonawanai no ga kono Tokusitu de aru. Tadani Sigekizai bakari de naku, Ziyôbun mo motteru node, zyôtôno *Soup* to sae kuraberarete iru. Iumademonaku, tekitôni tateraréta Baai no koto de aru, (mutondyakuni nagaku nitateta no rado wa, itadurani ***Caffetannate*** wo senzidasite, Miruku ya Kurîmu to kwagôsite, Katamari wo tukuru yôna koto mo aru)

Ahurika no Yûboku no Tami *Gallae*-zoku ga karerano nagai samayoi no Tabi ni Syokumotu totewa, **Kôht** no itta Kona wo tadusaeru nomi de, kore wo Abura de konete Odango no yôna Katamari ni site,

mainiti sono hitotu wo kutte Ue mo Katue mo sinaide. tabisiteru Zizitu wa, Kôhî no Tabemono to site no Neuti wo takumini monogataru mono to iwarete iru. *Johnstone* Kyôzyu ga korerano Neuti wo kwagakutekini uragakisita koto wa hiroku Seken ni sirewatatta koto de aru.

Hokkyoku Tankentai no Norikumiin ni kokoromita Kôhî no Neuti wa, *Bergium* no Tankô Kôhu ni hodokosita Zikken to onaziku Kôhî ga Ningen ni oyobosu sugureta Seisitu wo simesite iru. Kôhî-mame wo iritateru toki no Kaori ga, Musiyoke, Sîkkeyoke to site itizirusî Tikara no aru koto ya, Me no Hataraki ni yoi koto ya, iritate no Kôhî wa Arukôru no Tyûdoku ni yoi Kusuri de aru koto ya wo agete Kôhî no Kudoku wo nobetateru to kiri ga nai.

## 5) Kôhî no Tatekata.

*Java* no Kôhî wa oisî, sono Hûmi wa wasurerarenai to mina iu. Taitei Kôhî-ekisu wo motîru. Sanbai bakarino atatameta Gyûnyû to tekitôna Osatô to wo mazete motîru. Kore wa hikitateno Kôhî-kona 1 ni Midu 5 wo kuwaete, sukkari ôwareteru Utuwa ni irete 209° C. ni 10-pun bakari tamotte noti, Sinkûnabe ni irete, hikui Ondo de 1 ni naru made zyôhatusaseta Mono de aru. Kore wo tegaruni tukuru niwa kô suru. Arai Huranneru no Hukuro hanbun ni iritate no yoku tubusita Kôhî-kona wo mitasite, sore wo turusite oite, sono sita ni utuwa wo oite, ukeru yôni suru. Hukuro ni Midu wo sukosidutu sosoide, sidai ni zenbu ni simikomaseru. Hukuro kara sitataridasitara, Utuwa ni uke, mata ue kara sosogikaeru, Konnani nando mo kurikaesite, Ekitai ga koî Kuromi wo obite kuru made tudukeru. Kore wa *Cuba* no Tatekata de aru ga, tegaruna Kôhî-ekisu no Tukurikata de kore wo atatameta Gyûnyû de usumete motîru to, yoi Hûmi no Kôhî ga nomeru.

Kôhî no Tatekata wa, Basyo to Zidai ni yotte zuibun tigatta mono ga aru. Sorera wo sukosiku kokoni-syôkaisiyô.

<u>*Arabia*</u>. Kôhî no Honke de aru *Arabia* dewa, Tutiyaki no Utuwa wo tukatte tateru. Hazimeni, sono Utuwa wo Atubai no nakani oite, sukkari Sikko

o zyôhatusasete, sono nakani iritateno yoku tubusareta Kôhî-kona wo ire, sukosino Sio wo kuwaete, Hini kakete yoku atatame, sono ueni Nieyu wo sosogikake, Hi kara orosite, yoku Huta wo site, Atukai no ueni oite, 10-pun bakari tatte kara sore wo kosite motîru.

*Turkey* Kôhî wo "Kokumin no Nomimono" to made itte iru *Turkey* dewa kô-ite tateru. Iritateno Kôhî-mame wo yokuyoku suritubusite, sore wo Utuwa ni ire Midu wo kuwaete nitate, sore ga masani nietatô to suru tokoro de toridasite, sonomama, Osatô mo nani mo mazenaide, motîru.

*Egypt.* *Turkey-zin* to onazini, yokuyoku tubusita Kona ni onazi dakeno Osatô wo kuwae, Nieyu wo sosogikake, Hi ni kakete, mattaku nitatase, sukosiku samasite motîru.

*Java, Sumatra.* Dozin wa Kôhî no Wakaba wo, Otya-no-ha no yôni, itte kawakasite simatte oite, Otya no yôni sore wo senzite nomu. Kôhî no Ha wa Mi yori mo yokeini *Caffeine* wo hukunde iru.

Ue no wa, huruku kara Kôhî wo motîte iru Kuni no Hitobito ni okonawarete kita arihureta Tatekata wo zatto nobeta node aru ga, tugini sukosiku Bunmeikoku no haikarana tokoro wo miyô.

*Café de Paris.* Iritateno yoku tubusita Kona wo Koppu ippai to, rokugô bakarino Midu ni Namano tamago hitotu wo toita mono wo kuwae, kitui Hi ni kakete tokidoki kakimaze nagara nitatu mae made oku. Nitatô to suru Setuna toriorosite tyotto Midu wo kuwae, 1 k-pun bakari Atubi no tokoro ni oite kara, Kurîmu to Osatô wo kuwaete motîru.

*Café de Lait* Ippai no Kôhî no tameni, *Tablespoon* nihai no Kôhî-kona wo yôisuru, Huransu ni hitûna Kôhî-kosi no Utuwa no nakani, Hukuro ni ireta Kona wo ire, Nieyu wo sosogikake, ni-sando sono Utuwa wo tôraseru. Sore ni onazi dakeno Gyûhyû wo kuwae, tyotto azituke nado mo kuwaete motîru.

Sonohoka, *Café Noir*, *Café au Crêm*, *Café glace*, *Café Capucin*, *Veinna Coffee*, *Creole Coffee* nado to kazoete kuruto Kiri ga nai. Iroirona tokubetuno Utuwa wo tukattari, Adituke wo motîru nomo



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

aru ga, yôsuruni Tatekata wa, (a) Nitateru ka, (b) Sosogikakeru ka, (c) Zyôryû suru ka no mittu wo denai node aru. Tegaruni oisiku tateru Tedate no hitotu wo tugini nobetemiyô,

(1) Iritateno yoku tubusita Kôhî-kona sokubaku wo Enamerubiki no Utuwa ni ire, Kona ga zyûbun sitaru dakeno Midu wo kuwae, yoku Huta wo ôte, tekitôna Atatakasa wo tamotase nagara Yoru wo kosaseru. Tugino Asa sore ni Nieyu wo sosogikake, Hi ni kakete, nietatu maeni Hi kara orosite motîru. Kôsuruto, Nigami no nai, yoi Kaori no Kôhî ga nomeru.

(2) Yoku tubusita Kôhî-kona ni Kona ga sitaru dakeno Midu to Tamago no Siromi wo kuwaete kakimaze, iriyôna dakeno Midu no sanbunno-iti wo kuwaete, Hi ni kakete sidukani nessite, Nietatu Magiwa ni, hokano sanbunno-iti no Midu wo kuwae, mata nietatu Magiwa ni nokori sanbunno-iti no Midu wo kuwaete, nietatô to suru made Hi ni kake, tyotto Midu wo maite, Kôhî wo otitukasete motîru. Kore wa iwayuru *Cold water process* to yobareru Tedate de aru. Zikan wo isogu Baai wa Midu no kawari ni Nuruyu wo tukatte, Tedate wo kurikasitemo yoi.

(3) *Arabia Mocha* Kôhî to *Java* Kôhî wo iti to ni no wariai ni tori, betubetu ni iri, yoku tubusite mazeawase, hutûno Kôhîzyawan 2/3 no Kôhî kona ni Namatamago hitotu no Wari ni mazete, sore wo Kosiki (*Percolater*; Tyakosi no yôna Yaku wo suru mono) ni irete go-gô bakari no Nieyu wo sosogikake nietatasenaide Atubi ni kaketa mama 10-pun bakari hottoite, Kurîmu (Atukusita Gyûnyû demo yoi.) to Osatô towo kuwaete motîru. Kore de koî yutakana Kaori no Kôhî ga nomeru.

Donnani zyôzuni tateta Kôhî demo Zairyô de aru Kona ni Mazemono ga atte wa Hûmi wo itizirusiku sokonau mono de aru. Itiba no Kôhî-kona niwa samazamano Mazirimono ga aru. Rigakutekino Dôgudate de, sorera wo mîdasu koto wa tayasui koto de aru ga, goku tegaruni mîdasu koto mo dekiru.

Kôhî-kona wo toridasite, nihon no Yubi no

aida ni ositemite, katamaru yônara, akirakani Mazirimono ga aru. Taitei *Chicory* ga mazitte iru.

Garasu no Koppu ni Midu wo ire, sono Midu no Omo ni Kona wo sidukani otosite, itibu wa ukabi, itibu wa sidumu nara Mazirimono ga aru Syôko de aru. Kokurui ka *Chicory* de aru.

Midu no nakani Kona wo otosite, Midu ga tuyoku irodukunara, kore mo Mazemono ga aru Syôko de aru.

Tyasadi ippaino Kona wo Koppu no Midu ni ukasite, sore ga ukande, Midu ni iro wo tukenakereba, Mazirike no nai Kôhî-kona de aru.

Iritateno tubusitateno Mazirike no nai Kôhî-kona wo tappuri tukatte Yoi Midu de tateta tateta eno Kôhî nara matigainaku oisî Wake de aru.

## 6) Musubi.

Ningen ni ataeru Zitueki to Syumi no ue kara, Kôhî no Tukaidaka wa konogo Tosi to tomoni masumasu hueru de arô. *Java* Kôhî Seisan no Hôhô wa, rekisiteki niwa Matigai mo Mori mo zuibunto aru ga, ima wa Sihonka-katagi de, kwagakuteki de sosikiteki de aru. Konogo tomo yoi Susumikata wo tudukete, Sekai no Kôhîgyo no ueno Omoki wo nasu de arô.

### Sankôsyo

| | |
|---|---|
| *Java* Nôsyôkômusyô; | *Year Book of the Netherlands East Indies.* |
| *H. A. Van C. Torchiana;* | *Tropical Holland.* |
| *E. V. Wilcox;* | *Tropical Agriculture.* |
| *Satô-S.;* | Robuata Kôhî. |
| *Joseph M. Walsh;* | *Coffee Its history Classfication & description.* |
| *José P. Ugarte;* | *The Cultivation & Preparatono of Coffee for Market-* |
| *Tropical Aguriculturist;* | Vol. LVII, No. 1. 2, LVIII, No. 2. 5. LIX. No. 3. 5. LX, No. 3. 4. 5. 6. |
| Taiwan Nôzilô; | No. 156., XVII, No. 4 5.6.8. |

Sisatu no Basyo.

| | |
|---|---|
| *Malng Nôzisikenzyô.* | (Dr. M. Wurth) |
| *Bangelang Estate.* | (Mr. F. A. Parkinson.) |
| *Tempoel Sewu Estate.* | (Mr. A. B. Houtsmuller.) |
| *Malang oyobi Surabaiya Itba.* | |
| *Balearodjosari Estate.* | (Mr. A. M. Blydenstein.) |

...........(Minatuki 3k., 1924) ... ......

# 馬來半島の發達と將來

——八月七日香港デーリー所載——

馬來半島が著しく發達して世界貿易の水平線上に現れ來れりと世上喧傳せらるるに至れるは比較的極めて近年の事に屬するも此地は永き歷史を有し居れり。先般開催の英帝國博覽會に馬來半島より出陳されたる特色ある華かに裝飾したる馬來半島館は實に其土壤の富有なると、其産物の用途の多種多樣なるを語れるものに非ずや。馬來半島は錫の世界産額に參加する最も重要なる一員たるのみならず護謨の栽培、椰子の繁殖其他熱帶産物の生産に絶好の土地として知らるゝ所なり。千八百七十三年英國殖民省當局の干涉の結果として一殖民地政廳樹立せられたる以來各方面に於て異常の發展を遂げ、今日到る所坦々たる道路、完備せる鐵路、水道、海港及び其他多くの土木事業の完成せるを見ざる所なし。曾ては輸入品の總てに課稅したる上にて西部諸州の歲入額僅に四萬七千磅に過ぎざりしに千九百二十三年末馬來聯邦州の資産純剩餘金四、一五八、二七七磅に達し而して歲入七、四六一、〇八二磅歲出六、一六二、九八三磅と成れり。

## 護謨事業

曾ては世界の需要する護謨は中南米及コンゴ國の供給に俟ちたるも、今日馬來半島に於ける程繁殖し、生産力ある護謨樹の豐富なる其例を見ず。土人所有の多くの小農園の價格を除きて、半島中央部にある農園に一億五千萬磅以上の投資あるべく、英領馬來のみにて栽培護謨に關係する護謨會社又は銀行、商事會社に投資せらるゝ金額七千五百萬磅と稱せらる。千九百二十一年末半島の植付面積は二、二五〇、〇〇〇英町に上り、今日世界の護謨需要高の半分以上を當地より供給す。千九百年世界供給高の五三、八九〇噸の内栽培護謨は僅かに四噸てふ九牛の一毛にも足らざりしが千九百二十二年に至りては世界の總産額三七九、九二〇噸中三五四、九八〇噸は栽培護謨にして、英領馬來のみにて約二一三、〇〇〇噸を輸出せり。

前述の如き異常の發達を爲せる點より見て倫敦のキウー公園は啻に風景絶佳なるのみならず、又實益ある土地と稱され居れり。卽ちブラヂルより送られたる種子は實にキウー公園に栽培したるものにて内三本の苗が配布されたり。是れ實に今日半島到る所に繁殖するパラ護謨の母樹にして、此稱するに足らざる最初の試みこそ今日馬來の大産物となるべしとは當時何人も夢想だにせざりし所なり。

## 錫鑛

馬來の鑛業は今日過渡期に存するものと一般に見做され居れる所にして、從來使用されたる粗雜にして幼稚なる採鑛方法は今日最早有利に錫を採取し得ずと稱せられ、低地を有利に經濟的に採掘するに當りては適當の裝置に巨額の資を投ぜざるべからざる有樣なり。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

千九百二十三年の輸出高は三七、六四三噸にして卽ち世界の總產額の三割なり。從來既に富有なる錫坑の採取し盡されたりと雖も尙未開發のもの多ければ、進步せる採鑛法及科學的援助を以てせば、今日想像する以上に有望にして富有なる錫坑の存するものあるべし、嘗ては採鑛上不可能と稱せられたるバスケツト式掘鑿機を使用するに至りて斯業に一新時期を劃して、今日の盛況を見、依然使用され居れり

千九百二十三年英領馬來より輸出されたる椰子實は三、四一一、七九五磅に達す。椰子は人類の生存上極めて有用のものにして、其影響及用途は普通一般に知らるゝ以上に大にして廣きものあり。卽ち植物性バター又はマルガリン（人工乳酪）の製造原料たる外石鹼蠟燭及其他のものを造るに用ひらる。又潤滑料となり燈火原料となり、人體に塗布して關接を弛緩せしめ且つ香料に用ひらる。其他副業。產、ブラツシ、フエルト及繩を作る纖維を供給す、椰子の用途に製藥又に醫藥上周知せらるゝ所とす。

## 新しき企業

何れの國と雖も僅か二三の大企業にのみ依賴して以て健全なる發達を期する能はず。先般世界の情勢の影響を受けて錫及護謨の市場が同時に悲況を呈したる際、馬來は歲入の激減失業者の增加、犯罪件數、著しく增加する等甚しき苦痛を經驗せり。今日當局者は專ら新しき企業卽ち新しき農事方面の開拓に努力しつゝあるを以て、此馬來の土壤及氣候上の長所は必ずや特に有望なる事業の發生に資する所あるべし。各方面に既に試驗的調査を行ひつゝあれども、此試驗の成績を適當の規模に發達せしむるには是非共多額の資金を要す

商工業の發達と共に缺くべからざるは運輸機關の發達進步なりき。今日諸君は約二十時間にて彼南より新嘉坡に到達し得べく、又た火曜日午前七時暹羅盤谷を汽車にて發すれば水曜日午後五時彼南に著し得べし、又た新嘉坡島と半島とを連絡するジヨホール海岸線の開設以來最早新嘉坡より盤谷への列車の汽船乘換の必要なきに至れり。千九百二十二年末鐵道營業線總延長一、〇二二哩ありて其投資額二一、七九二、三八五磅の巨額に上り居るを見ば遲々たる幼稚なる運輸方法の採用せられし當時より僅々數年を經て斯くまでの進步發達は眞に驚嘆に價すべし。

此制限されたる紙面に英領馬來の將來發達の能力又現況を縷述するを得ざれども、一度足を英帝國博覽會場內の馬來館に運ばゞ、各方面に發展しつゝある馬來の事業の縮圖を見るを得べく、又旅行及猛獸狩の好適地なるを察知し得るなるべし。（越村生譯）

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

# 熱帶果物蔬菜の加工に就て（三）

福原與之助

第二　各種果物蔬菜の加工法——二　罐詰法——（一）歐米に於ける其の沿革——（二）本邦に於ける其の沿革——（三）内容物の充塡法——（四）封罐法——（五）加熱殺菌法——（六）罐詰の檢査法——（七）外裝法——（八）檬果の罐詰製法——（九）鳳梨の罐詰製法——（十）芎蕉の罐詰製法——（十一）筍の罐詰製法——（十二）蕃茄の罐詰製法
（三）壜詰法——（一）充塡法——（二）閉栓法——（三）加熱殺菌法
（四）砂糖漬の製法——（一）文旦と柚類の砂糖漬法——（二）苦瓜の砂糖漬法——（三）木瓜の砂糖漬法——（四）鳳梨の砂糖漬法——（五）筍の砂糖漬法——（六）冬瓜の砂糖漬法——（七）鳳梨飴の製法——（八）李の蜜煮製法——（九）新港飴の製法——（十）落花糖の製法——（十一）芭蕉飴の製法——（十二）甘藷の砂糖漬製法——（十三）檬果の砂糖漬製法——（十四）李の砂糖漬製法——（十五）馬鈴薯の砂糖漬製法——（十六）密柑の砂糖漬製法——（十七）薑の砂糖漬製法——（十八）午蒡の砂糖漬製法

## 二　罐詰法

### （一）歐米に於ける其の沿革

罐詰と云ふのは、魚鳥獸肉・果實・蔬菜類・又は此等の製造品・調理品を錻力罐に詰め、密封して、外氣と遮斷し、更に高熱で加熱殺菌して、長く貯藏に堪へ得る樣に造つたもの、總稱で、食物の貯藏法中進步した方法でなる。此の方法は西曆千七百九十五年、佛國政府が果實蔬菜其の他の營養物質を貯藏するに、鹽藏又は乾燥法以外の方法の考案を、一萬二千法（フラン）の懸賞で募集した時に、千八百〇四年に佛人アッパート氏 N. Appert

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

が壜詰法を提出して賞を受けたのが初めで、其の後英人アンジェルバート氏 Angellert が錻力製の容器即ち壜の代りに罐を發見してから、罐詰と云ふ名稱が起つたのである。それ故に、罐詰法はアンジェルバート氏に依つて考案されたもので、アッパート氏は貯藏の發見者と云ふ可きである。

### (二)本邦に於ける其の沿革

我國に於て罐詰を始めたのは明治の初年で、其の當時、政府は外國から技術者を招聘して、其の製造を奬勵したのであるが、當時は生活程度低く、罐詰の需用も極少く、又た之に適する材料も乏しく、且つ趣味を持つ人も少かつたので、折角政府が奬勵したのであるが、罐詰の製造に從事する人が極少く、隨つて其の發達も見られなかつたのである。然るに日清、日露の兩役に於て、罐詰は軍用品として需用が多かつたので、其の製造は急に盛んになり、其の發達の見る可きものがあつて、現今では年々一千萬圓餘の產額を見ることになつたのであるが、他の歐米諸國に比較して、未だ隆盛と云ふ譯には行かないのである。故に將來益々之が研究を進め、其の發達を圖るべきことが必要である。特に最近關東地方の大震災の折にも、罐詰、壜詰が唯一の副食物として、他地方から搬出され、罹災民は之に依つて非常な便利を得たので、本品が不時の準備品としても大切なものであることが、證明されて居るのである。

### (三)內容物の充塡法

罐詰法は、空罐に調理した原料を充塡するのであるが、その空罐は內外を清潔にすることが肝要で、之を清潔にするには、熱湯又は薄い曹達湯で洗滌し、白布でよく拭ふのである。清潔になつたなら、調理した原料を充塡するのであるが、內容物の品質はよく吟味し、尙ほ其の重量を正確にし、內容の體裁を整へ、商品としての聲價を向上させる覺悟が無ければならない。即ち開罐した時に、內溶液の混濁や、內容物の崩れた

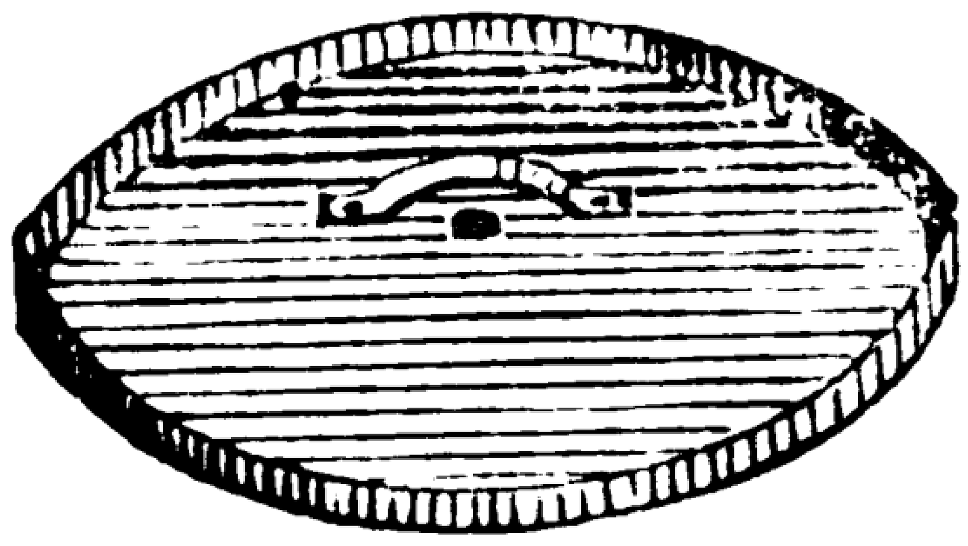
Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

もの、無い樣に注意し、又た內容重量は均一で、品質は一樣で、大小や精粗の無い樣にせねばならぬ。內容物の詰め方は、叮嚀に蓋止線の所まで充塡し、それより多くもなく少くもなく充塡し、且つ罐の蓋及び底に面する部分は、外觀を善くし、胴の部分も扁形に傾かない樣に注意することが肝要である。

### (四)封　蠟　法

內容物の充塡が終れば、罐を密封するのであるが、封蠟する前に、蓋の中央に錐で小孔を穿つて、圖の樣にその小孔を跨げて蠟受をつけ、その兩端は蠟付して置くのである。その小孔を穿つのは、密封する際に燒鉀の急激な熱のために罐內の空氣が膨脹して、外に排出されるのを容易にするためである。この蠟受は、罐內の空氣が排出する際に、內容物が內面から小孔を塞いで、空氣の排出されるのを妨げない樣に、且つ封蠟後、小孔を封蠟する時に、半田が誤つて內部に流入するのを受けて止める爲めである。

罐詰の蓋に蠟受せる圖



蓋と胴とを封蠟するには、筆を用ひて、鹽化亞鉛水を塗つて清潔にし、半田のつき易い樣にして、左手に半田を持ち、右手に燒鉀を持つて、胴と蓋との合せ目に沿うて半田をつけるのである。

### (五)加熱及殺菌法

加熱は罐詰製造上最も重要な作業で、密封作業と相俟つて貯藏の目的を達するものである。即ち罐內の空氣を排除し、且つ黴菌を殺滅して腐敗を防ぐのである。そして原料の種類と製品とに依つて加熱の度合を異にするもので、緩急强弱を適度にし、原料固有の風味を保たしめることが必要で、此の加熱法の良否如何に依つて、內容物の色澤、液の清濁、內容物の形狀等は定まるのであるから、その適度を誤らぬ樣に注意することが肝要である。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

此の加熱殺菌作業は大別すると、次に說明する湯檢查、脫氣、殺菌の三段の作業に分れる。

**●湯檢查** 罐の密封が終つたなら、殺菌に先きだつて、湯檢查を行ふのである。之は罐の密封が不完全で、其の一部分に微細な間隙があるや否やを檢查するので、極めて大切な作業である。之を行ふには、密封した罐を金屬製の笊に竝べて、之を熱湯中に入れ、靜かに各罐に注意し、次に反轉して同樣に注視して居ると、熱のために罐內の空氣が膨脹すると、中には罐の間隙から排出されるのがある。かゝる罐は直に取り出し、罐の蓋に小孔を穿つて空氣を排出し直に小孔を塞ぎ、同時に微細の間隙を塞ぎ、再び湯檢查をするのである。

**●脫氣** 湯檢查に依り罐內の空氣を膨脹させて、空氣の一部を脫出させる作業で、湯檢查の終つたものを笊に入れて熱湯中に入れ、果物、蔬菜の樣に風味や色澤に變化を來すものは、熱湯に入れて五分乃至十分後に行ひ、其の他のものは十分以上行ふのである。充分加熱すれば罐內の空氣は膨脹して、密封の完全な罐は膨脹するが、密封の不完全なものは罐を膨脹させる力がない。膨脹した罐は蓋に小孔を穿つて脫氣を行ふ。俗に之を瓦斯拔きと云つて居る。脫氣の終つたものは直に密封して殺菌するのである。

**●殺菌** 脫氣の終つたものは、高溫度に熱して殺菌するのであるが、此の殺菌は罐詰の種類及び其の大小に依つて一樣でない。概して、砂糖漬罐詰は短く、小罐は短く行ふのであつて、特に「ジャム」や「ジエリー」の樣に多量に砂糖を用ひたものは、殺菌を行はないのが普通である。尙ほ殺菌時間は其の各種類に就き其の都度述べることにする。殺菌の終つたものは、之を冷水に入れて成る可く速かに冷却することが肝要である。緩に冷却する時は、過度の熱のために、製品の色澤を害するから、冷水は取換へて成る可く速かに冷却することが肝要である。

## (六)罐詰の檢查法

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

罐詰の完全に殺菌されたものは、長く貯藏されるが中には不完全なものがあるから、必ず檢査をした後に貯藏又は販賣することが肝要である。其の方法は三つあるので簡單に述べることにする。

(甲)外觀法　罐詰の外部から見て其の良否を識別するもので、極く簡單な方法である。即ち罐の蓋の外方に膨脹して居るか否かを見て良否を決定するので、外方に凸出して居るのは腐敗の徵候あるものとし、蓋の多少內方に凹んで居るものは良品とするのである。

(乙)打檢法　金屬又は堅き木製の槌で罐の上部を打ち、音に依つて良否を決定するのである。鈍い音のするのは不良品とし、堅實な音のするのを良品とする方法で、なか〳〵熟練を要するものである。

(丙)溫室法　最も完全な方法で密閉した室を設け、其の室の溫度は細菌類の最も發生し易い、華氏九十八度乃至百〇二度の溫度を保たしめ、此の中に罐詰を四十時間乃至一週間置く、高熱のために死殺しない胞子の類が內に生存して居れば、直に發育して罐を膨脹させる。故に膨脹したものは不良品、膨脹しないものは良品とする方法である。

## (七)外　裝　法

製品は製造後、多少の裝飾を施す必要がある、之は單に販賣品として外見の美を添えるためのみでなく、罐の酸化を防ぎ、罐を腐蝕させない效があるもので、大抵「ニス」を塗るのである。「ニス」を塗るには、先づ初めに熱湯に浸した布片で罐を拭ひ、乾いた後刷毛で濃淡のない樣に一面に塗つて陽乾にするのである。

「ニス」の調合量は下の樣にするがよい。白色のもの。アルコール三封度。シセルラック三百匁。松脂五百匁である。尙ほ色素の主なるものは、金色にするにはメタニールエロー、オウラミン。赤色にはローダミン。青には青竹。紫色には紫粉を混合する。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

(八)檬果の罐詰製法

多少黃色を帶びた果實の剝皮・除核をなし、石灰水に約十時間浸して後、清水で洗つて清潔な笊に入れ、之に水一斗、白砂糖三貫匁の割合に作つた砂糖液を注ぎかけ、下へ出た砂糖液が冷却したなら果肉を其の中に漬け、翌朝果肉は取り出し、砂糖液は一回煮沸して、前と同樣に果肉にかけ、液が冷却じたなら復た果肉を漬け、翌朝も亦た同樣の作業を繰り返すのである。かくして、此の作業を四回行つた後に、砂糖液を充分煮詰めて果肉と共にに詰めるのである。罐に詰めるには、先づ果肉を詰め、次に砂糖液を罐の八分目位まで入れて後封鑞殺菌を行ふのであるが、瓦斯拔は、一封度罐五分。二封度罐五六分。三封度罐七分位で充分である。又た殺菌時間は、一封度罐十二分。二封度罐十五分。三封度罐二十分で充分である。槪して、砂糖液を注入する罐詰卽ち砂糖液漬の殺菌は他の罐詰に比較すると容易で、殺菌時間も短かいのである。

(九)鳳梨の罐詰製法

鳳梨は南米の原產で、本邦では臺灣・小笠原島・に盛んに栽培されて、此等の地方の風土に適して居る。臺灣では全島遍く栽培されて居るが、其の中でも臺南・臺中・嘉義・地方は特に多く栽培され、最近に於ては其の栽培面積は約千甲(一甲は二千九百三十四坪)その收量は八百萬個で、生果としては主として支那に、罐詰としては內地に輸移出されて居る。その金額は約六十萬圓である。特に近頃は嘉義地方(嘉義街野々村農園)には從來のものに比較すると、遙かに甘味の多い、多汁な、殆んど纖維のない大果の栽培と蕃殖とが行はれ始めて居るが、將來此の品種が全島に廣く栽培されることになれば、更にその需用を增し、生果としても、又た罐詰としても、有望な事業が出來ると思ふ。その品種は學名をスムースカエンネー(Smooth Cayenne)と云ふて、鳳梨の王とも云ふ可きものである。次に之が罐詰法については、鳳梨の罐詰容器としては小蓋罐卽ち

蛇の目罐の樣に小形のものは小さ過ぎて、充塡が出來ない。少なくも二封度乃至三封罐の二重卷締のものがよい。其の原料の果實は、先づ兩端を切り棄て、表面の硬化部を螺旋狀に剝ぎ去り、次に果心拔器にかけて果心を除き、更に果肉は三、四分の厚さに輪切となし、製品の色澤をよくするために、硫黃で約十五六時間燻蒸し、冷水に投入してよく洗滌し、更に沸騰した湯に數分間入れ、直ちに取り出して水切りをなし、而して充塡するのである。之を充塡する際には、甘味を添ゆるために白砂糖一貫五百匁につき水一斗の割合にして作つた液を、罐の八分目まで注入し、封鑞して後、殺菌・脫氣を行ふのである。其の加熱・脫氣の時間は次の樣である。

、加熱　二封度罐は二十分　三封度罐は三十分　脫氣　二封度罐は沸騰後八分　三封度罐は沸騰後十分

殺菌脫氣の終つたものは、貯藏するか又は直に「レッテル」を貼つて賣品とするのである。

(十)芎蕉の罐詰製法

芎蕉は鳳梨と共に熱帶果樹の王とも云ふべきもので、臺灣・小笠原島・は本邦の主産地で、特に臺灣の風土に適し、全島到る所に栽培せられ、就中、臺中・臺南及臺北地方は其の主產地で、目下移出果實の首位を占めて居る。目下年々の產量は約五千萬斤、その價額は二百萬餘圓で、其の栽培面積は約三千甲(一甲は二千九百三十四坪)である。芎蕉は生果として遠く內地又は關東州地方にまでも輸送されるが、又た各種の加工品としても他地方に紹介されて居る。芎蕉の罐詰も其の一つであつて、之は要するに芎蕉を砂糖液に漬けたものので、芎蕉の砂糖漬罐詰と云ふ可きものである。

芎蕉は滋養分に富み、且つ風味もよいので、何人の嗜好にもよく適するものであるが、罐詰に製造するに

は、其の熟度をよく注意しなければならない。未熟のものは澁味が多くて甘味が少ない。と云つて過熟のものを原料とすれば、調理中又は罐詰後に果實の形が崩れるから、此の點は餘程注意を要する所である。其の適當の熟度と云ふのは收穫してから、四、五日間追熟すれば、完熟する程度がよい。

此の原料は、必ず手で剝皮して、之を水六升硫酸曹達二匁、明礬六匁の割に溶解した液に一時間程漬け、よく水を切つて罐に詰めるのであるが、罐一乃至二封度罐が適當である。罐に詰めた時には、水一斗につき白砂糖二貫八百匁の割にして作つた砂糖液を、罐の八分目まで注入し、倘ほ香料としてレモン油を極く僅か入れ、密封して加熱・脱氣を行ふのである。其の加熱の程度は、二封度罐十二分。一封度罐八分の加熱をなし次で脱氣を行ひ、脱氣の終つたものは封鐵して貯藏又は販賣するのである。

## (十一)筍の罐詰製法

筍は、內地に於ては四、五月頃に多く收穫され、其の頃は他の蔬菜類が割合に少いので、盛んに使用されるが、遠隔の地の需用に應ずることは困難であるから、罐詰にするか又は樽詰にして運搬に便利にし、且つ貯藏の利く樣にすることが必要である。臺灣地方では殆んど年中あるから、其の必要は認めないのであるが、單に島內の需用だけでなく、之を內地又は支那方面に移輸出するには、是非罐詰又は樽詰にする必要が起つて來るのである。特に原料の安價なものを使用して高價な精品となり、その需用は支那人及び內地人に多く決して生產過剩等の憂はないのであるから、宜しく之が加工を起すべきである。罐詰又は樽詰にする筍は、成る可く肉の厚い、若いものがよい。罐詰用の罐は成る可く大形のものがよく、普通二封度乃至三封罐が用ひられ、樽詰には四斗樽が多く用ひられる。

之を製造するには、筍を採收して直に洗滌し、根部の硬化部を切り去り、皮付のまゝ約一時間水煮をなし

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

指頭で押して軟かになつたのを度として引き上げ、冷水に浸して後剝皮し、直に冷水に一晝夜浸して、所謂筍の灰汁拔を行ふのであるが、此の灰汁拔が不充分であると、罐詰にして後、白色の浮游物が出來て、製品の外觀を惡くする憂がある。尙は浸漬中、數回水を取替へ、攪拌して一晝夜半の後取り出し、小刀で切斷して其の長さを罐の高さよりも四分程短くし、全部此の長さの均一を計ることが必要である。此の作業の終つたものは罐に詰め、淸水を罐の九分目位まで注入して密封するのである、殺菌は二十分間熱湯で煮沸する。そして引き上げて瓦斯拔きをなし、再び密封して五十分間煮沸し、冷水に入れて冷却するのである。樽詰にするものは鹽を加へて作るものであるが、之は別に述べることにする。

### (十二)蕃茄の罐詰製法

收穫した蕃茄の蔕部を去りて之を洗ひ沸騰した湯の中に一、二分間入れ、直に引上げて剝皮するのである。此の作業は重要な作業で、其の度を誤る時は製品は不良となるのである。又湯は必ず沸騰して居るものがよい。若し沸騰して居ない湯の中に入れる時は、煮沸時間が長くなつて、果實は形が破れ、剝皮することも困難である。剝皮したものは、橫に切るか又は全形のまゝ罐に詰める。そして水一升につき食鹽十五匁の割合に作つた液を、罐の九分目位まで注入するのである。此の場合に使用する罐は、三封度罐が適當である。其殺菌は、沸騰せる湯の中で十五分間熱し、脫氣を行つて更に一時間加熱するのである。

## 三、壜詰法

罐詰は食物貯藏法中、其の貯藏力は强大であるが、其の容器の鐵力板は、內容物の種類に依つて化學的變化を起し、內容物の風味を害し、甚しきは人類に有毒な重金屬を生ずることがあるので、完全な食物貯藏法

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

と云ふ譯にはいかない。特に酸性の内容物を充塡したものは罐を腐蝕し、又た封鑞の際に使用した半田と共に作用して、重金屬を成生して害を與へるものである。此等の害を補ふために硝子製の壜容器を使用して食品を貯藏するのが壜詰である。然し硝子製の容器は、破損し易く、高熱に堪へ難い。試力罐に比較すると高價で、且つ密封法が困難である、故に將來食品の貯藏容器の研究は、益々必要なことである。壜容器には各種のものがあるが、大別すれば廣口のものと、細口のものとになる。左に此の細口の壜詰法について述べることにする。

### (一)充　塡　法

細口の壜に詰める内容物は、大抵液體又は半流動體のものである。之を充塡する場合には、壜を清潔にして内容物の量を適度にし、しかも均一に充塡することが肝要である。壜を洗滌するには、壜洗器を用ひ、清潔になつたものは逆にして陽干すれば、殺菌の效力があるので便利である。尚ほ洗濯曹達を少し水槽に溶かして此の中に壜を浸し、次に熱を加へて次第に溫度を高め、攝氏の六十度乃至七十度の溫度で約半時間程熱すると消毒の效能がある。古壜の惡臭あるものを、清潔にして使用することも出來るが、それは成る可く使用しないがよい。充塡に當つては其の量を誤らないことが肝要で、少なければ内容物の品質を損し、又外觀を惡くするし、多過ぎれば、加熱殺菌の際に内容物が膨脹するので壜の破裂を來す憂がある。それ故に適當量を充塡することが大切である。卽ち栓と内容物との間に一定の空間を作ることが肝要である。それは加熱の際に内容物が膨脹しても、壜の破裂しない最低限の程度に空間を造ればよいのであつて、三合入の壜で口徑二寸以内のものは一寸、六合入の壜で口徑二寸のものは一寸五分でよろしい。適量を充塡したものは閉栓するのである。

細口壜を閉栓するには普通コルクと王冠コルクと共口の栓をするものである。左に王冠コルクと普通コルクの閉栓法を述べることにする

## (二)閉　栓　法

**王冠コルク閉栓法**　王冠コルクと云ふのは、「ビール」や「シトロン」の壜に使用してある「コルク」である。コルクは古いものは使用しないで、新しい品質の良いものを使用するがよい。古い惡いものを使用すると、往々にして内容物が貯藏中に變敗を來すものであるから、多少高價でもその憂のない新しい良質のものを使用することが肝要である。そしてよく洗つた上に、更に水二升五合に對して重亞硫酸石灰二、三合を溶かした液で一回洗ひ、王冠コルク打栓器で栓するのである。

**普通コルク閉栓法**　打栓器には各種あるが、手動打栓器が最も普通に用ひられる。先づ把柄を右手で握つて下に押すと打栓され、手を離せば先端の槌が重いから自然に把柄が上つて、再び元の位置に返るのである。「コルク」は水で洗つただけでは、硬くて打栓に困難であるから、必ず一回蒸すことが大切である。打栓したものは「コルク」止器を嵌めて加熱・殺菌するのである。

## (三)加　熱　殺　菌　法

壜詰も罐詰の樣に加熱殺菌しなければ、内容物の變敗を防ぐことが出來ない。之を行ふには蒸氣熱に依る場合と、熱湯に依る場合とがある。前にも一寸述べたが、壜は罐とは異つて動もすれば破裂するから、加熱殺菌をするには次の樣な注意が肝要である。

(一)殺菌す可き壜は必ず正しく立て・置き、横にして内容物が「コルク」の内面に觸れぬ樣にするが肝要である。しかし番茄「ソース」の場合は、あまり其の害を認めないので、都合に依つては横に並べて殺菌する。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

（二）壜詰は、罐詰の様に脱氣を行ふことが出來ないから、初めから密封しないで、殺菌後に密封するのである卽ち、「チャン」をつけて密封するのは、殺菌後に行ふのである。

（三）蒸氣で殺菌する場合は、湯は必ず壜の以下にある様にすることが大切である。

（四）罐詰の殺菌は熱湯中に直に入れるのであるが、壜詰の殺菌は必ず冷水又は、微温湯から漸次高熱にして長く加熱殺菌するのである。

（五）殺菌したものを引き出すのは、必ず手を入れてもあまり熱くない程度まで湯が冷却した時に行ふことが肝要である。それは内部の溫度と外部の溫度と大差があると、壜の外面は急に冷却して内面は熱いので、内外の膨脹收縮の均一を失つて破裂するからである。

殺菌の終つたものは「チャン」を附け「レッテル」を貼つて販賣するか、又はそのまゝ貯藏するのである。

## 四、砂糖漬の製法

食物の貯藏法には種々あるが、砂糖漬も亦其の一つとして世人から愛好さるゝものである。砂糖には大略二種あつて、其の内の一種類は、各種の蜜餞や馬鈴薯の砂糖漬の様に、其の原料の内部にまで砂糖の滲み込んだものである。他の一種類は、各種の豆類の砂糖漬の様に、砂糖が其の原料の外部にだけ附著して居るものである。以上の二種類共に製造法は割合に困難なもので、充分の熟練と、技術とを要する。特に煮詰める時の仕事は注意が必要である。それは砂糖を混合した煮物は大抵焦げつき易く、一寸油斷して居ると、直ぐに焦げて製品の品位を惡くする。それ故に總て砂糖を多く使用した煮物は、常に攪拌して焦げつくことの豫防が肝要である。左に各種の砂糖漬の製法を述べる。

（一）文且及び柚類の砂糖漬法

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

文旦及び柚の果皮を原料として造る一種の蜜餞である。此の二つの果物は共に大形で、その果皮も厚く、之を棄てるのも殘念な事で、之を蜜餞に造ると云ふことは、廢物利用の意味から見ても面白く、又た趣味の多いことである。幸ひに兩種とも、臺灣名物の中でも多產するのであるから、益々有望な事業である。之を造るには、先づ果皮を集めて其の表面の油や苦味のある部分を庖丁で薄く剝ぎ去り、適當の大きさに切つて約三時間程日に照らし、更に石灰水の中に約半時間程漬けて後、掬ひ上げて清水でよく洗ひ、食紅を溶かした湯の中で一時間程煮沸し、淡紅色に著色して更に再び冷水に一晝夜漬け置き、之に原料一貫匁に對して白砂糖一貫二百匁、水少量を加へてよく煮詰め、砂糖液が濃厚になつて、之を水の中に一滴落して見て、溶けない程度となつた時に煮詰めるのを止め、鍋の內容物を取り出し、更に白砂糖を振りかけて冷却し、罐に詰めて販賣するか、又は製造したまゝのものを家庭で食べるので、誠に上品な御菓子である。而も此の品は、商店で買うと大變高價であるから、家庭で柚や文旦を食べた時に、其の果皮を利用して造ることは、興味の多いことである。

## (二)苦瓜（つるれいし）の砂糖漬法

苦瓜の完熟したものを採收し、果梗の部分と花落ちの部分とを適當に切り棄て、淸水でよく洗つて縱に四つに切り、內部の種子や種子に附著して居る肉を取り去り、水五升、生石灰二合の割合で造つた石灰水の上澄液で、約三十分間煮沸して苦瓜特有の苦味を除き、次に十五分間程冷水に浸してよく洗ひ、原料と同量の白砂糖を少量の水に溶かして、其の中に用意した苦瓜を入れ、攝氏六十度內外の溫度で靜に攪拌しながら、半時間乃至一時間程煮詰め、砂糖液が充分濃厚になつた時に取り出し、(冷却しない中に)白砂糖を振りかけて冷却したものが卽ち苦瓜の砂糖漬である。一名苦瓜の蜜餞と云ふのが之である。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

### （三）木瓜の砂糖漬法

木瓜と云ふ文字は、内地にある木瓜と同じ文字を用ひて居るから或は誤解する人があるかも知れない。が此の二者は全く別物で、木瓜は西蕃科に屬し、木瓜は薔薇科の植物である。

木瓜の砂糖漬のことを、臺灣では木瓜糖と云ひ、一種の蜜餞である。其の製法は、割合に簡單であるが、優良な飴色の半透明品を造ることは最も困難で、製造業者の苦心する所である。

其の製法は先づ完熟三日前位の木瓜の果實を採集し、果梗の部分と他の一端とを適當に切り棄て、果皮を成る可く薄く剝ぎ去り、縦に二つに切つて内部の種子を悉く除去し、次に二片を横に二分位の厚さに傷をつけて砂糖の滲み込み易い樣になし、淸水に約十八時間浸し、次に瀨戸引鍋に入れて半時程煮沸し、直ぐに掬ひ上げて冷水に一晝夜浸すのである。此の場合には、水は少なくも三回は取り換へて充分に冷却し、原料百斤に對して白砂糖百斤と少量の水とを加へ、攝氏の六十五度内外の溫度で一時間程靜かに攪拌しながら煮詰めるのであるが、その煮詰める程度は、砂糖液を水に落しても溶けない程度が最も好い時である。此の程度に煮詰まつた時に、鍋の中から取り出して白砂糖を振りかけ、錻力製の罐に詰めて販賣用とする。尤も家庭用としては、廣口の硝子壜に貯へ、必要に應じて出して食用とするのが便利である。

近頃種々荷造法を研究した結果、木瓜を内地まで完全に送ることが出來ると云ふが、此の果實は容積が大きく多汁で、特に熟したものは柔かであるから、荷造は實際困難で、内地などへ送るには、少くも完熟四五日前のものでないと輸送が困難である。その未熟なものは味は良くないから寧ろ木瓜糖として各地に紹介することが適當な方法である。

### （四）鳳梨の砂糖漬法

鳳梨は熱帶果物の中でも、甘酸其の度を得た美味なもので、遠隔の地にまでも輸送のきくものであるが、罐詰又は砂糖漬にすれば、更に輸送に便利で、味もよろしい。特に我國では、臺灣と小笠原島とに產出するので、船の便を借りて各地に輸送するのであるが、生果のまゝよりは寧ろ加工した方が便利で、長い月日の間貯藏の出來る利點がある。

鳳梨の蜜餞は各種の蜜餞中で、製法の最も困難なものであるが、完全に造られたものはそれ丈け他のものよりも美味として貴ばれる。先づ原料を採收し、皮を剝いで果心を取り去り、三分位の厚さに輪切にして麻の袋の中に入れ餘り重からぬ壓をして果肉の中に含まれたる果汁を搾り出すのである。

それは果汁があると、酸化して製品を不良ならしむるからである。それ故に成る可く、よく果汁を搾り出す事が必要て、果汁を搾り出したら、それと同量の白砂糖を少許の水に溶かし、充分砂糖を溶かし、用意した輪切の鳳梨を入れて三十分間程煮詰めるのである。此の煮詰める際に、初めから鳳梨を入れると、果肉が非常に收縮して外觀が惡くなるから注意を要する。煮詰めたものは直ぐに取り出し、皿の樣な平たい器に並べて二日程日光に當て、充分乾燥した後に白砂糖を振りかけて食用にするか、又は貯藏するのである。販賣用のものは錻力製の四角な罐に詰めて密封する。特に鳳梨の蜜餞は他のものに比べて、割合に變り易いから密封は注意を要するのである。

(五)筍の砂糖漬法

之も一種の蜜餞であつて、筍が地上一、二寸程出た時に採收し、皮付きのまゝ沸騰した湯の中へ約五分間程漬けた後取り出して皮を剝ぎ、十八時間程石灰水に浸した後、淸水でよく洗つて適宜の大さに切り、原料一貫匁に付白砂糖一貫匁と少量の水とを加へたのを、約三十分間靜かに攪拌しながら煮詰め、砂糖液が充分濃

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

厚になつた時に取り出し、冷却せぬ中に砂糖を振りかけて冷却すると、筍の砂糖漬が得られる。

之を造るに最も注意を要するのは、砂糖液と共に煮詰める作業である。煮詰める時間が半時間以上を過ぎると、製品は收縮して外觀惡しき劣等品が出來るから餘程注意を要する。故に砂糖液を餘程煮詰めて置いて後筍を入れることが必要である。

### （六）冬瓜の砂糖漬法

先づ冬瓜一箇を用意し、縱に二つに切り、更に之を横に二つに切つて瓤を除去し皮を剝き、次に一寸角位に切り、清水に入れて灰汁拔きをなし、十分程の後引き上げて、六百匁の砂糖を瀬戸引鍋に溶かし、此の中に卵白一合、水五合を加へ、よく攪拌して沸騰させつゝ漸次に煮詰め、一方に冬瓜を煮沸し、笊に上げて水を切り、之を前の砂糖を煮詰めた鍋の中に入れ、焦げつかぬ樣に攪拌しつゝ煮詰め、砂糖が冬瓜に浸み込んだ頃、引き上げて之に白砂糖四百匁を振りかけ、壜又は甕に詰めて隨時食用にするか又は鉄力罐に詰めて販賣用とする。左に此等の混合材料の分量を示す。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 冬瓜の肉 | 一貫匁 | 卵白 | 一合 |
| 白砂糖 | 一貫匁 | 水 | 五合 |

### （七）鳳梨飴の製法

鳳梨飴は圭來糕とも云ひ、臺灣人は好んで之を食べる。原料としては、大形の鳳梨の稍々淡黄紅色を呈した半成熟のものを選ぶがよい。之を造るには、鳳梨の果皮を剝ぎ去り、長さ一寸、幅三分位の長方形に切つて之を約六時間清水に浸し、其の間屢々攪拌し、水を取換へる。さて取り上げて之を水にて一時間程煮沸し、稍々軟かになつた時に取り出し、冷水で二、三回洗つて甕に入れ、更に砂糖六斤、水二合の割合で造つた砂糖

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

液を原料十斤のものに入れ、密封して置くこと五、六日で鳳梨飴が出來る。

### (八)李の蜜煮製法

成る可く大形の李を採收し、果梗を取り去り、淸水でよく洗つて二つに切り、更に數條の切目をつけ、水二升に對して、食鹽四合を溶かした液に李十斤を約二日間浸し、一日三、四回手にて攪拌して醱酵を防ぐ。かくて二日を經過せば、取り出して笊に入れ、河流の適當な所に約十時間程漬け置けば、鹽分は全く除かれる、さて取り上げて水をよく切り、李十斤に對して砂糖八斤、水三合の割で約五時間程煮詰めて李の蜜煮が得られる。

### (九)新港飴の製法

別名を新高飴と云ひ、臺灣名物の一たる落花生の砂糖漬である。之を造るには、小麥粉六斤、白砂糖十斤、水飴十二斤、落花生二十六斤を用意する。

先づ南京豆を焙つて皮を剝き、腐敗したのや傷のあるのは除き、善良なものだけを成る可く空氣の通はない器に入れて貯藏し、一方に白砂糖十斤と、水飴十二斤を約五合の水に溶かし、充分之を煮沸して六斤の小麥粉を攪拌しながら少しづゝ入れ、六斤全部を入れて火力を弱め、約三時間程煮詰めて後豫て用意の南京豆をよく混合し、火を全く無くして殆んど冷却した時、之を手にて適當の形に切る。賣品は更に之を小麥粉と混合して錻力製の角罐に詰めるのである。

### (十)落花糖の製法

落花糖を造るには、先づ白砂糖一斤を少量の水に溶かして充分に煮詰め、之を水に入れても溶けぬ程度の時、酢五合と豚の油十匁とを入れて更に煮沸し、落花生二斤を漸次入れてよく攪拌混合し、火を去つて少しく冷却し、之を淸潔な平板の上に載せ、木製の「ロール」で五分位の厚さに擴げ、之を幅五分位に庖丁で切り

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

次に手で適當の大きさに切つて小麥粉を振りかけるのである。之を貯藏又は販賣するも隨意である。右の庖丁又は手にて切るのは、餘り堅くなりては切り惡いから適度の頃合を注意することを要する。

### (十一)芭蕉飴の製法

先づ糯米八升を一晝夜水に浸し、之を石臼にかけ、摺り潰して乳狀の汁を造り、之を釜に入れて攪拌しつつ文火で煮れば、白色の汁は次第に灰褐色を呈する時、白砂糖十斤と水飴二十斤とを入れて、更に文火で約二時間程攪拌しながら煮詰める。次に芭蕉の「エツキス」を六匁程入れて充分攪拌し、さて掬ひ上げて四角な器に移して形を作る。此の際四角な器の内面には澱粉を充分振りまいて周圍に附著するを防ぐ。かくて一晝夜過ぎて後、一定の形に切り、芭蕉飴の名で食用又は販賣されるのである。

### (十二)甘藷の砂糖漬製法

甘藷の砂糖漬も一種の蜜餞であつて、支那各地で販賣され、本邦では「武藏のあられ」と云ふ名で販賣されて居る。臺灣の如く甘藷の常時多產される地方では、原料を得るに便利且つ安價であるから、家庭向きに少し造るにも、工業的に澤山造るにも孰れにも好都合である。

其の製法は先づ甘藷の皮を剝ぎ、二、三分位の賽の目形に切り、豚の油で揚げて、外部が少しく褐色になるまで、焦さぬやうに火力に注意し、一方に別に用意した瀨戶引鍋に、前記の豚の油で揚げた甘藷の目方の、半量だけの白砂糖をよく溶かし、其の中に油で揚げた甘藷を入れ、靜かに攪拌しながら煮詰めると、美味な甘藷の蜜餞が出來る。

甘藷を油で揚げるのに、豚の油の代りに胡麻の油を用ひる人もあるが胡麻の油で揚げたものは軟かくて甘藷の形が碎け易い缺點があるから、若し胡麻の油を使用した場合には、初めから砂糖液の煮詰まつた中に入

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

れて塊とするのが安全である。其の他「オリーブ」油を使用する場合も同樣である。然し「オリーブ」油は高價であるから經濟的に造るには適しない。其の代り美味なことは到底他の油の及ぶ所でない。

（十三）檬果の砂糖漬製法

檬果（まんがう）(Mango)は、漆樹科に屬する喬木性の熱帶果樹で、印度・馬來半島・地方に多く見るものである。臺灣に輸入された起源を確實に知ることは困難であるが、今から約百四五十年乃至二百年前に輸入されたものと思はれる。開花期は二、三月若は四月頃で、成熟期は七月上旬から下旬までゞある、果實は概して橢圓形で長徑は三寸、短徑は二寸位、周圍は五六寸で、一顆の重量は三十匁乃至六十匁位である。其の品質の不良なものには纖維が多くて、殆んど食用に堪へないが、優良種は纖維が少なく、濃黄色な果肉が多くて柔軟であるから、容易に生食用として其の特有な甘味と酸味とを持つた漿液を味ふことが出來る。然し此の果實は檬果特有の臭氣を有するため初めて食する人の中には厭嫌するのもゐるが、中には却て此の臭氣を喜ぶ人もゐるそれは丁度、蕃茄の嫌ひな人が一度その味を覺えて好きになると、到底之を忘れることが出來なくなるのと同じ樣なものである。臺灣では主に中部以南の地方から多く產出する。其の高は年々千五百萬斤、價格三十一萬圓程、島內の果物中でも二、三位を占め。滋養分も澤山に含まれて居る。臺灣總督府中央研究所農業部で香仔樣と云ふ品種に就いて分析した結果を見ると次の通りである。

| | 皮つきのもの | 皮なしのもの | 搾汁 |
|---|---|---|---|
| 水分 | 七八・四七五 | 七八・六〇八 | 八七・五〇八 |
| 灰分 | 〇・六五五 | 〇・八四七 | 〇・三一六 |
| 粗蛋白質 | 一・〇一九 | 〇・九八八 | 〇・三九九 |
| 粗纖維 | 一・一一九 | 〇・八八六 | 〇・〇八二 |
| 脂肪 | 一・〇二二 | 〇・五四五 | 〇・〇五四 |
| 果糖 | 一二・六五八 | 一三・五二五 | 八・二二五 |
| 蔗糖 | 二・九八二 | 〇・八六五 | 一・四六八 |
| 酒石酸 | 〇・八〇七 | 〇・六四二 | 〇・三九六 |

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

如上の分析表に依つて滋養分の含有量が分かる。之を生食するには、先づ果實の一端を少しく小刀で切り、其所から果皮を剝いて直ちに食ふのであるが、此際注意を要するは、其の汁を白の著物やハンカチに付けると、黄褐色に染まりて落ちぬことである。之は初めて檬果を食ふ時よく失敗する例であるから注意を要する。生食用にする爲に遠隔地方に運搬するには、果實が柔軟多汁であるから荷造を餘程注意せぬと途中で腐敗する虞があるが、また適當な加工を施した精品にすれば容易に運搬することも出來る。その加工法としては、砂糖漬・鹽漬・乾燥等の方法がある。尙はジャムやジエリーを作るのも一法である。次に砂糖漬の製法の概略を述べる。

完熟三、四日前のものを收穫し、果皮を剝いて果肉と核とを分け、果肉は幅三分位に細長く切つて板又は筵に擴げ、日光にあてゝ充分乾燥し。それを當量の白砂糖と共によく混合し、廣口の壜又は罐に詰めて密閉し置けば、四週間後には何時でも食用にすることが出來る。

(十四)李の砂糖漬製法

完熟した大形の李を選んで水で洗ひ、水一升に付き鹽二合の割合に溶かした液に入れ、靜かに果皮を破らぬ樣に揉むと、李は多少軟かになる。之を更に一晝夜程鹽水に漬け、翌日簾に擴げて日に照らして乾燥し、夕方に又た鹽揉みし、桶に入れて三日間鹽水に漬け、その間毎日三、四回攪拌して後取り出して日に乾かす。そして夕方は鹽揉みし、皺が李の果面に出來て水分が極く少くなつた時、水飴百匁、砂糖二百匁の割合に溶かした液に入れ、攪拌しながら煮詰め、充分煮詰まつたら砂糖を振りかけて、自家用又は罐に詰めて販賣するのである。

(十五)馬鈴薯の砂糖漬製法

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

馬鈴薯の砂糖漬のことを一名『御代の花』とも云つて居る。其の材料としては、市場販賣の物で結構であるが、成る可く大形の物を選ぶのがよい。馬鈴薯には淡紅色のと白色のとがあるが、白色の製品を得たい時は白色の馬鈴薯を用ひ、紅色のを望まば、紅色のを材料とするがよい。又た收穫したばかりの材料で造ると、碎け易く製造に困難であるから、少なくも二、三日前に收穫したものを材料とするのが肝要である。

材料の用意が出來たなら製造に著手する。先づ大形の馬鈴薯を惜し氣なく皮を厚く剝き、切干鉋で縱に細長く切る。若し鉋がなければ薄刄庖丁で燐寸の軸位の太さに切り、直ぐに水に入れて攪拌すると、白い汁が出るから、數回水を取り換へてやる水を取り換へる仕事は大變必要なことで、若し怠ると製品に嫌な臭氣を存す

次に用意した鍋に湯を煮たゝせ、之に細く切つた馬鈴薯を入れて二、三分間沸騰させ、直ぐに取り上げて水の中に入れ、よく冷却するのである。沸騰させる程度は、細かく切つた馬鈴薯の周圍が透明で、中心の部分が未だ多少白色を存して居る時である。此の程度を誤つて沸騰時間が長きに過ぎると、碎けて形が惡くなり、若し沸騰時間が足らねば惡臭を存するから注意が大切である。水の中に入れて充分冷却した馬鈴薯は、籠に揚げて水切りを爲し、其の目方の半量の砂糖を瀨戶引鍋に入れて水を少し加へ火にかけて溶解し、其の沸騰した時、馬鈴薯を入れて煮詰めるのであるが、其の煮詰め方は、初めは火を強くして成る可く攪拌せず次第に煮詰つた時に火を弱くし焦げつかぬ程度にして煮詰めると、砂糖は馬鈴薯の周圍に附著して飴の樣な色になる。更に煮詰めると、鍋の中で漸次乾燥して立派な馬鈴薯の御菓子『御代の花』が出來る。

### (十六)蜜柑の砂糖漬製法

臺灣では、柑餅と云つて、蜜柑の砂糖漬がある。新竹州の新埔が此の名產地で、一種の蜜餞である。原料としては年柑を使用する。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

先づ年柑を約二十分間煮沸し、之を石灰水に五時間程漬け取り出して淸水に一晝夜浸し、次に原料一貫匁に對して白砂糖一貫二百匁の割にし、先づ砂糖をよく溶かし、その中に用意した年柑を入れ、文火で約三時間程煮沸し、次第に煮詰めて終には砂糖が蜜柑の内部にまで滲み込み、蜜柑特有の苦味や酸味の殆んど無くなつた時に取り出し、溫い中にザラメ砂糖を振りかけて果實を輕く壓して少しく扁平になし形を正しくして販賣するもので、頗る上品なものである。

## (十七)薑の砂糖漬製法

薑特有の辛味に砂糖の甘味をつけたもので、之には日本流のものと支那流のものとの二種類ある。其の製法を次に述べる。

(甲)日本流　薑の皮を剝いて薄く切り、水で二、三回煮沸して充分灰汁を拔き、一晝夜程水に漬けて置く。原料には大薑がよい。それは辛味が割合に弱いからである。若し辛味の強い金時種の様なものを使用した場合には、米を研いだ白水の中に一晝夜程漬けて置くと、辛味が少くなる。

灰汁拔きをして一晝夜水に漬けたものは、更に一回煮沸して水を棄て、原料の半量の白糖を水に溶かして、其の中に一晝夜漬け、翌日砂糖だけを少し煮詰めて溫い中に今一回薑にかけ、更に一晝夜そのまゝにして、翌日之を瀬戸引鍋に入れて善く煮詰めると、砂糖のよく滲み込んだ美味な砂糖漬が出來る。之を陶器又は硝子器に詰めて隨時食用にするのである。

(乙)支那流　支那流の方法は臺灣地方でもやつて居る。その方法は日本流のものに比較すると簡單である。

原料とする薑は、成る可く大形の種類の可なるは日本流の場合と同樣である。

先づ原料をよく洗ひ、薄く切つて石灰水に十八時間程浸し、更に淸水でよく洗つて約三時間程煮沸し、撈

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

ひ上げて冷水に一晝夜漬けよく冷却してから原料と同量の白砂糖と共に攝氏六十度内外の溫度で、二時間程煮詰め、充分煮詰まつた時に取り出して、冷却せぬ中に白砂糖を振りかけると、立派な薑の砂糖漬が得られる。

### (十八)牛蒡の砂糖漬製法

牛蒡は煮て食べても、又た味噌漬にして食べても、相當に美味なものであるが、菓子に造つたものは格別の味があつて自家用にしても賣品としても相當に價値のあるものである。臺灣では八月頃に種子を蒔いて、翌年の二月頃になると、充分よく發育したものが出來る。中でも砂川牛蒡や大浦牛蒡の樣に大形のものは、特によく發育して、原料として立派なものになる。牛蒡の砂糖漬は極く簡單であつて、原料としては、牛蒡と砂糖とザラメがあればよい。

牛蒡は畑から堀り出してよく洗ひ、皮を剝いて長さ一寸位に切り更に之を一分位の厚さに切り、それを又た簀の目形に切り米の研ぎ汁に二時間程浸して苦味を除去し、次に淸水でよく洗つて日陰で水を切り、一方に瀬戸引鍋に水三勺位を入れて之に白砂糖八十匁を入れ弱い火で砂糖をよく溶かし、漸次煮詰めて砂糖液が糸の樣に粘る程度の時用意した牛蒡の簀の目を、その中に入れて再び火にかけ、約一時間程攪拌しながら煮詰めると、砂糖は牛蒡の内部までよく浸み込む。之を新聞紙の上にザラメを撒げた上に竝べ、冷却後食用にするのである。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

# 最近香港政務の概觀

## ＝一九二三年の財政、警察及刑務＝

越村生譯

### 一　財政

香港皇領殖民地一九二三年度（會計年度は暦年と同じく一月一日に始まりて十二月三十一日に終る）財政の概要を財務局長の報告に基きて左に記述せん。

●歳入●　同年度歳入總額は二四、七八三、七六三弗にして豫算歳入を六、二一六、四九三弗、一九二二年度實行歳入を二、四九二、六九八弗、夫々超過せり。前年度に比し九廣鐵道を除き各項總て増加を示せり。豫算歳入を超ゆる主なる目を示せば左の如し（單位弗）。

| | | | |
|---|---|---|---|
| (a) 酒　税 | 六四、九九五 | (b) 阿片專賣 | 二、三二二、〇五七 |
| (c) 印紙税 | 七五四、八〇七 | (d) 煙草税 | 七八、五六八 |
| (e) 土地收入（租借地） | 二七七、九八七 | (f) 土地貸下料（租借地以外） | 二、八八八、七九七 |

前記收入増加の理由は(a)(b)及(d)は販賣高増加(c)は割當高増加(e)は殘高増加(f)は地價高騰に因る。

豫算歳入に比し減少を示せる主なる目は左の如し。

| | | | |
|---|---|---|---|
| (a) 貲淨税 | 一三一、一九五 | (b) 水道税及メートル賃料 | 一〇九、七一五 |

| | | |
|---|---|---|
| (c) | 鐵道 | 三四〇、一三〇 |
| (d) | 建物貸下料 | 一八、五〇四 |
| (e) | 一年以下土地使用料 | 一九、一五七 |
| (f) | 河川港灣保存契約 | 四、八八一 |

**歳出**　歳出總額は二一、五七一、九〇五弗、豫算歳出より一、〇一一、九三〇弗少く、前年度實行歳出より三、〇〇八、九〇二弗の增加を示せり。

豫算歳出額よりも減少せるものは十二項なりき。各種歳出にして豫算額を超ゆる額一、二八五、七八三弗にして卽ち主として左の諸目に因る。(單位弗)

| | |
|---|---|
| 大學 | 一六六、〇〇〇 |
| 油蔴地渡船事務に關する經費 | 八五、〇〇〇 |
| 歐洲大戰紀念療養院 | 二〇〇、〇〇〇 |
| 汕頭颶風災害義捐金 | 二九、九九八 |
| 英帝國博覽會 | 二五〇、〇〇〇 |
| 補助貨幣に關する損失 | 一九九、四八〇 |
| 日本震災義捐金 | 二五〇、〇〇〇 |
| 雜 | 五〇、〇〇〇 |
| 計 | 一、二三〇、四七八 |

軍事費は歳入增加の結果豫算歳出を超過せること二四〇、三三一弗なりき。

敎育局の歳出は豫算歳出よりも少きこと七三、九〇五弗なりしは建築費未拂と其他の節約に依り、土木局の歳出に於て豫算よりも二、五二八、八九八弗少なかりしは、豫定土木工事の完全に遂行されざりし爲なりき。自一九二〇年至一九二二年の或種通行稅を一九二三年中郵便局が回收したるを以て、之れが爲め三二四、三七九弗の歳出を減ずるに至れり。

一九二三年度の歳入は歳出を超ゆること三、二一一、八五八弗なりき。

**公債**　一八九三年及一九〇六年の登錄公債資金は一、四八五、七三三磅に達し減債基金は今日四三二、五九二磅卽ち一九二二年末右基金の貸方額よりも三三、〇〇一磅多し。

地方公債(一九一六年の法令第十二に依る)は減債基金の一、一七六、〇八六弗卽ち九八、四四一磅を加へて

三百萬弗とす。

●概論● 一九二三年度中財務局帳簿中の總收入支出額は六八、〇七六、四八九弗と六七、五三一、七八一弗にして歳入及歳出中に計算されざる計數は供託金、前拂金、補助貨幣、割宛未濟貯藏品等の各項中の處分に關するものなり。

十二月三十一日現在在庫補助貨幣は左の如し。(單位弗)

| | | | |
|---|---|---|---|
| 五十仙 | 五〇、〇〇〇 | 五仙 | 三七五、八三五 |
| 二十仙 | 四〇、一九〇 | 銅貨 | 一三、〇六八 |
| 十仙 | 六六五、二六〇 | 計 | 一、〇九七、三五三 |

流通貨幣の名義上の額は一七、八一四、三七〇弗にして、市場價格は今日實際に何等高低なし。

發行權を有する三銀行の十二月中地方流通高は左の如し。(單位弗)

| | | | |
|---|---|---|---|
| 香上銀行 | 四四、六八一、一二九 | 有利銀行 | 一、四五五、六四九 |
| 渣打銀行 | 一三、八三七、三三〇 | 計 | 五九、九七四、一〇八 |

正貨準備高は三六、一五〇、〇〇〇弗に達せり。

## 二 警察

●犯罪の概況● 一九二三年中警察に屆出でたる犯罪總件數は前年の一三、九三九件に對し一四、二〇〇件即ち二六一件又は一パーセント八七の增加なり。最近五箇年の屆出件數は平均一二、五六七件に上る。

前記件數を重罪及輕罪に區分するときは、前者に於て一九二三年度四、〇一一件、一九二二年度四、二六〇件即ち二四九件又は五パーセント八の減少、後者に於ては一九二三年度一〇、一八九件、前年度は九、六七九件

即ち五一〇件又は五パセント二の增加なりき。

●●●●犯罪調査部　一九二三年十二月三十一日現在當部の部員數左の如し。

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 歐洲人 | 警視及副警視 | 一五 | 警部 | 八 | 警部補 | 九 |
| 支那人 | 警部 | 一四 | 警部補 | 二三 | 巡査 | 九四 |

本部の職務は主として當殖民地内の犯罪防止にあり

當殖民地内の重罪犯は減少したるに反し、海賊は著しく增加せるが、之は主として南方支那の不穩狀態に基因するものにして香港登錄船舶にして海賊の難を蒙れるは一部の支那船なり。

十一月十五日特別臨時搜査開始せられ、支那船リフアットの海賊行爲の結果として當殖民地領海内の渡船搜査の必要を認めたり、之れが爲め別に多くの搜査員を必要とせり。搜査事業は歐洲人刑事の指揮する巡査の一隊に依りて行はれ、出港船舶の搜査員數は十二月三十一日現在歐洲人五、支那人三〇、支那人(臨時)一五人なりき。

十一月中支那新年に際して犯罪を阻止する爲め特別搜査を開始せり。支那新年前二箇月間の重罪犯件數(殺人、强盗、街路の强盗)は四〇なりしか、前年同期の七五件に比し著しき好成績を占めたり。

●●●●●警備警察官數

| | 一九二三年 | 一九二二年 |
|---|---|---|
| 陸上警備警察官(支那人) | 二八 | 一四 |
| 汽船警備警察官(印度人) | 三二六 | 二八四 |
| ランチ警備警察官(支那人) | 二三 | 三〇 |
| 陸上警備警察官(印度人) | 四二〇 | 二七九 |
| 計 | 七九八 | 六〇七 |

十二月三十一日現在入港船舶數、

| | 一九二三年 | 一九二二年 |
|---|---|---|
| 汽船 | 二三六 | 二四三 |
| ランチ | 四〇 | 三七 |
| 計 | 二七六 | 二八〇 |

**指紋數**　試驗せる指紋數九、八八八、眞犯人確定數一、七三五なりき。

**追放者及浮浪人**

| | |
|---|---|
| 香港より放逐されたるもの | 一、〇二七 |
| 監獄より出でたるもの | 一、九五三 |
| 新嘉坡より追放されたるもの | 八一二 |
| 新嘉坡より送られたる浮浪人 | 七九九 |
| 蘭領東印度より送られたるもの | 一、七五四 |
| 西貢より送られたるもの | 六七四 |
| パリク、パン、ンより送還されたるもの | 七九〇 |

**賭博**　同年令狀執行されたる賭博件數二〇二、前年一二〇なりしが犯罪決定されざりしもの數件なりき。又富籤七四件前年一四なりき。

**盜難品**　一九二三年中盜難品見積價額六五七、六七一弗にして前年の八八二、六七四弗に比し二二五、〇〇三弗又は二五パーセント四の減少なりき。而して最近五箇年間の平均高五六五、〇三二弗、一九二二年度は四九二、五五八弗九一即ち七二、四七三弗九〇の增加なり。

同年中回收されたる盜難品價額五五、〇七三弗六八即ち盜難品の八パーセント三なり、之に反し前年は八一、〇九九弗八一即ち盜難品の九パーセント二なりしを以て盜難と回收率に〇・九パーセントの增加なり。

**紛失品**　報告に見るに紛失品數三七五、其價額五九、三七二弗五六にして、其後發見されたるも紛失の屆なきもの一三二、發見されたる品物の價額三、七〇八弗六一なりき。

**度量衡**　檢査せる度量衡數二、八九〇にして內五〇は不正、二三は告訴の上全部犯罪決定されたり。

**危險物**　危險物法令に基き二件は告訴されたり。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

●●●●武器法令　一九二三年中沒收されたる武器・彈藥・數は左の如し。

| 品　種 | 武器 數 | 武器 年度末在庫數 | 彈藥 同年中沒收數 | 彈藥 年度末在庫數 |
|---|---|---|---|---|
| ウインチエスター銃 | 三二 | 六〇七 | 三〇、〇五七 | 一、〇一〇 |
| 獨逸銃 | 一八 | 一六 | ― | ― |
| 各國製銃 | 一八 | 一五 | 四三、六四二 | 二五、七三八 |
| 各國製短銃 | 九七八 | 一四〇七 | 一二六、〇〇八 | 二九、九八八 |
| 自働拳銃 | 一二六 | 一三六 | 一四、〇三一 | 三〇、〇一〇 |
| モーゼル拳銃 | 一、〇一八 | 一七九 | 一六九、九七〇 | 二〇、七三七 |
| 散彈銃 | 九 | 二 | 六七六 | ― |
| ルーガー拳銃 | 一九〇 | 一〇 | 五、九九一 | 五、九九一 |
| 獨逸機關銃 | 一 | 一 | 一、八三〇 | 一、八三〇 |
| トムスン機關銃 | 一〇 | ― | 五、〇一七 | ― |

前表には警察に提出されたる武器彈藥を含まず、又同年十月二十日英領に來れる支那軍隊の提出せるものを含まず。

●●●●運輸規則　運輸規則(一九二〇年四月三十日附官報布告第二百三十一號)に基き五、七三〇は告訴せられ、內四、〇八八は有罪と決定せり。罰金收入一八、三二六弗

自動車運轉手試驗を受けたるもの三八九名、內二一〇名は合格せり。

同年度報告されたる傷害事件數二六七件、前年一一〇件なりき。

| | |
|---|---|
| 自動車 | 二〇九 |
| 貨物自動車 | 一二 |
| 人力車 | 五 |
| 電車 | 四一 |
| 計 | 二六七 |

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

而して死者を出せる件數は三三、前年二二にして卽ち自動車二四、貨物自動車二、電車七なりき。

**乞食** 一九二三年中一、四三一人の乞食逮捕せられ夫々處分せられたり。

## 三 刑務

一九二三年度中收監されたる囚人數を前年度の囚人數と比較して示せば左の如し。

| 種類 | 一九二三年 | 一九二二年 |
|---|---|---|
| 普通裁判所の判決に依るもの | 四、二〇七 | 四、一四九 |
| 軍事裁判所の判決に依るもの | 四 | 三 |
| 負債の爲入監 | 一七 | 三二 |
| 留置命令後保證人を發見し得ざりしもの | 一〇四〇 | 八三一 |
| 計 | 五、二六八 | 五、〇一四 |

前年に比し入監者數に三二四人の增加を見たるが、竊盜犯人は一、〇六〇名に對し前年度八七〇名なりき。

納稅關係のもの入監者數は三、三五一人、內一、六〇七人は阿片法令に依り有罪決定されたり。統計に依りて見るに總入監者數の內七八パーセントは納稅關係の爲め入監せるものなりき。

同年中入監されたる未成年者は一一七名にして其有罪宣告も短きは二十四時間の拘留より永きは六箇月の重懲役ありき。別に三十二件は體刑を課せられたり。

入監されたる既決囚總數中再犯者又は兩犯以上のものとの比率は一四パセント五にして一九二二年度は一四パーセント四なりき。

九龍租借地の警察署にて有罪を判決し投監せる囚人九九名(前年一二四名)あり。

今過去十箇年間十二月末日在監の犯罪人數及一日平均在監者數を示し、全人口との割合を見るに左の如し。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

# 植民氣分の訓話と校歌

## 山口宮司の訓話と東洋協會大學の校歌

當代の俊傑、後藤子爵を校長として仰ぐ「東洋協會大學」の運動部に於ける庭球選手十一名が、見學旁々競技を試むべく、先頃來臺して島內各地を試合して歩行いた。その成績は一勝一敗ありたるが、大體に於て優良なものであつた。だが勝敗の如きは、固と體育運動の精神から云うて抑も末である。私の感じたことは、該選手が著臺の日、臺灣神社に正式參拜を爲した際、山口宮司の彼等に與へられた訓話の如何にも植民氣分に滿ちた雄渾なものであつたこと。それと、選手諸君が到る處、歡迎會又は慰勞會の席上、盛んに高唱した校歌の、流石は植民的人材の養成を以て任ずる學校の校歌とて、是亦た植民氣分に滿ちた壯大なもので、尠からぬ感興を吾等に與へたことであつた。吾等は前に言ふ通り、眼中區々たる勝敗を云々しない。唯〻此の二つのものを擧げて、明治大正の植民國人たる同胞諸賢の一粲に供せんとするのである。(屯山生)

……………………

### □山口宮司の選手に與へた訓話

東洋協會の本島に於けるや、その因緣洵に深く且つ遠しと謂うべきである。今その協會の設立に係る協會大學の選手諸君が、來臺早々本社に御參拜あつたことは、神々の深く御感賞ましますこと、考へる。言ふ迄もなく當社祭神の一柱たる故北白川宮殿下には、我國近代に於ける最初の海外發展たる本島統治の首途に於て、尊き竹の園生の御身にあり乍ら、匪徒鎭定の爲め、御自ら大なる犠牲を拂はせ給ひ、又た外三柱の祭神には、往古孰れも我國の海外發展に尠からぬ寄與を爲し給へることは、今日尚ほ典籍の明かに證明する所、當年そ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

の御足蹟の三韓渤海の邊に印せるは恐か、遠く此の南瀛の島々にまで及びたるは的確の事實なりと拜察せられ、明治大正に海外發展を遂げた現代の吾々日本國民以上に、誇るべき大きな先縱を垂れ給うたことは、實に恐れ入りたる歷史的事實である。今その二千年前の三柱の神々と、明治年代に於ける宮殿下の靈とを本社に合祀し奉り、國民擧げて之を崇拜し奉ることは、抑も何事を語るものであらうか。言うを須たず、二千五百餘年皇統連綿たる我が帝國に於て、初めて之を行ひ得べき歷史及び國勢の實現である。然らば則ち吾々後昆は、深く之を念うて、世界無比なる我が帝國の前途の爲に、及びその發展の爲に大なる努力を加へて、吾々先人の大精神を發揚せねばならぬ。今日選手諸君が、遙々と此の由緒深き南瀛に來り、爰に我が海外發展に緣故最も深き諸神に參拜されたことは、神々に於かれても深く御喜びのこと、拜察する。願くは、諸君は今日の御參拜に就て深き印象を留められ、前途我が國の發展の爲に努力盡瘁されんことを云々。（文責筆者）

……………………………

□東洋協會大學の校歌

一

右手に文化の炬を揭げ
扶桑の岸に聲あげて
闇は消えよと呼ぶは誰ぞ
人は覺めよと呼ぶは誰ぞ
嗚呼輝ける雄渾の
姿ぞ我の精神なる

二

雲は焰の色に染む
南國水はたぎるとも
春光永久に隔てたる
北地に氷鎖すとも
仰いで星を見るところ
拓かで已まじ我が行手

三

人種の色と地の境
我が立つ前に差別なし
膏雨等しく濕さば
饒角やがて花咲かん
使命は高し青年の
力溢る、海の外

| 年度 | 推定人口 | 犯罪人 | 人口との割合 | 一日在監者數 | 人口との割合 |
|---|---|---|---|---|---|
| 一九一四年 | 五〇一、三〇四 | 二六一 | 〇・〇四四 | 六〇〇 | 〇・一二〇 |
| 一九一五年 | 五一六、八七〇 | 二二三 | 〇・〇四一 | 五九四 | 〇・一一五 |
| 一九一六年 | 五二八、〇一〇 | 二〇三 | 〇・〇三八 | 六三八 | 〇・一二一 |
| 一九一七年 | 五三五、一〇〇 | 二〇九 | 〇・〇三八 | 六〇〇 | 〇・一一二 |
| 一九一八年 | 五五八、〇〇〇 | 二三四 | 〇・〇四〇 | 六〇一 | 〇・一〇八 |
| 一九一九年 | 五九八、一〇〇 | 二九九 | 〇・〇四三 | 七五八 | 〇・一二六 |
| 一九二〇年 | 六四八、一五〇 | 二七五 | 〇・〇四三 | 七五五 | 〇・一一七 |
| 一九二一年 | 六六九、九五〇 | 二三一 | 〇・〇三五 | 七六四 | 〇・一一五 |
| 一九二二年 | 六八二、三〇〇 | 二五九 | 〇・〇三九 | 七八七 | 〇・一一九 |
| 一九二三年 | 六八一、八〇〇 | 二九四 | 〇・〇四三 | 八六一 | 〇・一二六 |

在監規定違反の爲め所罰されたるもの前年の四〇七名に對し四三二名なりき。別に體刑を加へられたるもの十五名ありき。裁判所の命令に依り笞刑を課せられたるもの一〇二名あり。同年中は一人の脫監者又は未遂者なかりき。死亡者十六名內五名は死刑に處せられたるものなり。

同年中監獄內にて印刷各局へ配布せる書類九、四四〇、三二四通、製本修繕せる書籍七〇、八〇九冊にして前年は一一、四二六、九九二通、六三六一一冊なりき。

同年中六箇月以上二箇年以下の宣告を受けたる囚人に對し減刑の制度實施せられたるが、在監中の善行に依りて其宣告されたる在監期間を最大六分の一を減せらるゝものなり。(二年以上の宣告を受けたる男囚は四分の一、女囚は三分一まで減刑さるゝことを得)。

‖八月五日香港デーリー、プレッス所載‖

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

雜錄

# 瑞西の時計工業

於瑞西ベルン大學　小林準一

不肖　從に高雄州警務部衛生課長在職中、屢々本會々頭より原稿用紙を添えて會報に寄稿すべき旨慫慂せられしにも拘はらず、當時公務多端、遂に其依囑を果す能はず、常に以て遺憾とし、且つ債務を果さゞる氣分を以て今日に至れり。然るに昨秋休職の恩命を拜し一切責任なき位地にあり。一介の書生として歐州に留學し、自分の專門とする醫學の研究に沒頭するを得たり、近頃小閑を得て瑞西の國勢を研究せんと欲し、「瑞西の自然界及産業」と題する千九百十九年出版の一小書册を閲したるに、其中に瑞西の時計業に關する一項あり、記事甚簡明にして要領を得たるを覺えたり。瑞西の時計か、時計の瑞西か、と思はるゝ程、瑞西國は時計の產出を以て著はれ、兒童走卒も夙に其の名を知る所なるも、其の生產の方法現狀等に就ては、其の詳細を知らざる人多からん。現に不肖の如き當國に滯在巳に半年以上に及び、此書によりて始めて其概要を知りたる次第なり。即ち左に抄譯して貴誌に寄贈する事とせり。是れに依りて不肖從前疎漫の罪を謝して其責を塞ぎ、併せて該記事か經世家各位に多少の參考となり、將又た商工業者諸君に他山の石たるを得れば、譯者の光榮とし且本懷とする所也。(大正十三年六月二十五日)

瑞西の時計工業は十六世紀の終りにゲンフ(日本にては普通ゼネバと稱し現に國際連盟會議の開催せられ居る地)に濫觴を發したり當時は特殊の技工を要する金細工業の一分業の如くに認められ、十八世紀迄は一定の人に製作の特權ありて、一般に營業する事は禁止され居りたり。

千六百八十一年ダニールなる者「ノインブルゲル」

に於て時計の製作方を發明し、ユーラー地方の時計製造業の元祖たる光榮を得るに至れり。

瑞西の西部ユーラー地方は土地磽确、乾燥せる石灰土にして灌漑の便乏しく、不毛の地多く、土地の生産力少く、到底農家は之のみに因りて充分の生計を營み難く、殊に長期の嚴冬には窮乏に苦しみ、壯年者は他地方に出稼する外なかりしなり、時計製造業が開始せらるゝに至り、農家の冬期の副業として生計を補足し、好箇の收入を與へたるは、同地に於ける本業の發達を促すに好都合なりし也。且つ當時複雜なる時計製造は一切人力に因りたるを以て、同地方の人々に新らしき職業と收入とを與へ、土地の繁盛を促したり。

初期の家庭職業は漸次に發達して、製作工場が漸次勃興し、工場主の下に多數の職工が之れに從事するに至れり。

然るに千八百七十年頃、米國の時計業が漸次隆盛となり。瑞西時計業者の一大勁敵となりし爲め、瑞西の時計工業も之れに刺戟せられて一大變革を促したり、即ち米國の大量生産に壓迫せられ、瑞西に於ても從來の手工的工業に代ふるに器械的製作事業を起さゞるを得ざるに至れり。如此して時計は勢ひ分業的となり。殆んど百五十種の分業に分岐するに至れりといふ。

以前は貴重品と見做され贅澤品と思惟せられし時計は、器械的大量生産の爲め安價となり日用品となり各人に缺く可らざる必要品と變化するに至れり。

時計製造業は西部瑞西の廣大なる地域の主要なる工業となりたり。而して各地方によりて各特殊の製品を出す。前述のゲンフは往昔金細工業の副業たりし面影を存し、今日重に金時計及寶石入裝飾用美術時計の產地として世界的に著名なり。「ノインブルク」地方は金時計と共に精密なる船舶用コルノメートルを世界の市場に供給し、ベルン地方は大量生產に依りて多數の廉價の時計を產出し、ユーラー地方は時計製造業者用の器械道具等の製作所を多數に有するを以て名あり。

瑞西時計の顧客は主として外國人にして、瑞西時計商人は從前の華客を確實に維持し、且つ新たなる需用者を得ん事に苦心しつゝあり。

瑞西國の時計製作の稅額は一箇年約八百萬法(フラン)(一法は約四十錢)に見積られ、又た同國滯在又は旅行

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

する外國人に依りて購買せらるゝ、時計の價格も約同額なりといふ。

輸出額は千九百十二年に於て一億七千四百萬法にて、當時英國獨逸及ロシアが最大華客なりき。一時瑞西時計の一大得意なりし米國は自國製造業保護の爲め、八十布仙の時計輸入税を課し、瑞西時計は輸入杜絶の狀態なり。

世界大戰當時は時計輸出狀況に一時變調ありたり。千九百十七年には二億千百萬法に上りたり。併しこは數量の增加よりも價格騰貴の結果に歸すべきものなりき。且又此時には軍隊の需用の爲め腕時計を多く供給せしも主要なる原因なり。又た當年往時の如く米國が一好得意なりし事も一の奇現象と云ふべし。瑞西時計業者は世界大戰に於ける利益多く、且つ名譽少なき間接の武器の一部製作者なりき。

瑞西の西部ユーラー地方の各村落は大小の時計製造工場と家庭製造所とあれども、家庭製造所は漸次減少して工場の數增加する傾向なり。

家庭職工は千八百八十三年の四萬人より現今一萬人の少數になりたるに拘はらず、時計の製作數量は一倍四分の一となりたり。職工の減少は著しと雖も、時計製作中の組立、彫刻、調整の如きは全然機械を以て人力に代用する能はざるものなり。

時計業を營むユーラー地方は之が爲めに繁榮し、人口增加し、生活狀態は佳良となり、機智と技工とを要する爲め種々の發明や創造力を養成する等の爲め、此地方の精神的運動企業心等を發達せしめ、同じユーラー地方の農業のみを以て生活する地方に比し、此點に於て格段の進步發達を認む。又た本業の爲めに海拔千米突以上の農業不適の地に、人口四萬に近き「シャットフォン」一萬五千に近き「ロークレ」の如き市街を成せり。

ビール町のタバン及セント、エシール工場の如き、戰爭前各二千人の職工を使役せり。而して時計製作地方は生活必要品を其の附近より移入するを以て、之が產地の發達を促し、中部瑞西を富裕ならしむるに與りて力ありたり。

然るに近時生產過剩及勞働問題等の爲め、時計業者も一種の不安と恐慌とに襲はれつゝあり。本業は獨り本業地の盛衰に關するのみならず、其の生活用品を供給する中部瑞西の農業の隆替に影響する事亦多大なるを以て、之れが救濟策は識者の一考を要する次第なり。

譯者曰、瑞西の時計製作業は、現今米國の時計業の大量生產價格低廉の爲め、鮮なからず壓迫を蒙り居る由に聞いて居ります。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

# 支那の土匪に就て

黄鶴山人

## 一

臨城事件後已に一箇年を經過し、未だ其の解決を告げざる今日、支那内地の匪患は依然として歇まない。最近の報道によれば、福建・湖北・廣西・に外人宣敎師及會社員等の被拘拐事件があり、臨城地方には又た同事件の主領孫美瑤の舊部下が蜂起し、頗る騷擾を極めて居るといふ事である。其他山東に湖北に四川、河南に、到る處匪患を見ざるなく、隨つて外國居留地以外の支那内地への外人の旅行滯在は殆んど不可能事になつた。爲に關税改正問題、司法權回收問題等の解決も長引く許りで、北京政府は政治上、經濟上、益々不利し地位に立たねばならなくなつて來た。大谷光瑞氏は其の著支那滿洲に於て土匪充滿の支那を許して、「中華は中禍なり中華民國に非ずして。中華匪國也而して其の匪に官匪・軍匪・政匪・學匪・盜匪の五あり。其の序列に從ひ禍を大小にす。其の害たるや官匪最も大にして盜匪最も小也」と論じて居られるが、誠に其通りで、極端に言へば現下の支那それは總て是れ匪ならざるなく、官匪の社稷に禍し人民を毒する事は、區々たる盜匪の比に非ずといふ可きである。が茲では此の官匪、政匪等の大匪は暫らく措き、所謂禍の最も小なりとせられて居る盜匪即ち土匪に就て少しく研究して見やう。

今更いふ迄もなく、土匪なるものは支那の歷史と共に存在したもので、支那最古の且つ最も重大な問題であり。支那歷朝の興亡と因果關係をなして居る事は、支那史を讀むもの、知る處である。古來土匪は治者の階級即ち士と被治者の階級たる庶氏との間に介在せる、治む可からざる敎ふ可からざる人民とされて居るので、論語に「君子の德は風、小人の德

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

は草で風が尙すれば必ず偃すしといふ文句があり、小人は常に君子の德風に靡くものであるが、之に靡かない石塊と見る可きものが古の莠民で、即ち土匪であるといふ事になつて居る。莠とは雜草の一種で穀類の成長を妨げ、たゞ馬の糧にしかならぬものだから、斯く土匪の事を莠民といつたものであらう。偖て此の莠民を歷史的に見れば、西漢の末、王莽の時、綠林赤眉等の地に起つた賊が容易に數千數萬の附從者を得た事、後漢の靈帝の時、黃巾の賊、鉅鹿の張角が妖術を以て山東・直隸・河南・江蘇 湖北・等の人民を煽動し、十餘年間にして數十萬の徒衆を得て事を擧げし時、旬日の間に天下響應したといふ事、隋末諸方に蜂起した群盜は多きものは十餘萬、少きも數萬ありて百姓の之に附隨するもの益々多く、敗れても後に集り、集るに從つて益々盛となり、遂に隋の滅亡を來した事、唐末にも群盜所在に蜂起し、僖宗の時、王仙芝の亂に應じて起つた黃巢といふ賊は、數日の間に數萬の衆を得、五六年間に直隸・山東・河南・安徽・浙江・福建・廣東・廣西・湖南・湖北・江西・陝西・等を侵掠し・廣東・東都、長安を陷れ、江陵に迫つた時の如き五十萬の衆を擁し、荊門で劉巨容に破られて十中の七八を失つたが、又た直ちに二十萬十五萬の衆を集めた樣なこと、明末の流賊李自成、張獻忠等が數萬數十萬の衆を率ゐて、陝西・甘肅・河南・山西・安徽・湖北・湖南・四川・等を擊破した事、長髮賊が廣西の永安州を出づる時は數千人に過ぎなかつたが、三年目に南京に入つた時は八萬人を下らなかつた等の史實を數へ得るが、是に由れば、流賊は大抵歷朝の終りに其の勢を逞うして居るのを見る。這は今日にも適用し得べく、即ち目下の支那の狀態は、淸朝覆滅後の革命の渦渡期と見る可きで、曹・吳・張・孫・等の群雄は、各々兵を擁して相手の隙を窺ひ、機に乘じて其の野心を滿たさんとして居るから、內亂其の跡を絕たず。政令行はれず、地方は疲弊し人民は塗炭に苦しみ、全國を擧げて匪化するに至つたのである。今之を少し具體的に說明すれば、土匪發生の原因は、大體次の數項に分つ事が出來る。(一)內亂の繼續。(二)政治の腐敗(三)土匪招撫の害。(四)支那經濟狀態の幼稚。(五)饑饉洪水等の天災の頻發。

(一)內亂の繼續　淸朝滅びて世は所謂共和の新時代となりて已に十有三年なるも此間國內で起つた事件

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

は理想的の五族共和の實でなくて、毎年々中行事の如く繰り返さるゝ各地の内亂あるのみである。爲に軍隊は募集され、其の軍隊が給料不拂・裁兵・敗軍等の結果、仕方なくに土匪になる。然も支那では「好鐵不打釘、好人不當兵」(好い鐵では釘は作らず、好い人間は軍人にはならぬ)と言はるゝ譬に漏れず、軍人を志願するものは仕事嫌ひな生來の怠け者で、苦力以下の人間であるから、一度軍隊を出て食ふに困れば土匪になるより外に方法がない。又戰爭の場合に双方が土匪團を利用し、味方に繰り入れて軍隊にする事があり、其の後には良民が土匪になつて軍隊に編入されん事を待つ。斯くて土匪が軍隊を補充し、良民が土匪を補充する爲め、軍隊が增加すれば土匪も增加し、又た反對に土匪が增加すれば軍隊も增加するといふ樣な、土匪と軍隊との間に因果關係を生ずるのである。

(二)政治の腐敗　政治の腐敗は土匪を作る根本の原因で今日の如き上下官吏の腐敗墮落を以てしては、土匪の起らないのが寧ろ不思議とす可きであらう。上は大小の官吏皆な眼中國家なく人民なく、日々の仕事は、麻雀(マージャオ)(博奕の一種)をやつたり、阿片を飮んだり、旗亭に夜を徹して美妓を弄んだりして遊ぶ事や、苛重な税金を搾り取る事のみと來ては、苦しめらるゝ人民こそ憐れなもので覇氣ある者は匪群に投じて其の鬱憤を晴さんとするに至るも亦己むを得ない。(略)

(三)　招撫の害　招撫とは土匪を歸順させて軍隊に改編する、即ち匪軍を其の儘官兵となす事で、昔から盛んに行はれた例である。其の著しい例としては、現に督軍以上の人にもそれが見られるのである。

孜々として一生涯勉强しても、首尾よく及第出來るかどうかも解らぬ科擧の試驗も受くる必要なく、買官の資金も要らず、綠林の豪傑アワよくば天下をも取れぬ事はない。支那の天地では土匪になるのが一番出世の早道かも知れない。人を殺すこと土芥の如く、家を燒くこと草原に火を放つが如く、城を屠り鮮血を千里に漂はせて敢て罪に問はるゝ事なく、罷り間違へば一躍して高官に有りつき、發財(ファファイ)(金儲)容易なりと來ては、土匪なる事は支那青年の理想に非ずとは斷じ難い。

(四)　地方經濟狀態の幼稚　田舍では尙ほ經濟狀態が極めて幼稚で、産業は興らず、折角の良田を擲して

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

も其の收穫多からず、假令收穫があつても交通不便の爲め需要が少く、然も近來は田舍にも外國品等の比較的高級品が入り込み、生活費の昂騰を來して居るに拘らず、產業開發に對する當局の無爲無理解の爲め益々農民の生計困難となり、其の結果は土匪に變ずる者が少くない。

(五)　天災の頻發　支那はよく饑饉洪水等の天災の多い國で、先年も直隸・山東・河南・一帶に亙りて大饑饉があり、罹災民一千萬人と稱せられた。今年も旱魃の爲め河南に大饑饉の虞ありといはれて居るが、斯く天災があつても罹災地域の廣大にして交通不便なるが爲め、救濟の道が徹底せず、罹災民は食に窮して仕方なく土匪となり、各所を暴れ廻る。之も土匪增加の一因である。

## 二

土匪にはいろ〳〵の種族がある。地方的の名稱から言へば、滿洲では之を馬賊、四川では棒客、他では土匪といふ。其の組織や行動から見れば、大部隊をなして天下を橫行するもの、草賊的に一定の根據を構へて活動範圍の定つたもの、日本でよく昔し講談にある山賊式に通行人を脅かして金錢物品を奪ふ者等有り、其の性質から分けると、政治的色彩を帶びたもの、官憲の壓迫其他に憤慨し餘儀なく土匪になつたもの、卽ち比較的良質のもの、生來の怠惰性慘虐性を帶びた鬼にも等しい極惡者もあるが、彼等は一般に有產階級に對して一種の反抗的精神を抱いて居る。極度に虐げられて悲慘な境遇に陷つたが爲だらう。大土匪團を組織し、河南安徽の中原地方を荒して其の名を揚げたものに、民國初年の河南の白狼匪、最近の老鄉人匪がある。

白狼は親の代からの河南の草賊で、民國元年の末から同三年にかけて河南に蹶起し、湖北、陝西に迄侵入し、自稱洪憲皇帝袁世凱を持て餘させた大土匪である。當時民國革命の混雜に紛れて彼は故鄉河南で一隊の土匪軍を組織し、南陽の守備隊を擊破したのを手始めに、其の勢ひ益々增大し、民國二年には安徽・湖北の小土匪軍を糾合して總勢正に一萬、各縣城は戰はずして降を軍門に乞ふ有樣だつたので、時の大總統袁世凱も遂に湖北督軍段芝貴に命じて之を討伐させた結果、一時は屏息したが、湖北の北部に入つて又々勢を盛り返し、三千の同志を合せて今度は河南から陝西々安府に向ふ可く、黃河に沿うて

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

西に進み、附近の土民・勞働者・第二革命の殘黨・反袁派の志士等を狩り集めて總勢三萬「中原扶漢軍大都督白郎」の大旗を飜し「扶漢排袁」の標語を掲げて各所を荒れ廻り、流石の袁世凱をして戰慄せしめたのである。是に於てか、北京政府は新たに陸建章・馬安良等に之が討伐を命じ、匪軍亦た死力を盡して對抗したが、戰ひ利あらず遂に彼白狼は故山に歸つて再擧の止むなきに至つた。併し其の時は已に魯山の本據地も官軍に圍まれ、苦戰惡鬪終に石藏といふ處で傷死した。彼は實に民國土匪史上の一大傑物で、彼が河南の本據を發してから月を閱する事二十有六、道を行く事三千六百哩、政府をして二千萬兩の討伐費と三萬に餘る軍隊を動かせ、河南・安徽・湖北・陝西・甘肅の五省を暴れ廻り、晨に一城を陷れ、夕に一壘を拔いたのであるが彼が、八人擔ぎの輿に乘つて飛ぶが如く戰場を往來し、輿を戰場の中に卸させて悠々と酒宴を開いた大膽な遣口は眼中官軍なく大總統なく、實に土匪の大頭目の面目躍如たるものがある。

　老鄉人匪は今尙は河南の西部魯山を本據として暴虐を逞くして居る白狼以來の大土匪團である白狼と異り其の遣口は掠奪本位で、暴虐殘忍至らざるなく、匪中の鬼とも稱す可しと傳へられて居る。其の起りは民國十一年で、同年奉直戰爭の際奉天軍に味方して一敗地に塗れた時の、河南督軍趙倜の弟の趙傑を頭とした大土匪團の稱で、彼れ趙傑は河南が直隷派の手に歸し、其の師團も亦た潰亂して憂目に遭つた結果、其の鬱憤を晴さんが爲に匪團を組織したのである。民國十一年十月京漢鐵道の列車を襲擊して外人を虜にしたのは此土匪で、爾來河南・安徽・江蘇の各地方を荒れ廻り、武器には大砲・機關銃等をも備へ、其の勢ひ甚だ大、官軍は之を恐るゝ事虎の如しといはれた。吳佩孚は極力其の勦滅に努めたが、民國十一年外人を捕虜にした爲め外交團側の干涉甚しく、爲に吳は匪徒を招撫して官軍に編入し敬遠して之を河南の東部に移したが、招撫後の老鄉人は以前にも優る橫暴振を發揮し、或は人夫車馬を徵發する、或は御馳走を强制する、縣城に入つては家々を搜索して現金衣服を掠奪する、婦女を强姦するといふ有樣だつたので、吳佩孚遂に業を煮やし、昨年十月再び之が討伐を初めたが、老鄉人は今尙は各所の官軍と戰ひつゝ河南の魯山を本據として附近を荒し

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

て居る。

以上の白狼老鄕人の如き組織だつた大土匪團の外、小土匪は支那全國到る處に居るのは已に述べた通りであるが、就中最も其の多いのは中原の地卽ち江蘇・安徽・山東・河南の四省で、殊に此の四省の境界が相錯雜した所が一番多い。其の理由は此邊住民の性情にもよる處が多いが、主に地勢上の關係から來て居るので、卽ち此の境界線が彼等の根據を構へるに最も都合がよいのと、も一つは一省で討伐をやれば他の一省へ流れて行き、其處で討伐さるれば又他へ逃げるといふ樣に、相互に隣省に避難して骨休めをやれる便利があるからである。今右の四省を初め支那各地の土匪の現況を簡單に述べて見る。

（一）山東省　孔子の生地たると同時に古から土匪の名產地である。其數から言つても全國に冠たりで、水滸傳で有名な例の梁山伯も此省に在る。元來民風剛健で、然も土地瘠せて天惠に乏しく、人民は生活困難なる上に、水患兵災等の天災人災が多いので自然に土匪が殖える。殊に斯く貧民が多い爲め軍隊を募集するにも最も好都合で、北方からは勿論、遠く南方諸省からも、其の募集に應ずるものが多い。一旦募集された軍隊は解散されたり給料不渡の爲認めて鄕里に歸つても正業には就き度くなく適當な仕事は少なし大抵匪團に投ずるといふ譯で兵士苦力の產地は同時に土匪の產地である。然るに一方之が討伐に當る可き軍隊が僅に二箇師團がそこらしかないから土匪は弱味に付け込み益々跳梁する。其總數約三萬と稱せられ、省の西南部に最も多い。昨年五月例の臨城事件を惹起した孫美瑤の土匪も此邊の一隊である。

（二）河南省　省城開封を中心とする黃河沿岸一帶を除く外全省皆土匪で、殊に西部魯山附近は白狼及老鄕人の本據たりし所此等の大土匪團が嘗て中原を震駭させた影響を受け魯山の子弟は皆土匪となつて名を天下に馳せん事を希ひ歸順せる者の中にも未だ厭はざる者は商業を憶ひ軍隊の中にも土匪たらんことを希望せる者少くないのである。南部湖北境の土匪は老鄕人匪で屢京漢鐵道を脅し信陽附近まで不安を感ずる樣になつた。外に土匪と稱す可き人數現在約二萬人其の被害も甚しく、例之同省南部で其昔劉玄德が三度孔明を草廬に訪うたといふので有名な南陽附近に於ける昨年春二箇月間の匪害は死者約八

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

百、傷者七百、燒失家屋數千一村全滅數箇所に上つたといふ事である。其の遣口も極めて殘忍で村に這入つて人に遭へば直に殺すか捕へるかといふ騷ぎ、家畜を見れば生捕り人質は牛筋か麻繩で大指を縛り之を梁にかけ鞭つては氣絶させ甦らせては又鞭つといふ有樣である。

(三)安徽省　山東、河南程の匪害はないが北東部地方は古からの土匪跳梁の地である。安徽人は元來性慓悍なるに先年督軍倪嗣沖が嚴重な鎭壓手段を執つた爲却て土匪の反感を買ふたのと、解散軍隊の増加とにより近年中部は勿論南部に迄蔓延して居る。北部山東、河南境は外來土匪に惱まさるゝ事が少くない。

(四)江蘇省　以上の三省と境界を接して居る西北部徐州附近に最も多い。此地方は昔から土匪の巢窟で、其上元來人氣の荒い處なので、土匪は殖える一方である。徐州には素張勳の部下なりし慓悍な安武軍が駐屯して居たが、之が裁兵の結果土匪となり奉直戰で潰散した河南の宏威軍、又は毅軍の騎兵が流れ込む。福建李厚基の敗軍で故鄕の徐州を慕うて集まつて土匪となり、加之河南の老鄕人が招撫されて其の附近の省境に駐屯したが爲其の影響をも受け匪勢益々增大反對に官軍は益々意氣地なくなり手を拱いて傍觀して居る外ないといふ狀態である。東部淮安、海州地方は徐州の樣に甚しくはないが夫でも時々土匪團の出沒を見る事がある。

(五)湖北省　矢張り河南に接した北部に多く四川省境にも亦少くない。江南省境には鷄公山其他の桐柏山脈の高山が聳えて居るので彼等の巢窟には最も適當の場所である。揚子江の南部は大した事はないが漢口附近にも近頃は其の出沒を見る。之は全省土匪增加の爲であるのは論を待たないが他に一原因がある。即ち同地日本駐屯軍の撤廢の結果である。同軍は僅か一箇大隊許りの小部隊で吾人日本人の眼から見れば何でもない樣だが支那人は之を金城鐵壁と心得て恐れ且安心して居た。支那人にして外國の軍隊を賴みにするとは大分妙な話であるが實際我駐在軍あるが爲在留外人は勿論支那人迄意を安んじて居たのである。此の爲附近一帶の地には土匪も少く外人の捕へらるゝ事は殆んどなかつた。併し現在は湖北全省殆んど匪化し漢口の外國租界内にも最近は多數入り込んだと報せられて居る。四境の土匪の影響と官僚軍閥の虐政の結果たるは言ふ迄もない。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

（六）陝西、山西、直隷省　陝西は民國革命後南北爭奪の要點となり爭亂絕え間なく近頃は安直兩派の爭奪點で各方面の軍隊が入り込み潰散しては土匪となり、數年前は白狼が侵入し其の他河南の土匪や無賴漢が逃げ込んだ結果、匪勢益々盛に西部渭水の上流、甘肅境即昔諸葛孔明が屢々魏の曹操と戰ふた有名な岐山、五丈原一帶も今は土匪の出沒極りなく星移物換幾春秋同じ場所の五丈原で、官軍と土匪との戰爭が幾度となく繰り返されて居るのも面白い。其外東部山西に面した處、南部湖北境の漢中附近は勿論省城西安近くに至るまで其の跳梁を見ざるなく坦々たる長安の大道といはれた關内の大道も今や人跡滅し車馬の通行も稀に沿道の百姓盡く兵匪に荒されて居るといふ事である。

山西省は古來支那の模範省といはれ混亂騷擾の十八省中に、獨り督軍閻錫山治下に天下泰平の夢を結んで居り省内一帶土匪の隻影を不見といはれて居るが夫れはほんの同省内部のみで一度眼を省境に致せば南、河南、東、直隷、西、陝西、北、綏遠附近は土匪に圍まれ彼等は絕えず隙を窺つて省内を侵さんとして居るので其の擊退と訪備とには少からず頭を惱まして居る。匪數北路に約七八千西境一帶に七千、南境に約四千を數ふと稱せられて居る。

近畿の地たる直隷省にも近來土匪がポツ〱現はれて來た。殊に多いのは西南方山東境及江南境であるが他省の夫に比して甚だ振はない。

（七）四川省　山東江南と並んで昔から土匪の名產地である。四川は昔の巴蜀の地、孔明は蜀を治むるには宜しく嚴なる可しといつたのを見れば四川の物騷治め難いのは今に始まつた事ではないらしい。清末に岑春煊が四川總督となり、趙爾豐が之を繼いで團練保甲の制を勵行し地方安寧となつたが民國革命以來南北双方が四川で戰ひ唐繼堯が大雲南主義を唱へて此省を昌し且又四川軍相互の内訌偖は近來の吳佩孚の四川侵略等の爲爭亂絕え間なく戰爭の度每に各〻土匪を招撫して軍隊となし良民は一變して土匪となる等兵匪循環州縣鄉土皆土匪を見ざるなきに至つた。四川では土匪を棒客と呼んで居る。其昔銃も彈丸もなく一本の棒を携へて人を路に要し財を掠めた爲であらう。併し今では此の棒客も精銳な武器を有し、殊に廣棚と稱する土匪は三千五千の密集部隊をなし機關銃や大砲等を備へ公然正式軍隊と交戰す

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

る。同省に於ける棒客增加の原因は、他省の如く秩序混亂生活難の外に武器亂造が一因をなして居る。省内の夔州、萬縣、綏定等の各地は以前黎大才、王天縱等の造つた武器製造所があり此等の處で作られた武器は容易に手に入れる事が出來るので土匪は益勢を得る譯である。言ふ迄もなく土匪に取つては武器は命よりも大切なもので彼等が武器を得るや意氣沖天其の前には法なく道なく天下狹しと濶歩するのも亦宜なりである。此四川の土匪の内一番厄介なのは楊子江沿岸殊に重慶下流に居る土匪である。李白の「千里江陵一日還」の詩で有名な三陝一帶の兩岸には李太白時代の猿公ならで四川名物の棒客が幾多の土棚を組んで駐屯し内外の民船汽船を問はず射擊掠奪する。我日清汽船の宜陽丸が射擊され船長は殺され機關長外一名人質にされたのも此附近である。宜陽丸の外米國のダラー會社の汽船、英國の汽船等銃丸の見舞を受けざるなく爲に長江の警備問題起り已に日清汽船會社の船は機關銃と數名の水兵とを載するに至つたといふ事である。萬縣邊から漢口に油類や穀物等を積載して下る民船もよくやられる。今では軍警局が之に護衛兵を乘込ませて居る。重慶の上流にも少くない。殊に上流合江縣の九層崖と言ふ處は有名な土匪の產地で今でも約一萬の大土匪團が居り組織整然其の遣口も旅人の品物を掠奪したり村落を襲ふ等の事はせず楊子江航行の貨物及監視船等を押へて保險費を徵收するといふ樣な遣口である。

(八)雲南、貴州省　雲南では滇越鐵道沿線を除き全省土匪である。昨春唐繼堯に招撫され一時は省内の土匪團も影を沒したが其後一般招撫の例に洩れず匪衆の大部分は窮屈な軍隊生活を厭うて又元の古巢に舞戾り土匪になつた。最近佛人宣敎師及苗族研究の爲同省に入つた外人で捕虜にされたものが四五名ある。

貴州省にも可成り土匪は居るらしい。前記の四川省三峽で捕へられた宜陽丸の船員も其後の交涉面白く行かず今は本省に連れ込まれて居るといふ。

(九)湖南、江西、福建、浙江、諸省

北京政府と廣東政府と葛藤を起す每に湖南は兵亂の巷となるので潰兵多く土匪となり其上饑饉洪水等の天災多い爲土匪は全境に滿ち人質を捕ふる事日常茶飯事となつた。同省の土匪は富豪を捉ふる事を

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

捉財神又は「捉財猪」といひ中產者を「捉羊」又は「吊羊」婦人の場合を「捉觀音」小供の時は「捉羅漢」と稱して居るといふ。西部常德、桃源地方は匪勢最も盛貴州及四川の土匪と連絡をとり其の數十萬と稱せられ、南部又廣西土匪の影響を受け其他中部益陽方面東部江西省境にも少くない。

　江西省には大土匪團と稱す可きものはなく、多く西方湖南境に根據を構へて居る草賊が多い。一體に同省は高山峻嶺聳え森林多き故之等土匪の隱場所としては恰好の地である。

　浙江省には東部寧波、紹興、奉化等の海に近い處に少し居るが大して勢力は無く草賊に過ぎない。

　福建省は四川や湖南と同樣常に南北の爭奪地で戰亂絕え間なく、然も土匪を利用して味方に引入るゝ爲土匪か軍隊か區別が付かない有樣である。曩には李厚基破れ、目下直派の孫傳芳、周蔭人の勢力大であるが厦門には反對派の臧致平、漳州附近には孫、周に逐はれた王永泉あり機會ある毎に兵を交へて居る兵匪交々掠奪を恣にし各地方の釐金局を押へ通行の民船往來の車馬から通行稅を徵して居る。最近沙縣で支那木材會社の外人二名捕へられ一人は殺害されたとの報がある。

　（十）廣東及廣西省　孫文の根據地廣東にも土匪は軍隊同樣暴虐の限りを盡して居る。廣東の時局は猫の眼の如く慌しく回轉する。其の度每に戰亂の爲土匪の數は增加する。廣九鐵道は屢々襲擊を受け可成りの人質が捕へられたが外人が交つて居ないので割合に問題にならない併し此省では土匪よりも軍隊の方が厄介の樣だ。

　廣西省は古から有名な土匪の產地で陸榮廷も元を糺せば綠林出身である。久しく廣西に盤據し一時廣東から福建、江西に迄手を延ばして居た陸も榮枯盛衰の習に洩れず一度廣東軍に逐ひ立てられて廣西に逃げ込むや部下の廣西軍も風を望んで潰散し大半は武器を持つた儘山間に入り土匪と變じた。加之一昨年の春孫文が方針を換へて廣西から撤兵したので山間に潜んで居た土匪共はそろ〳〵平地に出で來り掠奪を恣にする樣になつた。此省でも最近英米宣敎師五名西江を溯江中土匪に捕へられ山林中に連れ込まれた。廣西では土匪は一の正當な職業と思はれ、有名な土匪の親分等も悠々町中を步いて茶館や酒場に出入して居り兵士の方では之を「我等の兄弟」と呼ん

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

で居る相であるが土匪と軍人とか兄弟の間柄なるは豈唯廣西一省のみならんやである。

（十一）東三省　東三省の土匪と云へば即有名な滿洲馬賊で滿洲の土匪はよく馬に乘つて活動するので馬賊といつたものであらう。其の數の一番多いのは黑龍江省と吉林省とで奉天省には比較的少い。東三省は邦人との關係が密接であるから邦人にして其の害を受ける事は夥しい。此馬賊の中には我休職將校や所謂支那浪人が少からず交つて居るのは衆知の事實で近頃例の大本敎の出口王仁三郞も其の仲間入をしたとの事である。黑龍江省の土匪增加と其の原因は一は露國革命の影響を受けたが爲で、卽赤白兩軍交戰の際、白軍は主に支那人を募集して戰ひ其の敗るゝに及んで支那兵は潰敗し變じて土匪になつたのである。

## 三

偖て此等土匪に捕らるゝ者卽ち掠奪又は人質として捕へらるゝ者は如何なる階級なりやと言はば勿論金持連で、田舍で鄕紳と稱せらるゝ者、商人、及外國人等の捕へ甲斐のある者で捕へても物にならない貧乏人は彼の相手にせざる處である。元來此の鄕紳（日本の所謂田紳）と稱する連中には腐敗官吏と一緒になつて自分は脫稅し人民より血稅を搾り上げて私腹を肥す者が少くないので、之が日本であれば小作爭議や普選運動等となつて其の報復手段を講ずる事が出來るが支那では貧民は無智無自覺で、彼等の迫害に逢ふも泣寢入の外なければ、彼等は益々圖に乘りて官僚軍閥と共に其の橫暴を逞うする。爲に無氣力な者は極端な宿命論者となつて牛馬の樣な生活をするに至るが多少覇氣あるものは自暴自棄となつて土匪となり其の恨を晴さんとする樣になる。從つて土匪は之等の鄕紳を覘ひ人質として捕へた時には思へ切つて非道な目に遭はする。商人も鄕紳と共に土匪の附け覘ふ處で省城や外國租界に居る者は比較的安全であるが田舍の小都市ではよくやられる。商人中には官軍も當にならないので土匪に渡りをつけ幾何かの金を與へて其の保護を受け同時に他の土匪の襲來に備へて居るのも少くない。日支合辦の會社で東支鐵道沿線にある海林實業公司では數年前土匪の爲に五萬圓の支出をしたといふ事である。斯く土匪と關係をつけて居るのは單に商人階級のみならず、地方によつては一村落で土匪を飼ひ以て其の掠奪を

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

免れて居る。土匪は從來外國人に對しては非常な敬遠主義を取つて居た。以前は外人に手をつくれば問題が大きくなり地方官憲も默して居られないので徹底的に討伐したものである。其昔即一八九七年十一月山東省曹州府で獨人宣教師二人が土匪に殺さるゝや當時の獨帝ウイルヘルム二世は皇弟ハインリヒ親王に「嗚呼。皇弟、一日我權利を侮辱するものあらば汝が鐵甲拳を以て之を膺懲せよ」と命じ軍艦四隻を東洋に派遣し直に膠州灣を占領した。人も知る如く明治三十三年の拳匪の亂には外國の共同出兵となり政府は數億の賠償金を支拂ふ可く餘儀なくせられ列國財政管理の端緒を開いた。爲に其後は支那內地に於て外人の捕虜殺害される事は殆どなく外人のみは支那內地を一片の護照を携へて安全に旅行滯在する事を得たのである。然るに今や如何。昨年の臨城事件を最も大なるものとして被害頻々或は老鄉人匪の宣教師殺害事件、最近の湖北、福建、廣西の外人被拐事件、頻々たる長江上流に於ける外船砲擊事件一昨年及昨年の貴州湖南方面に於ける同文書院學生の遭難等擧げ來れば件數七八にして止らない。是近時支那に於ける外國人の勢力が著しく失墜した結果で、即ち歐洲戰爭以來參加各國共國力疲弊し彼の英國の如きも本國に於て賠償問題、財政問題、近東問題等の內外諸問題輻輳し、爲に極東の事を顧みるの暇なく日本が內外多事なるに一方支那人は近時漸次自覺し來り、此等外人の自國に於ける横暴、キリスト教宣傳に名を藉つて其の野心を滿たさんとせる歐米各國宣教師の僞善的行爲、馮玉祥、吳佩孚等が英米人の意を體へて其の勢力を擴張せんとして居るのを看破した結果外人に對し反感を抱き始めた事外人を捕虜にすれば支那人より收穫が多い等の理由に由るもので、殊に昨年の臨城事件は其の餘波を全國の土匪に與へた。即ち同事件の首領孫美瑤は津浦鐵道の急行列車から外人十數名を人質に取つた結果招撫されて一躍旅團長格に出世し老鄉人匪亦河南で伊太利宣教師外數名の外人を捕へて正式軍隊に編入された。此等の例を見た全國の土匪共は踊躍して外人を捕へるのは出世の早道位の不心得な量見を起し、前述の如く盛に外人を人質にする。外人の命の相場は英米人が一等級で五萬元、日本人は少し安く、約二、三萬元處だ相で之を昔の山東占領や義和團事件當時に較すれば大分外人の命も安くなつたものだ。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

土匪が人質（肉票）を捕へる方法は全然擧つて一村落を襲ふとか、村の祭日芝居等人の集つて居るのを見込んで之を捉へ又は種々な奇計を弄して人質を或場所まで引き出した上捕虜にするのである。普通一家全體でなく主人か或は大切な子供等を捕へるので之を擁して巣窟に歸れば人を派して身代金請求書を家族に屆け其後の交渉は一定の仲介人を通じてなさるゝので、最初には何千元何萬元と過大の要求をなすが普通で、第二第三と回を重ねて談判して行く內、最初の見當額位に負ける。此の呼吸を知らず慢然と最初の要求額を承知したら土匪の方ではウンと搾れると見込み益々附け込んで始の三倍四倍を要求する。又仲介人が第一回に行つた時は土匪共は全部の人質を出して仲介人に面會させ非常に優待するが、第二回目には反對に其面前で擲つたり銃劍で刺したりする等殘酷な目に遭はせ、成る可く早く約束を履行する樣に仕向ける。交渉が圓滿に進捗して普通人質の放免されるのは多くは捕へられてから二箇月後長いのは九、十箇月後だ相である。併し土匪に惡まれた者は土匪の方で金丈取つて人質は返さないで殺して仕舞ふのもある。身代金が出來なければ之に殘忍な拷問を加へる。金持であればある程多く搾らんが爲酷い目に遇はせるので身代金が出來ず拷問の爲死んで終ふ者も少くない。拷問の種類は百種以上ある相だが何れも聞いた丈で身の毛の彌立つ樣のもの許りで其の二三の例を擧ぐれば。

（一）眼鏡掛と稱し膏藥を眼球に擦りつけて山の中を驅けさせる。（二）洋氈床とて四川に行はるゝ方法で活蘇と呼ぶ小さい刺の多い植物で作つた床の上に裸體の儘寢させる。（三）石油の空罐を人質に背負はせ罐の中に炭火を入れる。（四）手足を繩で縛り身體を橫に木に吊し背中に重い物を載せる。（五）手足の爪と肉の間に薄い刃物を挿し込む。（六）婦人の乳を縛つて之を木に吊す。（七）酷いのになると口を八裂にし耳を切り取り鼻を殺ぎ目の外皮を剝ぐ等實に支那人一流の殘忍極まる方法である。斯く拷問に處しても金を出さない時は遂に之を殺して終に銃殺斬殺毒殺或は縊殺にする。昔田舍のお寺で見た地獄の赤鬼靑鬼の拷問其儘である。山東省の某家では最愛の六歲になる子供を捕へられ五千圓の身代金を要求されたので子供の可愛さの餘り家財道具其他の財產を賣り拂つて五千圓を準備し、小供を受取りに行つた

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

處が土匪は金丈け受取り其の子供を兩股から引裂いて「それ受取れ」と崖の下に投げ出したので父親は其の場に昏倒したが土匪は崖の上で之を見手を拍つて笑ひ興じたといふ事もある、是正に人間に非ずして鬼である。

　土匪は斯の如き殘虐を敢てする。併し這は啻に土匪のみに止らない。軍隊亦同じで雖に土匪と軍隊とは互に因果關係をなし軍隊が增せば土匪亦增加するといつたのであるが其の由て來る所は屢々述べた通り土匪も一旦招撫さるれば明日には軍隊となり軍隊も裁兵・敗戰・解散等により土匪となるからで此の兩者は元を洗へば同じ源から出て居るのである。併し一般人民に取つては土匪の方が軍隊よりはまだしも增した。土匪は貧民は決して襲はず時には富豪から掠奪したものを貧民に分ち與へる事もあるが軍隊に至りては左樣でなく、土匪討伐に名を籍り恩を着せて御馳走を強要する。掠奪強姦を敢てする。一片の同情心もなく一物をも殘さず徹底的に掠奪するからだ。然も本職の土匪討伐は一向やらない。餘儀なく討伐に出掛けても態と土匪の居ない方向に行く。人民から何處に土匪が居ると報告が來ても故意に時間を外し土匪が逃げた頃を見計つて進み取逃した樣な風態をして、も少し早く行つたら捕虜にする所であつたなど嘘を吐いて歸つて來る。臨城事件の際など土匪が引揚げたすぐ後に軍隊が來たので土匪と通じて居たのではないかと外人側に疑はれたといふ事である。更に甚しいのになると態と土匪の居ない方に討伐に行き例之土匪が東南にあれば、西北に、西南に居れば東北に行くといふ風で故意にお互に避け合うて居るが偶には衝突する事もあるので此の場合官軍が劣勢なれば土匪と妥協して外の村に移つて貰ふ。其の移るのを待つて堂々と村に乘り込み土匪を驅逐したと高言し村民に御馳走を強要する。又最も甚しい例は山東の或大隊長は討伐には一向行かずに何月何日何の方面に討伐に出で其の結果はどうだつたなど全く有る事無い事上司に報告して居る者もあつたといふ。偶には眞面目に討伐をやるのもないでいないが大低は此の調子で官軍は土匪に對しては殆んど用をなさない。從つて地方によつては一般人民は自衞策を講ずる可く餘儀なくされる。卽自衞團を組織し武器を購入して一地方一部落の警備に任じて居る處もある。河南、山東の屋舍には之をよく見受

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

ける。人家の二、三十軒位ある處は大低の部落に粗末ながら土石等で作つた城壁が有り要所々々や城門には自衛團の青年が銃劍で晝夜歩哨に立つて居る。もう七八年前であるが自分が河南の田舍を旅行した時或一部落に泊つたら土匪を案じ此等自衛團の連中が夜を徹して鐘を叩き空砲を打つて警戒して呉れたのを覺えて居る。自衛團の外に敎會なるものがある。山東の紅旗會、河南の紅纓會の如きもので一種の宗敎團體である。或種の例之紅旗敎、紅纓敎等の宗敎を信仰すれば彈丸も不當、劍も肉に不入といふ信仰を起させて土匪討伐に當らせるものである。之等宗敎團體の團員は胸に紅旗會、紅纓會等の赤布をつけ銃を擔ひ劍を擁して勇敢に土匪と戰を交ふるので可成りの效果を奏するらしい。

## 四

以上述べ來つた如く土匪は今や支那全土に充滿し更に增加する共減少の傾向は見えない。爲に人民は塗炭に苦しみ、外人は身の安全を保證せられず、然も當局者は其の勦滅を期す可からずと、されば結局其の對策如何となるので之には幾多の議論はあるが、要は土匪發生の根本原因を除去さるれば足りるのである。根本原因とは已に述べた通り支那現下の政治の腐敗にあり其の腐敗政治の元凶は卽ち官匪である。流を清めんと欲せば須らく其の源を正す可しで、一地方一省の區々たる盜匪を討伐しても全局には何等の影響をも與へるものではない。却つて匪害を更に甚しからしむるものである。昔秦の始皇は學匪數百を穴にし萬卷の書を燒いて天下を治めた。漢の高祖の天下を統一するに當つてや項羽以下の幾多の將軍を勦滅した。唐の起り、宋の起り、明清の興るに際しても皆斯の如くならざるはなくて、大英雄の天下を治めんとするには先づ數萬數十萬の生靈を犧牲に供して居る。斯の如くせざれば畢竟統一は成らないので之は單に支那史の證する處のみならず、洋の東西、時代の古今を問はず齊しく靑史に見る處である。然も現在の支那の狀態は淸末革命の過渡期にあり、時正に漢の高祖、唐の高祖、大宋等の如き不出世の英雄の出づるを俟つて始めて統一せらる可き氣運に到達して居るのであるが、如何にせん現在の支那には斯の如き一大人物を見出し得ない。（以下略）

今や加藤内閣成り新内閣は外交の刷新を期する爲め先づ列國に先んじて支那に於ける治外法權を撤廢

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

し關稅會議開催の機運を促進する等の計畫があると聞いた。果して事實なりや否やは知らぬが、斯かる問題を詮議するには餘程の研究を要するのは云ふ迄もない。近來支那人士は米國の排日問題に名を藉り頻りに日支提携の愈必要なるを說き其の根本策として侵略政策の放棄、二十一箇條の撤廢や文化事業の速成を高唱して居るが。（略）若し彼等の要求通り此際斯の如き擧に出でたとして見よ、現在支那に在住する邦人は關東州滿州方面を除く外、全部引揚げねばなるまい。到る處土匪許りでは內地雜居は愚か都會地にでも安心して住むことは出來ぬであらう。又た民事刑事を問はず支那審判廳の裁判を受くるの迚も忍ぶ能はざるは世人旣知の事實である。兎に角此の問題は充分の研究の餘地あり輕々に實行す可きものではない。列國を置去りにして拔駆の功名を競ふが如きは吾人の執らざる處である。（完。大正十三・六、二四）

佐山融吉著
臺灣小史
定價六十錢（送料共）
發賣所 臺灣時報發行所

臺灣總督府編纂
臺灣事情
（大正十二年版）
定價二圓（送料共）
發賣所 臺北 新高堂

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

島　情

# 全島產業組合協議會

臺灣產業組合協會にては同會設立の趣旨に鑑み本島產業組合の普及發達に資する爲、八月一、二の兩日開各州廳勸業課長、產業組合主任官等を總督府會議室に招き、本島刻下の產業組合諸問題に就て協議した。

當日出席者は、協會側よりは吉田會頭代理を始めとして、古木副會頭代理、中瀨商工課長、中田金融課長、猪股事務官、島崎、平田、酒井、泉、松田の各屬永岡囑託等にて又農務當局として二日間に亙り鈴木技師、鶴事務官臨席し、各州廳側よりは、臺北州の川村勸業課長、貝山、大脇兩屬、臺中州の首藤產業主事、辰己屬、臺南州の佐藤勸業課長、鹽見產業主事補、新竹州の蔭山勸業課長、栖本屬、高雄州の石井勸業課長、臺東廳の篠原技手、花蓮港廳の松田屬、等出席した、會議の第一日は午前九時開會、劈頭吉田會頭代理は一場の挨拶をなし中瀨商工課長議長席に著き正午まで續行、それより一同は協會の案内にて草山に半日の清遊を試み、第二日は午前九時より午後三時まで會議を續行し各々提出事項に就て十分の討議をなし、尙、總督に對する產業組合に關する建議事項に就ても決議をなし右建議案は追て協會に於て起草提出する事となつて散會した。

會頭代理挨拶、協議事項、總督に對する建議事項は次の通りである。

□協議事項

產業組合協會　提出

一、臺灣產業組合協會州支會設立に關する件
二、產業組合資料展覽會開催に關する件
三、優良組合及產業組合關係者表彰に關する件

財務局　提出

一、信用組合の貸付金槪ね固定し事業殆んど休止の狀態に在るのみならず其復活甚だ困難の狀態に在る組合あり之に對し如何なる取扱を爲すを可とするや。

臺北州　提出

一、產業組合をして自作農業創設に對する徹底的活動を爲さしむる方法如何す。
二、事業組合獎勵方法
三、小學校上級生に對し產業組合に關する智識を普及するの件。
四、購買組合對雜貨商紛擾に對する方針の件。
五、產業組合會並中央會設置促進の件。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

臺中州提出

一、內地優良組合の事業を活動寫眞に撮影し各地方にて映寫あり度き件。
二、非營利法人に對する貸付をなし得る樣律令を以て規定の件。
三、聯合會に關する規定を施行され度き件。
四、持分に關する解釋取扱方の件。
五、脫退者に對する持分拂戾の件。
六、各種積立金を事業資金に流用するを禁する事に關する件。

臺南州提出

一、產業組合に對する特殊金融機關設置の件。
二、市街地信用組合の手形交換所加入の件。

□總督に對する建議事項

一、市街地信用組合の手形交換所加入の件。
二、小公學校上級生に對し產業組合に關する智識を普及するの件。

## □吉田會頭の挨拶

一

本日は、本會第一回產業組合協議會を開催致しましたる處大暑の砌且つ御多用中にも不拘斯く州廳當局各位の御參集を得ました事は本會と致しまして感謝に堪へぬ次第で御座います。

今回の協議會の主たる目的は、本會が十三年度に於て施行致す事となつて居ります事業の內、本會州支會設立に關する件、產業組合資料展覽會開催の件、優良組合及產業組合關係者表彰の件、等に就きまして親しく諸君の御意見を承り、本會と致しましては之が實行上に遺算なきを期すると共に他面に於きまして、本島產業組合指導監督上主要なる地位にある各位に一堂に御參集願つた此の機會に於きまして豫て御提出を願つて置いた本島產業組合の諸問題に就き隔意なく御協議を願ふ、而して其結果と致しまして、本島產業組合將來の指導奬勵、普及發達の上に一歩を進め度いと云ふ點にあるので御座います。

二

御承知の如く本會は、我臺灣に於ける產業組合の普及發達及び其聯絡を圖るを以て目的と致しまして、昨年七月設立せられて以來、其方針は主として官廳のそれに準據し、助長補助の機關となつて官廳の手の届かない方面に充分の努力を致して來り、又今後も行き度い、此の覺悟を持ちまして、設立以來會務に當り幸ひ諸君の深甚なる御援助によりまして今日大過なく豫定事業の遂行の途上にあるので御座います。

顧つて本島現下の產業組合と其將來の趨向を考察致しまするに、頗る多事にして成す可き仕事が甚だ多きを痛感致します、先づ本島の產業組合が今日の

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

臺灣の社會組織に、どれほど浸潤して居るかと申しまするに、御承知の如く本島現在の信用組合に於ては加入戸數十萬六千戸あつて、本島總戸數七十一萬六千戸に對する一割五分に當り、又組合數は信用組合のみにても二百六十餘を算へて一街一庄に對する一組合設立の理想は、今日ほゞ實現し得たる如きも加入歩合は極めて低位にあり、之が普及はまだ〳〵大に餘地ありと思ふので御座います。

## 三

更に之を金融方面より見まするに、最近組合の總貸付高は二千五百二十萬、貯金一千三百四十圓、出資金一千二百萬圓でありまして、其事業の分量は相當大なるものありまするも尙大に發展の餘地があるのであります。

斯の如き事情なれば、本島の信用組合は此等の點に於てもまだ〳〵大に事業の規模を增大せねばならないので御座います。

更に之を事業組合の方面に見るも、現在は素より將來に於ても事業組合の手に開發を俟つべき地方產業は中々多いと思はれるので御座います。

斯の如くにして臺灣の產業組合は其社會組織に接觸の度合が未だ充分でない、より以上深く、廣く、之が普及と發達に努力して行く事は今後の吾々の責任であると思ふので御座います、更に當面に横はつて居りまする處の聯合會の問題或は其他の問題に於きましても本會は常に周密なる用意を以て官廳の補助機關たるの責務を果して行かねばならない、本會と致しましては今後益々多事であるので御座います。

## 四

斯かる際に於きまして本會は何分設立の日が淺く是等の諸問題の解決に就ては地方當局各位を煩はす事が益々多いと思ふので御座います、殊に本日御協議を願ふ事となつて居りまする本協會支會設置の件の如き、卽ち本會の使命達成上甚大なる關係を有する系統機關の整備、其他に就ても一層諸君の御協力に俟たなければならないと思ふので御座います。

本日財務局其他各州より提出されたる協議事項は何れも本島產業組合刻下の重要問題と存ずる次第で御座いますが、是等諸問題に就ても充分の御協議を遂げられ、其結果と致しまして本島產業組合の現在と其將來に多大の貢獻を致し度いと思ふので御座います。（下略）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

# 臺北州下の風水被害

（臺北州調査）

本年八月五六日の兩日、本島に襲來せる暴風雨の被害は臺北州に於て最も甚だしく其の被害概數を擧ぐれば

壓死　六。溺死　八四。行衛不明　二五。負傷　二四。

家畜（牛、豚、鹿、家禽）死三九、流失一、九七五。

住家被害　三八、六四六、其損害見積額七五六、九四六圓。（内、流失二六五、全潰二、〇八八、半潰八〇七、大破一、一五八、破損五、四三四、侵水—床上八、八〇九、床下二〇、〇八五）

非住家被害　一、七九六。其損害見積額九〇、五九二圓。

宅地—流失一、六三八坪。埋沒一一、〇二四坪。浸水一、六三七、三三五坪。合計一、六四九、九九七坪。

田—流失七二七甲三〇。埋沒一六九〇甲六。浸水一一、五五五甲一。

畑—流失二一九甲八。埋沒八四八甲。浸水二、三〇三甲一。

右の外船舶、橋梁、道路其他の被害、及び上記諸被害の郡別竝に内地人本島人別の詳細は左の通りである。

▼壓死六人—内男四人（宜蘭郡三、羅東郡一、以下宜又は羅と略記す）女二人（宜）

▼溺死八四人—内男三七人（宜八、羅二四、他略）女四七人（宜一六、羅三〇、他略）

▼行衛不明二五人—男一三人（文山）女一二人（文山一〇、他略）

▼負傷一五人—内男一二人、女三人

▼家畜死三九、流失一、九七五—牛、流失四二、豚、死二四、流失八〇三。鹿、死三。家禽、死一二、流失一、一三〇。

▼住家被害三八、六四六。其損害七五六、九四六圓の内、

流失二六五—内、内地人住家五。本島人住家二六二。

全潰二、〇八八—内、内地人一九。本島人二、〇六九。

半潰八〇七—内地人八。本島人七九七。

大破一、一五八—内九三。島一、六〇一。支那人四。

破損五、四三四—内二二〇。島五二、一三。支一。

浸水、床上八、八〇九内、床下二〇、〇八五内、床上六七二。床下三、〇二七。島床上七、九八九。床下一六、五八四。支那人床上一四八。床下四七四。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

以上住家破害の全體に就き之を郡別にすれば卽ち次の如し
　市內南警察署二、三二三。萬華分署四、五六三。北警察署九、九四七。七星郡一、六三五。淡水郡二。基雄郡八二六。宜蘭郡九、六〇九。羅東郡九〇七。蘇澳郡三五九。文山郡二、四二三。海山郡二、四三二。新莊郡三、六二〇。
▼非住家被害一、七九六—流失七一、全潰四四一、半潰一三三、大破一一五、破損三八八、浸水六四六、孰れも本島人のもの多し、又た郡別に於て宜蘭七八三、文山三七九、基隆一四五、萬華一一四、七星一〇八、等の順なり。
▼宅地被害　一、六四九、九九七坪。其の內、流失一、六三八坪。埋沒一一、〇二四坪。浸水一、六三七、三三五坪。孰れも本島人の分に多く、郡別にして南警五一、五一九。萬警九八、一五四。北警三五〇、三七八。七星六〇、四三〇。基隆三、三三九。宜蘭一〇七、一五二。羅東三、一九九。蘇澳二四。文山二二、三四四。海山三八七、一九八。新莊五六六、二六二。
▼田—流失七二六甲餘。埋沒一六九〇甲餘。浸水一一、五五五甲餘
▼畑—流失二一九甲餘。埋沒八四八甲餘。浸水二。三〇三甲餘
以上の外、船舶一。軌條橋、流失一一、破損二五。橋梁流夫一七九、破損一二。道路、流失一二八箇所三、一〇六間、埋沒一二二箇所一、四〇二間、崩壞三五四箇所六、一五三間。其他略

# 臺灣電力の總會

別項臺灣電力株式會社第一回株主通常總會に於ける營業報告中の利益金處分及び高木社長の挨拶は左掲の通りである。

□利益金處分

一、金二百八十六萬九千五百五十八圓十四錢也　　當期總益金
一、金百三十三萬三百五十八圓六十四錢也　　當期總損金
　差引
金百五十三萬九千百九十九圓五十錢也　　當期利益金
　內
金十萬圓也　　固定資產償却
金五十六萬二千五百圓也　　社債利息償却
　再差引
金八十七萬六千六百九十九圓五十錢也　　當期純益金
金九萬五千二百四十二圓三十六錢也　　前期繰越金

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

計金九十七萬一千九百四十一圓八十六錢也

內

| | |
|---|---|
| 金四萬四千圓也 | 法定積立金 |
| 金十七萬五千圓也 | 缺損補塡準備金 |
| 金十五萬圓也 | 配當平均準備金 |
| 金一萬圓也 | 社員及傭人退職慰勞積立金 |
| 金四十八萬六千圓也 | 株主配當金 |

但一株に付金一圓三十五錢也年六分の割

| | |
|---|---|
| 金十萬六千九百四十一圓八十六錢也 | 後期繰越金 |

以上

〇高木社長の挨拶

本日第十回通常株主總會を開くに當りまして監理官並政府代表の御方を初め株主各位の御出席を得まして茲に第十營業年度に於ける業務の概要を報告しますることを私の光榮とする次第であります。(略)

本期間の營業狀況は御手許に差上げました營業報告書の通りでありまして幾分財界不況の影響を蒙りましたけれども一面支出を制しまして略前期に近き成績を擧げました次第であります。

次に日月潭水力電氣工事中止後に於ける善後策に就きましては其筋に於ても御配慮下されつゝありまして差當り工事繰延整理の爲に要する資金に關しましても少なからざる御配慮を煩はしつゝある次第で御座ります。

次に本月五日新店溪未曾有の出水の爲に龜山、小粗坑、兩發電所とも發電機に浸水致しましたので一時發電不能と爲りまして臺北を中心として御得意樣方に對し多大の御迷惑を懸けましたことを深く恐縮に存じて居る次第で御座ります幸ひに需用家各位の厚き御同情を蒙りまして不十分ながら內燈丈けは點燈を續けることを得ました次第で御座ります。

兩發電所の復舊に就きましては全力を傾注致しまして小粗坑發電所は去十九日より龜山發電所は二十七日より發電すること、爲りました尙小粗坑發電所の堰堤にも小破損を被りましたので目下應急修理中で御座ります。

此の水害の爲めに被れる損害に就きましては目下調査中で御座りまするが收入減を併せまして大約十二、三萬圓位と考へて居ります。

最後に私の任期も七月三十一日を以て滿了致しました處同日付を以ちまして再び社長に任命せられましたので御座りまするが偏に各位の御指導御援助を蒙りまして職責を全ふしたいと存じて居ります。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

# 臺灣の經濟概況

## ―本年上半期の―

本年九月一日東京支店に開會臺灣銀行第五十回株主總會に於ける中川頭取の演說は最近本島の經濟概況を語るものである卽ち左の通り。

本年上半季は震災後の復興景氣を氣構へ殊に三月末日迄關稅の減免行はれたるを以て輸入莫大にして遂に輸入十四億六千九百三萬三千圓、輸出八億八百十四萬七千圓入超六億六千八十八萬六千圓（朝鮮、臺灣を除く）を見るに至り前年同季に比し二億六千六百八十三萬圓の入超增となれり二月政府は英米に於て五億五千萬圓の外債を募集したるも爲替相場は相踵いで慘落し最低對英一志九片八分の一、對米三十八弗八分の五、に至り季末には一志十一片十六分の三、四十一弗十六分の十三となれり爲に四、五、六月頃支那、南洋印度方面に對する綿糸綿織物輸出は相當活況を呈して當季中其額二億千二百萬圓餘に上り昨年同季に比し六千萬圓以上の增加を示せり。

一般金融界に於ては季初震災手形再割の便宜を得て無事に經過し其後入超の累加、公債社債の續發は相當市場を壓迫したるも後半に及んで火保助成金の支拂、商工資金の國庫支出あり一般不況に依る資金需要の減退と相俟って平穩裡に越季するを得たり。

臺灣に於ける當季中の對內地及外國貿易の總額は二億一千七百八十四萬五千圓にして、內、外國輸出及內地移出高一億五千四百六十四萬七千圓輸移入高六千三百十九萬八千圓差引輸移出超過九千百四十四萬九千圓に上り前年同季に比すれば輸移出に於て千九百四十二萬圓輸移入に於て七百九十萬・千圓の增加なり、其主なる原因は前者にありては特に砂糖及芭蕉實の增產に伴ふ輸移出の增加及爲替關係に因る石炭の輸出增加を數ふべく後者にありては大豆粕及其他の肥料の輸移入激增したるのみならず外米及乾魚類の移入亦增加したるによる更に重需物產の消長に就て見るに左の如し。

砂糖　大正十二、三年期甘蔗作付面積は十一萬六千九百甲、產額七百五十三萬八千餘擔を算し大正六、七年期に亞く豐作にして糖價は世界的增產の聲に脅されて伸力弱かりしも各製糖會社共著しく生產費低減せられたれば、相當の利益を擧ぐることを得たり尙當季中の輸移出高は六百四十二萬八千擔價額一億八百三十二萬二千圓に達せり。

米　本年第一期作は植付當時用水潤澤なりし爲め前年に比し一萬餘甲の作付を增加し收穫高二百九十萬石と豫想せられ前年同期の實收高に比し約一割一

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

分五厘三十萬石の增收確實なり而して內地移出は前年二期米の不作なりしと昨年十一、二月頃の高値に夥しく移出せられたる爲め本年に入りては殘存米なく總移出高三十七萬石に過ぎず前年同季に比し六萬四千石を減せり內地米の品種を本島に移播するの實驗其功を奏したるを以て將來品種の改良と米價の向上とにより本島の農業一段の發展を見るに至るべし。

茶　烏龍茶は本年春期に降雨多く產額減少し、又米國市場に滯貨多く加ふるに對米爲替の不安等加はり取引は例年に比し殆んど一箇月遲延し五月下旬を以て初めて買入開始せられたり從て當季の輸出高激減し百十七萬六千斤五十七萬九千餘圓を示せるのみにて前年同季に比し百四十三萬九千斤八十萬二千圓の減少とす、之に反し包種茶に在りては烏龍茶不況の爲め包種茶に製造更へを爲すものあり產額增加せるに加ふるに新たに茶積取りの爲め外國商船の入港あり輸出著しく增加し當季總輸出高三百二十四萬一千斤二百四十六萬九千圓前年同季に比し五十四萬六千斤四十二萬四千圓の增加なり。

樟腦　粗製樟腦採取高は輸出は米國財界沈靜の爲め著しく不振にして其額二百三十六萬七千斤價額四百六十萬九千圓前年同季に比し百三十五萬七千斤價額二百六十三萬三千圓の減少なり。

芭蕉實　近來年と共に產額を增加し殊に昨冬より高雄、橫濱間の直通航路開け販路亦遠く小樽函館に及び更に一段の發達を遂げつゝあり之を計數に就て見るに當季移出高は前年同季に比し六割を增加し八千四百八十三萬三千斤六百七十三萬圓に上れり。

石炭　當季出炭量は七十五萬噸と推算せられ前年同季に比し二萬噸の增加なり輸出は季末不振に陷りしも二、三、四月の三箇月間は對岸政情の安定と圓價下落に基く銀爲替の有利なりし爲め香港、廣東、方面への輸出旺盛にして輸移出高前年同季に比し九萬二千噸八十五萬五千圓を增加し四十二萬九千噸四百六十七萬一千圓となれり。

酒精　大正十二、三年期砂糖增產に伴ひ原料糖蜜潤澤にして生產高增加し又各製造業者間に移出協定行はれ相場の維持に努むると共に圓價低落は輸出に好刺戟を與へ好況を呈したり當季中の製造高は六萬四千餘石にして輸移出高七萬石を算し前年同季に比し製造高に於て一割三分輸移出高に於ては三割七分

Digitized by Google　　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

を增加したり。

企業界　本島事業界は依然不振狀態に在り新規事業の見るべきものなく本年中の新設諸會社は其數六十四、資本額四百六十九萬圓を算すと雖も其の內容は物品販賣信託業若くは農事開墾等を目的とし而も在來の事業の組織變更によるもの多く製造會社として新たに設立せられたるものは僅かに一二を數ふるに過ぎず。

要之　當季本島財界は產業の大宗たる砂糖の大豐作と共に米亦豐作を豫想せられ芭蕉實は其發達著しく石炭、酒精等の輸移出增加するあり、當季中の銀行券一日平均發行高は前年同季に比し二百九十三萬一千圓を增加して三千五百六十四萬一千圓を示し當行重要物產放資額累計は一億三千四百萬五千圓に上り些少ながら前年同季に比して增加したり、又主要市場に於ける手形交換高は前年同季よりも三百萬圓を增加して九千七百萬圓に達したり事業界は今尙整理時代を脫せずと雖も一般島民は從來の投機より覺めて著實なる產業に力を注がんとするもの漸く多く本島財界の爲に喜ぶべき傾向を見るに至れり。

本季日本勸業銀行代理貸付は前季に引續き當行營業貸肩代り資金竝に產業獎勵資金の貸出に努め新規貸出百四十五口二百六十一萬八千餘圓にして當季末現在貸付高は五千三百八十八口、三千四百三十六萬五千餘圓前季末に比し口數に於て四口を減したるも金額に於ては百四十四萬七千餘圓の增加なり。

中華民國に於ては依然として政況不安にして行政財政共に改善の見るべきものなし日貨排斥は殆んど終熄し春來吾爲替暴落の爲めに同地に於ける本邦製品の市價割安となりて支那紡績業は經營難を訴ふるに至りたるが當季中本邦よりの輸出は、一億六千四十五萬圓に上りて前年同季よりも三千七百九十八萬圓を增加し輸入は九千八百四十一萬圓にして四百萬圓を增加するに至りたり。

爪哇に於ては財界は、一般に平穩にして昨年度巨額の輸出超過の後を受けて金融緩漫なりしが六月に入りて大藏省證券一億盾の募集あり砂糖出廻期に臨んで金融一齊に逼迫を告げたり本邦よりの主要輸入品たる綿布衣類は衣類に於て多少の輸入減少を見たるも綿布類は二百萬盾餘の增加を示し生地綿布は歐洲品に比して遙に優越の地位を占めたり燐寸は前年同季に比して邦品の輸入約三分の一に減じ次第に瑞典產に驅逐されつゝあるは遺憾なり當季中吾輸出額は一千七百六十八萬圓輸入額は三千百六十六萬圓にして入超一千三百九十七萬圓を算し前年同季に比して輸出は十五萬圓を減じたるも輸入は七百二十三萬圓を激增したり。

本邦對峽濉殖民地貿易は輸出八百八十五萬圓輸入一千二百四十四圓にして前年同季に比し前者は略同一にして後者は二百四十三萬圓を增加したり。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

印度に於ては本年三月末日を一年とする對外貿易に於て輸出三十六億一千六百萬留比、輸入二十一億七千萬留比出超十四億四千六百萬留比を示し前年同季に比して輸出は四割七分を増加し輸入は一割八分を減少して近年稀に見る好成績を擧げたり我對印貿易は輸出四千三百六十七萬圓にして昨年同季と大差なく輸入は二億二千九百七十七萬圓にして五千五百九十五萬圓の増加なり。

米國に於ては大統領の選擧を控へたると農家經濟不振の爲、一般購買力減退し財界不振にして金融は引續き緩漫となり紐育聯邦準備銀行は公定割引歩合を四月三十日四分に六月十一日三分半に引下げコールローン八年初の四歩半より六月中旬二分に下るに至れり、當季中我對米貿易は輸出二億四千三百七十九萬圓輸入三億八千五百萬圓入超一億四千二十萬圓にして昨年同季に比すれば輸出に於て三千百七十七萬圓を減少せるに反し輸入に於て一億七千六百三十一萬圓を増加したり生糸の輸出不振、復興材料の輸入激増爲替相場の不利等其主要なる原因なり。

外國爲替に就て述ぶれば前季より奔落歩調に在りたる英米爲替は、米國對歐輸出増加、英國政情不安竝に勞働爭議の惡材料續出したる爲め一月下旬更に四弗二十一仙に崩落せしが二月に入りて英國勞働黨内閣政策穩健獨逸賠償問題解決好望、米國輸出一巡と共に漸騰歩調に轉し更に佛貨安定勞働爭議一段落の樂觀材料に依り四月下旬四弗三十九仙二分の一に擡頭せり其後對米利拂資金調達佛獨政情不安により軟化せしが六月英佛首相會見を動機とし獨逸賠償解決の曙光を見るに至り米國金利低落したる際英國金融逼迫を告げたる爲め資金英國に流入と相俟つて季末近く四弗三十三仙八分の五迄恢復せり日英爲替は英米爲替、日米爲替變動に連れて上下し一月中旬の二志二片を最高とし以後漸落四月下旬遂に最底一志九片八分の一を示し日米爲替は季初四十五弗四分の三、二月には政府外債成立氣構にて中旬四十六弗八分の一に昂騰せしも逐月貿易逆調の爲に四月下旬には遂に三十八弗八分の五に暴落せり。

日印爲替は一月の百五十二留比を最高とし以後對歐米爲替の暴落に伴ひて百二十四留比に下落せるも季末百三十六留比に引返せり。

日爪爲替も同様にして二月中旬には百二十八盾四分の三なりしが四月下旬には百六盾二分の一迄崩落し季末近く百十五盾に恢復せり。

銀塊相場は歐洲諸國補助貨鑄造用として銀塊需要を喚起したると支那造幣局鑄造開始により漸騰し四月上旬の三十二片十六分の十三を最低とし五月末には三十五片臺に達せり。（以下略）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

# 詞苑

## 東門官邸茶話會席上卽事

趙　少　山

淸和督府綺筵開。海上群仙抗手來。
醉飲瓊漿燦雲錦。繽紛珠玉遍三臺。

敬步總督閣下瑤韻

香薰佳句護籠紗。秀色堪餐比絳霞。
詩品羨公超妙處。淸於驪醸韻於茶。

同　　李　徽　垣

官舍高深比玉京。騷人到此倍光榮。
櫻花蓬島同春色。錦繡江山日月明。
靑山扶黛染窓紗。蝶撲花心醉曉霞。
我愧無才逢此會。隨人何幸賜名茶。

同　　陳　錦　棋

龍門聲價啓蓬瀛。廣賜瓊筵百感生。
督府高明蒙賞識。騷壇從此倍光榮。
麗藻陽春護碧紗。陸離紙上蔚雲霞。
鯤瀛儒子光榮甚。召待香醪又賜茶。
朝曦光耀透輕紗。高閣玲瓏映錦霞。
文敎消沉承再造。榮登幕府沐香茶。

同　　張　榮　西

栟櫚庇蔭厲群黎。棠植遍栽惠感綈。
得共同胞聲一氣。騷壇韻事座提携。
大雅扶搖捲碧紗。春風席上醉流霞。
龍門喜托垂靑眼。須與詩箋更賜茶。

同　　劉　明　祿

經濟文章兩壇名。蒞臺執政有賢聲。
龍門喜得開樽日。竟許騷人盡識荊。
黃梅綠柳映窓紗。鈴閣開樽醉綺霞。
難得明公能愛士。一編詩卷一杯茶。

官邸卽事

劍城　歐陽　春元

寵邀東閣喜追陪。未踏金鰲愧拙才。
惟願三台齊沐化。康衢謠詠祝霞杯。
玲瓏樹色映窓紗。東閣巍峩絢采霞。
三百萬人歌善政。承恩叅列試新茶。

同　　瀚堂　歐　陽　扶

大開東閣宴嘉賓。末席追陪耀此身。
翥鳳翔鸞諸雅韵。雲龍風虎翊經綸。
生逢盛世謳歌日。笑飲瓊漿擊壤春。
婁獻京都須雨露。憲章善政惠斯民。
叅天綠竹映窗紗。官閣巍峩罩紫霞。
共頌三臺沾雨露。芳園今日領新茶。

同　　陳　期　欣

政治咸熙德澤深。黎民樂業盡歡心。
吾儕也得蒙靑盼。文敎休明冠古今。
東方旭日上窗紗。色映詩箋彩若霞。
督憲殷勤招士子。開懷暢飲話名茶。

同　　黃　師　樵

旭影曈々宇宙春。亭々大樹德成仁。
千秋韵事深留在。願祝安康以澤民。
春風捲雨透紅紗。洗盡胭脂一片霞。
感佩宏恩能下士。開筵秩々賜香茶。

同　　楊　文　諒

滿庭花木帶鮮妍。裙屐翩々到處然。
愧我微才如襪綫。無多佳句在高軒。
東風嫋々透輕紗。綠野堂開帶彩霞。
從此文章聲價重　可敎評史煮淸茶。

同　　林　晴　川

起鳳騰蛟侶。雕龍繡虎多。與酣來一醉。暢飲且高歌。

Digitized by Google　　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

酴醾香動透窗紗。嫩紫嬌紅散綺霞。
十二欄杆春晝永。銀瓶汲水煮新茶。

同　黃銀釵

南瀛德化日蒸々。黎庶歡欣萬事興。
何幸吾儕蒙顧盼。人材培養實堪稱。
官閣蒼松綠滿紗。前山光彩映雲霞。
謳歌德政詩人意。醉飽珍饈酒與茶。

同　任雪崖

朗環北斗盡詩星。翰墨琳琅萃一庭。
受寵若驚還自笑。天涯十載尙浮萍。
時雨敲窗浸縠紗。九天珠玉散流霞。
自慚海外身爲客。竟得登堂受賜茶。

同　王在寬

龍門竟許布衣登。附驥今朝記我曾。
忝與名流陪末席。十年不負讀書燈。
微風送雨入窗紗。喜看烟林浴晚霞。
美盡東南叨雅意。沁心應謝陸公茶。

同　蔡三恩

一線斯文賴主張。竟將遺愛憶甘棠。
鳥松閣上詩猶在。韵事千秋翰墨香。
小雨薰風透碧紗。園林蒸蔚似雲霞。
多公解我詩腸渴。文酒樽前又賜茶。

同　黃得時

玻瓈窗掛白羅紗。坐對大觀看落霞。
多謝明公能愛士。迎來倒屣渴思茶。
竹搖清影上窗紗。閣異滕王賦落霞。
但願明公作霖雨。雲霓望慰渴時茶。

同　林其美

昨宵夢入筆生花。今日登龍榮幸加。
開府江南頭未白。瓣香心事正無涯。
儘有餘香度碧紗。滿庭紅紫燦晴霞。
明公此日開東閣。坐我春風又賜茶。

同　天籟　林欽賜

雨中春樹絕　塵。官舍敲詩更爽神。
願祝明公同鶴算。仁頌海外我黎民。
滿園春色映輕紗。旭日光騰擁彩霞。
廿紀蓬瀛新歲月。均沾德澤賜名茶。
曈々旭日燦輕紗。花艷名園五色霞。
喜得文翁能布德。閒鷗也許一甌茶。

同　韜山　倪登玉

文翁教授重翻新。上答皇恩下澤民。
官舍公餘開雅會。風流不減太丘陳。
參天松竹映窗紗。樓閣巍々照落霞。
最是明公多惠愛。百花園裏賜清茶。

同　子玉　陳尙輝

甲子暮春鉢韻催。騷人也得上瑤階。
仰瞻官閣歸來日。共道賢明最愛才。
森嚴官閣璧籠紗。面々文窗向曉霞。
滿座吟朋皆食德。受恩豈獨一甌茶。

同　周清流

明公別有赤心存。布澤施仁禮至尊。
官舍森嚴瞻仰處。海隅野客亦沾恩。
陰濃綠樹柳籠紗。面々文窗映曉霞。
海外黎民瞻閣下。感公厚意賜芳茶。

同　陳春松

瀛島同沾雨露恩。明公大德最堪論。
春深官舍風光好。野客重來拜較門。
竹翠松青滴碧紗。新花朵朵似春霞。
野人何幸瞻官閣。多感明公賜餅茶。

同　康菊人

一自涖台仁德施。肯開官閣共敲詩。
珍重騷人憐後學。蓬瀛風雅賴維持。
欣赴盛筵着碧紗。十分春色上朝霞。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

多感明公憐後輩。肯開官閣賜新茶。

同　歐劍窗

官舍森々棨戟嚴。也隨鷗鷺一觀瞻。
明公振起斯文重。海外何如雨露霑。
海外騷人繞絳紗。平泉春色艷紅霞。
間鷗也得沾恩澤。許同華堂坐賜茶。

同　雪巖　林金壽

戟門謁後便敲詩。共沐殊恩喜可知。
畫道文翁能化蜀。三臺風雅望維持。
領來佳句好籠紗。綿字珠璣一片霞。
珍重今朝開雅會。野人何幸賜新茶。

同　友石　葉錬金

南循召伯舊緣深。官閣重披十載襟。
老我鬢添春後雪。醉激棠陰作清吟。
風敲樹影繞窗紗。細雨斜陽挂紫霞。
自是公餘消受福。琴碁書畫酒詩茶。

同　林衍三

萬機獨任下瀛東。涵養民胞立憲崇。
德澤陬隅咸溥被。周南召伯一般同。
玲瓏官邸掛窓紗。掩映紅花若燦霞。
親切和衷明訓授。如珠雅什賦名茶。

同　林搏秋

卓々雄藩學士風。文章經濟震南東。
龍門此日羣賢會。大雅扶輪賴我公。
春風浩蕩透窓紗。一榻琴書照玉霞。
此日龍門容吐氣。詩清都爲飮清茶。

同　李神義

甘棠蔽芾未週年。頌德碑先載口宣。
從此鯤溟諸士子。文章島內賴公傳。
天然松竹擁窗紗。萬朵園櫻襯曉霞。
何幸今朝東閣上。鞠躬拜受一杯茶。

同　三槐　朱俊英

正是臺城四月天。彩雲頒下錫瓊筵。
隆々憲德何期夜。惟祝邦君壽百年。
清風滿客挹青紗。紫氣呈祥映彩霞。
媿家樗村忝末座。得倍今日拜芳茶。

同　右漁　陳郁文

東閣春深啓綺筵。高情容賦國風篇。
明公畢竟眞儒雅。化蜀文翁共後先。
暖風吹透幾重紗。百尺甘棠映紫霞。
最喜明窓春晝永。滿懷消受玉川茶。

同　石衡　黃贊鈞

宏開東閣會諸生。又聽二南雅頌聲。
大塊何曾偏覆載。小儒讀許見公卿。
山河不改三春色。草木還沾一雨榮。
政教願公輕重計。布衣容我慶昇平。
天寒猶未換輕紗。一曲滄池浸晚霞。
共作春風座上客。碧榕樹下試清茶。

同　林述三

斯文興盛賴扶持。深感明公最愛詩。
此日書生長揖處。棠施猶勝蔦松時。
好句眞堪護碧紗。下風瞻仰麗朝霞。
廉泉一掬先承潤。況復重頒酒與茶。

同　李石鯨

黃農神裔重倫常。五教年來嘆欲亡。
願禱明公興漢學。中流砥柱峙南荒。
愧乏佳吟護碧紗。春風東閣粲明霞。
刑清政簡人如水。草野榮叨下賜茶。

同　陳庭瑞

南藩草木藉春風。善政眞同覆載功。
況復右文扶大雅。從茲治績擧瀛東。
琳瑯佳句可籠紗。翹首名園粲綺霞。
庾亮風流瀟洒甚。一杯酒又一杯茶。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

同　　李逢初

一犂鷗鷺喜相迎。十里春風滿北城。
絕似蘭亭修禊事。迯々逸韻起東瀛。
斜陽滿樹映窓紗。瑞靄繽紛擁翠霞。
大雅元音彌畫閣，喜隨鷗鷺領清茶。

同　　許子修

黃鐘久矣寂無聲。厭聽人間瓦缶鳴。
喜見狂瀾廻既倒。扶輪大雅振文明。
鶯語間關逗碧紗。春風十里送流霞。
明公自是斯文重。恩賜佳吟又賜茶。

同　　倚珠　吳如玉

勝會逢今日。龍門喜託身。羣英鳴
盛世。大雅唱元音。共羨文翁德。
齊欣召伯仁。聖朝資厚澤。草野慶
同春。
旭日曈々照碧紗。春風淡蕩拂輕霞。
昇平我亦沾恩澤。得上龍門拜賜茶。

同　　劉得三

得從官邸識荊州。翰墨緣中樂倡酬。
襟上酒痕香尚在。筆端毛穎銳頻抽。
自慚樗質叨青眼。共被棠陰惜白頭。
今日感公恩德厚。度修俚語作歌謳。
窓外芭蕉綠映紗。花光燦爛襯紅霞。
羨公々暇林園裏。朝撫琴書夕酒茶。

同　　蘭陽　莊贊勳

望景瞻雲候起居。蘭陽小草向陽遲。
即今晝錦開筵日。就是青宮駐鳥時。
紅樹青山洛日斜。向陽小竹綠無涯。
春風不減南薰好，雨露均沾及敳花。
竹風蘭雨入窓紗。倒照夕陽對碧霞。
漫道騷人無上品。蔦松連續領香茶。

同　　蘭湯　仁閣生

內外均沾德澤敷。田夫野老慶唐虞。
督其黎庶無彊福。憲法昭彰字々珠。
甘雨和風撃翠紗。行仁佈德繼棲霞。
明公治政瀛東頌。修禊蘭亭領好茶。

同　　盧夢蘭

樓前十里綺羅姸。滿眼風光三月天。
且喜太平堪盡樂。一觴一咏興悠然。

同　　盧纘祥

欲效蘭亭修禊事。故敎官邸集群賢。
金杯齊備黃封酒。合勸東君莫放權。
東昇紅日映窓紗。揚柳池塘鎖碧霞。
整肅衣冠朝督憲。荷蒙格外賜香茶。

同　　張松郎

芳辰雅集筆花芬。鳥語詩聲處々聞。
大設瓊筵良有以。昇平樂事在揚文。

同　　張振茂

芳園小草向陽姸。綠滿枝頭景物鮮。
喜洛同仁沾雨露。華筵此日記堯天。
春風有意動輕紗。紅樹青山點碧霞。
共頌昇平今日樂。揚文雅趣在香茶。

同　　劉振傳

新綠時當四月春。大開瓊宴會詩人。
無才我亦承恩召。願頌明公德及民。

同　　黃昆榮

一腔熱血爲斯民。黎庶均霑雨露新。
此日詩星齊抗手。謳歌治化和陽春。

同　　伯流　陳其春

暖風習々透窓紗。園裏芳菲映落霞。
愛士如公情獨摯。幾杯淸酒一杯茶。

同　　湯銘　王自新

夕陽斜照碧窓紗。畫意天然映彩霞。

Digitized by Google　　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

棠陰敷陰資嘯咏。沁牌端賴建溪茶。

同　張世禎

濃陰春色染窗紗。疎影橫斜逐彩霞。
緩帶輕裘揚叔子。花間煮酒共烹茶。

同　蔡子昭

珠玉琳瑯護壁紗。晚涼樓閣映晴霞。
政餘好擬蘭亭會。肯許寒儒共品茶。

同　張長懋

十載棠陰覆綠苔。公門桃李半親栽。
即今東閣延吟士。霖沐當年化雨來。
佳章端合碧籠紗。艷若紅花吐彩霞。
得傍龍門詩李白。那堪又賜品名茶。

同　陳步衢

春風拂暖啓簾紗。德政揚光映紫霞。
更感明公多愛意。賜開茅塞養心茶。
斯文復振賴明公。上好民從樂也融。
此日榮邀皆有感。千秋學界仰高風。

同　石眞　江玉振

揚風於雅滿蓬瀛。此日斯文分外榮。
最是島民均德澤。詩聲之下盡仁聲。

同　少濤生

解慍南薰入碧紗。夕陽斜照勝紅霞。
前年亦被甘棠陰。此日重來樂飲茶。

同　劉劍秋

一庭花草笑春風。旗鼓騷壇氣正融。
琴鶴安閑懷趙抃。文章司命仰韓公。
鉢聲更逐仁聲振。善化翻如造化同。
今日扶輪追大雅。永留佳話滿瀛東。

同　陳愷南

滿園翠色映窗紗。陣々薰風捲晚霞。
多謝明公施善政。殷懃賜我拜清茶。

同　吳從繩

霏々細雨濕窗紗。園裡百花盡吐霞。
何幸今朝登畫閣。一杯勝飲廬同茶。

同　李佛欽

南風颯々汎窗紗。解阜斯民散九霞。
愧我不才叨末席。棠陰敬領一杯茶。

同　吳榮棣

旭日東昇映碧紗。題留鈴閣蔚雲霞。
我慚唱和無才思。搜盡枯腸欲飲茶。
薰風入座拂輕紗。起賦新詩臥枕霞。
鈴閣唱酬鳴盛世。公餘松下試烹茶。

同　莊干喬

督府仁風播。萬民戴二天。國家依柱石。閭里譜歌絃。文教覘渥遍。佳猷麟史傳。甘棠垂蔭久。公繼召周賢。

同　吳夢周

一片黃梅雨。茫々綠意餘。推敲五箇字。未覺晚涼初。

同　許寶亭

欣逢勝會喜追陪。筆草墨花帶雨開。
自是名公能愛士。故教書火脫秦灰。

同　歐陽兆璜

卿月臺星喜再逢。憐才兩度賜登龍。
德輝藹々春無限。儒者咸欽一代宗。

同　黃萬生

薰風喜起動窗紗。四面山青涵翠霞。
學古入官遵吏治。萬家生佛敬清茶。
光天化日照窗紗。康德施行越石霞。
雅敬詩人懷善政。詩成雪椀渴思茶。

同　施逸樵

窗開九曲掛輕紗。閒倚雕欄看落霞。
貴客時來同嘯臥。敲詩林下煮新茶。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

佳句儘堪籠碧紗。精神不啻昔栖霞。
騷人此日承恩重。醉飫郇厨吏賜茶。

同　張家坤

綠大分綠蘸雲紗。微雨催詩晴晚霞。
多謝明公能愛士。淸風習々啜新茶。

同　劉春穆

堪誇仁政好箴規。雨露頻頒與世宜。
瀛島江山添秀色。萬民共頌口聲碑。

同　謝泮水

折東騷人聚。盛筵督府開。詩星羅海島。勝會賽蓬萊。德敎栽新柏。仁風仰古槐。敷榮沾草木。雨露遍全臺。

同　柯子郎

識荊聲價重。官邸醉芳辰。吟侶靑衫客。明公翰墨人。武功收筆陣。文敎富經綸。德政三臺佈。恩佈昨沐新。

同　陳水井

振起斯文此日催。揚風於雅遍三臺。
東門官邸騷人聚。盡感明公最愛才。

謹和竹窓督憲瑤韻　李麗川

陽春佳什台籠紗。屬和吟成盡錦霞。
愛士情深原不極。感恩鈴閣賜新茶。

同　盧溪 吳丙丁

霏々細雨潤窓紗。官邸潭々倚暮霞。
海島詩人多福分。春風花暖上分茶。

同　邵福日

祥光瑞氣亮窓紗。信有高賢隱彩霞。
鈴閣春風人共仰。感恩隆重賜香茶。

同　許柱珠

甘棠淸影映窓紗。高蔭扶桑隔水霞。
難得不矜朱紫貴。感公愛士賜名茶。

同　雲水 王天奎

升華八座釋旄紗。雨潤江山現霓霞。
風布燕田通紫氣。士瞻釆芑拜恩茶。
千載雅逢結襪紗。蓮山五嶺聚紅霞。
錦江九曲流黃氣。畫舫勿忘待佛茶。

同　黃雲寶

惠風撲簌動窗紗。此日園中醉曉霞。
陳跡磨牛深愧我。濫竿末席領香茶。

同　李世昌

霏々細雨撲窗紗。百卉欣々鬪晚霞。
督憲恩深當愧受。騷人何幸領香茶。

同　李金惠

大地春光映碧紗。靑天一角桂殘霞。
綺羅閣上金華楊。肯許騷人坐賜茶。
惠風習々動窗紗。半捲湘簾罩錦霞。
羨煞公餘無限好。一琴一鶴一杯茶。

同　李慶文

精採爽快步華紗。神添顏客只自霞。
養育成人須忠孝。氣色風光坐賜茶。
官淸民樂立上紗。朝起玉步觀雲霞。
愛人似子安天下。仰望臺主賜香茶。
夏日初長進錦紗。風調雨順步雲霞。
國泰民安人仰望。勅賜傳宣坐喫茶。

同　陵村 柳田陵村

雨後斜陽透窓紗。正是西山絢紫霞。
微笑樽前唯拄笏。詩成初試半甌茶。

內田督憲寵邀病中不得趨赴敬次瑤韵兼申謝悃　林知義

腮外遲々日暎紗。釣遊人坐老煙霞。
祗今重誦南薰集。飽德難忘酒後茶。

奉和竹窓督憲詩家開茶話會于東門官邸席上示諸賢瑤韻即希吟正　李學樵

國士文章入碧紗。園茶庭草醉朝霞。
鄙人慚愧詩多濁。缺飲高賢七椀茶。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

# 臺灣日誌

## 七　月

▼二十一日

□本日より向ふ七日間臺北師範附屬小學林間學校を同校新店分教場に開く

□臺灣敎育會主催國語敎育講習會を醫學講堂に開く

□警官練習所にて刑事講習會發會式擧行

▼二十二日

□府令第六十七號染料輸入許可に關する件公布

▼二十四日

□故兒玉總督第十九回法要を圓山臨濟寺に執行す

▼二十六日

□明石大將五年祭執行

□明石元長男官民六十餘氏を鐵道ホテルに招待す

□新竹州主催機械茶業競技會を中壢庄過讃茶業組合工場に開催す

▼二十七日

□臺南警察武術對抗試合

▼二十八日

□殖産局主催度量衡會議を總督府に開く

□臺北懇話會主催林慶應大學々長一行を鐵道ホテルに招待し晩餐會を開く

□北部大豪雨臺北市に落雷九箇所を算す

## 八　月

▼一日

□綱紀肅正の內閣訓令を各官廳へ依命通達す

□産業組合協會主催第一回産業組合協議會を總督府に開く

□臺北商工會主催內田總督を鐵道ホテルに招待す

▼二日

□內田總督日月潭及嘉南大圳巡視の途に上る

▼四日

□故佐久間總督の法要を圓山淨土宗布敎所に行ふ

▼五日

□北部大暴風雨あり臺北州下に出水被害多し

▼十日

□虎尾衞生警察敎育展覽會開會

▼十二日

□臺北州其他暴風雨に付兩陛下より御救恤金三千七百圓下賜せらる

▼十三日

□東洋協會大學庭球選手島內試合を了りて內地へ歸る

▼十五日

□尾公青年會發會式

▼十八日

□內田總督板橋の無電候補敷地を視察す

□治安警察法違反被告事件臺北地方法院にて判決あり被告等證據不十分にて無罪を言渡さる

▼十九日

□內田總督富貴角無電を視察す

▼二十日

□鈴木臺灣軍司令官陸軍大將に任じ朝鮮軍司令官に補せられ、二十師團長菅野尙一氏臺灣軍司令官に補せらる

□警官練習所開催刑事講習會終了

□內田總督臺北商工會々頭以下三十餘名を官邸に招待す

# 人事消息

自七月二十一日
至八月二十日

▼本山文平氏（臺中州內務部長、本誌編纂委員）七月二十一日上京

▼明石元長男　故明石總督の五年祭に參列の爲め七月二十五日來臺、八月一日歸還

▼渡邊暢氏（貴族院議員、辯護士）　本島人治安警察法違犯事件辯護の爲め七月二十五日來臺

▼木村匡氏　同日內地より歸臺、八月一日上京

▼曾田勝藏氏（高商校長）　福井縣知事に榮轉し七月二十六日出發赴任

▼內田總督　二十八日內地より歸府

▼小林音八氏　同日總督と共に歸府

▼赤司初太郎氏　同日內地より歸臺

▼富田松彥氏（主計課長、本誌編纂委員）　同日內地より歸任

▼松方正熊氏（帝糖社長）　同日來臺

▼山上萬次郎氏（大阪外語校長）　同日來臺

▼林毅陸氏（慶應大學々長）本島巡廻講演を了りて二十九日一行と共に內地に歸る

▼林熊徵氏　八月一日上京

▼八波則吉氏（五高教授）　同日內地へ歸る

▼田賀奈良吉氏　米國へ向け五日橫濱解纜

▼草野義一氏（高雄州警務部長）　內地警察會議出席の爲め六日出發上京

▼阿部滂氏（財務局長、本誌評議員）　九日內地より歸臺

▼生駒高常氏（學務課長、本誌編纂委員）　同上

▼賀來總務長官　十三日內地より歸府

▼高木友枝氏（電力社長、本誌評議員）　電力社長任期滿了の處十三日重任す

▼井上庚二郎氏（新任厦門領事）　赴任の途次十四日來臺

▼松井榮堯氏（臺南州知事、本誌評議員）　十五日內地より歸臺

▼小野弘毅氏（臺灣軍參謀、本誌編纂委員）　二十日陸軍中佐に任じ麻布三聯隊附を被命

▼津久井誠一郎氏（三井臺北支店長、本誌評議員）　上京中の處、二十日歸臺

## 任命

自七月十六日
至八月十五日

▼七月十四日

中央研究所技手　岩田哲夫

任中央研究所技師

▼七月十六日

陸軍軍醫　南部一馬

臨時警察醫ニ任ス、花蓮港廳勤務ヲ命ス

▼七月十四日

總督府事務官　木島幸一

內務局市街庄課長心得兼務ヲ命ス、成德學院長事務取扱ヲ命ス

▼七月十九日

公立高等女學校教諭　淸水善次郎

東京、大阪、廣島、長野ノ二府二縣下ヘ出張ヲ命ス

▼七月十四日

總督府事務官　佐藤正俊

任復興局事務官

▼七月二十一日

州事務官　本山文平

上京ヲ命ス

總督府技師　梅本英太郎

關東州南滿洲及朝鮮ヘ出張ヲ命ス

港務官兼海事官　藤井精次

關東州、南滿洲、朝鮮及支那上海ヘ出張ヲ命ス

州警視　木原圓次

東京、廣島、福岡ノ一府二縣下ヘ出張ヲ命ス

總督府技師　白石方亮

臺灣電力株式會社監理官附ヲ命ス

▼七月二十三日

高等商業學校長兼參事官　豐田勝藏

任福井縣知事

▼七月二十四日

高等商業學校教授　切田太郎

高等商業學校長事務取扱ヲ命ス

臺南州知事　松井榮堯

（各通）新竹州知事　佐藤　勤

上京ヲ命ス

專賣局事務官　松下芳三郎

東京、大阪、兵庫、長崎ノ二府二縣下ヘ出張ヲ命ス

▼七月二十一日

港務醫官　末次常太郎

基隆港務所庶務課長兼港務課長藤井精次不在中代理ヲ命ス

▼七月二十五日

檢事　松村勝俊

任法院檢察官補臺北地方法院檢察官

▼七月二十六日

總督府技手　林　金太郎

（各通）總督府技手　大橋里平

任總督府技師

總督府技師　林　金太郎

土木局勤務ヲ命ス

總督府技師　大橋里平

土木局土木課勤務ヲ命ス

▼七月二十八日

商業專門學校教授　川田長兵衛

埼玉縣下ヨリ上京ヲ命ス

▼七月二十九日

總督府技師　一色周知

和歌山縣下ヨリ名古屋四日市ノ兩市ヘ出張ヲ命ス

總督府技師　林　金太郎

（各通）總督府技師　大橋里平

依願免本官

▼七月三十一日

高木友枝

臺灣電力株式會社長ヲ命ス

總督府技師　辻　具介

殖産局附屬植物檢查所基隆分所主任ヲ命ス

高等商業學校教授　中島重治

高等商業學校生徒監ヲ免ス

州技師　宮上龜七

東京府外三縣下ヘ出張ノ序ヲ以テ島根縣下ヘ出張ヲ命ス

▼八月二日

總督府技師　一色周知

殖産局農務課兼務ヲ命ス

總督府技師　岡田　實

殖産局營林所羅東出張所長ヲ命ス、歳入徴收分掌官ヲ命ス

總督府技師　佐藤善吉

殖産局營林所嘉義出張所阿里山派出所主任ヲ命ス、歳入徴收分掌官吏ヲ免ス

法院判官　相原祐彌

法院判官　宇野庄吉

（各通）法院檢察官　上内恒三郎

總督府事務官　佐藤　續

總督府事務官　水越幸一

法令取調委員會委員ヲ命ス

法院檢察官　三好一八

（各通）法院判官　堀田眞猿

法院檢察官　石橋省吾

法令取調委員會委員ヲ免ス

總督府警視　飯塚兵太郎

東京、埼玉、愛知、岐阜、兵庫ノ一府四縣下ヘ出張ヲ命ス

▼七年二十六日

州警察醫陸軍軍醫　曾根原初太郎

保健技師ニ任ス

▼八月二日

法院判官　篠崎岩太郎

任判事

法院判官　白井巳之吉

任判事

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

▼八月五日

（各通）　總督府事務官　野口　滿
總督府技師　北川幸三郎

東京、神奈川及埼玉ノ一府二縣下ヘ出張ヲ命ス

總督府事務官　佐藤　續

東京、宮城ノ一府一縣下竝北海道廳下ヘ出張ヲ命ス

州事務官　能澤外茂吉

東京、京都、大阪、石川、福岡ノ三府二縣下ヘ出張ヲ命ス

州事務官　草野義一

上京ヲ命ス

▼八月七日

[illegible]　神田龜次郎

東京、石川、熊本、北海道ノ一府二縣一廳下ヘ出張ヲ命ス

▼八月八日

滋賀縣師範學校教諭兼同訓導同舍監　坂上一郎

任師範學校教諭、補臺中師範學校教諭

公立中學校教諭　近藤　榮

任公立中學校教諭、補臺南第二中學校教諭

公立高等女學校教諭　萩原義廷

任公立高等女學校教諭、補臺北第二高等女學校教諭

（各通）　法院判官　紙澤榮三郎
法院判官　緒方清繼
法院判官　姉齒松平
法院判官　岩澤彰二郎
法院判官　渡邊里樹

解兼職

法院判官　伊東榮信

補高等法院覆審部判官

▼八月十二日

（各通）　警務局長　尾崎勇次郎
參事官　鼓　包美

文官普通懲戒委員ヲ命ス

參事官　下村充郎

文官普通懲戒委員ヲ免ス

總督府技師　岩間義夫

一時歸府ヲ命ス

▼八月十一日

公立高等女學校教諭　本田喜八

兼任公立高等女學校長、補高雄高等女學校教諭、補高雄高等女學校長

州理事官　名和仁一

高雄高等女學校長事務取扱ヲ免ス

▼八月十四日

總督府技師　永田春生

支那廣東ヨリ東京、京都及福岡ノ二府一縣下ヘ出張ヲ命ス

## 寄贈書目

| 書名 | | 發行所 |
|---|---|---|
| 臺灣日々新報 | 每號 | 其社 |
| 臺灣新聞 | 同 | 其社 |
| 臺南新報 | 同 | 其社 |
| 臺灣經世新報 | 同 | 其社 |
| 萬朝報 | 同 | 其社 |
| 九州日々新聞 | 同 | 其社 |
| 國報 | 同 | 其社 |
| 東亞經濟研究 | 同 | 其社 |
| 實業之臺灣 | 同 | 其社 |
| 臺法月報 | 同 | 其社 |
| 糖業 | 同 | 臺灣糖業研究會 |
| 臺灣教育 | 同 | 其社 |
| 臺灣貿易表 | 同 | 臺灣總督府稅務課 |
| 朝鮮 | 同 | 朝鮮總督府 |
| 支那 | 同 | 東亞同文會 |
| 東拓月報 | 同 | 東洋拓殖會社 |

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

| 誌名 | 發行所 |
|---|---|
| 會報 | 同　名古屋市教育會 |
| 臺灣鐵道 | 同　其　社 |
| 臺灣農事報 | 同　臺灣農友會 |
| 税務月報 | 同　税務職員共慰會 |
| 貿易 | 同　日本貿易協會 |
| 臺灣鑛業會報 | 同　其　社 |
| 臺灣警察協會雜誌 | 同　其　社 |
| 南洋協會雜誌 | 同　其　社 |
| 海事新報 | 同　帝國海事協會 |
| 週報(上海貿易) | 同　上海日本商業會議所 |
| 東洋 | 同　東洋協會 |
| 南洋經濟新報 | 同　新嘉坡商品陳列館 |
| 偕行社記事 | 同　陸軍偕行社 |
| 海友 | 同　大連海務協社 |
| 地方行政 | 同　帝國地方行政學會 |
| 內外情報 | 同　外事課調查課 |
| 臺灣パック | 同　臺灣パック社 |
| 統計學雜誌 | 同　統計學會 |
| 遞信協會雜誌 | 同　遞信協會 |
| 滿蒙實業彙報 | 同　大連商業會議所 |
| 會計 | 同　明治大學出版部 |
| 統計集誌 | 同　東京統計協會 |
| 一味 | 同　本願寺臺灣開教々務所 |
| 對岸時報 | 同　福井縣對岸實業協會 |
| 國際經濟 | 同　國際經濟協會 |
| 產業事業 | 同　日本產業協會 |
| 臺灣醫學會雜誌 | 同　醫學專門學校 |
| 專賣通信 | 同　專賣局煙草課 |
| 日印協會々報 | 同　日印協會 |
| 臺政新報 | 同　臺政新報社 |
| 臺灣之茶業 | 同　臺北茶商公會 |
| 讀書會雜誌 | 同　滿鐵讀書會 |
| 醫務彙報 | 同　朝鮮　其　社 |
| 滿州之社會 | 同　滿州社會事業研究會 |
| 農業時報 | 高雄州農會 |
| 臺灣山林會報 | 同　臺灣山林會 |
| 南支南洋經濟 | 同　同研究會 |
| 稅 | 同　國民租稅協會 |
| 臺灣之產業組合 | 同　其　社 |
| 臺灣遞信協會雜誌 | 臺灣遞信協會 |
| 社會政策時報 | 財團法人協調會 |
| 臺灣詩會 | 同　其　社 |
| 朝鮮地方行政 | 同　帝國地方行政學會朝鮮本部 |
| 能率研究 | 同　中外產業調查會 |
| 海外重要記事 | 同　官房調查課 |
| 內外評論 | 同　其　社 |
| 蘭領印度時報 | 同　南洋協會爪哇支部 |
| 臺北州理蕃誌 | 上下　臺北州 |

## 新刊紹介

### ●臺北州理蕃誌　上下二編

臺北州警務部出版(本年八月中)上編は菊版一千一百餘頁、下編は同六百五十餘頁、厖然たる一大調查書である。內容上編は領臺以前の蕃務に就き約百頁の附考を掲げ、以下領臺以來明治三十九年に至り、下編は同四十年より大正九年に至る迄の、孰れも舊宜蘭廳下に於ける理蕃の沿革を記述したものである、其の調查の內容も舊誌を探り現制に致へ、可なりよく洗練された出來榮えのやうに考へる、隨つて此の書の內容は宜蘭一地方のものに過ぎないが、其の地方に取りては重要な典籍であるのみならず、編中收むる所の古今理蕃の施爲に就ては、之を全島的に推攷することも出來るのである、此の浩瀚の書、之が編修に就ては、其の人と經費と、そして年月と、將た又た之を指導したる當局の努苦と、いづれ大なる努力の累積があるに違ひない。(非賣品)

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

# 編輯室から

▼昨今、內地でも臺灣の木瓜を賞味する人の漸く多くなつた折から、口繪の「木瓜」に就て少しく記して見ませう。木瓜は蕃瓜樹科に屬し、異名を蕃木瓜、蕃瓜樹、萬壽果又は鐵脚樹といひ、一般熱帶地に產する落葉樹であるが、臺灣では冬季も多少靑葉を着けて居る。葉は長い柄を有し、大形掌狀に分裂して居る。幹は一莖直上して高さ十餘尺に達する半灌木である。

▼此の木は雌雄別株であるが間々雌雄同株のものもある。雌花は白蠟色五瓣にして五稜形の子房を抱き、葉腋より直に樹幹に附著圍繞して咲き、雄花は軟柔なる細長の花梗を垂下し、それに小形の白花穗形に散點する。果實は其の色靑くして形瓜の如く、倒卵狀にして稜角を有す。府志に「瓜は凡そ五稜」とあるのが夫れである。それが一樹に凡そ十乃至二十顆以上を着け、顆は早生のものより漸次に黃熟する。熟したる果肉は、其の色と組織と、殆ど柿の實に彷彿たるが、熟柿よりも尙ほ脆く、其の味は甜瓜に似て甘美である。そして果肉の內部には小豆大の種子が充滿して居る。

▼此の果實は、多量にパパインを含有し、特に消化に効がある。一般に生食用、特に食後の果物として珍重せらる。其の未熟なるは漬物又は糖菓と爲すべく、又た肉類と煮て食すれば、消化を助け且つ滋養がある。

▼木瓜は臺灣到る處に之を產し、就中、南、中及東部に最も多い。年中隨時に花開き實を結ぶ。南部屛東邊のものは味殊に美なりと謂はる。先年　高貴の御巡臺の折、畏くも同地產の木瓜を聞食され、特に御賞美あらせられしと承る。爾來、臺灣名物として時々此の珍果を獻上するの光榮を荷ひ、內地でも之を賞味する人が次第に多くなつた今後果物の搬出に一工夫を加へたなら、移出も旺盛となり、一般の嗜好物として、普く南國の珍果を味はうことが出來やう。

▼木瓜の名の知られたのは、支那でも可なり古いことのやうだ。爾雅に謂ふ楙とは木瓜のことであるといふし、詩經にも「投我以木瓜、報之以瓊琚」とある。其他諸書にも見え、詩にも詠ぜられてある。が然し、府志などにも「此地所產、與內地木瓜、絕不類」とある如く、臺灣の木瓜は支那內地のとは、違うかも知れぬ。日本內地で木瓜(ボケ)と稱するのは薔薇科に屬するもので偶々其の文字は同一であるが、其の性質は全然違つて居る。

▼本誌編纂委員中、本山文平氏は七月二十一日御用上京。富田松彥氏は七月二十八日內地より歸臺。生駒高常氏は八月九日內地出張より歸任、

▼常務員の中、鹽谷新君は八月十四日汕頭へ出張した。

—九、一、屯山—

本年五月米國木材輸出入貿易情況
Lumber Exports and Imports during May. (Com. R. No. 28, July 14, '24. P. 104.)

米國造船界近況
Current American Shipbuildings. (Com. R. No. 28, July 14, '24. P. 113.)

紐育桑港間飛行郵便開始
New York to San Francisco Air Mail Service. (Com. R. No. 28, July 14, '24. P. 115.)

## 南 亞 米 利 加

一九二二/二三年コロンビヤ產珈琲狀況
Colombian Coffee in 1922 and 1923. (Com. R. No. 27, July 7, '24. P. 20.)

コロンビア商況
Business Conditions in Colombia. (Com. R. No. 27, July 7, '24. P. 51.)

ブラジルの財政問題(二)
Brazil's Economid Problem.-II. (E. June 14, '24. P. 1193.)

ブラジル輸入貿易好況
Brazilian Import Trade Expanded. (Com. R. No. 24, June 16, '24. P. 727.)

亞爾然丁に於ける棉花栽培良好
Progress of Argentine Cotton Growing. (Com. R. No. 24, June 22, '24. P. 772.)

ヴエネヅエラ油田產額增加
Increased Activity in Venezuelan Oil Fields. (Com. R. No. 26, June 30, '24. P. 845.)

智利の製靴及貿易
The Boot and Shoe Industry and Trade of Chile. (Com. R. No. 24, June 16, '24. P. 704.)

智利の製靴業
Chilean Shoes and Their Manufacture. (Com. R. No. 24, June 23, '24. P. 788.)

…………(o)…… ….

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

日本移民排斥に對する難事
The Trouble with Japanese Exclusion. (N. Y. T. Apr. 8, '24.)

上院に於ける日本移民入國禁止案可決
Ban on Japanese adopted by Senate without Roll-call. (N. Y. T. Apr. 16, '24.)

米大統領は日本移民排斥を憂慮すれども否認權行使は疑はし
Coolidge concerned over Japanese Ban, but Veto is in doubt. (N. Y. T. Apr. 18, '24.)

米大統領日本人に滿足を與ふるの道を探求す
Coolidge seeks Way to satisfy Japanese. (N. Y. T. Apr. 26, '24.)

本年四月米國木材輸出入情況
Lumber Exports and Imports during April. (Com. R. No. 24, June 16, '24, P. 715.)

米國對智利機械類輸出激增
Machine Exports to Chile show Large Increase. (Com. R. No. 25, June 23, '24. P. 760.)

米國の支那卵及同製品輸入狀況
Chinese Egg and Products in the United States. (Com. R. No. 24, June 23, '24. P. 763.)

一九二三年加奈陀自動車製造の新記錄
Canadian Automobile Production set New Record in 1923. (Com. R. No. 24, June 23, '24. P. 767.)

米國自動車輸出依然頁好
Increase of Automotive Exports continues Steady. (Com. R. No. 24, June 23, '24. P. 767.)

布哇諸島商況好望
Hawaiian Islands Prosperous. (Com. R. No. 24, June 23, '24. P. 804.)

合衆國各種靴輸出貿易增進
U. S. Export Trade in Boots and Shoes Increasing. (Com. R. No. 26, June 30, '24. P. 834.)

本年五月米國護謨製品輸出增加
Increase in May Exports of Rubber Products. (Com. R. No. 26, June 30, '24. P. 836.)

米國瀝青炭輸出激增
Large Increase in Bituminous Coal Exports. (Com. R. No. 26, June 30, '24. P. 843.)

米國重油現況
The American Crude Oil Situation. (E. July 5, '24. P. 12.)

合衆國特殊品輸出詳況
Survey of U. S. Specialty Exports. (Com. R. No. 27, July 7, '24. P. 17.)

合衆國鐵•鋼貿易活況
U. S. Iron and Steel Trade More Active. (Com. R. No. 27, July 7, '24. P. 18.)

本年五月合衆國化學品輸出概況
U. S. Exports of Chemical in May. (Com. R. No. 27, July 7, '24. P. 26.)

加奈陀石油製品貿易漸增
Canadian Petroleum Trade Increasing. (Com. R. No. 27, July 7, '24. P. 35.)

加奈陀諸州國富額
National Wealth of Canada and Provinces. (Com. R. No. 27, July 7, '24. P. 56.)

民主黨大統領候補デヴィス氏
Mr. Davis as Democratic Candidate. (E. July 12, '24. P. 49.)

本年五月米國自動車及貨物自動車輸出依然增進
May Exports of Cars and Trucks maintain Increase. (Com. R. No. 28, July 14, '24. P. 87.)

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

## スカンディナヴィア諸邦

スカンディナヴィア諸邦乾果貿易
Scandinavian Trade in Dried Fruits. (Com. R. No. 24, June 23, '24. P. 764.)

諾威の産業界大勢
Outlook for Norwegian Industries Better. (Com. R. No. 26, June 30, '24. P. 830.)

瑞典の植物油工業
Vegetable Oil Industry in Sweden. (Com. R. No. 26, June 30, '24, P. 841.)

## 瑞西及其他

瑞西の皮革及鞣皮取引確増
Decided Increase in Swiss Hide and Leather Trade. (Com. R. No. 26, June 30, '24. P. 837.)

瑞西對外貿易順調
Favourable Developments of Swiss Trade. (Com. R. No. 26, June 30, '24. P. 871.)

瑞西最近諸情
Present Conditions in Switzerland. (Com. R. No. 28, July 14, '24. 128.)

和蘭の護謨業情勢
Status of Dutch Rubber Industry. (Com. R. No. 24, June 16, '24. P. 708.)

和蘭に於ける米國粉類輸入概況
American Flour in the Netherlands. (Com. R. No. 28, July 14, '24. P. 83.)

一九二三年波蘭貿易情況
Polish Foreign Trade in 1923. (Com. R. No. 24, June 16, '24. P. 734.)

一九二三年リトアニア對外貿易
Lithuanian Foreign Trade in 1923. (Com. R. No. 24, June 16, '24. P. 735.)

芬蘭經濟狀態依然好況
Finland's Economic Condition continues stable. (Com. R. No. 25, June 23, '24. P. 756.)

東方歐羅巴及バルカン地方に於けるポンプ市況
Markets for Pumps in Eastern Europe and the Balkans. (Com. R. No. 24, June 23, '24. p. 791.)

新興バルト諸邦(一)エストニア
The New Baltic States. 1. Esthonia. (E. July 12, '24. P. 45.)

一九二三年度チェッコ・スロヴァキアの製紙取引
Paper Trade of Czechoslovakia in 1923. (Com. R. No. 28, July 14, '24. P. 101.)

西班牙外國貿易漸增
Slight Increase in Spanish Trade, (Com. R. No. 24, June 23, '24. P. 807.)

世界文明に對する西班牙の貢獻
Spain's Contribution to Civilization. (M. T. July 24, '24. P. 9.)

露西亞の將來
What Russia is After. (S. F. P. June 28, '24. P. 5.)

# ■阿 弗 利 加■

## 一　　般

南阿に於ける工業調停法規の成立
New Industrial Conciliation Law in South Africa. (Com. R. No. 24, June 23, '24. P. 796.)

南阿聯邦に於ける產業化
Industrization of South Africa. (Com. R. No. 27, July 7, '24. P. 58.)

阿弗利加のポンプ市況
Market for Pumps in Africa. (Com. R. No. 28, July 14, '24. P. 111.)

# ■南 米 大 陸■

## 加奈陀及合衆國

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

英米兩國に於ける鐵•鋼輸出狀況
American and British Iron and Steel Distribution. (Com. R. No. 24, June 16, '24. P. 712.)

本年五月英國對外貿易
British Foreign Trade in May. (Com. R. No. 25, June 23, '24. P. 753.)

英國の材木市況
United Kingdom Lumber Market. Com. R. No. 24, June 23. '24. P. 773.)

本年上半期の英國金融狀態
The Monetary Half Year. (E. June 28, '24. P. 1290.)

一九二三年度護謨生產諸會社概況
Rubber Producing Companies in 1923. (E. June 28, '24. P. 1292.)

英國海運並に造船界大觀
Outlook for British Shipping and Shipbuilding. (Com. R. No. 26, June 30, '24. P. 861.)

英國飛行機製作の進步
Our Progress in Aeroplane Manufacture. (E. July 12, '24. P. 46.)

六月の英國對外貿易
Overseas Trade in June. (E. July 12, '24. P. 50.)

英露協商
The Anglo-Russian Negotiation. (E. July 12, '24. P. 50.)

本年上半期の英國產炭額
Half Year's Coal Output. (E. July 12, '24. P. 51.)

一九二三年度英國鐵鑛產額
Home Output of Iron Ore and Ironstone in 1923. (E. July 13, '24. P. 52.)

英國に於ける硬質鞣皮業の發達
Growth of British Heavy-Leather Industry. (Com. R. No. 28, '24. P. 99.)

## 伊太利及白耳義

一九二三年伊太利のパルプ及製紙工業
Italian Pulp and Paper Industry during 1923. (Com. R. No. 26, June 30, '24. P. 852.)

伊太利の危機
The Crisis in Italy. (E. July 15, '24. P. 11.)

伊太利の護謨製品貿易近勢
Recent Trend in Italy's Trade in Rubber Articles. (Com. R. No. 28, July 14, '24. P. 102.)

白耳義の染料市況
Belgian Dyestuffs Market. (Com. R. No. 26, June 30, '24. P. 846.)

白耳義の製紙業
The Belgian Paper Industry. (Com. R. No. 26, June 30, ,24, P. 851.)

白耳義製靴業と取引
The Belgian Shoe Industry and Trade. (Com. R. No. 27, July 7, '24. P. 43.)

## 獨逸

本年第一•四半期獨逸に於ける石油工業
German Petroleum Industry for First Quarter. (Com. R. No. 24, June 23, '24. P. 779.)

獨逸諸生產費決定に對する勞銀問題
The Wage Item in German Production Costs. (Com. R. No. 28, July 14, '24. P. 76.)

獨逸の產炭額と消費額
Coal Production and Consumption in Germany. (E. June 14, '24. P. 1196.)

東洋渡航を企てんとする獨逸の船上共進會
German Floating Fair coming to East. (M. T. July 25, '24. P. 3.)

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

一九二五年度比島豫算案の提出
1925 Budget submitted to Legislature. (M. T. July 27, '24. P. 1.)

ウッド總督勞働輸入に反對す
Governor Wood against Labor Importation. (M. T. July 29, '24. P. 1.)

取引市場を失ひつゝある比島刺繍品
P. I. Embroideries losing Markets. (P. H. July 31, '24. P. 1.)

比島政府は刺繍業の救濟に當らん
P. I. Government will come to Aid of Embroidery. (M. T. July 31, '24. P. 1.)

比島商工局の比島旅行案內發行
Handbook for Tourists. (P. H. Aug. 1, '24. P. 3.)

衰滅に瀕せる比島刺繍業
Embroidery Industry in the Islands faces Ruin. (P. H. Aug. 1, '24. P. 2.)

比島憲兵隊一萬に增員
To increase P. C. Force 10,000 Men. (P. H. Aug. 2, '24. P. 1.)

ウッド總督煙草委員會の重要報告を協贊す
Wood approves Important Report on Tobacco. (P. H. Aug. 3, '24. P. 1.)

有力なる米國砂糖輸入稅引下說
Cut in Sugar Duty hinted. (M. T. Aug. 3, '24. P. 1.)

桑港紐育間飛行郵便開始＝馬尼拉は益々紐育に近接す
Manila moves several days nearer to N. Y. (M. T. Aug. 3, '24. P. 1.)

比島獨立承認に對する米國議會の權限
The Right of Congress to grant the Philippine Soverign Independence. (M. T. Aug. 3, '24. P. 1.)

ニグロス其他に於ける秘密結社に關する調査報告
Prober of Secret Societies submits Complete Report. (P. H. Aug. 5, '24. P. 1.)

市俄古赤化團比島小作人の蹶起を促す
Reds urge between Landlords, Tenants in P. I. (M. T. Aug. 7, '24. P. 1.)

米國刺繍品市場の恐慌來報ぜらる
Situation alarming is report. (P. H. Aug. 8, '24. P. 1.)

印度支那河內共進會に比島の出品
Philippines to take Part in Hanoi Fair. (P. H. Aug. 8, '24. P. 1.)

市俄古赤化團問題に對するウッド總督の意見
Rich are Target of Reds, says Governor Wood. (M. T. Aug. 8, '24. P. 1.)

布哇への比島移民禁止策
Steps taken to Prohibit exodus to Hawaii. (P. H. Aug. 9, '24. P. 1.)

本年上半期の比島砂糖輸出貿易概況
P. I. Sugar Exports is 51,395, tons. (P. H. Aug. 9, '24. P. 2.)

比島大學に於ける日本語科開始
To teach Japanese in the U. P. (P. H. Aug. 9, '24. P. 5.)

### 蘭領東印度及濠洲

北部スマトラ燈用石油貿易概況
KeroseneTrade of Northern Smatra. (Com. R. No. 24, June 23, '24. P. 780.)

蘭領東印度商況
Business in Netherlands East Indies. (Com. R. No. 26, June 30, '24. P. 827.)

濠洲及新西蘭商業諸情
Conditions in Australia and New Zealand. (Com. R. No. 26, June 30, '24. P. 826.)

## ■歐　羅　巴■

### 英　吉　利

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

今議會に際しての總督の教書; 經濟的立法を力說す
G.vernor Wood lays stress on Economic Legislatson. (P. H. July 17, '24. P. 3.)

下院議長ローハス氏の報告演說
Roxas submits Full Reports of his U. S. Work. (P. H. July 20, '24. P. 1.)

ローハス氏遣米委員團の活動持續を聲明す
Speaker Roxas says Campaign in America should be continued. (P. H. July 20, '24. P. 8.)

歸國せるローハス氏(社說)
The Education of Mr. Roxas. (M. T. July 20, '24. P. 1.)

歸國後最初のローハス氏演說要旨
"Don't rock Boat" is Roxas' Advice in First Speach. (M. T. July 20, '24. P. 1.)

ヌエヴア・ヴイスカヤ及カガヤンの饑饉慘狀報告
Deaths of starvation are Reported in Nueva Vizcaya and Cagayan as Crops fail. (M. T. July 20, '24. P. 1.)

馬尼拉に於ける生活費の低下
It's cheaper now, didn't you know? (M. T. July 20, '24. P. 2.)

本年六月の比島入超貿易
Trade Balance against Islands. (M. T. July 20, '24. P. 3.)

比島全面積の一割四分は土地調査成る
14 per cent of P. I. Area is surveyed. (P. H. July 22, '24. P. 1.)

比島獨立基金の撤廢
Permanent Fund to be set aside. (P. H. July 22, '24. P. 1.)

ローハス氏比島獨立に對する障礙を四つに分類す
Roxas classifies Enemies of Philippine Independence into Four Different Groups. (P. H. July 22, P. 2.)

本年上半期の比島出超貿易
Exports amount to P. 141,824,184 while Ipmrats, P. 98,706,228. (P. H. July 22, '24. P. 3.)

比島駐在米國軍指令長官の交迭
The Incoming and Outgoing Commamnding Generals of the U. S. Army in the P. I. (P. H. July 24, '24. P. 1.)

比島產金業の好調
Gold Industry is Improving. (P. H. July 24, P. 2.)

倍加せし六月の比島食料品輸入貿易
Food Imports doubled. (P. H. July 24, '24. P. 3.)

パアヤネス方面に於ける日本人侵略事件
Japanese make Two Raids. (M. T. July 24, '24. P. 1.)

ローハス下院議長の提案 (獨立委員團の活動持續の件)異議なし
Proposition of Chief of House is O. K. (P. H. July 25, '24. P. 1.)

本年上半期の比島對米金地金輸出激增
Exports of Gold Bullion Bigger. (M. T. July 25, '24. P. 2.)

滯米中のケソン・オスメニヤ兩氏の渡歐
Quezon and Osmena sail to Europe. (P. H. July 26, '24. P. 3.)

豫算提出に關する總督の教書
Special Message. (P. H. July 27, '24. P. 1.)

先年の舊慣を打破し總督本年は豫算の編成に閣員の意見を徵す
Cabinets' Advice on Budget sought by G. G. (P. H. July 27, '24. P. 1.)

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

比島問題に對する米國議會の態度は不確實なり
Congress attitude on P. I. uncertain. (M. T. July 3, '24. P. 1.)

減退しつゝある比島牛疫死亡率
Anthrax death rate decreasing. (M. T. July 3, '24. P. 2.)

ウイリアム・マッキンレー要塞土兵のストライキ
Some McKinley Soldiers refuse to perform Duty. (M. T. July 7, '24. P. 1.)

コプラ輸出取締規則出づ
Hernandez issued Copra Regulations. (M. T. July 7, '24. P. 3.)

比島に於ける石油需要增加
Petroleum Demand of the Philippines. (Com. R. No. 27, July 7, '24. P. 35.)

比島最新產物フーセル油
Fusel Oil Newest Island Product. (M. T. July 11, '24. P. 2.)

比島大學に於ける佛・獨語の代用に支那語採用方提案
Chinese Language may take Place of French or German in Versity. (P. H. July 12, '24. P. 1.)

比島政府各部局土木費
P. 13,000,000 is expected Total Sum. (P. H. July 12, '24. P. 1.)

比島に於ける本年上半期の日本移民情勢
Figures on File show Departures. (P. H. July 13, '24. P. 1.)

比島土地調查成る
Philippines is devided in Districts. (P. H. July 13, '24. P. 1.)

フェーヤフイールド案全文
Full Text of Original Fairfield Bill on P. I. Independence. (P. H. July 13, '24. P. 11.)

土兵ストライキに對する軍法會議
Courtmartial for Strikers. (M. T. July 13, '24. P. 1.)

スカウト・ユニオンの陳情書
Text Scout Union's Grievance given out. (M. T. July 13, '24. P. 8.)

ウッド總督土兵ストライキに對して嚴罰を望む
Governor favors strict Measures. (M. T. July 14, '24. P. 5.)

逐年增加を示す比島公立學校數
P. I. Public Schools Increas every Year. (P. H. July 15, '24. P. 1.)

例年の馬尼拉市飲料水不足解決す
Yearly City Water Shortage is solved. (P. H. July 15, '24. P. 1.)

比島に於ける中等學校在籍者現在數
43,757 students now enrolled in High School. (P. H. July 15, '24. P. 3.)

會計檢查官ベン・ライト氏獨立基金は違法也と
Million Peso Independence Fund is illegal says Ben Wright in His Final Ruling. (P. H. July 16, '24. P. 3.)

馬尼拉の豪雨と出水
Manila flooded as a Result of heavy Rainfall. (M. T. July 16, '24. P. 1.)

本議會に際してのウッド總督の教書
Governor's Message. (M. T. July 16, '24. P. 1.)

米國に於ける比島椰子油輸入禁止運動續行
Campaign against P. I. Oil still on. (M. T. July 16, '24. P. 3.)

比島司法省は獨立基金は正當なりと裁斷す
Justice Dept. ruled Independence Fund legal. (P. H. July 17, '24. P. 1.)

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

一九二三年度香港輸出入貿易
The Trade of Hongkong in 1923. (Com. R. No. 27, July 7, '24. P. 53.)

上海對米輸出貿易減退
Decline in Shanghai Exports to United States. (Com. R. No. 27, July 7, '24. P. 55.)

## 印度支那及馬來半島

印度支那輸出貿易好況
Indo-China Export Conditions Good. (Com. R. No. 26, June 30, '24. P. 868.)

護謨生産制限は失策に非ず
Rubber Restriction Not A Failure. (S. F. P. June 21, '24. P. 3.)

海峽植民會社の發達史
Straits Trading Co. A Story of Progress. (S. F. P. July 24, '24. P. 4.)

## 英　領　印　度

印度の將來は東すべきか西すべきや
The New India Eastwards or Westwards? (S. F. P. June 18, '24. P. 6.)

英印鐵・鋼輸入貿易
British Indian Imports of Iron and Steel. (Com. R. No. 24, June 23, '24. P. 778.)

緬甸石油輸出貿易
Petroleum Export Trade of Burma. (Com. R. No. 24, June 23, '24. P. 781.)

暹羅に於ける商業諸情
Commercial Situation in Siam. (S. F. P. June 23, '24. P. 7.)

英領印度政情
India's Political Status. (S. F. P. June 26, '24. P. 3.)

商標論爭に關する印度裁判所判決
Indian Court Decides Trade-Mark Controversy. (Com. R. No. 27, July 7, '24. P. 46.)

印度政府の印度化
The Indianization of the Government of India. (M. T. July 13, '24. P. 13.)

本年五月英印對外貿易減退
Indian's May Trade Shows Little Change. (Com. R. No. 28, July 14, '24. P. 73.)

英領印度白檀油業
Sandalwood Oil Industry of India, (Com. R. No. 28, July 14, '24. P. 79.)

# ■南　洋　諸　島■

## 比　　律　　賓

比島民を動搖せしむる新秘密結社
New Secret Society stirs up Filipinos. (N. Y. T. Apr. 2, 1924.)

ウッド總督比島獨立計畫を素破拔く
General Wood offers Independence Plan. (N. Y. T. Apr. 16, 1924.)

比島民に　權を與へんとするフェーアフィールド案
Self-rule Offered Filipinos in Bill. (N. Y. T. Apr. 24, 1924.)

飛蝗遂に馬尼拉を侵す
Locusts invade Manila today. (M. T. June 27, '24. P. 1.)

比島公法及合衆國に對する其の憲法上の關係
Philippine Public law and its constitutional Relation to the U. S. (M. T. June 29, '24. P. 1.)

本年上半期に於ける比島對米砂糖輸出貿易の減退
Sugar shipments to U. S. fall off. (M. T. June 26, '24. P. 3.)

比島に於ける新政黨組織
New Party is forming in P. I. (M. T. June 30, '24. P. 1.)

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

# 南支那及南洋其他
# 海外重要記事

臺灣總督官房調査課

■新聞雜誌略號一覽表■

| | |
|---|---|
| Com. R. | Commerce Reports (U. S.) |
| E. | Economist. |
| M. T. | Manila Times, daily with Sunday. |
| N. Y. T. | New York Times, daily. |
| P. H. | Philippine Herald, daily with Sunday. |
| S. F. P. | Singapore Free Press, daily. |

## ■世界■

### 一般

一九二三/二四年度世界產糖豫想
World Production of Sugar at Record. 1923/24 (N. Y. T. Apr. 21, 1924.)

石油相場の建方(一)
The Making of Oil Prices. I. (E. June 14, '24. P. 1911.)

仲裁裁判所の統一
Standardiging Arbitration. (Com. R. No. 26, June 30, '24. P. 831.)

世界不定期傭船貿易概況
Tramp Ship Trades. (Com. R. No. 27, July 7, 1924. P. 12.)

醫學上依然神秘的なる癌
Cancer still a Mystery to Medical Science. (P. H. July 25, '24. P. 2.)

## ■亞細亞■

### 一般

東洋に於ける日曜學校事業の進展
Sunday Schools' Work goes forward. (M. T. July 13, '24. P. 3.)

極東の形勢
The Outlook in the Far East. (M. T. July 27, '24. P. 12.)

### 日本

移民排斥に對する日本人の感情激昂
Japanese Feelings on Exclusion rises (N. Y. T. Apr. 18, '24. P. 1.)

一九二三年度朝鮮對外貿易好況
Foreign Trade of Chosen in 1923 More Favorable. (Com. R. No. 24, June 16, '24. P. 732.)

本年五月日本財界好轉
Improved Conditions in Japan During May. (Com. R. June 30, '24. P. 823.)

日本航空力倍加計畫
Japan to double its air Force. (M. T. July 8, '24. P. 2.)

日本の財政狀態
Japan's Financial Position. (E. July 12, '24. P. 50.)

比島貿易に災する圓の變動
Fluctuating Yen harts P. I. Trade. (M. T. July 15, '24. P. 3.)

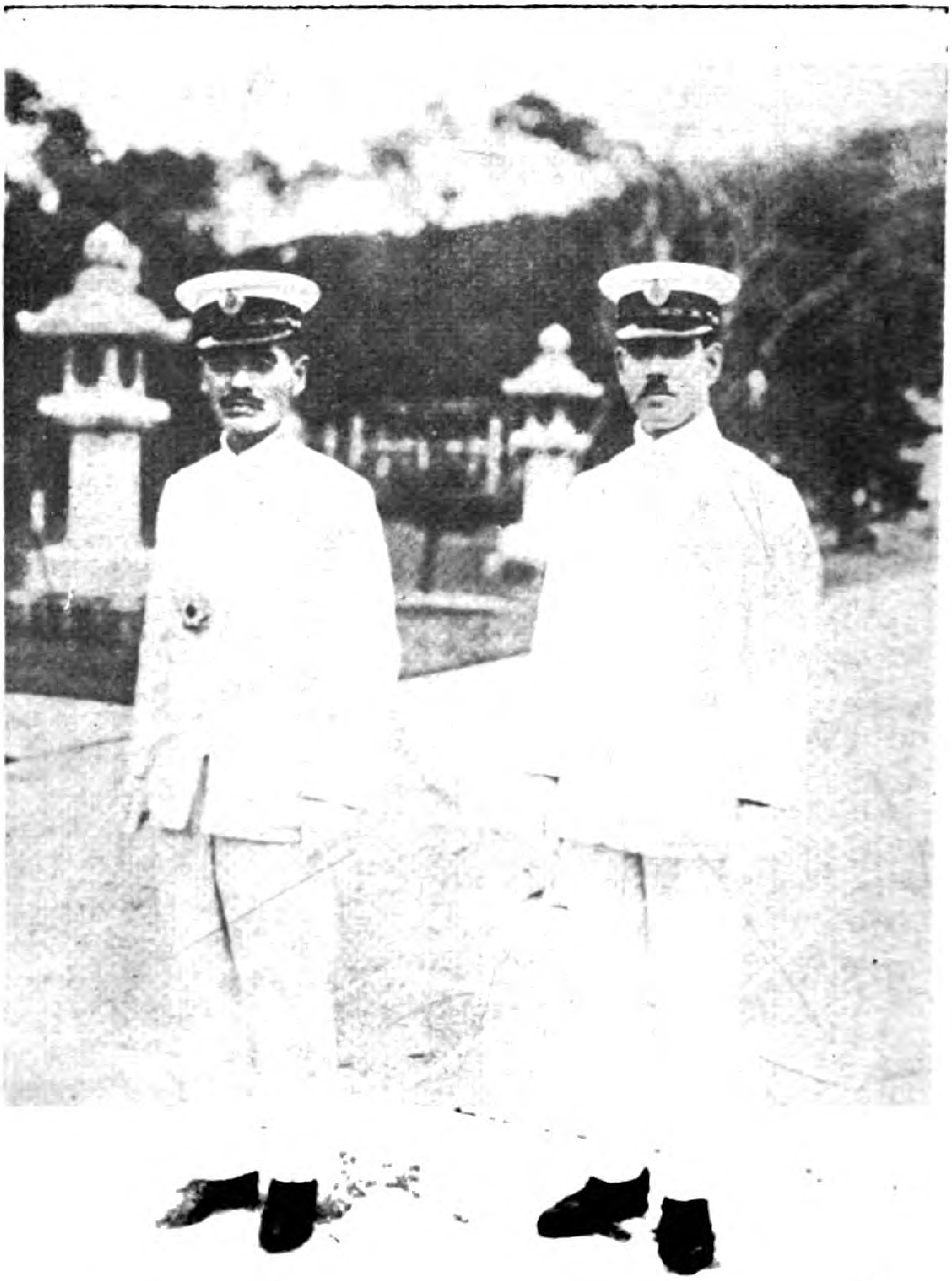
日本對外貿易に於ける米國の重要價
Japan must Trade with U. S. or die. (P. H. Aug. 3, '24. P. 14.)

### 支那及香港

香港古新聞紙貿易の復舊
Revival of Old Newspaper Trade of Hongkong. (Com. R. No. 24, June 16, '24. P. 619.)

香港の商況
The Position in Hongkong. (E. July 5, '24. P. 7.)

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN



臺灣神社に正式參拜を爲せる

伊澤總督（左）　後藤總務長官（右）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN